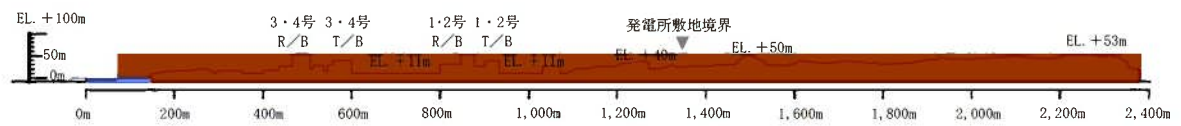
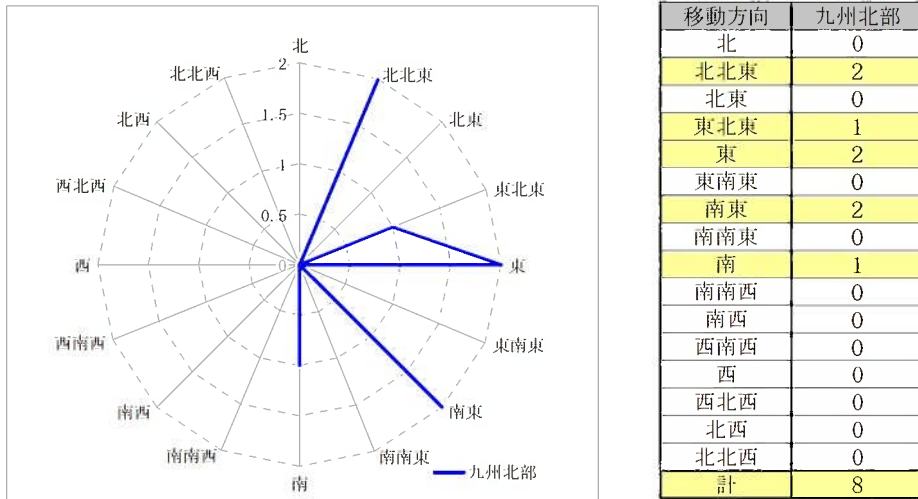


発電所周辺平面図



発電所周辺断面図

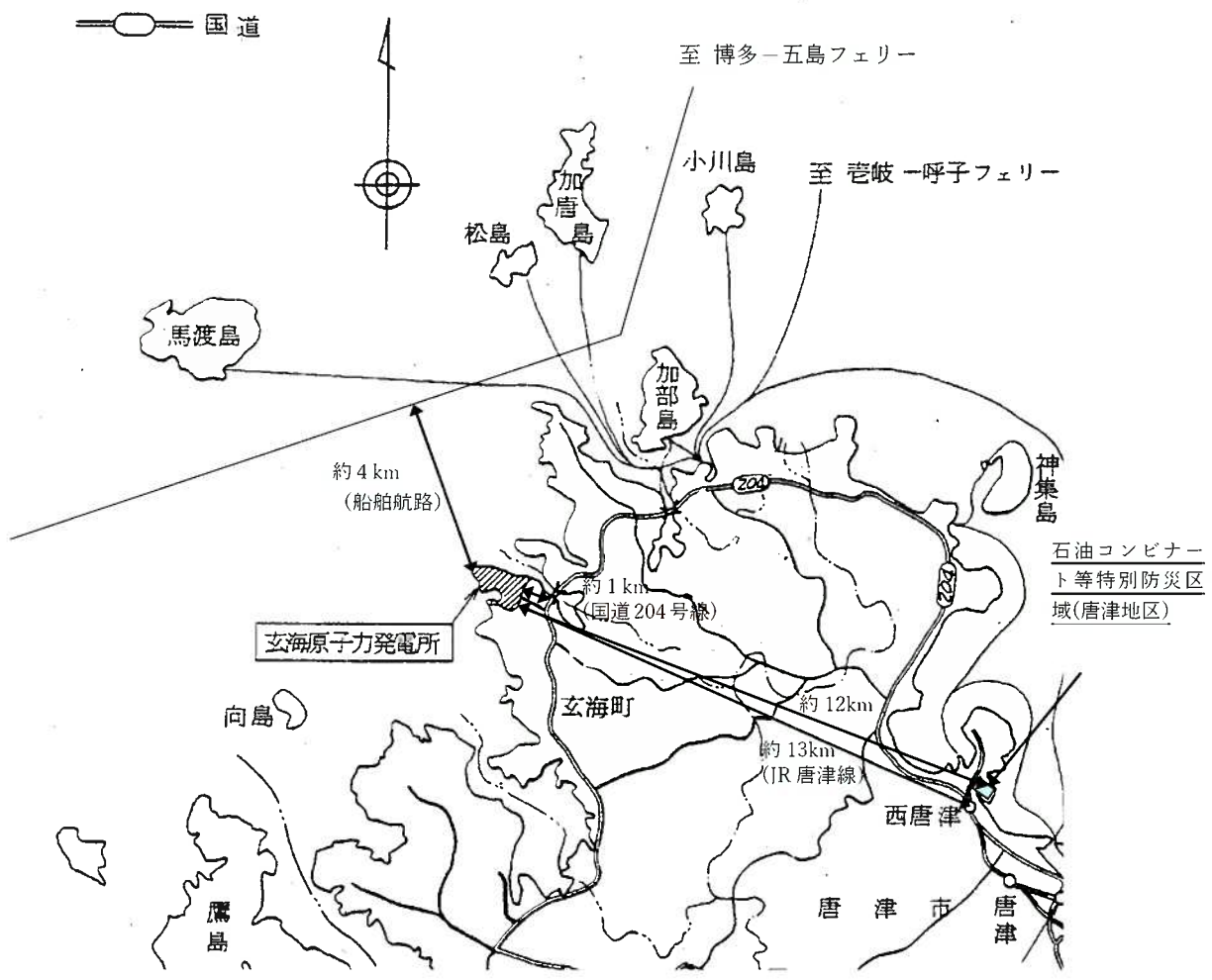
第1.2-33図 玄海原子力発電所敷地周辺の地形



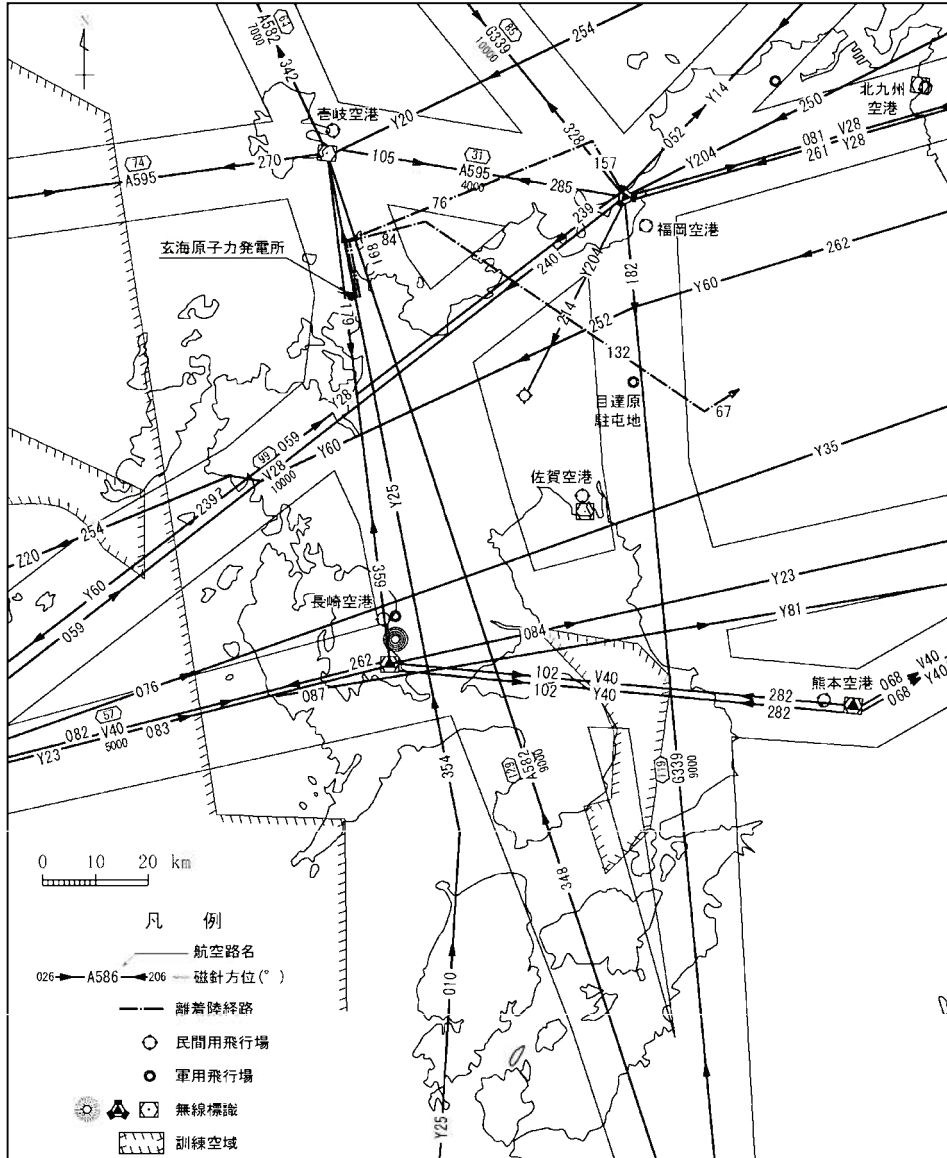
第1.2-34図 九州北部で過去に発生した竜巻の移動方向



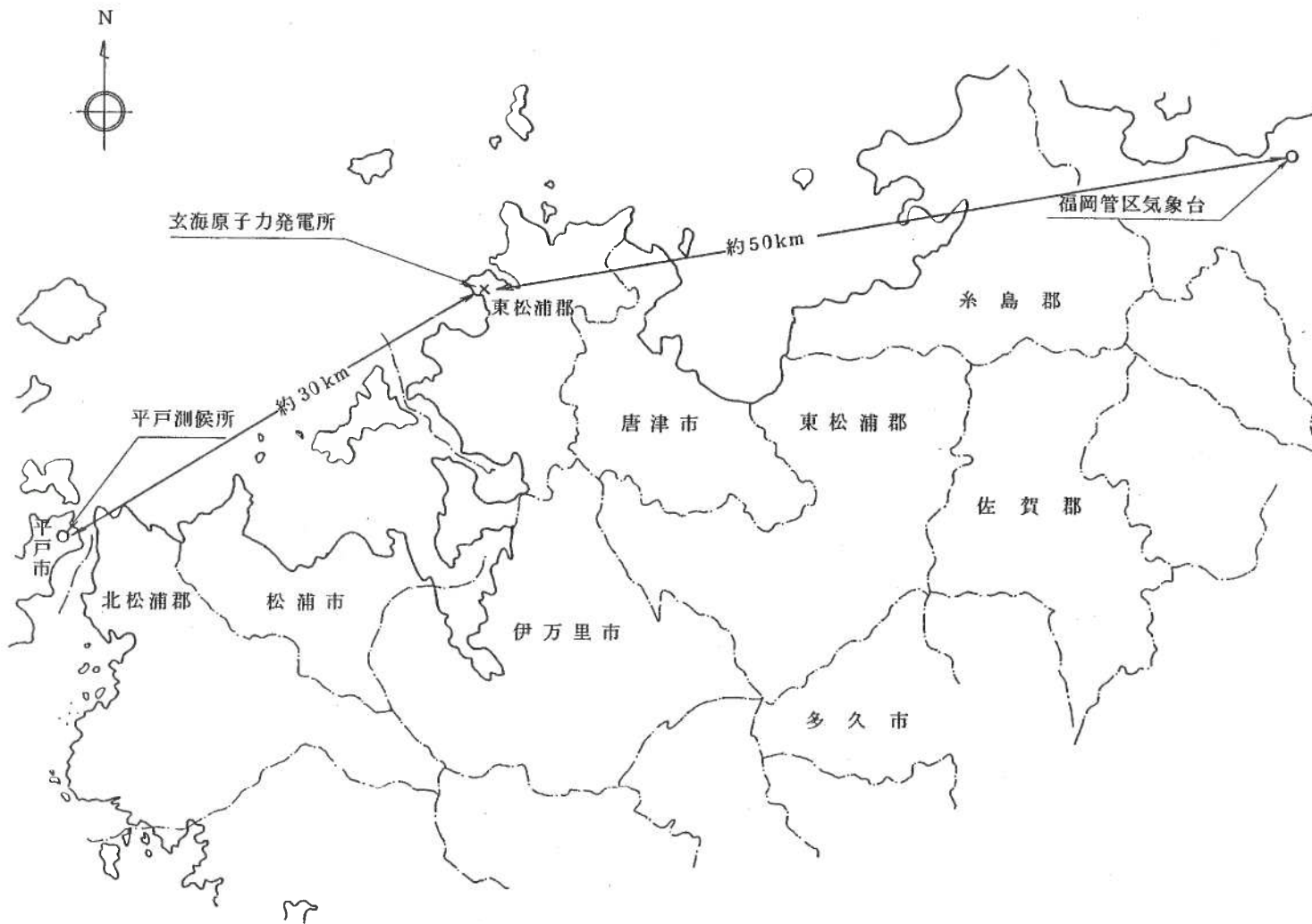
第1.2-35図 玄海原子力発電所の位置と竜巻の移動方向



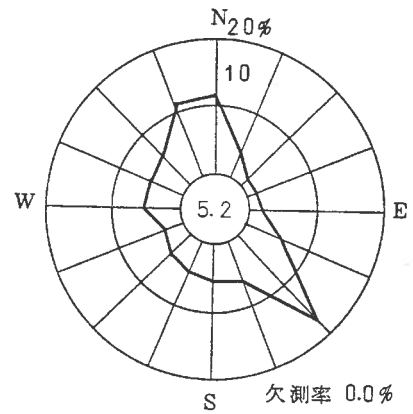
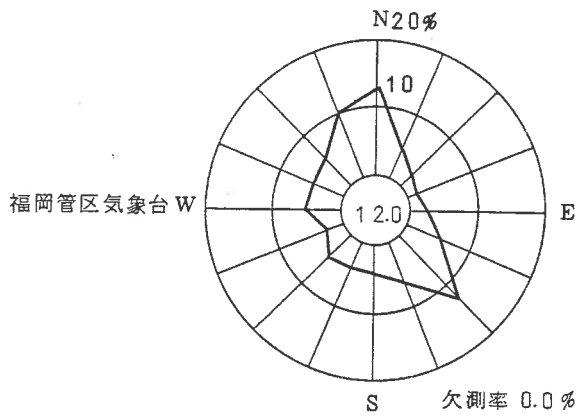
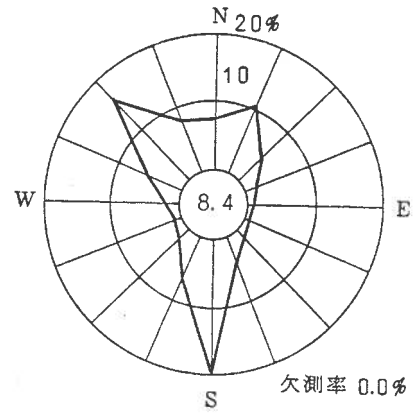
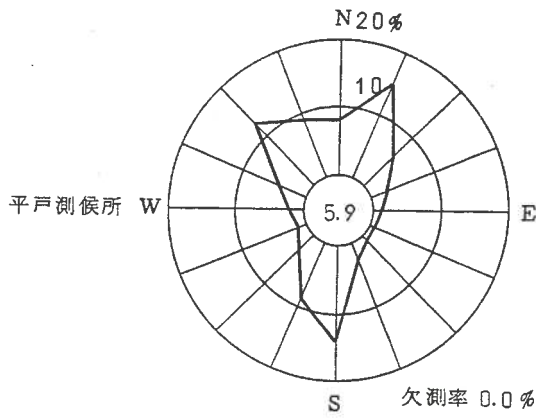
第1.2-36図 鉄道、主要道路及び海上航路



第1.2-37図 発電所上空一帯の航空路



第1.2-38図 気象官署の位置図

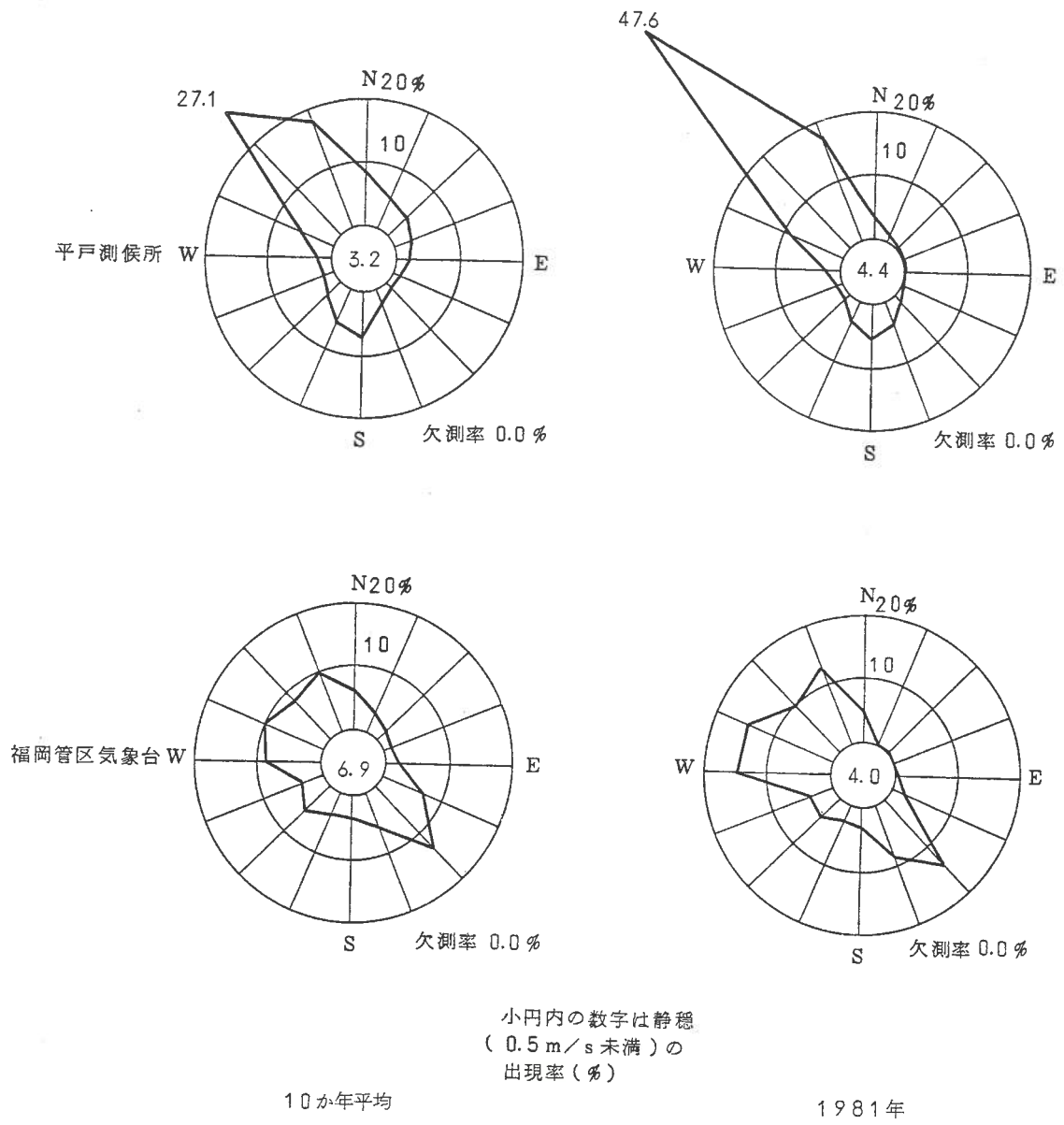


小田内の数字は静穏
(0.5 m/s未満)の
出現率(%)

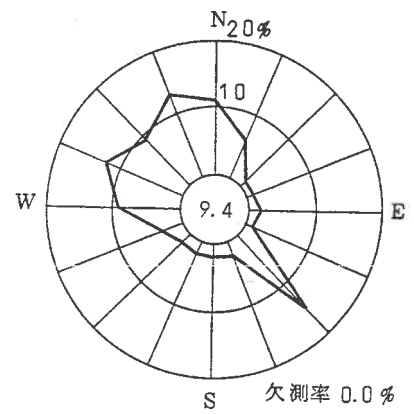
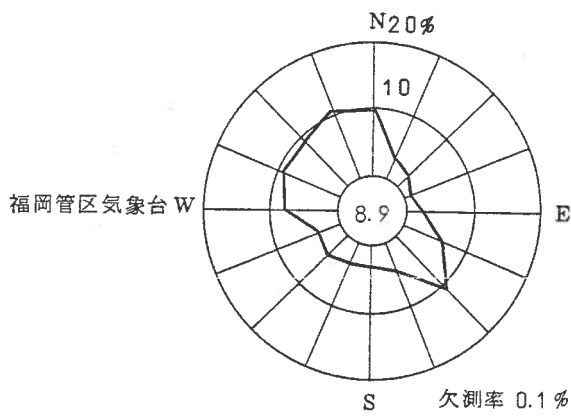
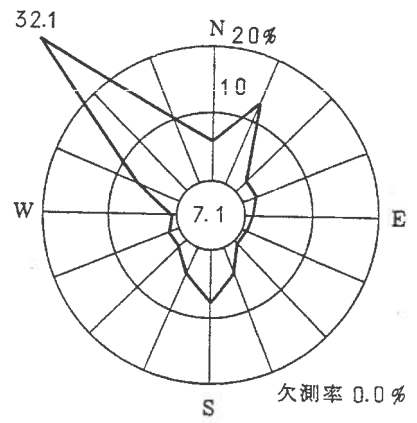
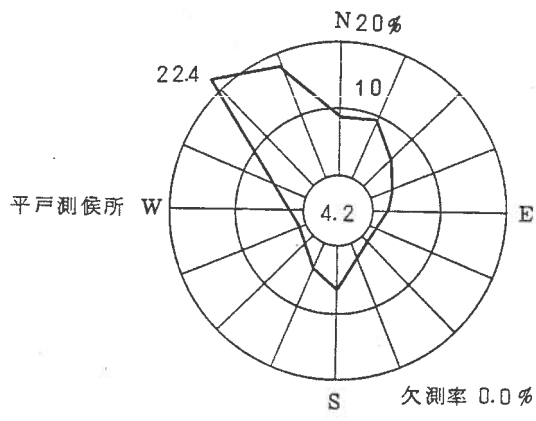
統計期間 10年
(1971年1月~1980年12月)

統計期間 1年
(1981年1月~1981年12月)

第1.2-39図 気象官署の風配図(全年)



第1.2-40図(1) 気象官署の風配図(1月)

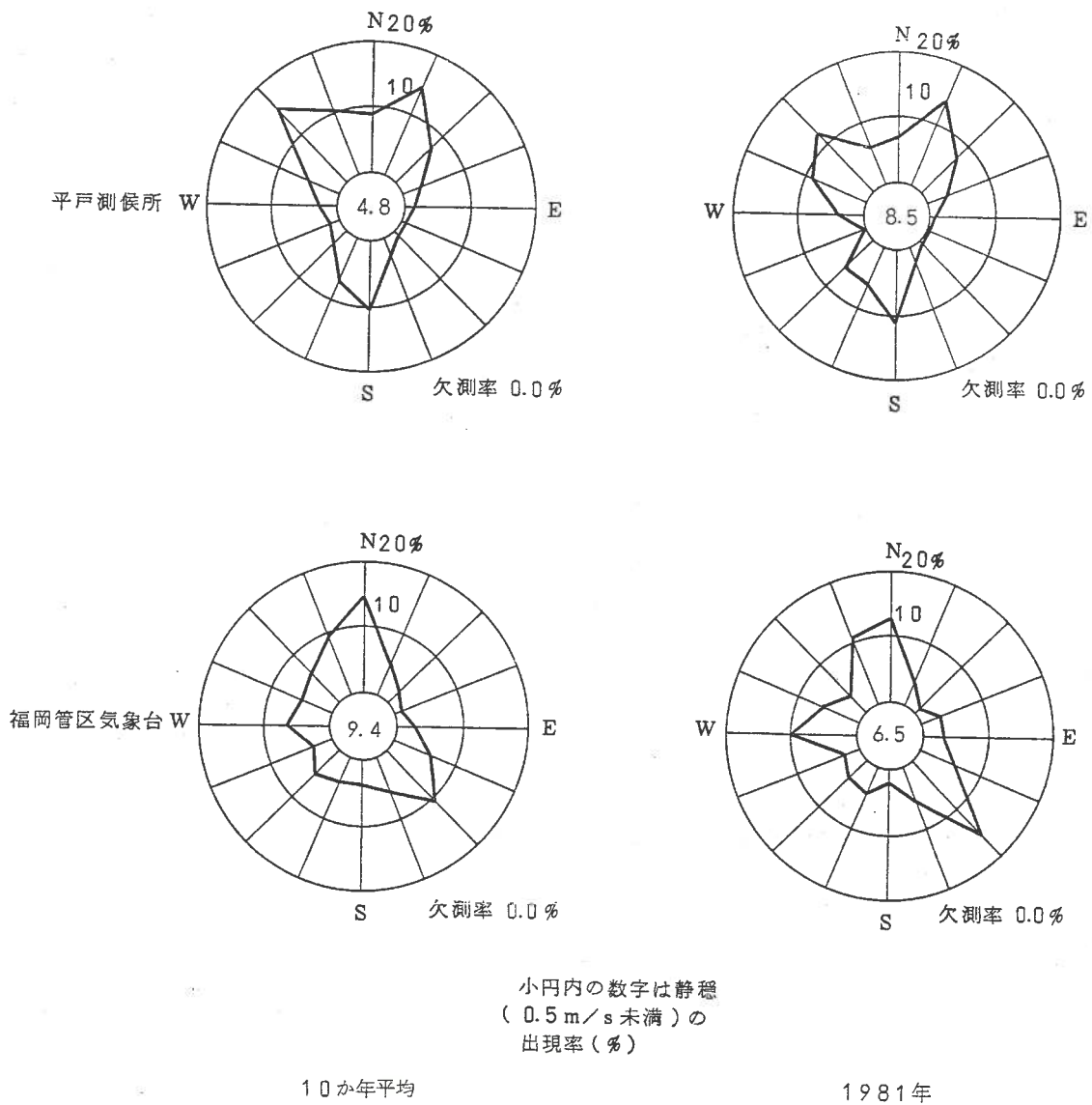


小円内の数字は静穏
(0.5 m/s未満)の
出現率(%)

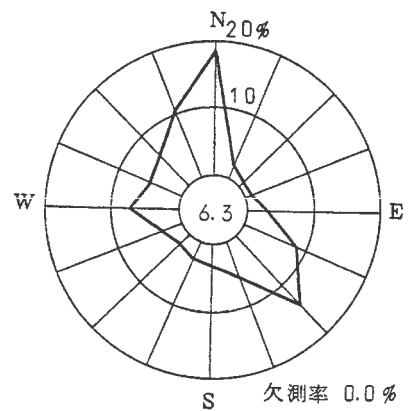
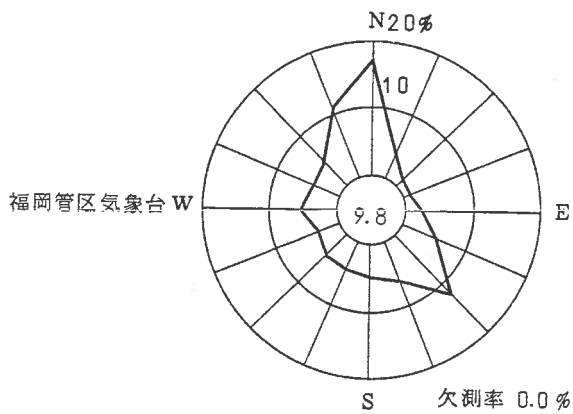
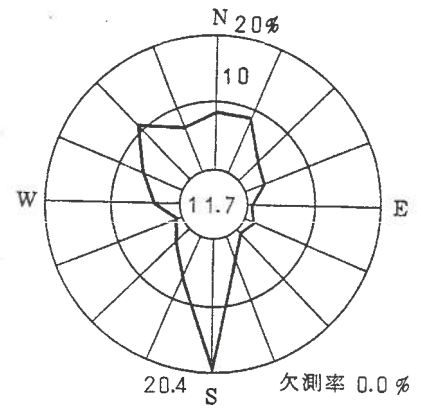
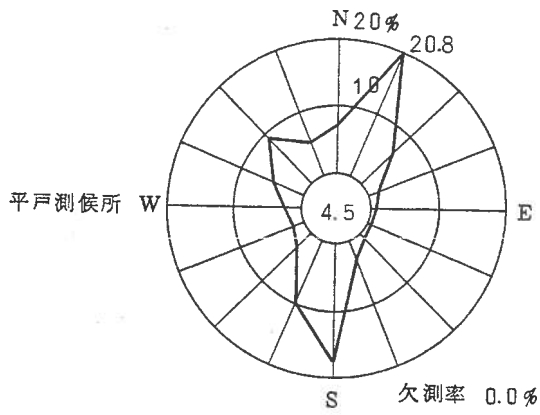
10 年平均

1981年

第1.2-40図(2) 気象官署の風配図(2月)



第1.2-40図(3) 気象官署の風配図(3月)

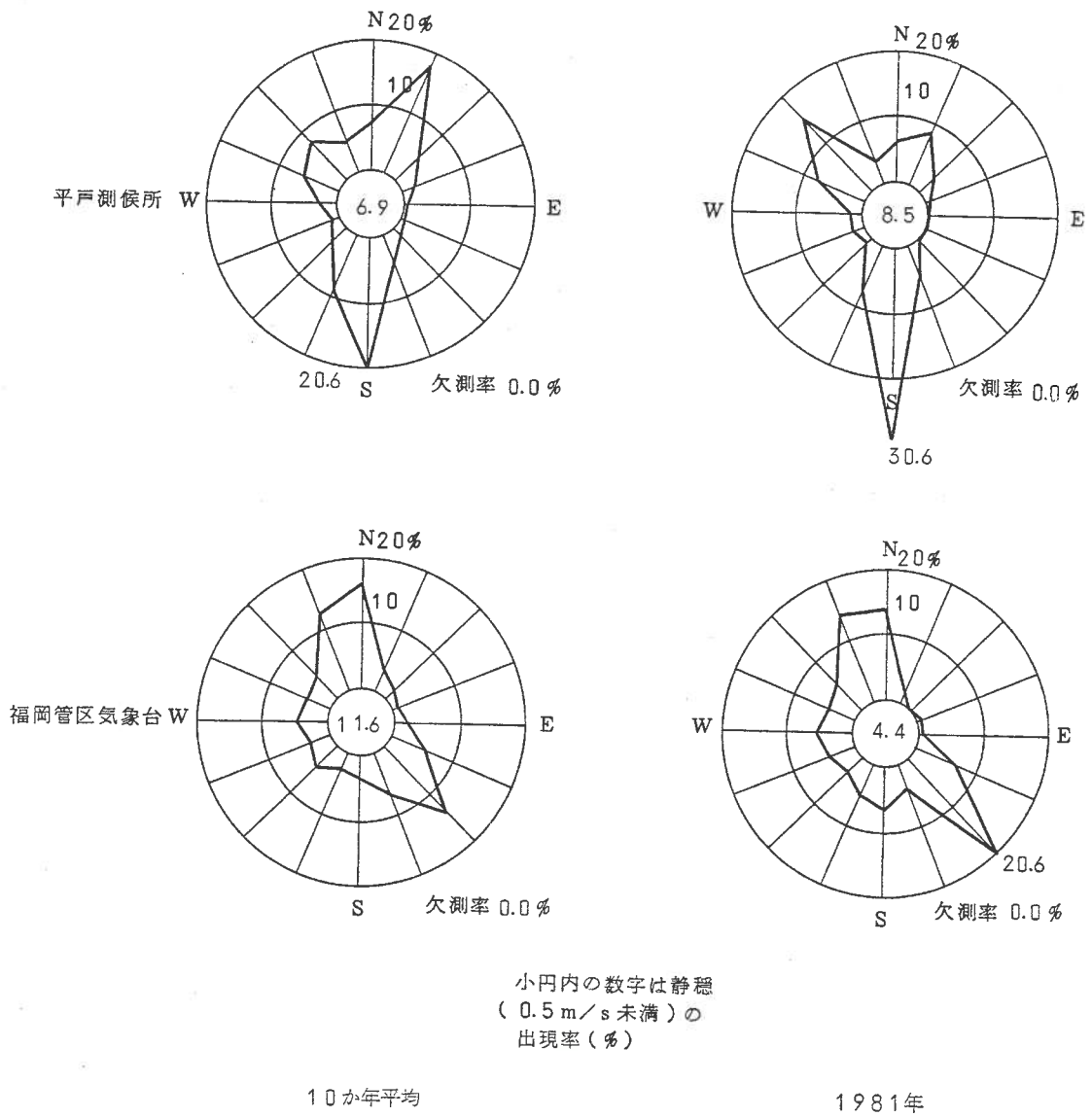


小円内の数字は静穏
(0.5 m/s未満)の
出現率(%)

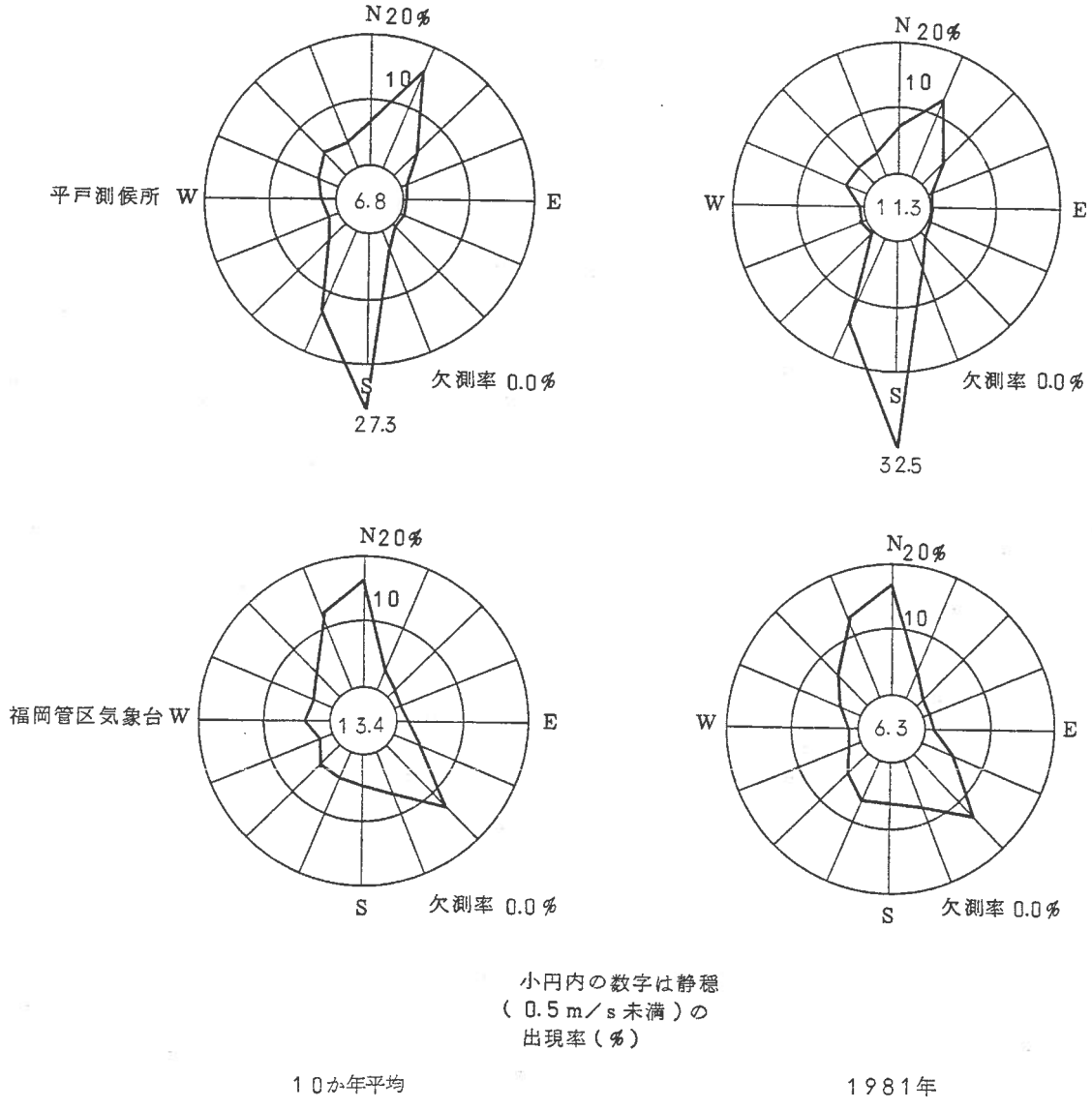
10か年平均

1981年

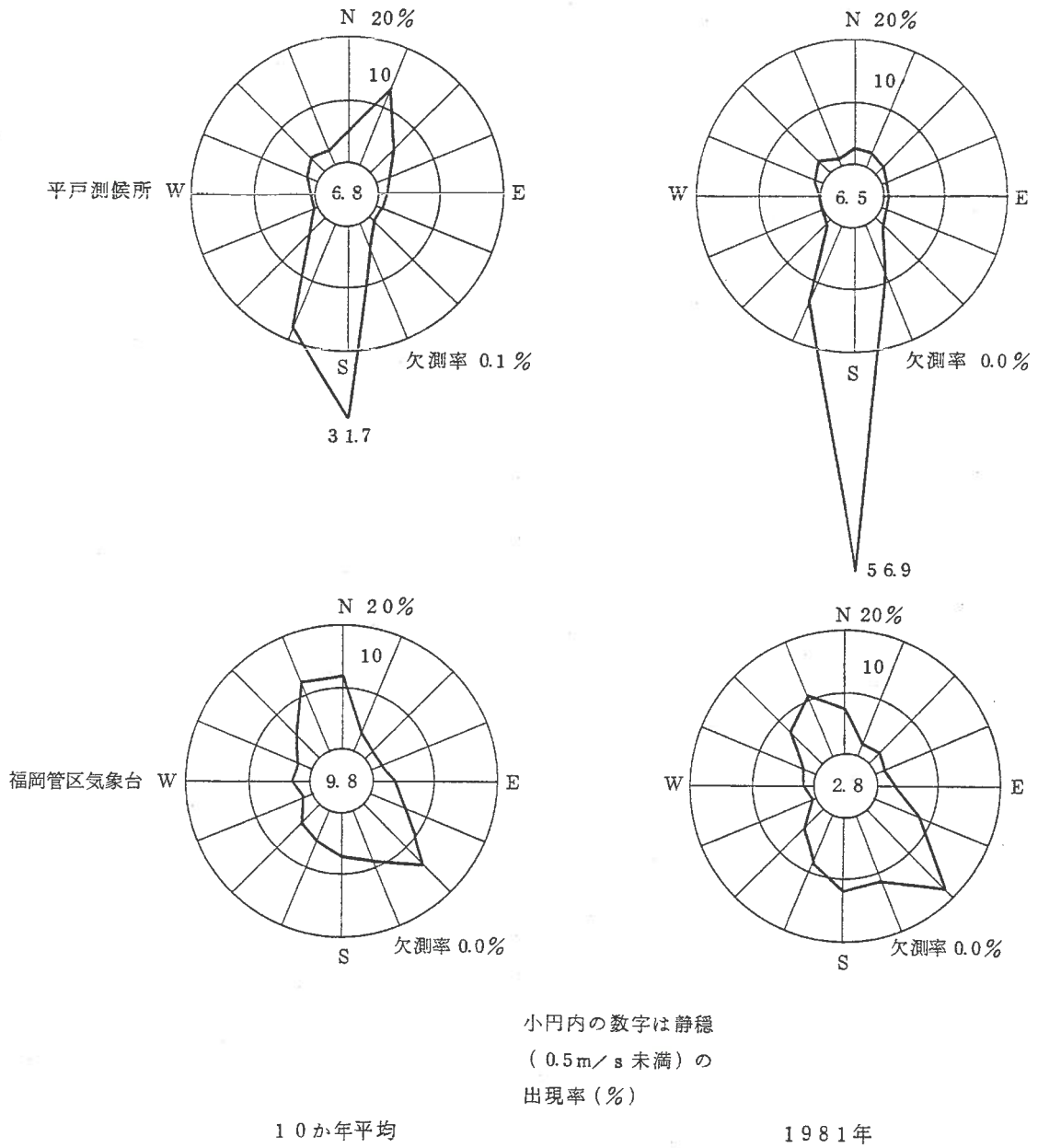
第1.2-40図(4) 気象官署の風配図(4月)



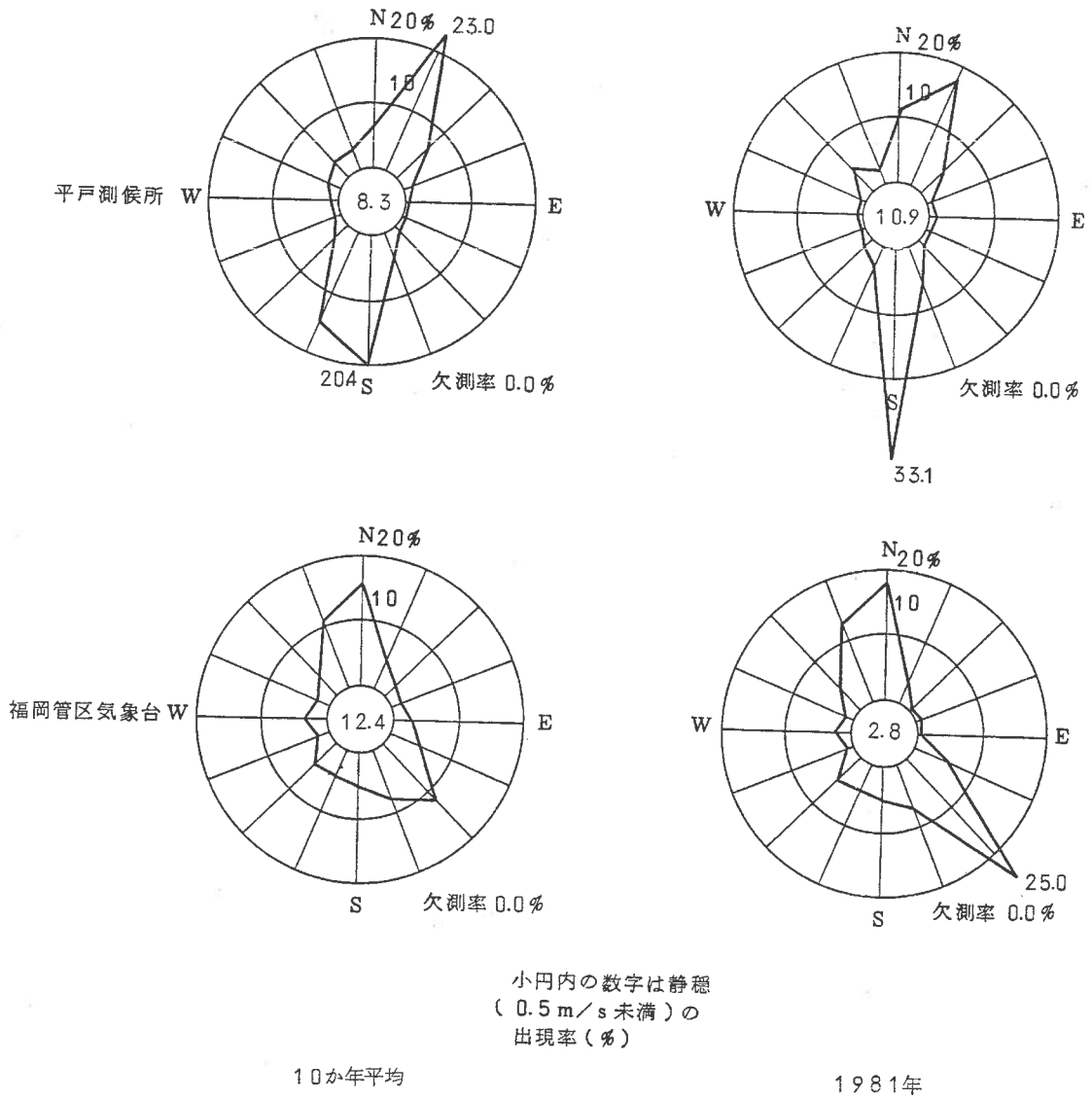
第1.2-40図(5) 気象官署の風配図(5月)



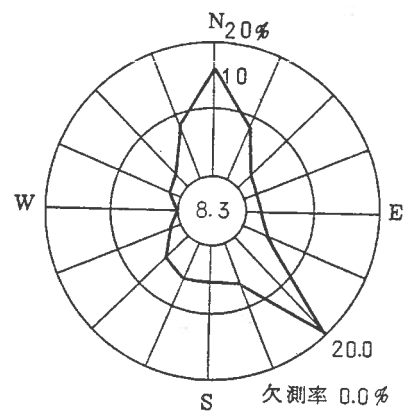
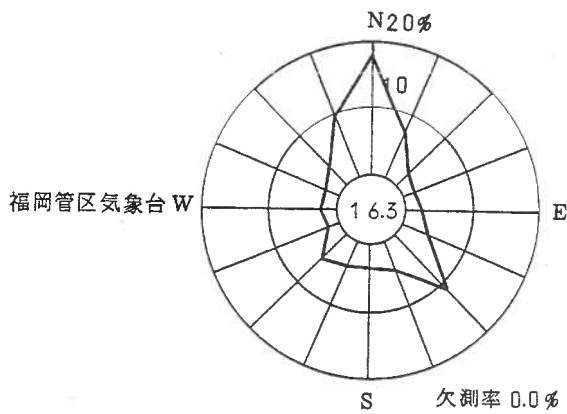
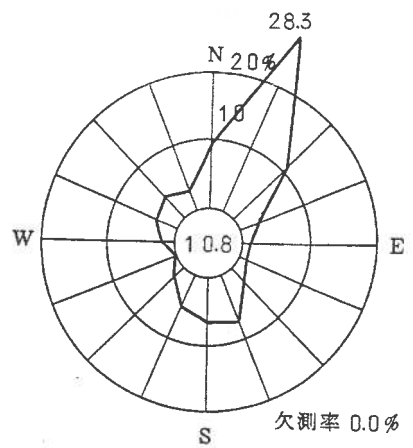
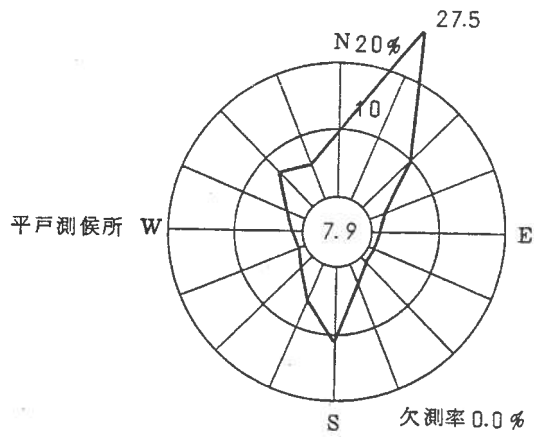
第1.2-40図(6) 気象官署の風配図(6月)



第1.2-40図(7) 気象官署の風配図(7月)



第1.2-40図(8) 気象官署の風配図(8月)

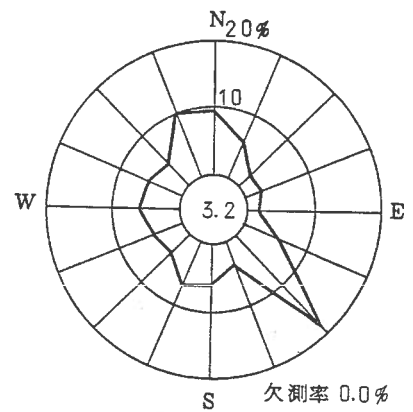
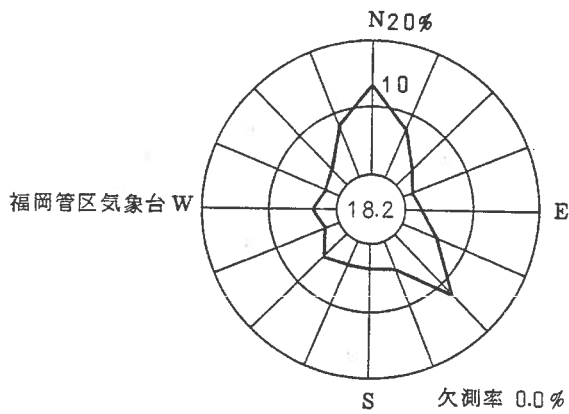
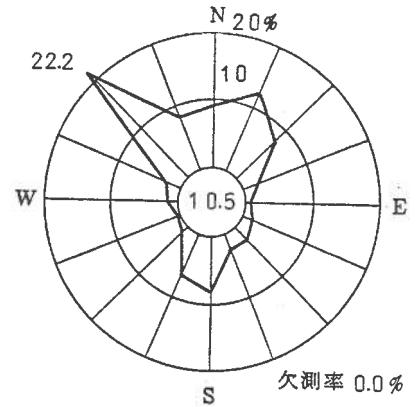
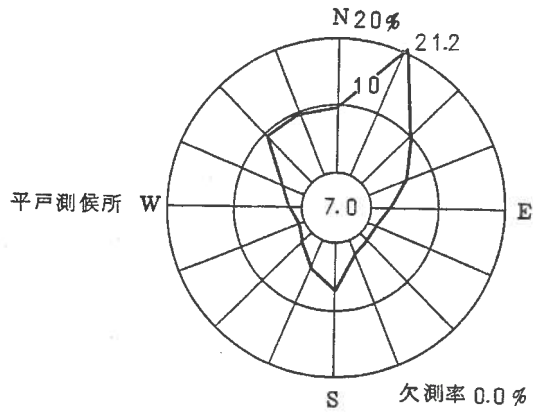


小円内の数字は静穏
(0.5 m/s未満)の
出現率(%)

10か年平均

1981年

第1.2-40図(9) 気象官署の風配図(9月)

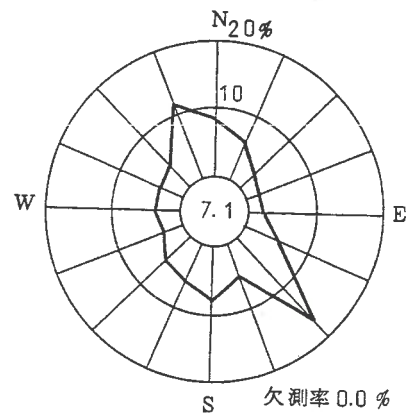
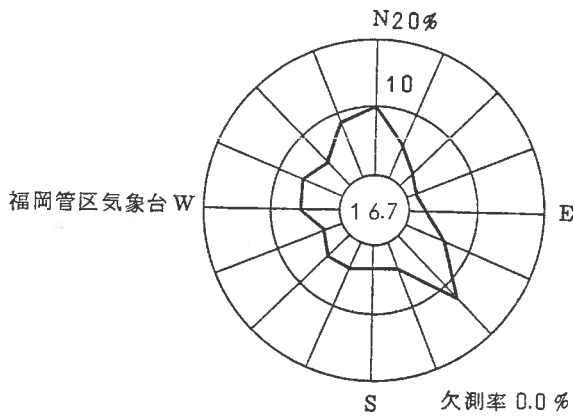
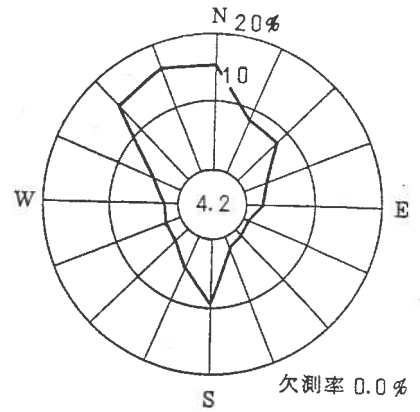
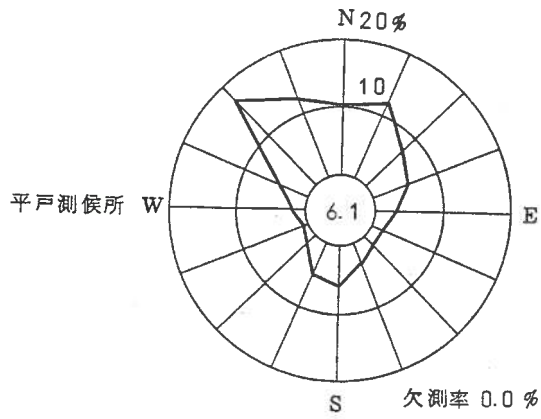


小円内の数字は静穏
(0.5 m/s 未満)の
出現率(%)

10 年平均

1981年

第1.2-40図(10) 気象官署の風配図(10月)

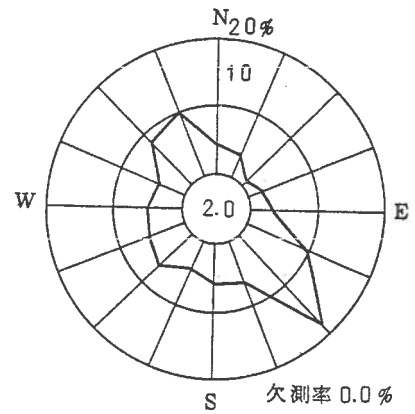
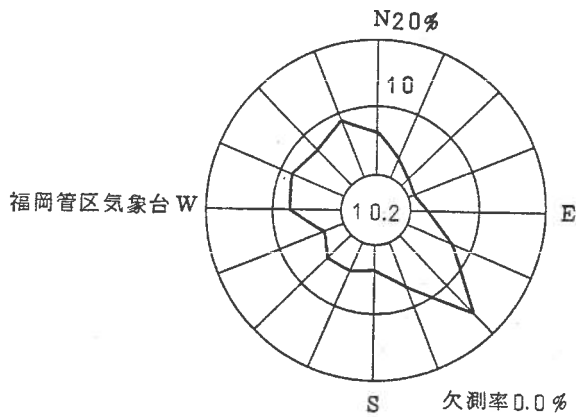
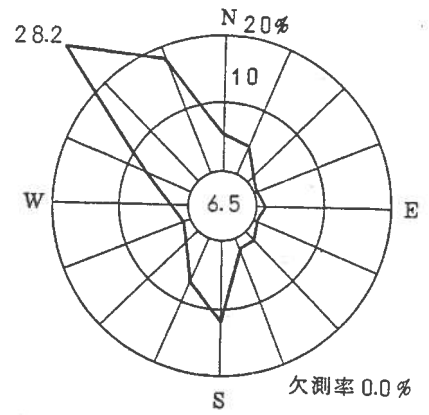
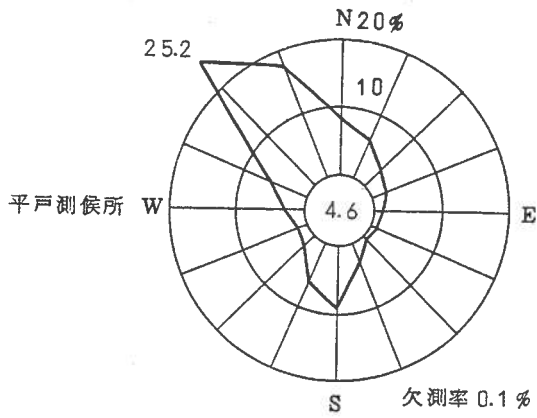


小円内の数字は静穏
(0.5 m/s 未満)の
出現率(%)

10 年平均

1981年

第1.2-40図(11) 気象官署の風配図(11月)

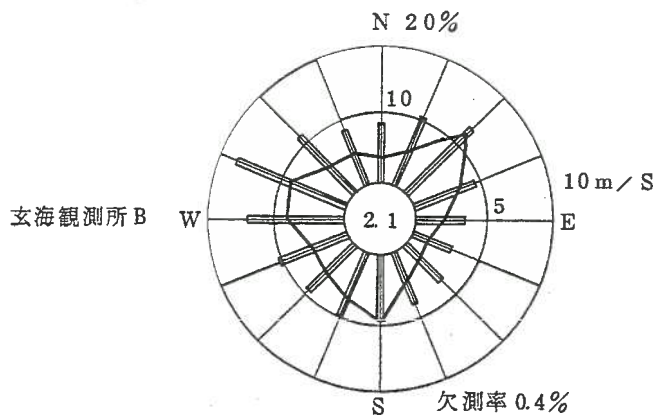


小円内の数字は静穏
(0.5 m/s 未満) の
出現率 (%)

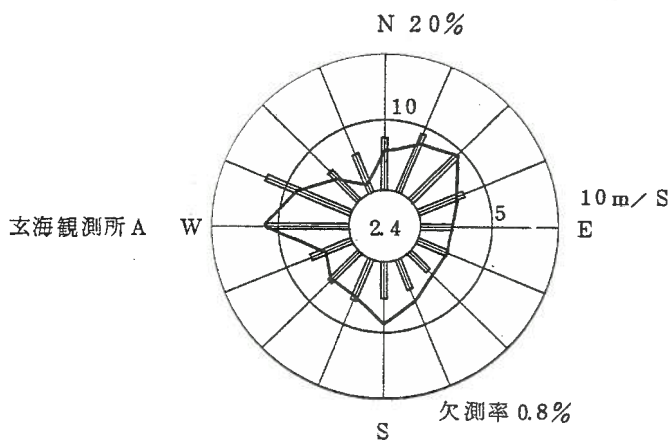
10 年平均

1981 年

第 1.2-40 図 (12) 気象官署の風配図 (12 月)

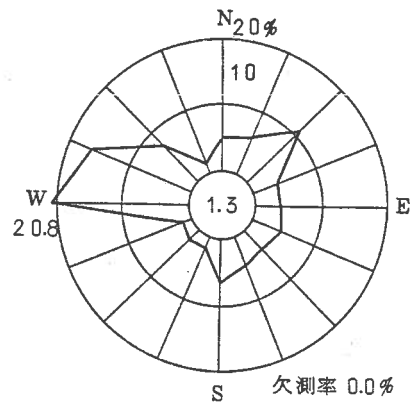
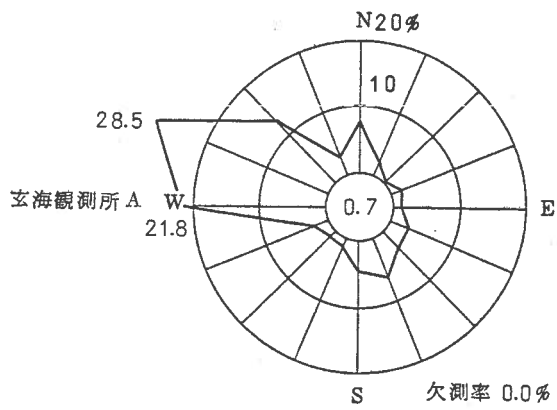
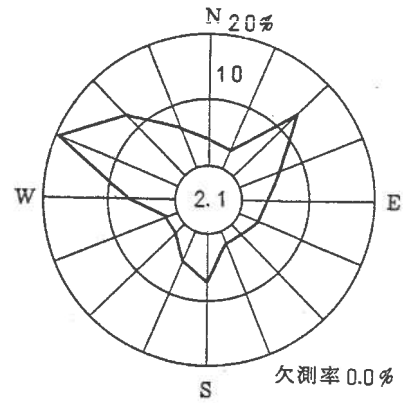
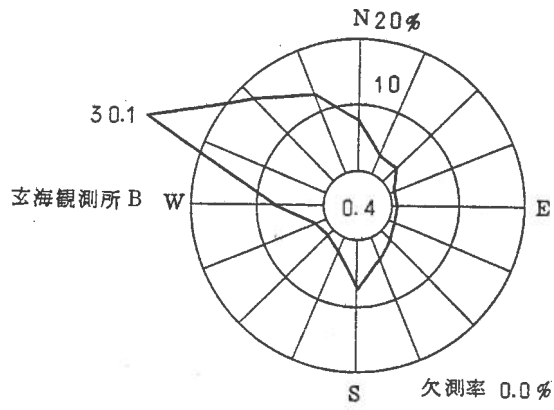


小円内の数字は静穏
(0.5m/s未満)の
出現率(%)



— 風向出現度数(%)
□ 平均風速(m/s)
統計期間 1年
(1981年1月~1981年12月)

第1.2-42図 全年の風配図

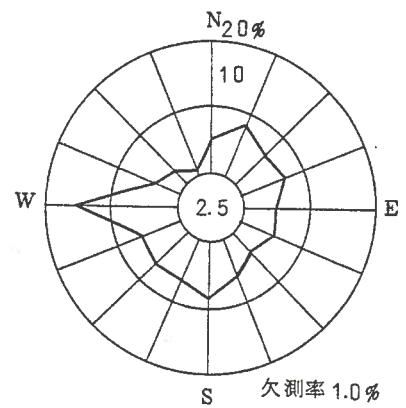
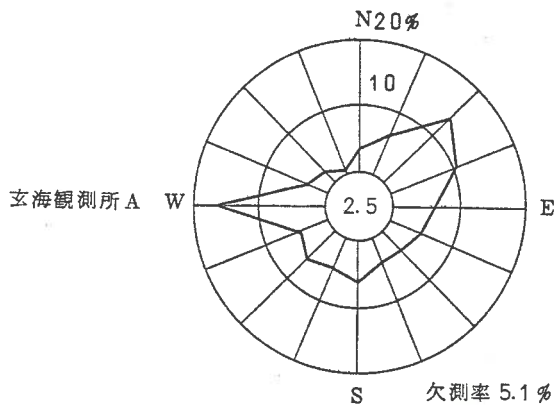
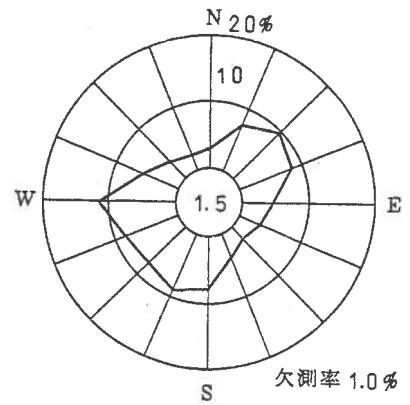
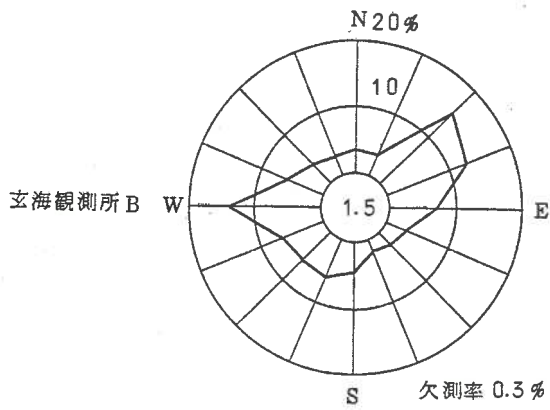


1981年1月

小円内の数字は静穏
(0.5 m/s未満)の
出現率(%)

2月

第1.2-43図(1) 月別風配図

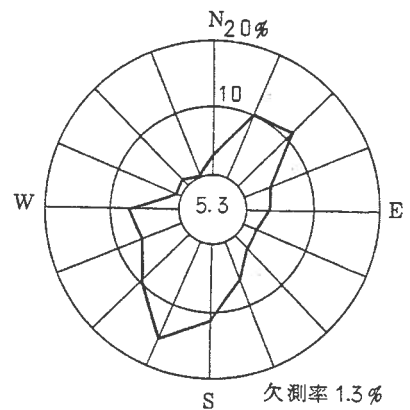
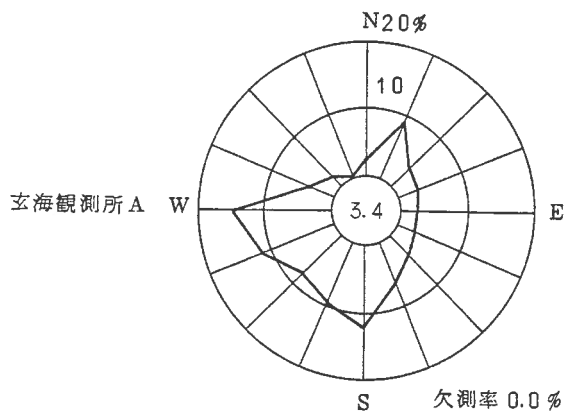
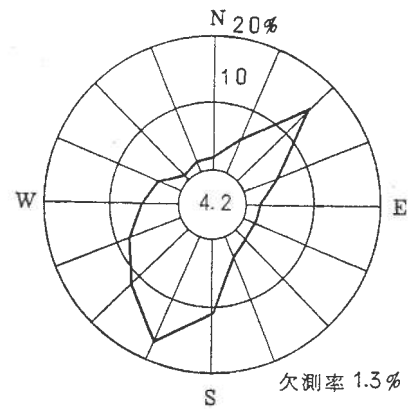
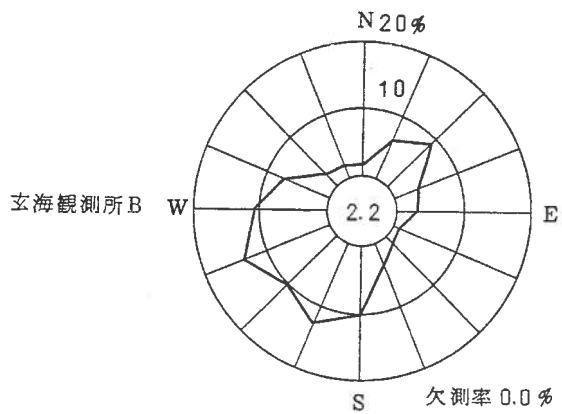


1981年3月

小円内の数字は静穏
(0.5 m/s 未満)の
出現率(%)

4月

第1.2-43図(2) 月別風配図

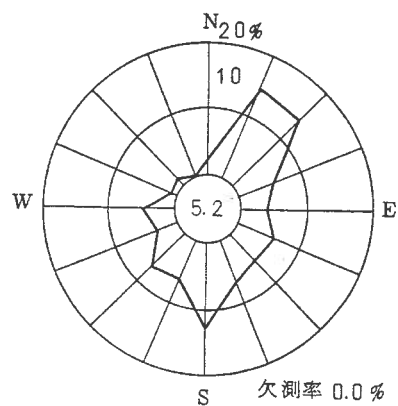
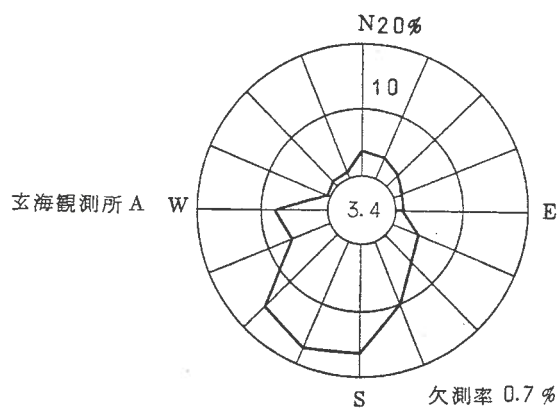
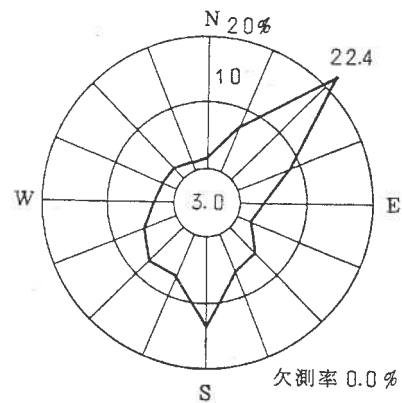
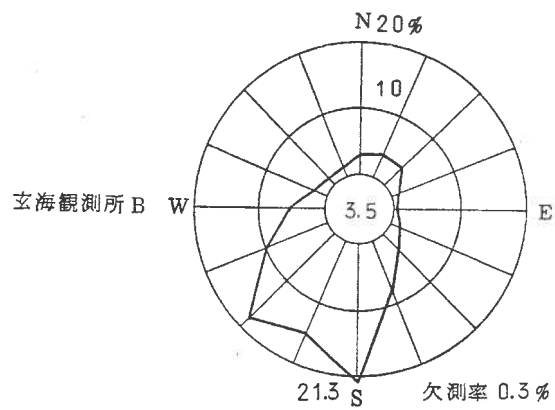


1981年5月

小円内の数字は静穏
(0.5 m/s未満)の
出現率(%)

6月

第1.2-43図(3) 月別風配図

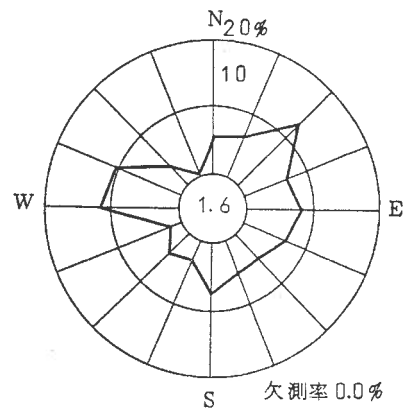
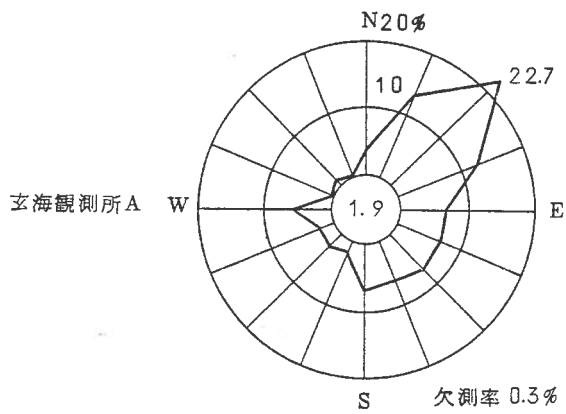
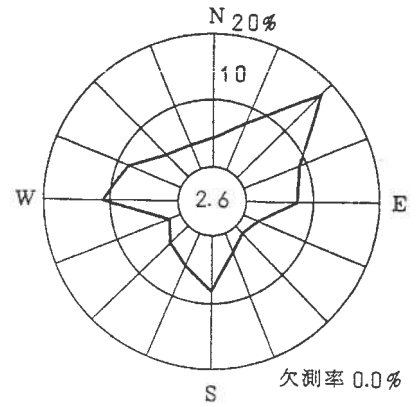
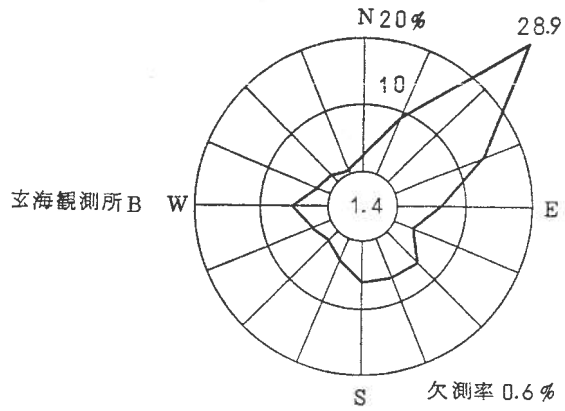


1981年7月

小円内の数字は静穏
(0.5 m/s 未満)の
出現率(%)

8月

第1.2-43図(4) 月別風配図

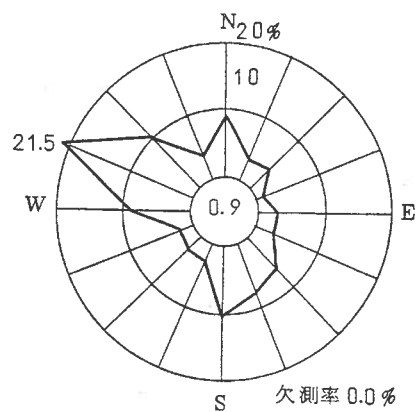
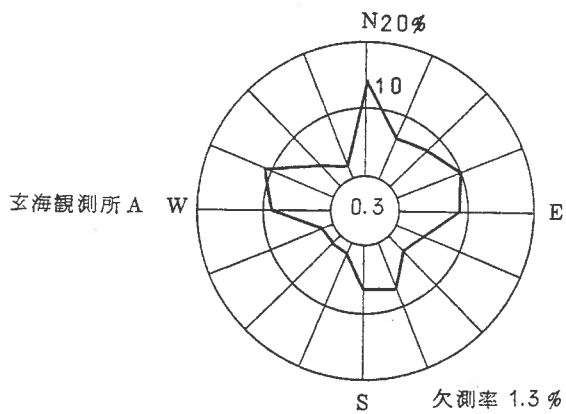
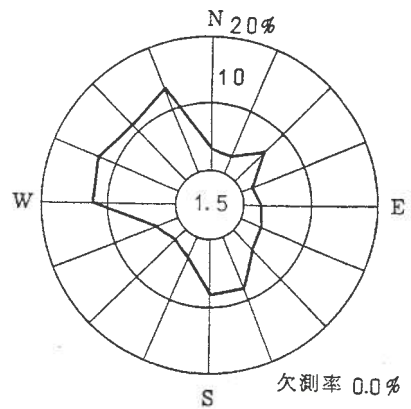
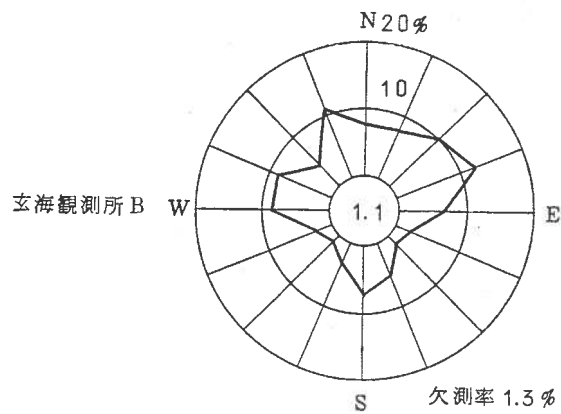


1981年9月

小円内の数字は静穏
(0.5 m/s未満)の
出現率(%)

10月

第1.2-43図(5) 月別風配図

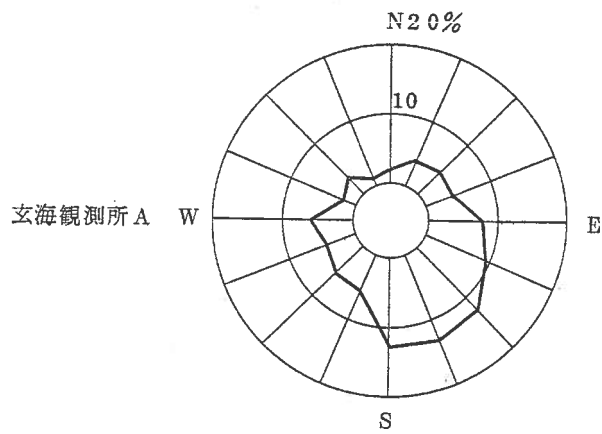
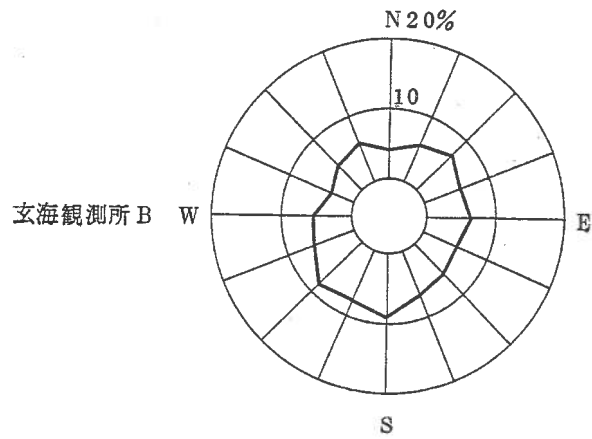


1981年11月

小円内の数字は静穏
(0.5 m/s 未満)の
出現率(%)

12月

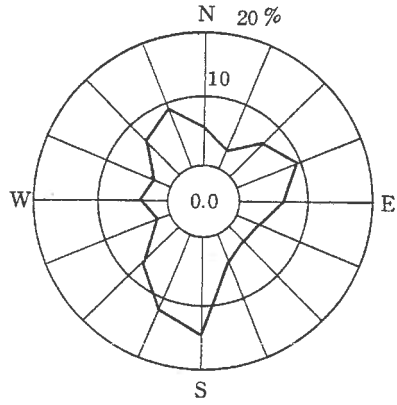
第1.2-43図(6) 月別風配図



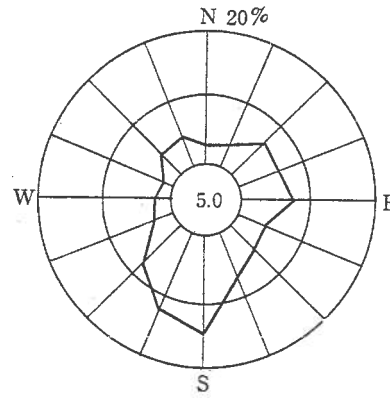
統計期間 1981年1月～1981年12月

第1.2-44図 低風速時(0.5～2.0m/s)の風配図(全年)

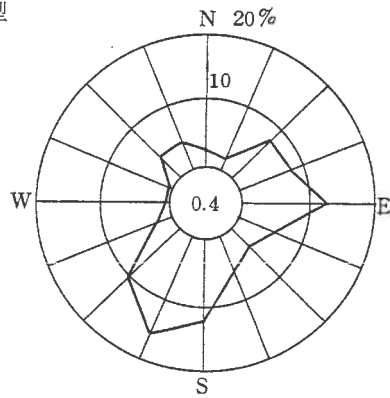
E 型



(E+F+G) 型



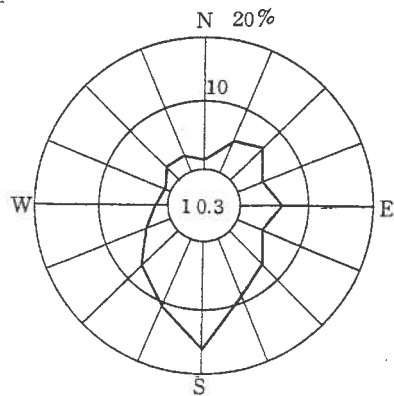
F 型



大気安定度	出現頻度 (%)
E	6.4
F	5.5
G	10.6
E+F+G	22.5

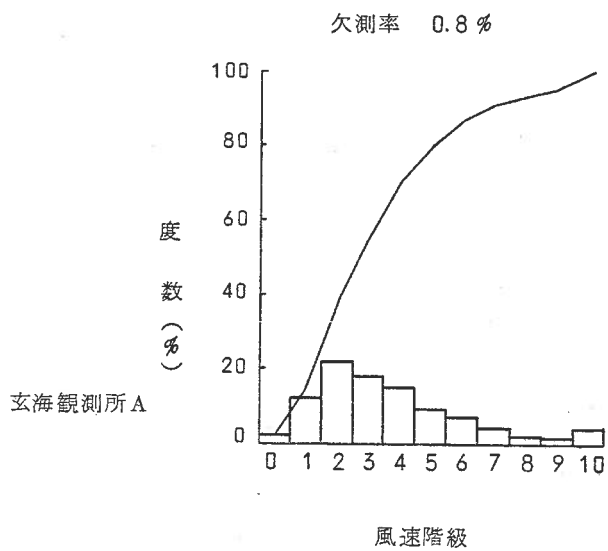
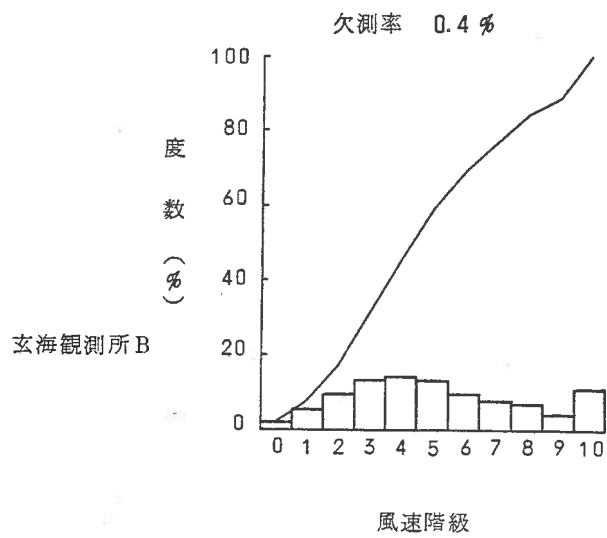
統計期間 1年
(1981年1月～
1981年12月)

G 型



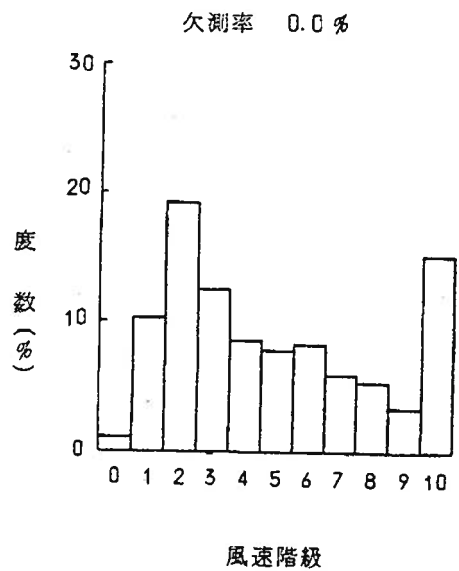
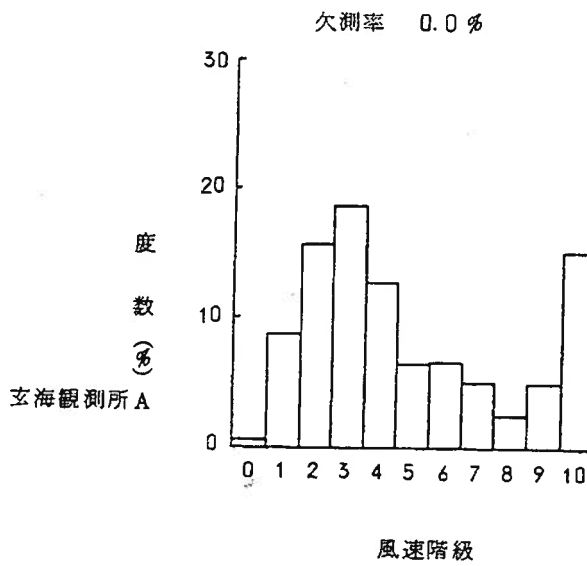
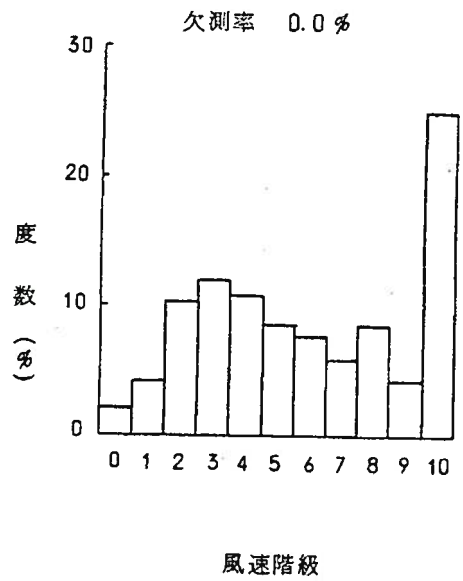
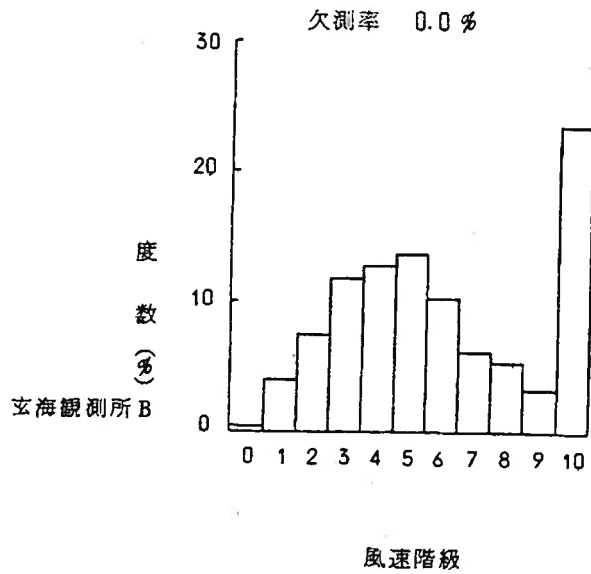
- 注) 1. 安定度は玄海観測所Aの風速によって算出し、風向別の分類は玄海観測所Bの風向風速による。
2. 小円内の数字は各大気安定度型の出現に対する静穏(0.5m/s未満)の出現率

第1.2-45図 大気安定度E、F、G型時の風配図(全年)



統計期間 1年
(1981年1月~1981年12月)

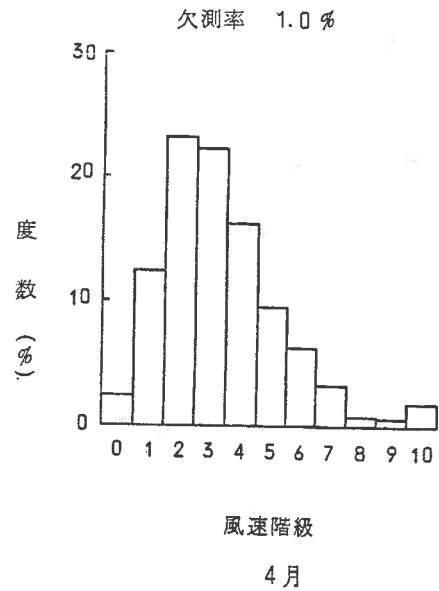
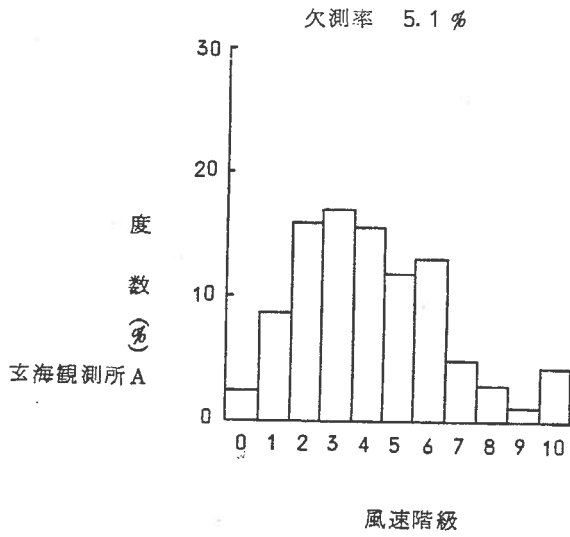
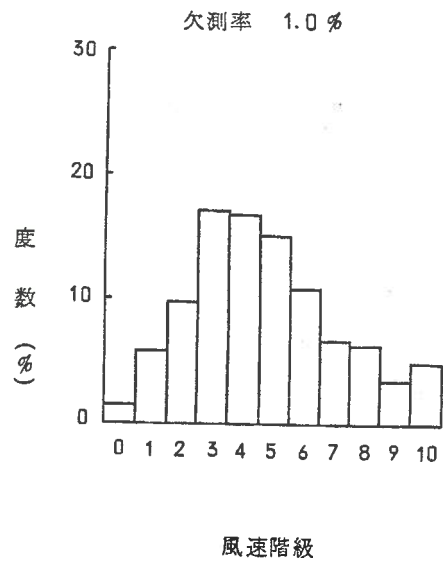
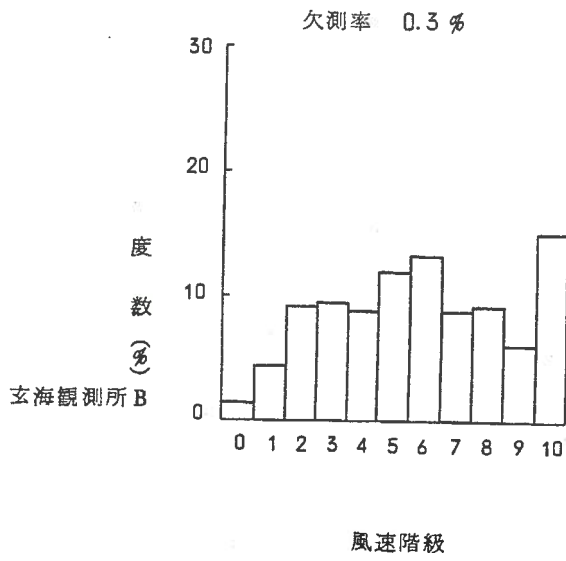
第1.2-46図 風速階級別出現度数分布及び累積度数分布(全年)



1981年1月

2月

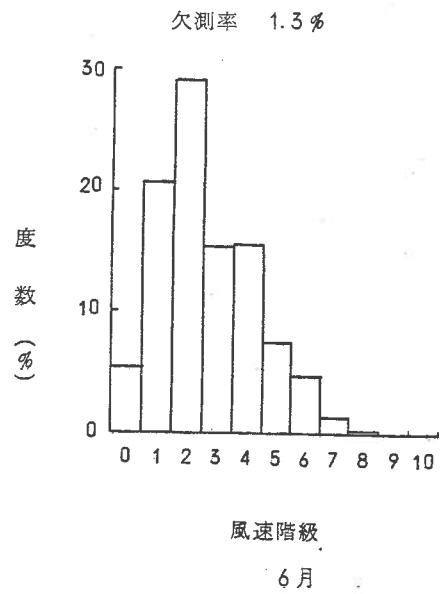
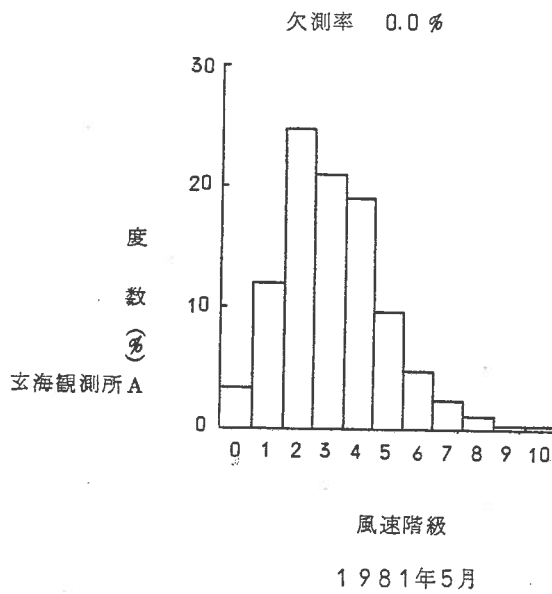
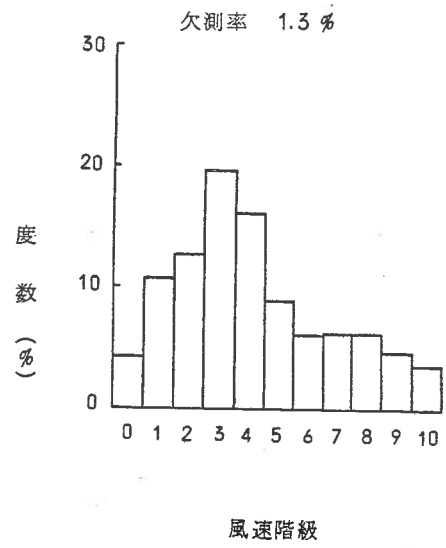
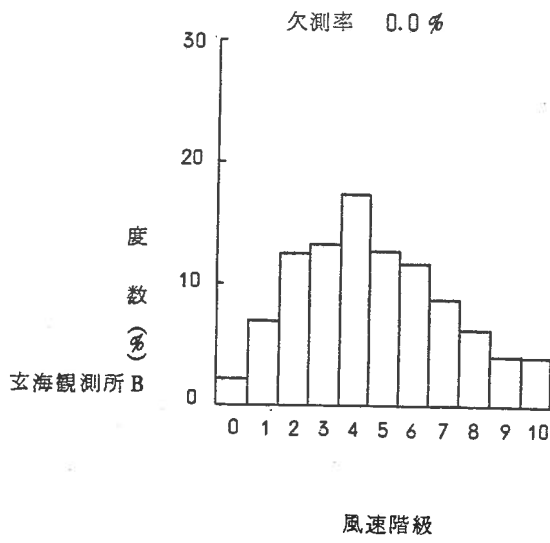
第1.2-47図(1) 月別の風速階級別出現度数分布



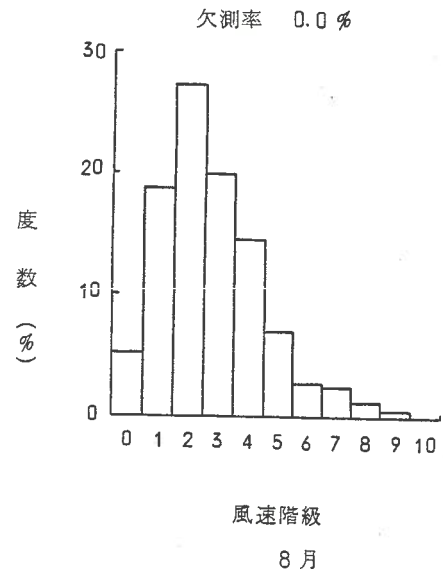
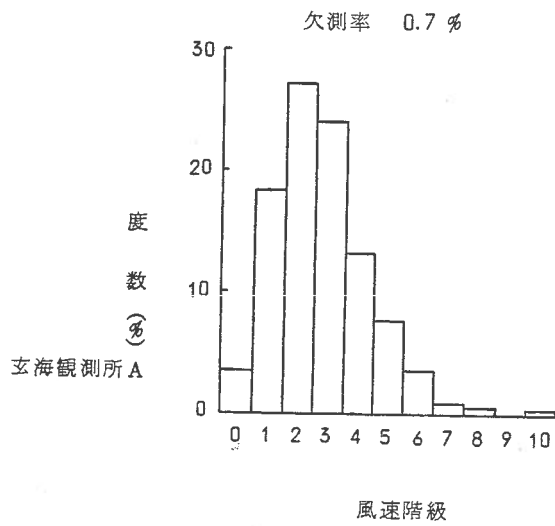
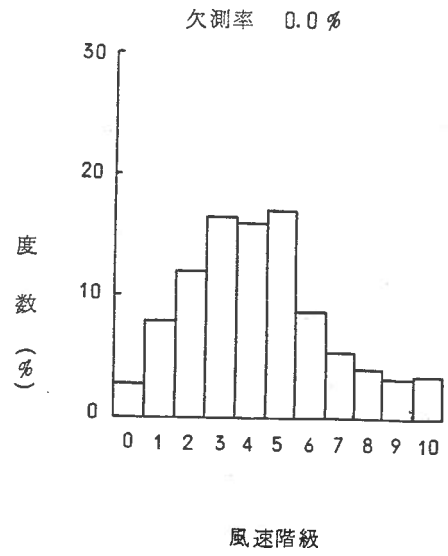
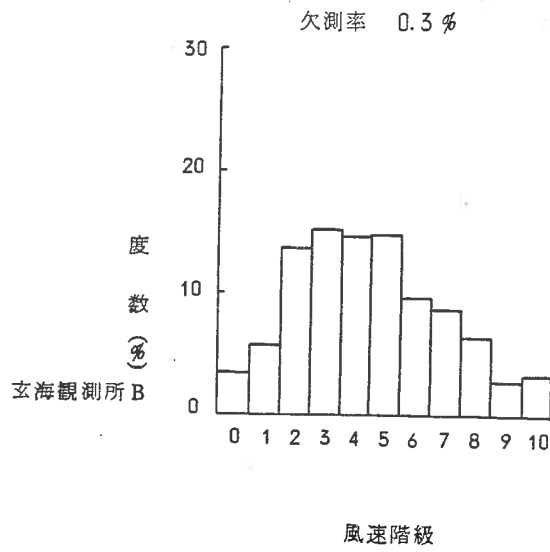
1981年3月

4月

第1.2-47図(2) 月別の風速階級別出現度数分布



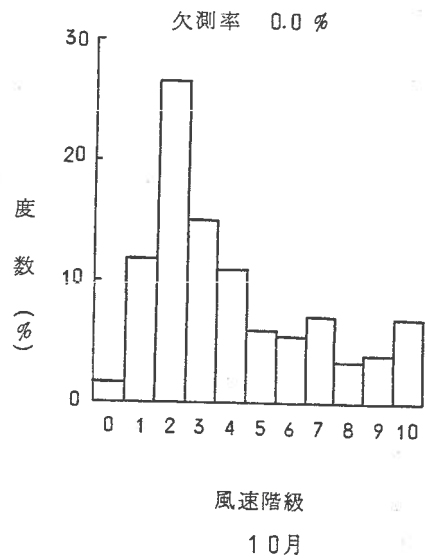
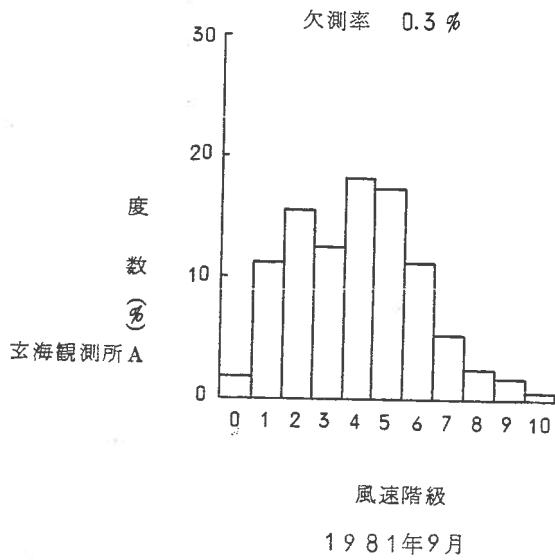
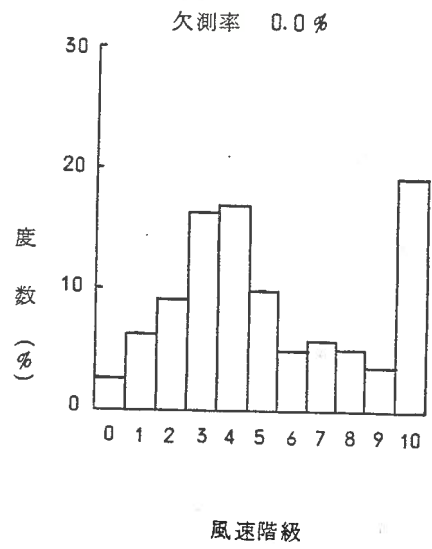
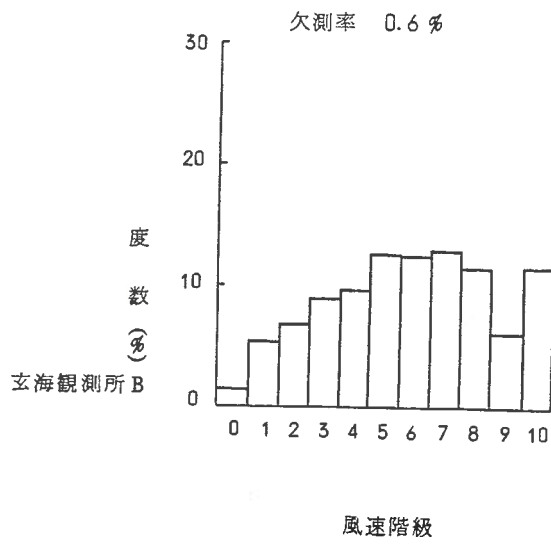
第1.2-47図(3) 月別の風速階級別出現度数分布



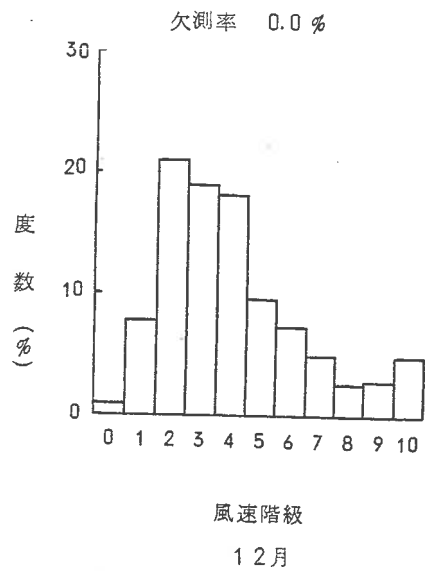
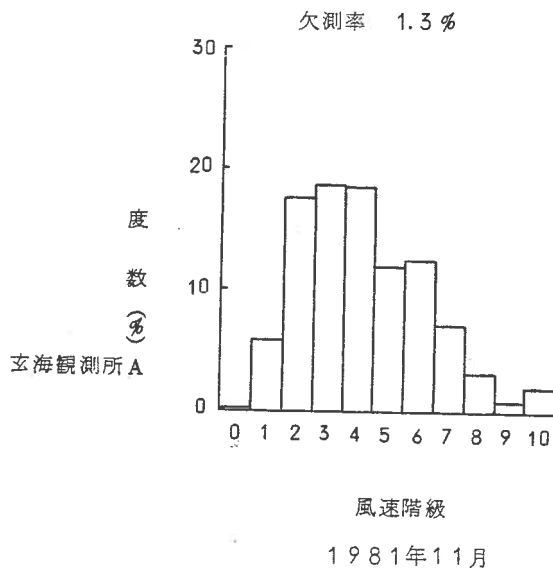
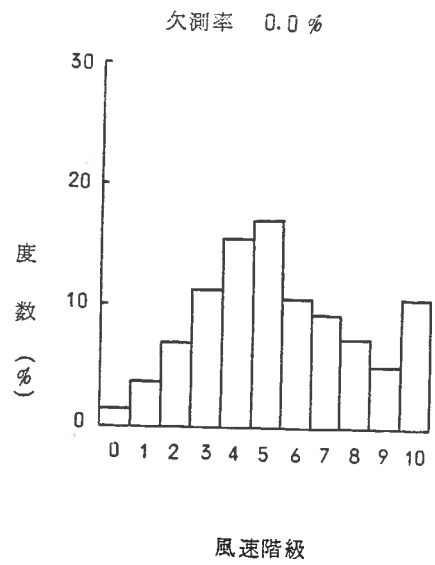
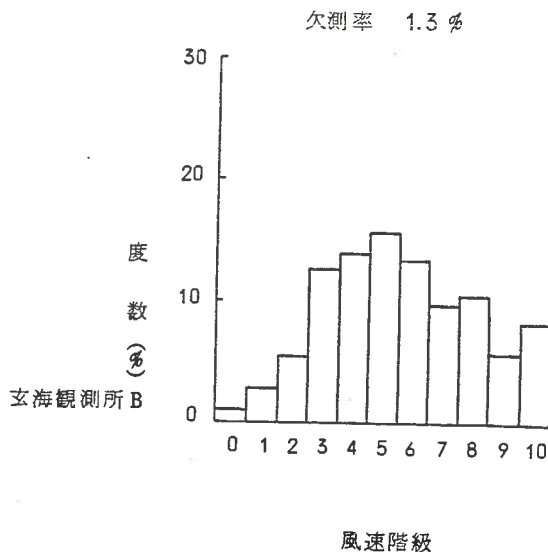
1981年7月

8月

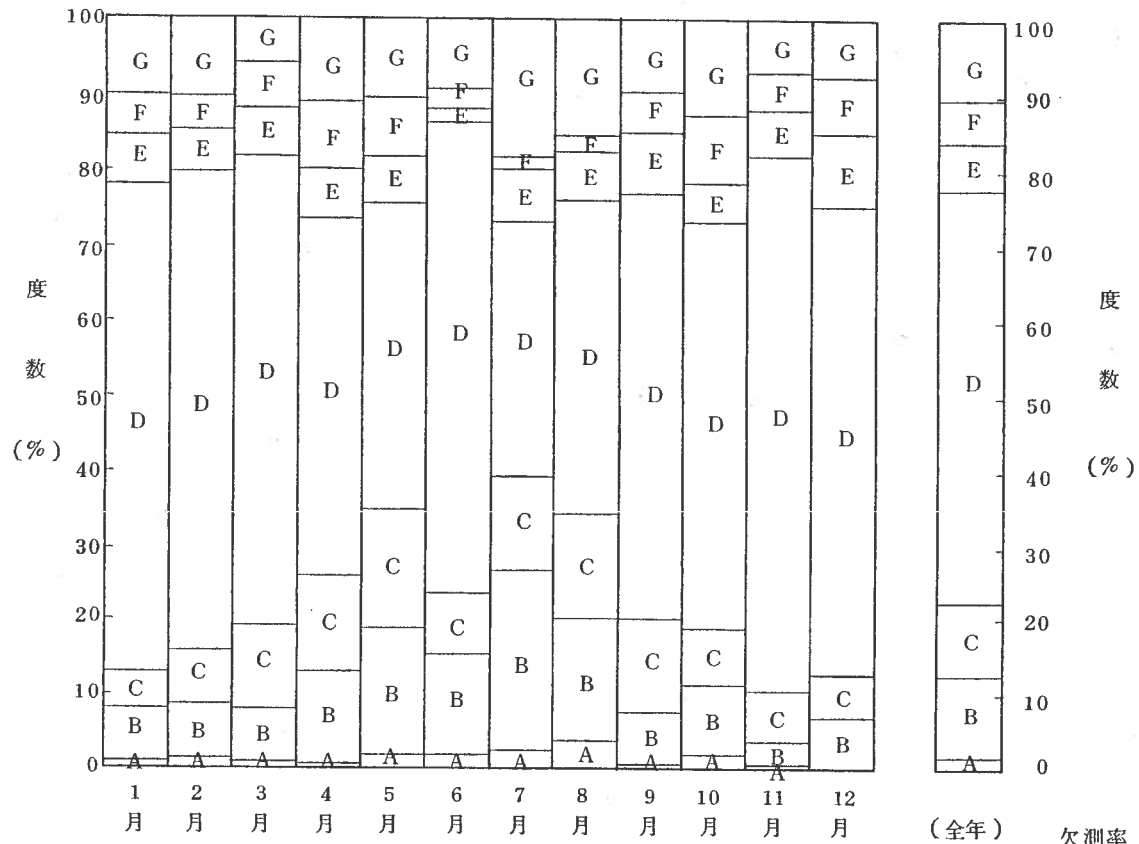
第1.2-47図(4) 月別の風速階級別出現度数分布



第1.2-47図(5) 月別の風速階級別出現度数分布



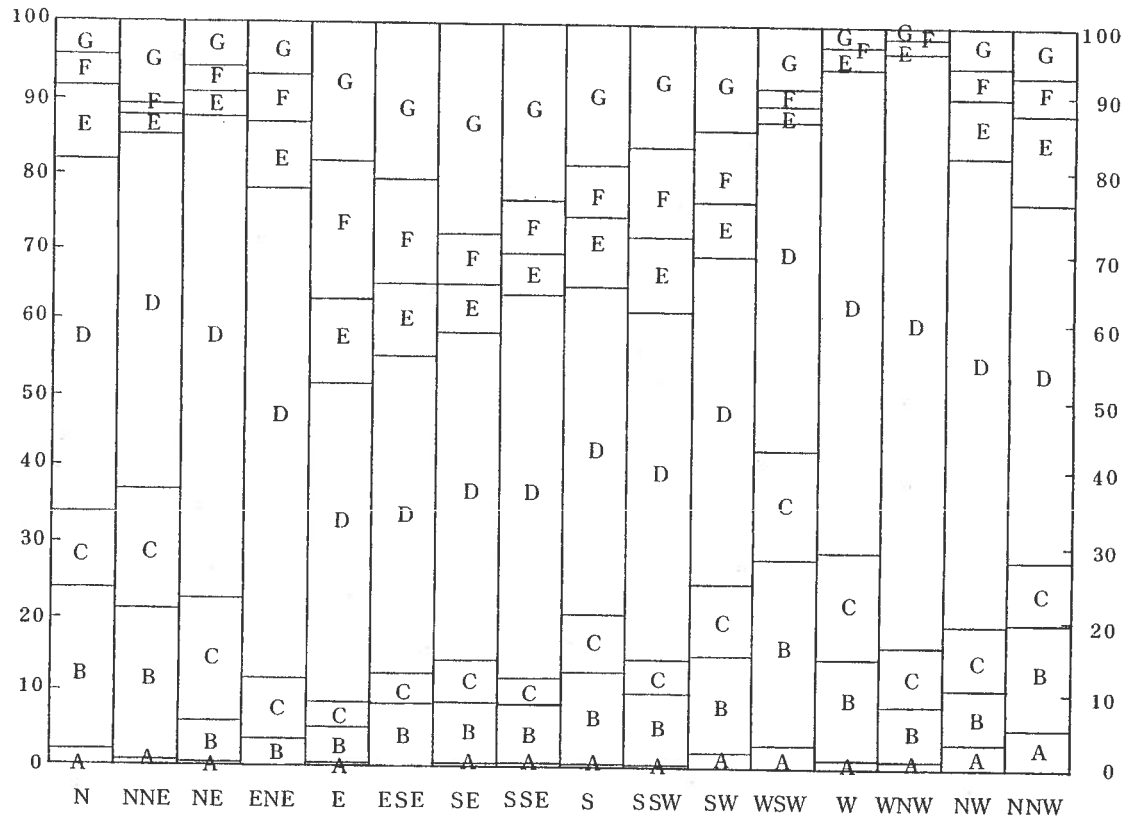
第1.2-47図(6) 月別の風速階級別出現度数分布



注) 統計方法：大気安定度は、玄海観測所Aの風速によって求め、A-B、B-C及びC-D型は、それぞれB、C及びD型として計上し、統計処理を行った。

欠測率：1.2%
統計期間 1年
(1981年1月～1981年12月)

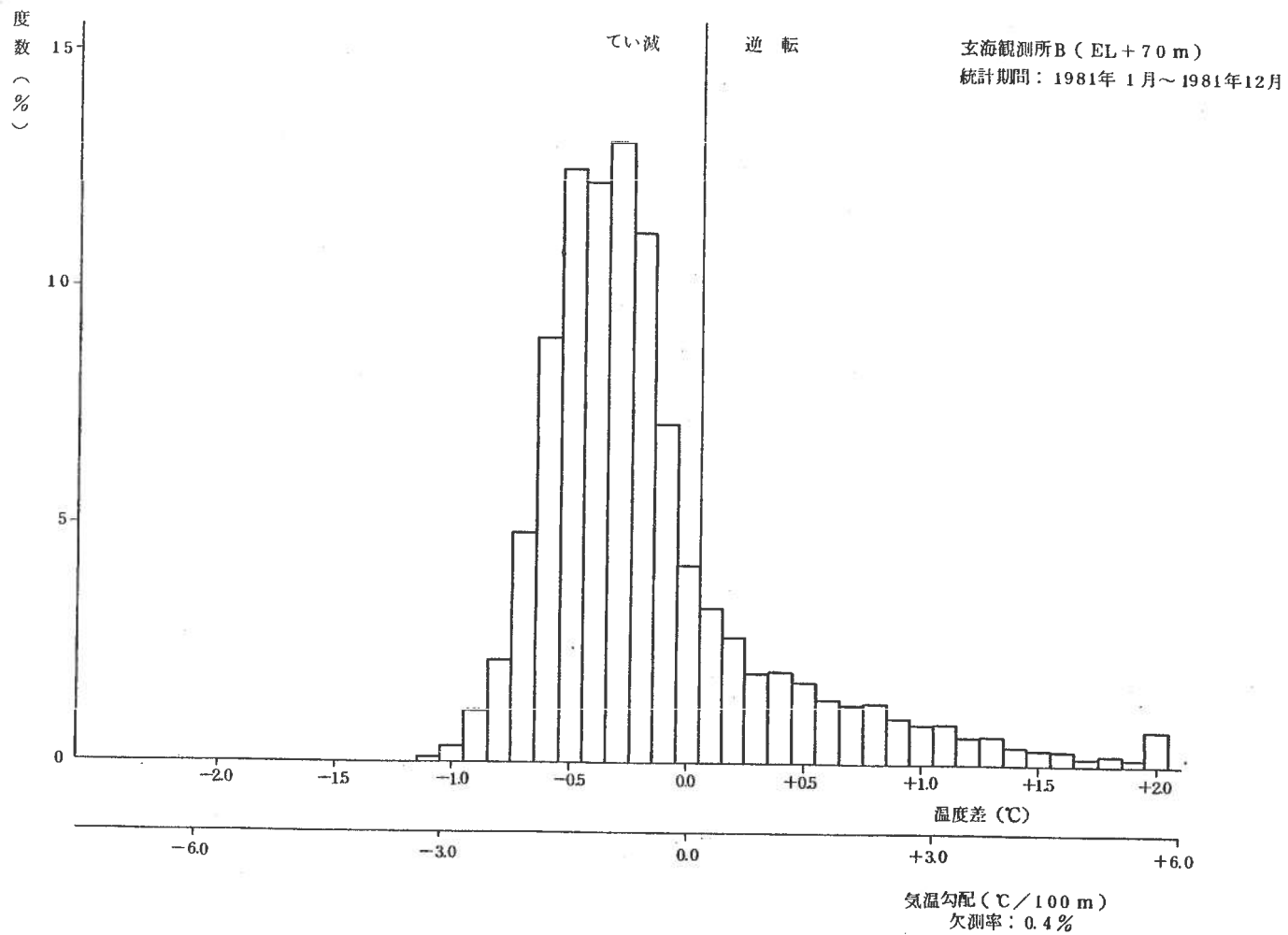
第1.2-48図 全年及び月別の大気安定度出現度数



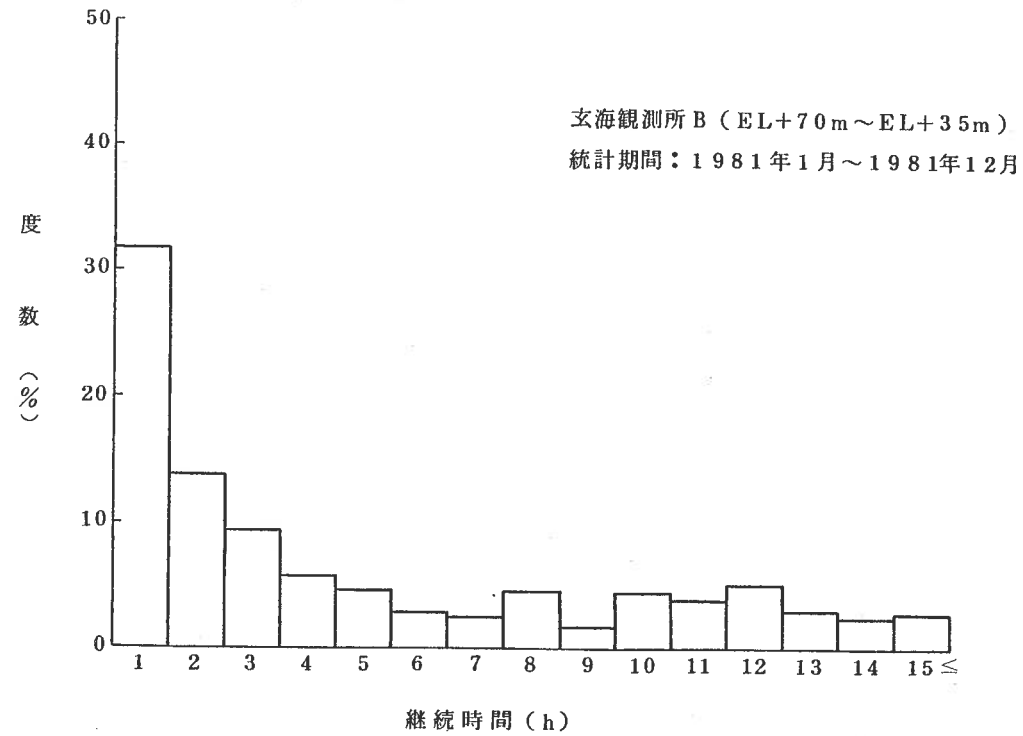
注) 統計方法：大気安定度は、玄海観測所Aの風速によって求め、A-B、B-C及びC-D型は、それぞれB、C及びD型として計上し、玄海観測所Bの風向によって分類した。
 0.5 m/s未満の大気安定度出現回数は玄海観測所Bにおける0.5 m/s～2.0 m/sの風向出現率にしたがって各方位に配分した。

欠測率：1.3%
 統計期間 1年
 (1981年1月～1981年12月)

第1.2-49図 風向別の大気安定度出現度数



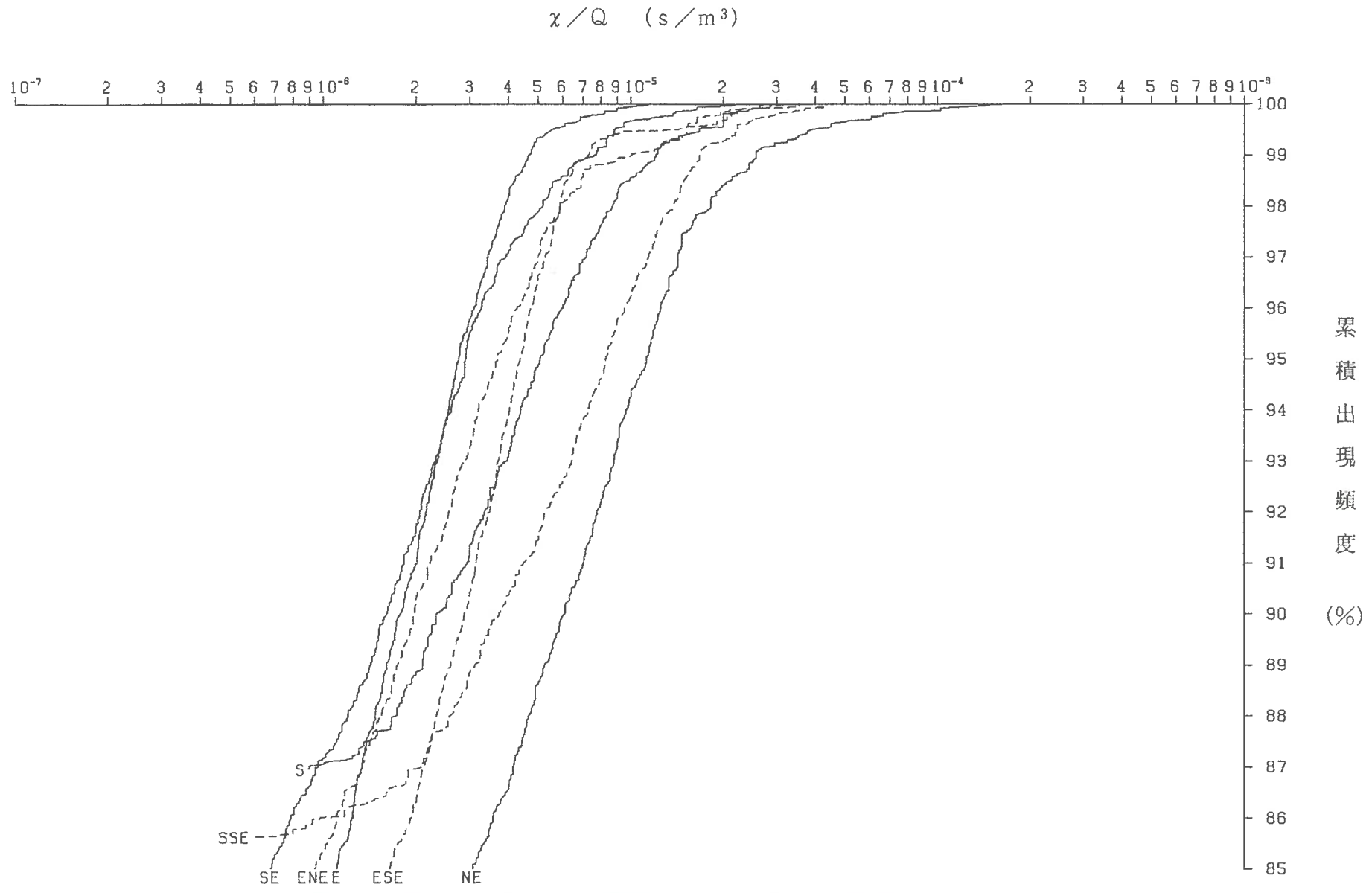
第1.2-50図 温度差別出現度数(全年)



欠測率：0.4%

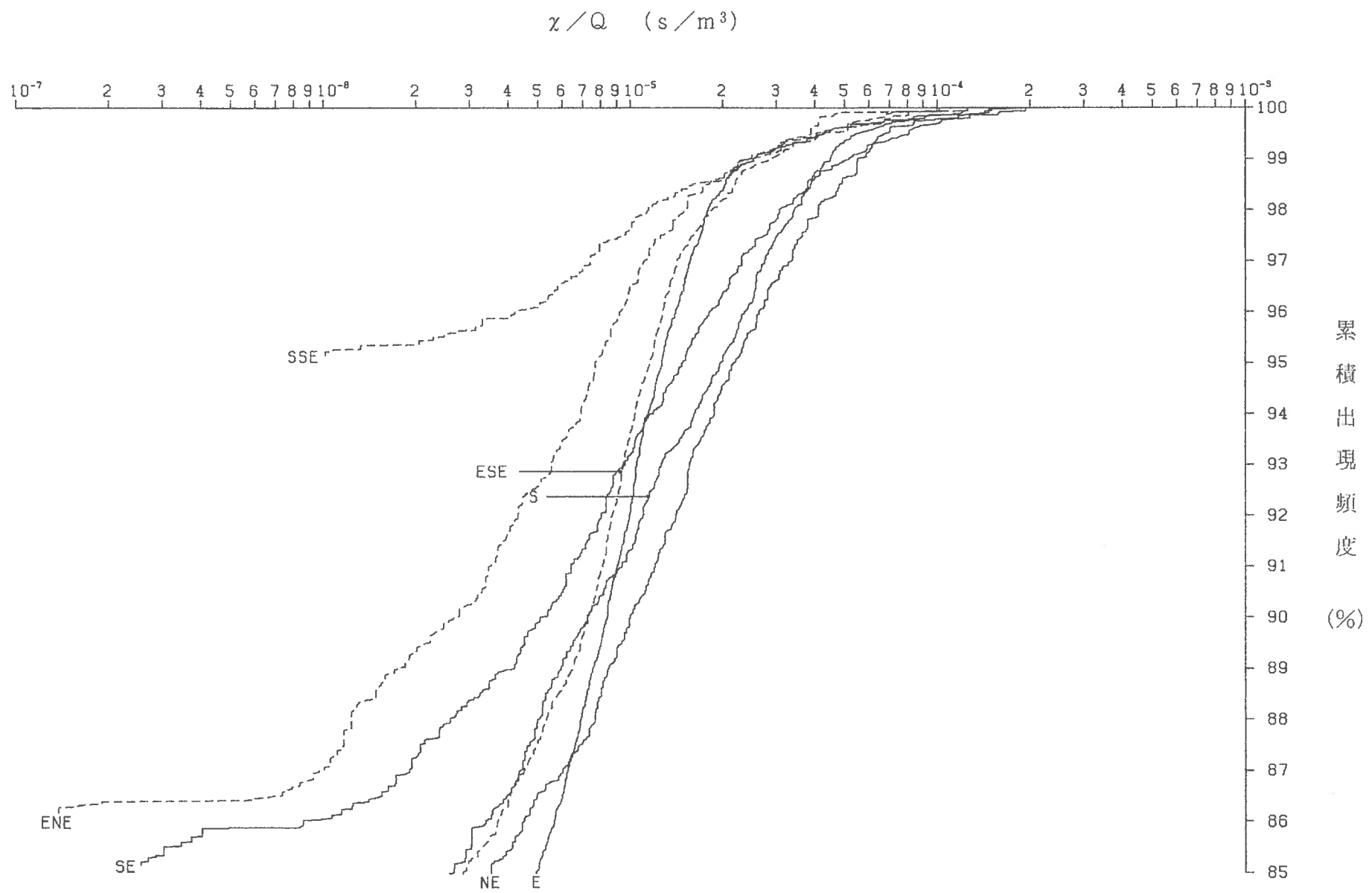
注) 逆転継続時間別の出現回数の合計に対する各継続時間の出現回数の割合を求め、図示したものである。

第1.2-51図 逆転現象継続時間の出現度数(全年)



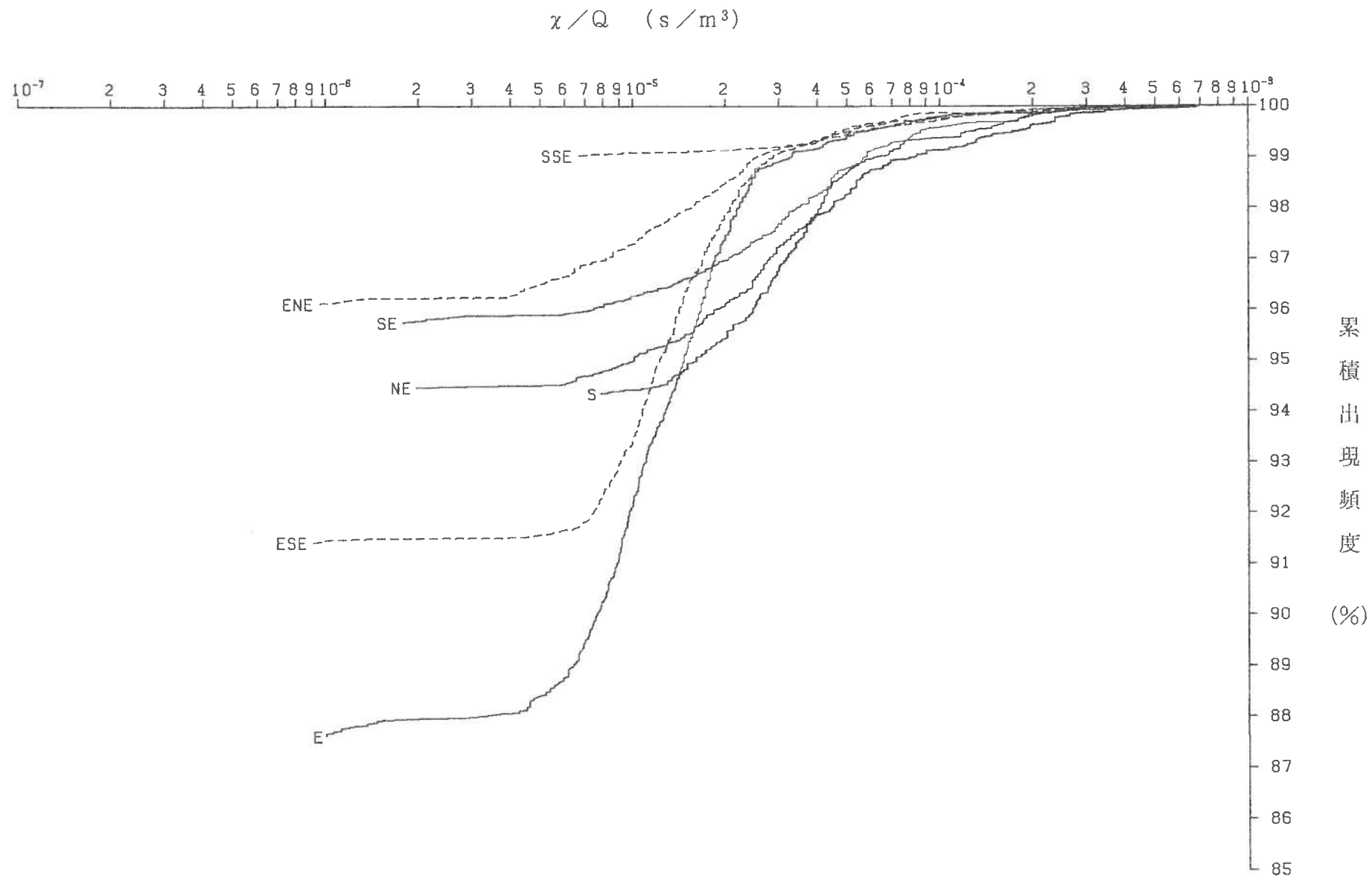
第1.2-52図(1) 方位別相対濃度(χ/Q)の累積出現頻度
[原子炉冷却材喪失(事故時)、排気筒放出分]

1.2-430



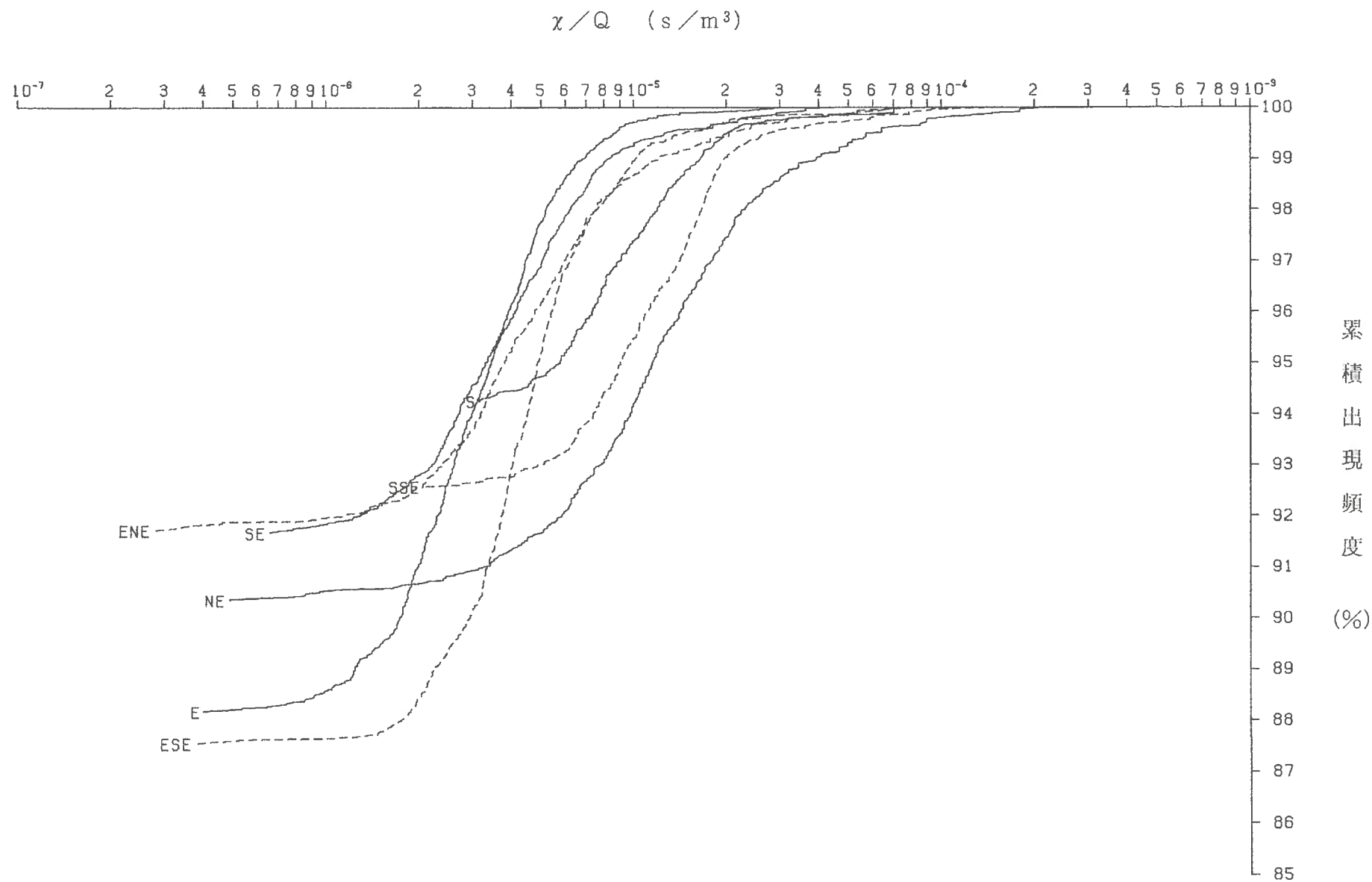
第1.2-52図(2) 方位別相対濃度(χ/Q)の累積出現頻度
[原子炉冷却材喪失(事故時)、地上放出分]

1.2-431



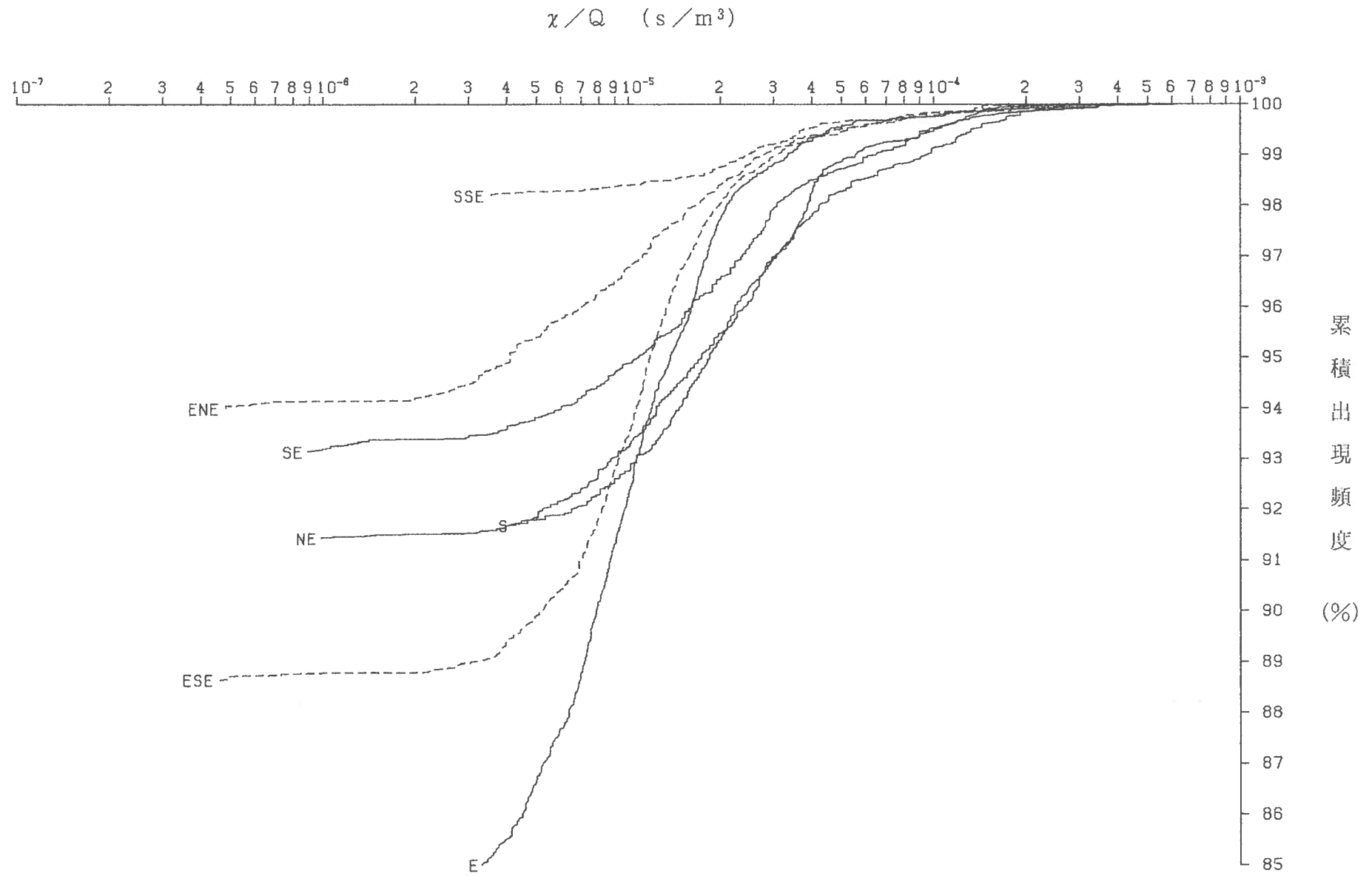
第1.2-52図(3) 方位別相対濃度(χ/Q)の累積出現頻度
[蒸気発生器伝熱管破損(事故時並びに重大事故及び仮想事故時)、燃料集合体の落下]

1.2-432

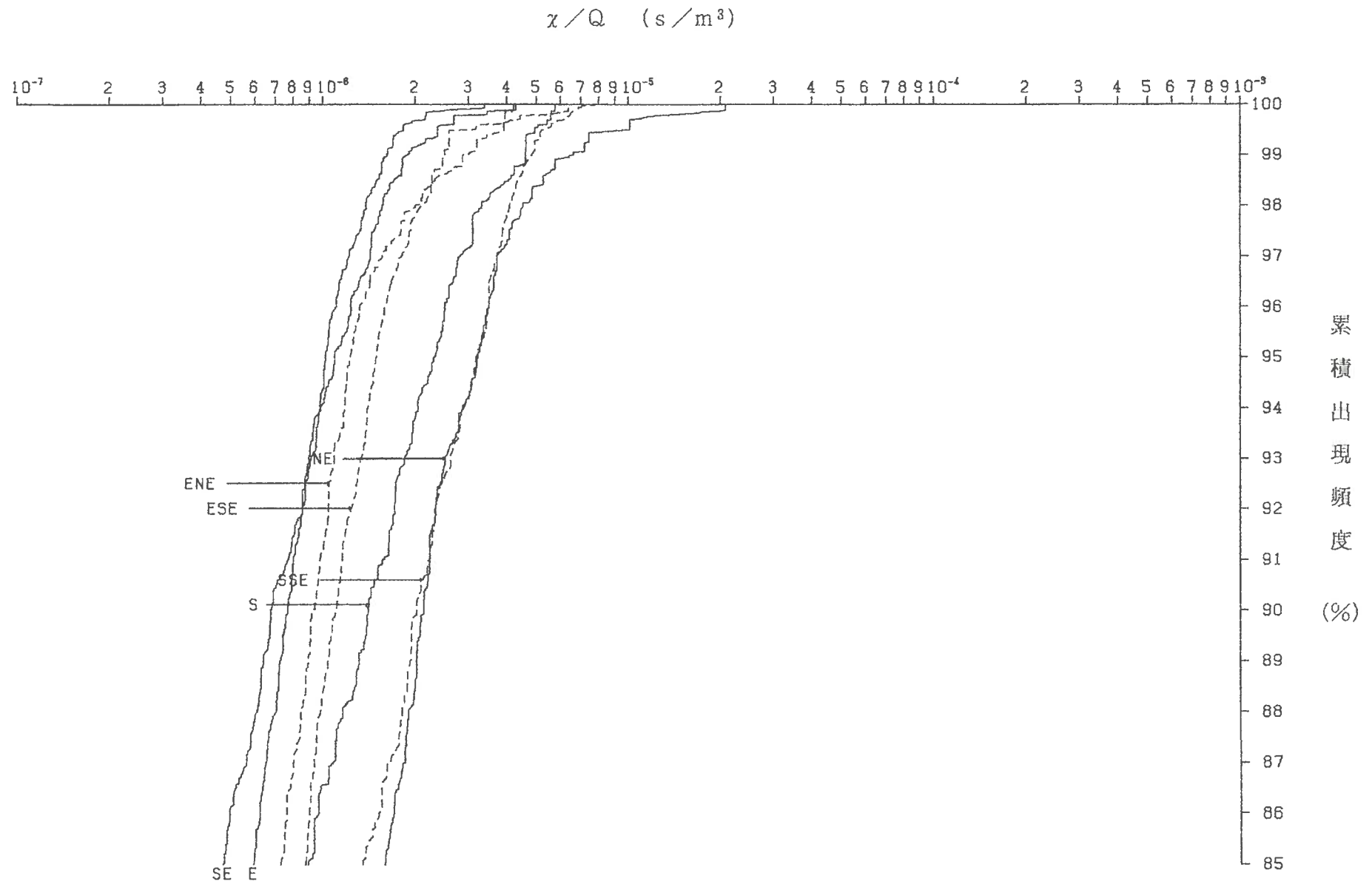


第1.2-52図(4) 方位別相対濃度(χ/Q)の累積出現頻度
[制御棒飛び出し、排気筒放出分]

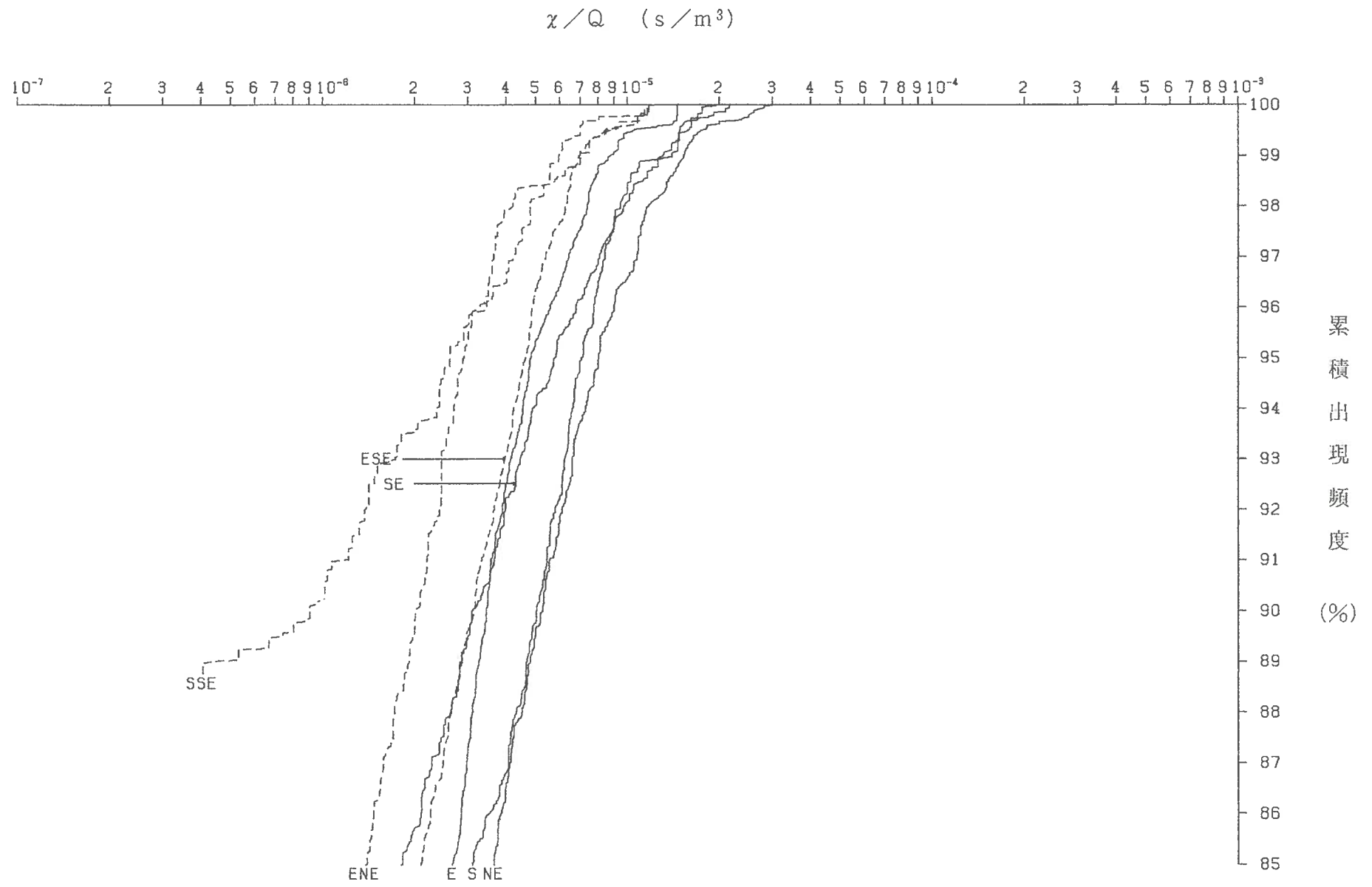
1.2-433



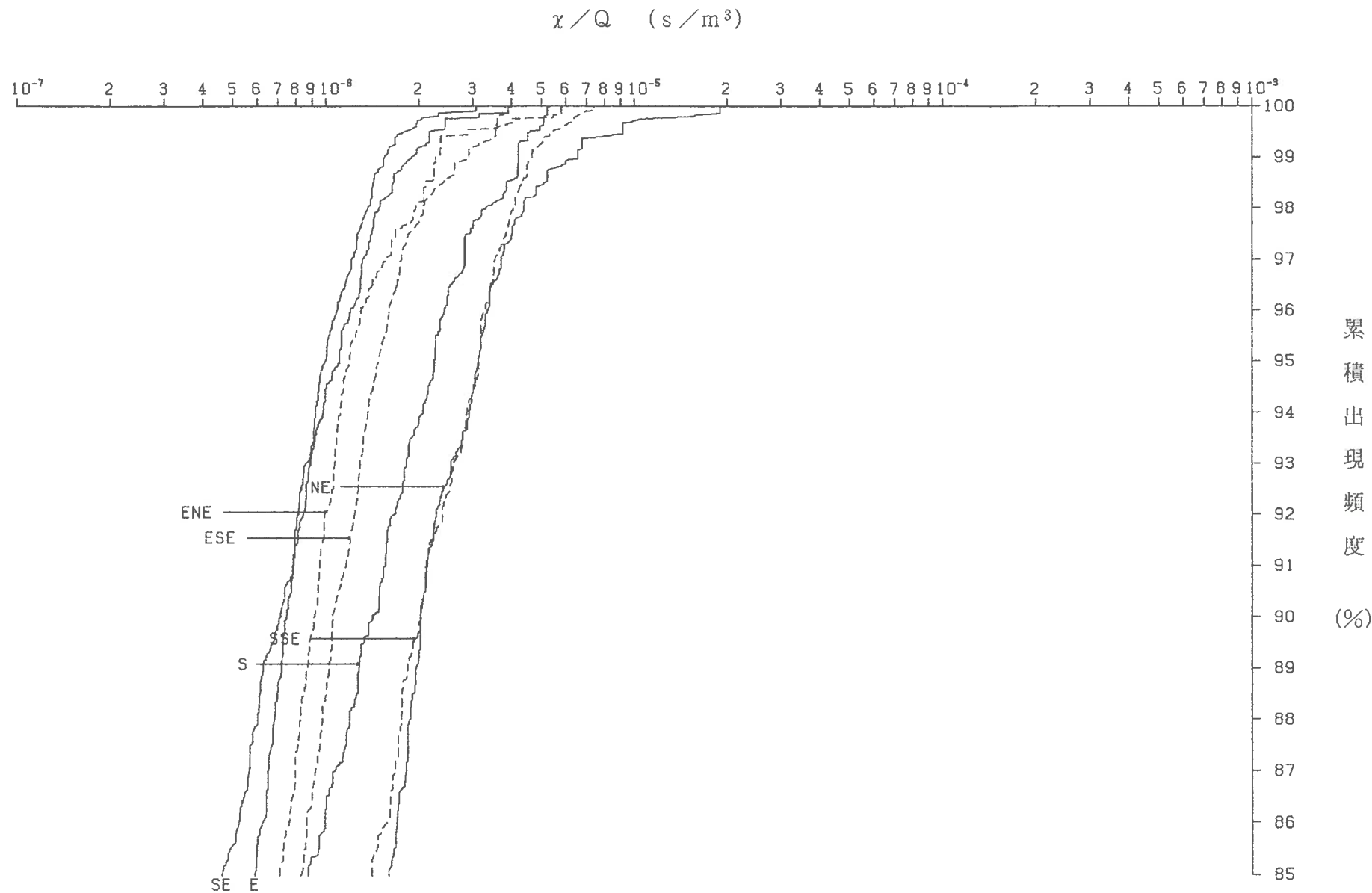
第1.2-52図(5) 方位別相対濃度(χ/Q)の累積出現頻度
[制御棒飛び出し、地上放出分]



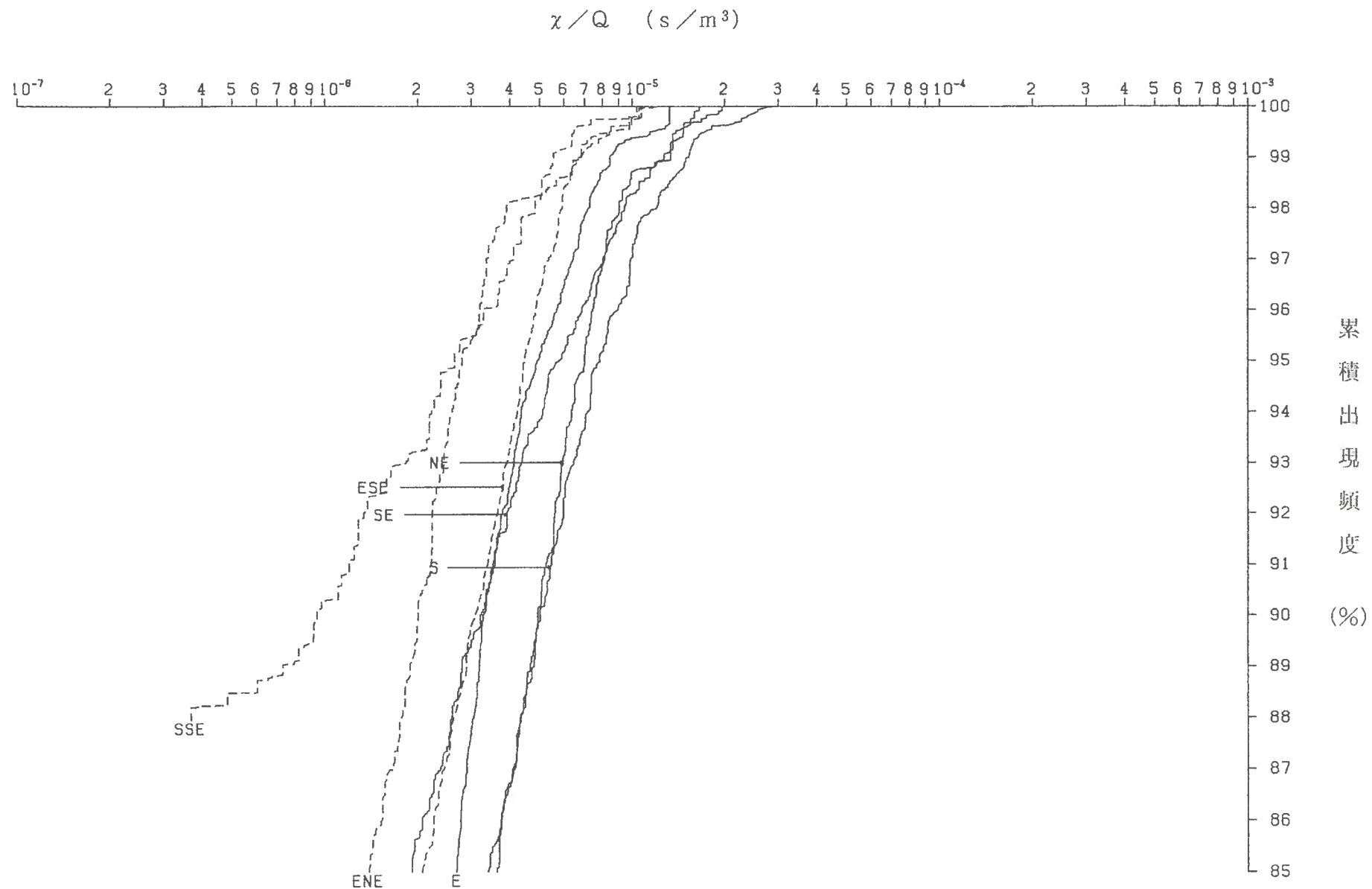
第1.2-52図(6) 方位別相対濃度(χ/Q)の累積出現頻度
 [原子炉冷却材喪失(重大事故時)、排気筒放出分]



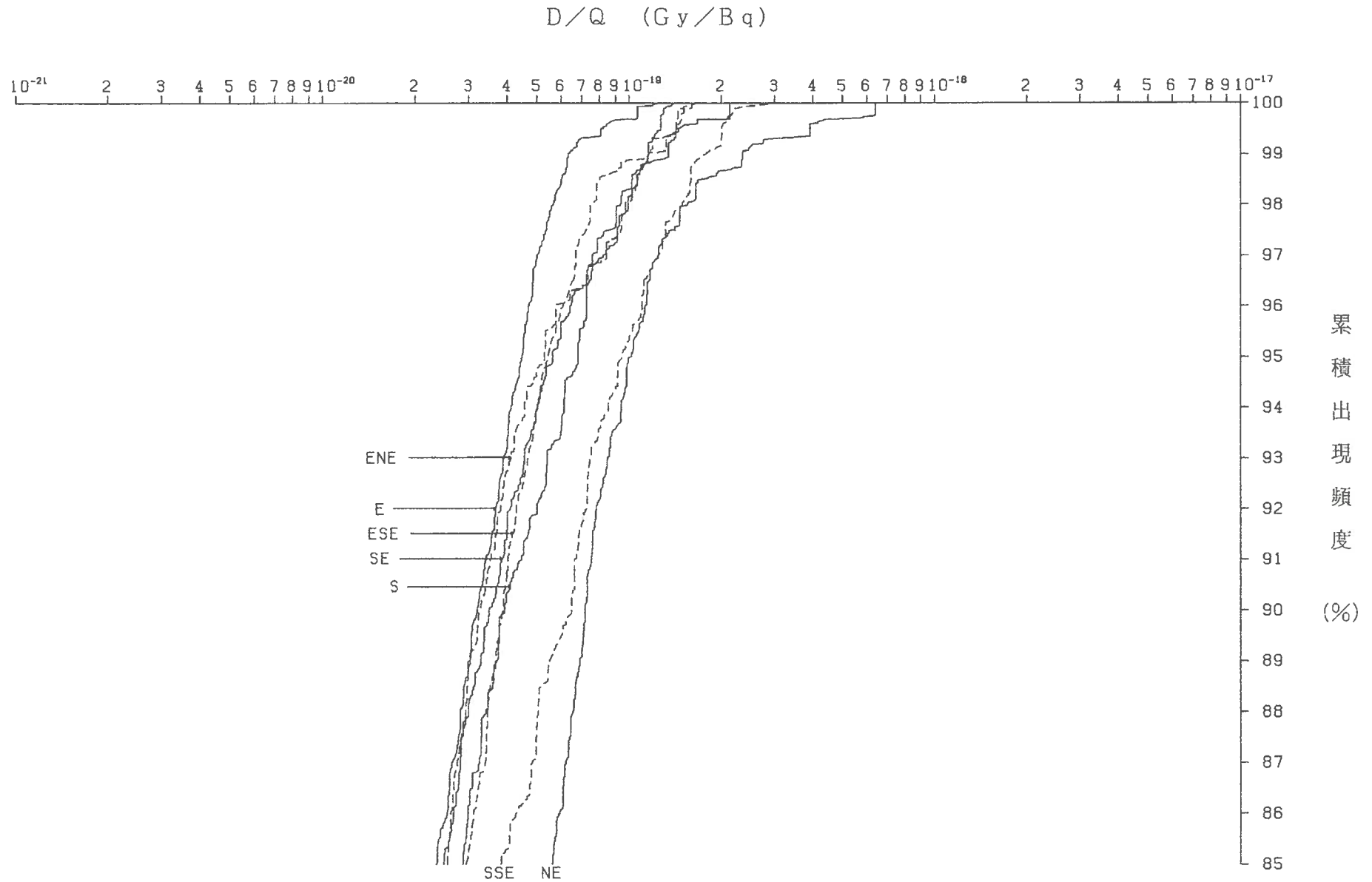
第1.2-52図(7) 方位別相対濃度(χ/Q)の累積出現頻度
[原子炉冷却材喪失(重大事故時)、地上放出分]



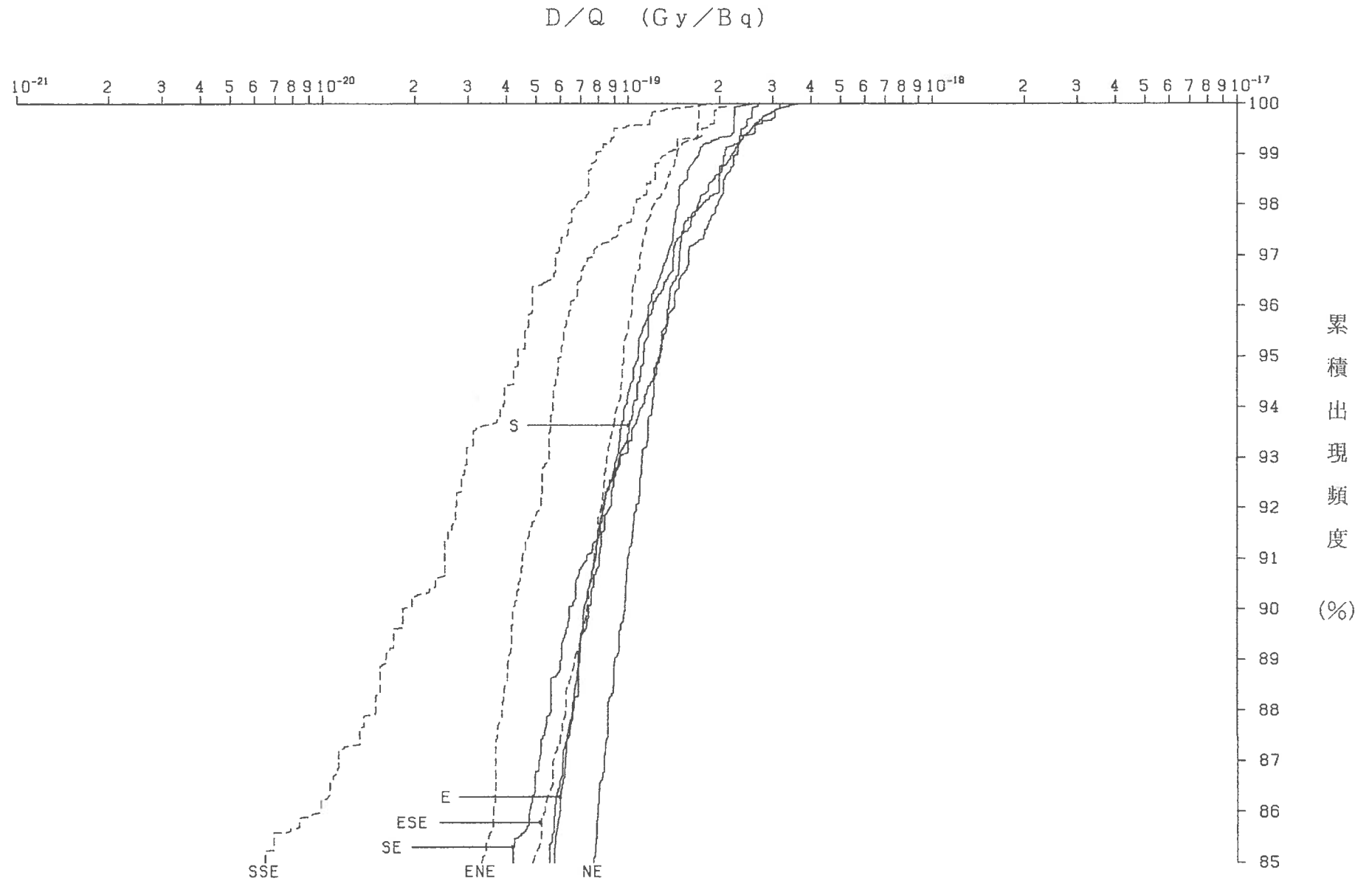
第1.2-52図(8) 方位別相対濃度(χ/Q)の累積出現頻度
[原子炉冷却材喪失(仮想事故時)、排気筒放出分]



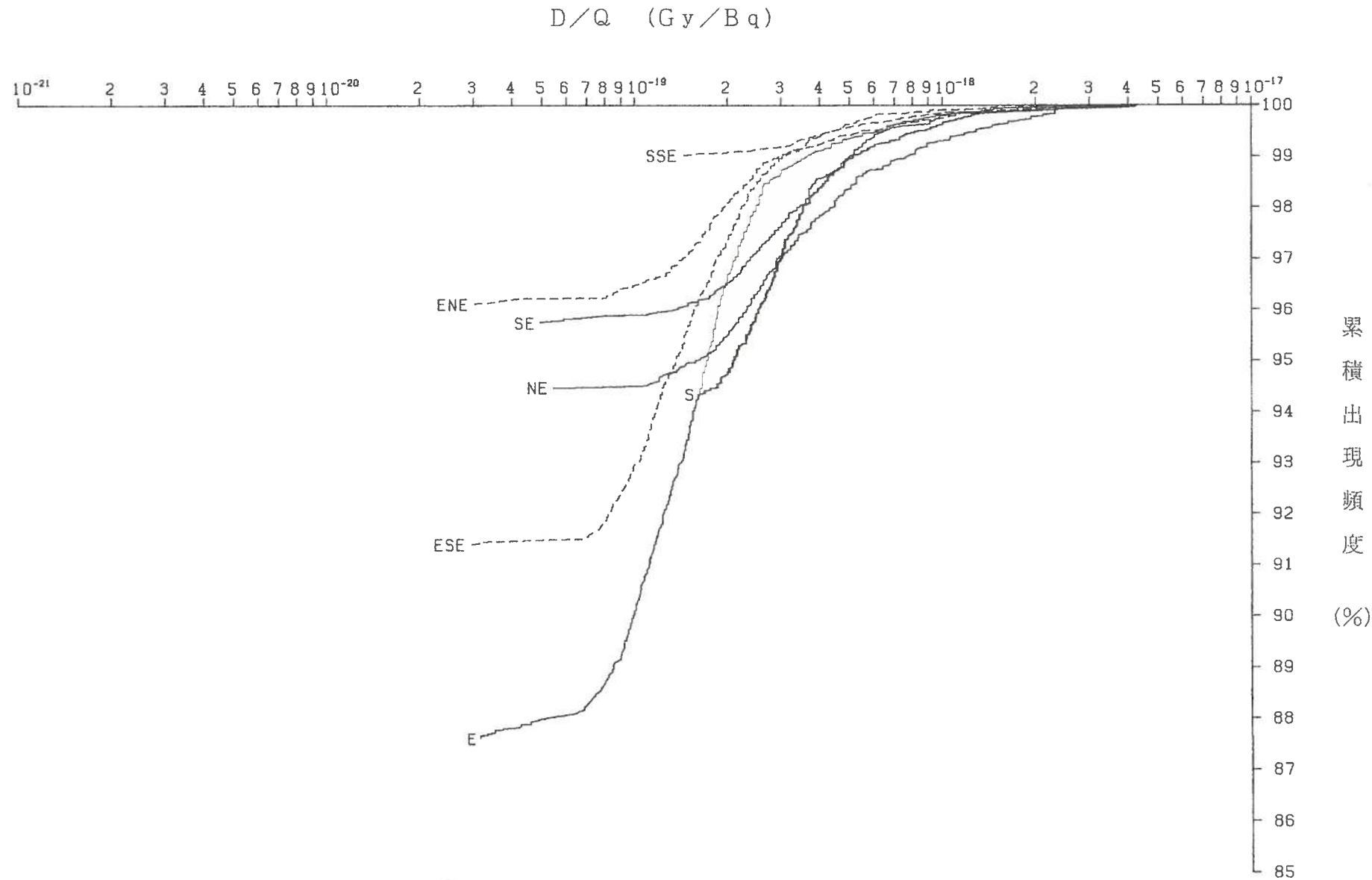
第1.2-52図(9) 方位別相対濃度(χ/Q)の累積出現頻度
 [原子炉冷却材喪失(仮想事故時)、地上放出分]



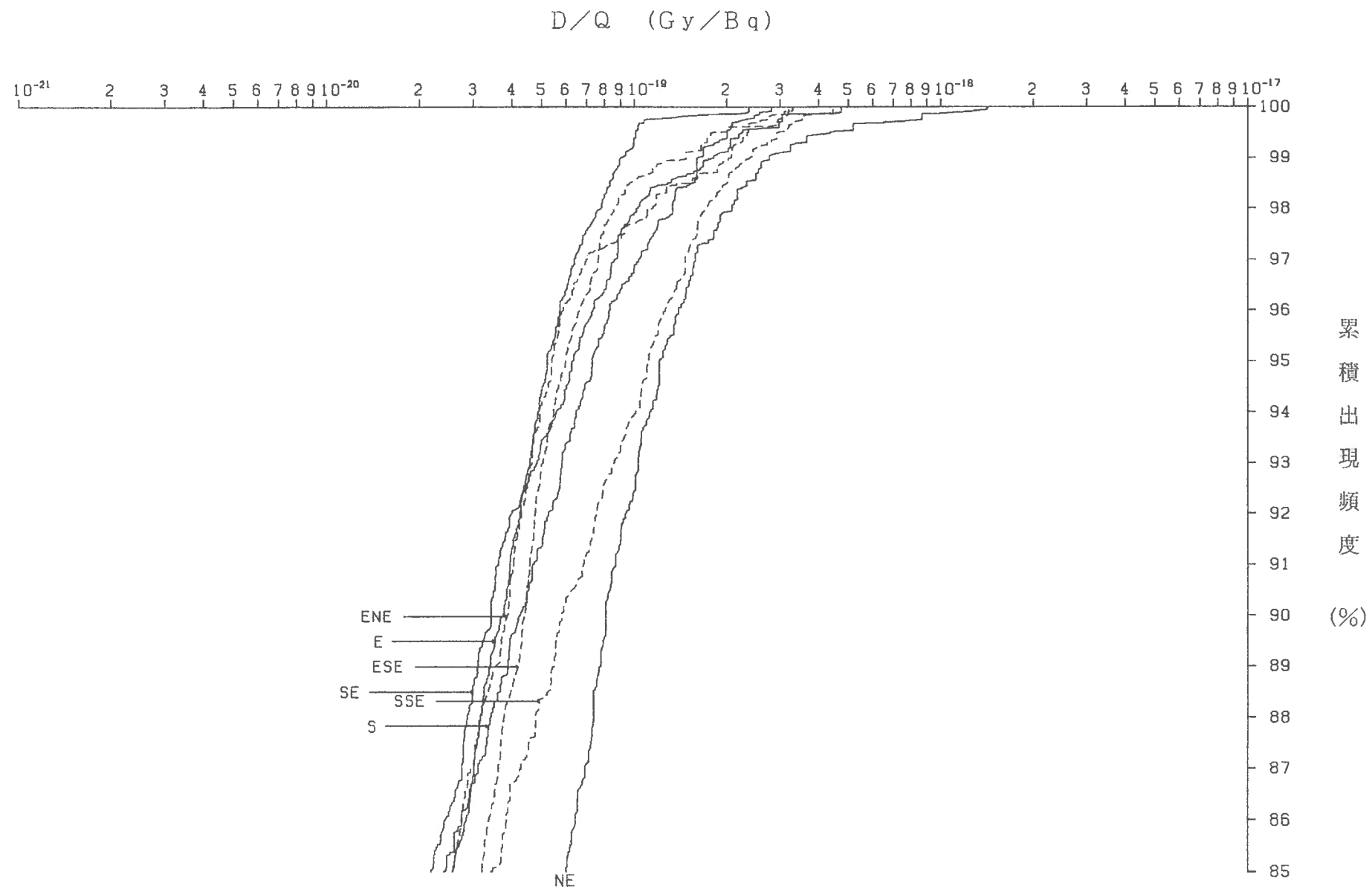
第1.2-52図(10) 方位別相対線量(D/Q)の累積出現頻度
 [原子炉冷却材喪失(事故時)、排気筒放出分]



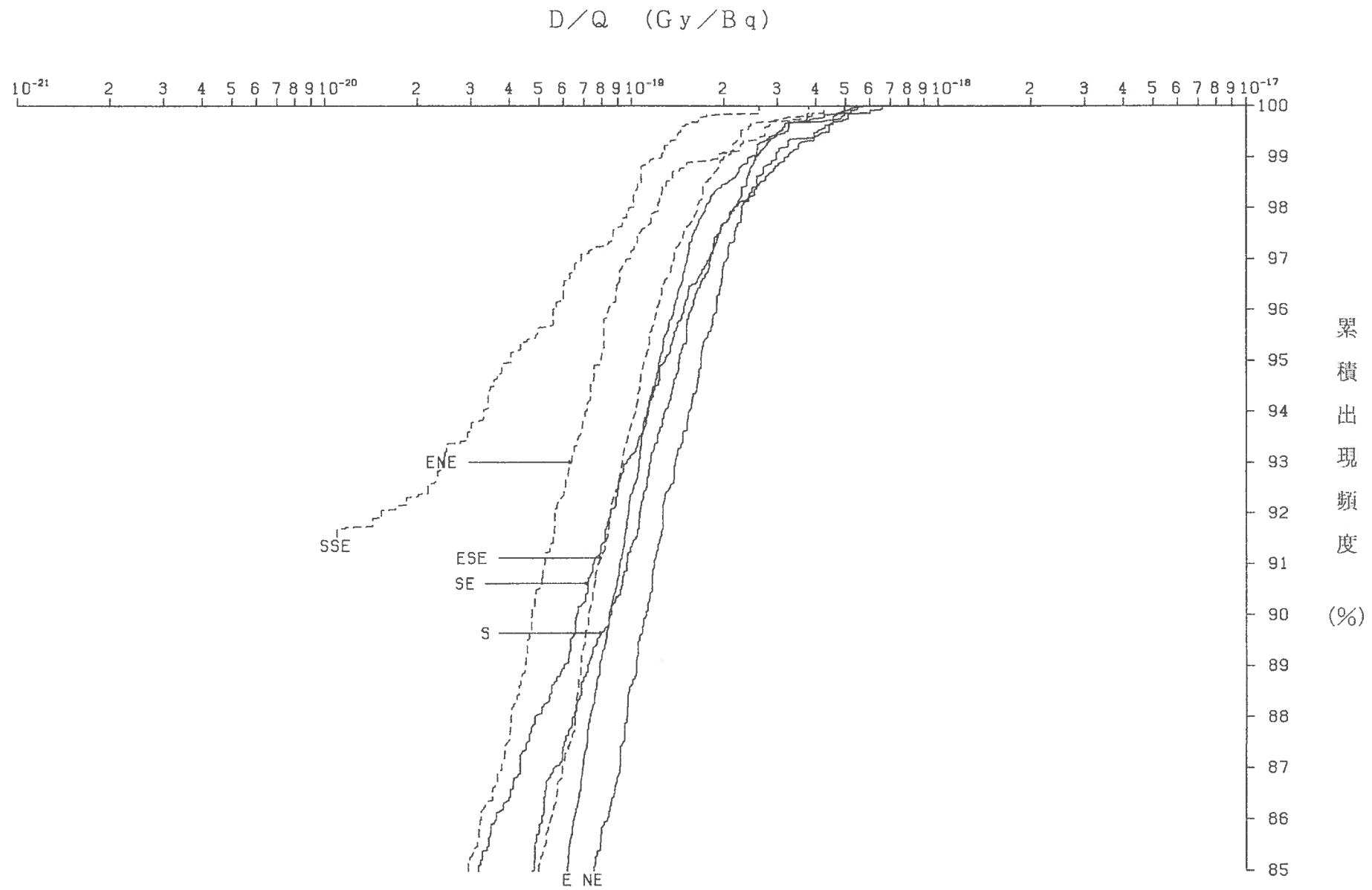
第1.2-52図(11) 方位別相対線量(D/Q)の累積出現頻度
 [原子炉冷却材喪失(事故時)、地上放出分]



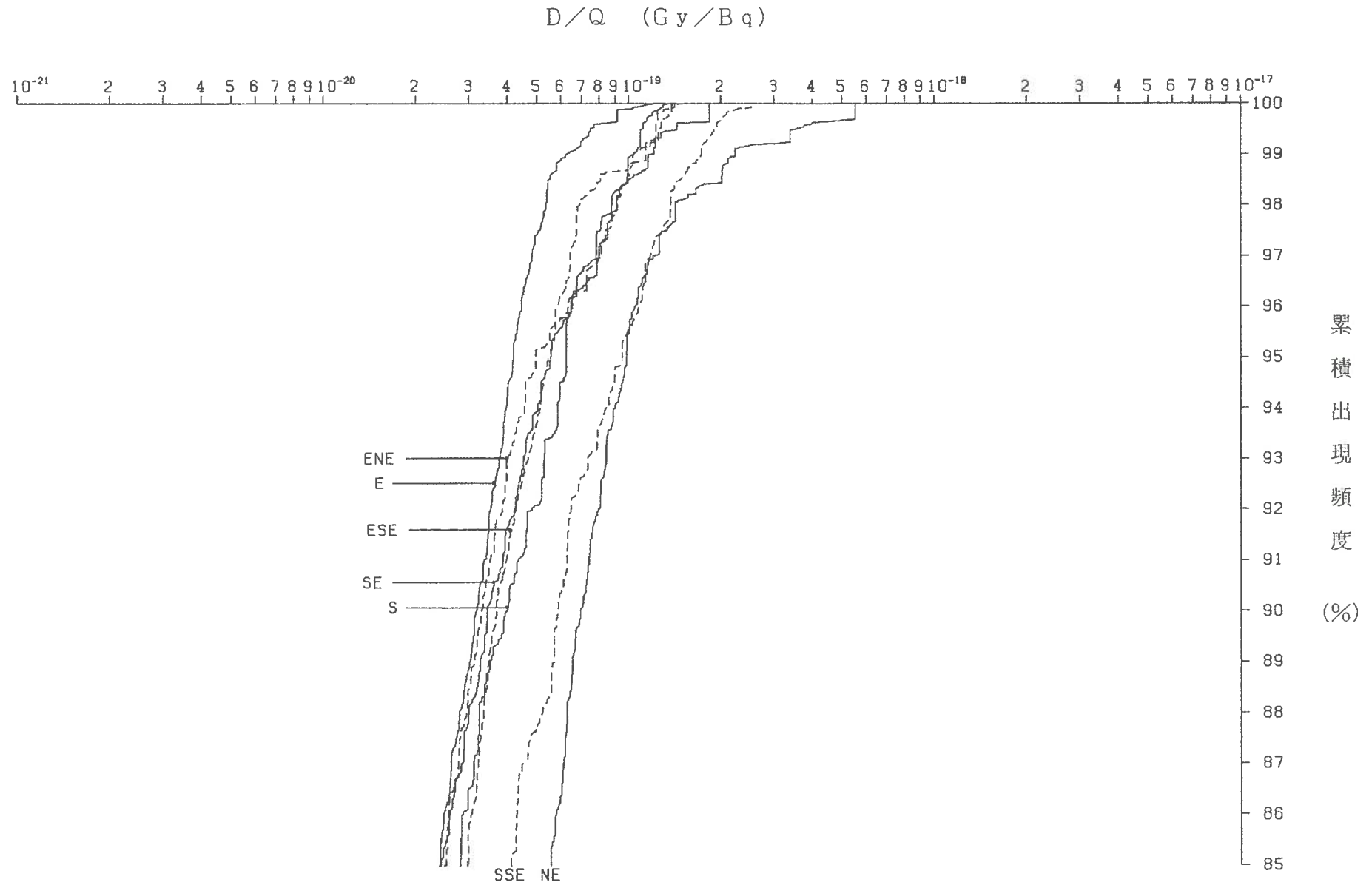
第1.2-52図(12) 方位別相対線量(D/Q)の累積出現頻度
〔蒸気発生器伝熱管破損(事故時並びに重大事故及び仮想事故時)、燃料集合体の落下、
放射性気体廃棄物処理施設の破損〕



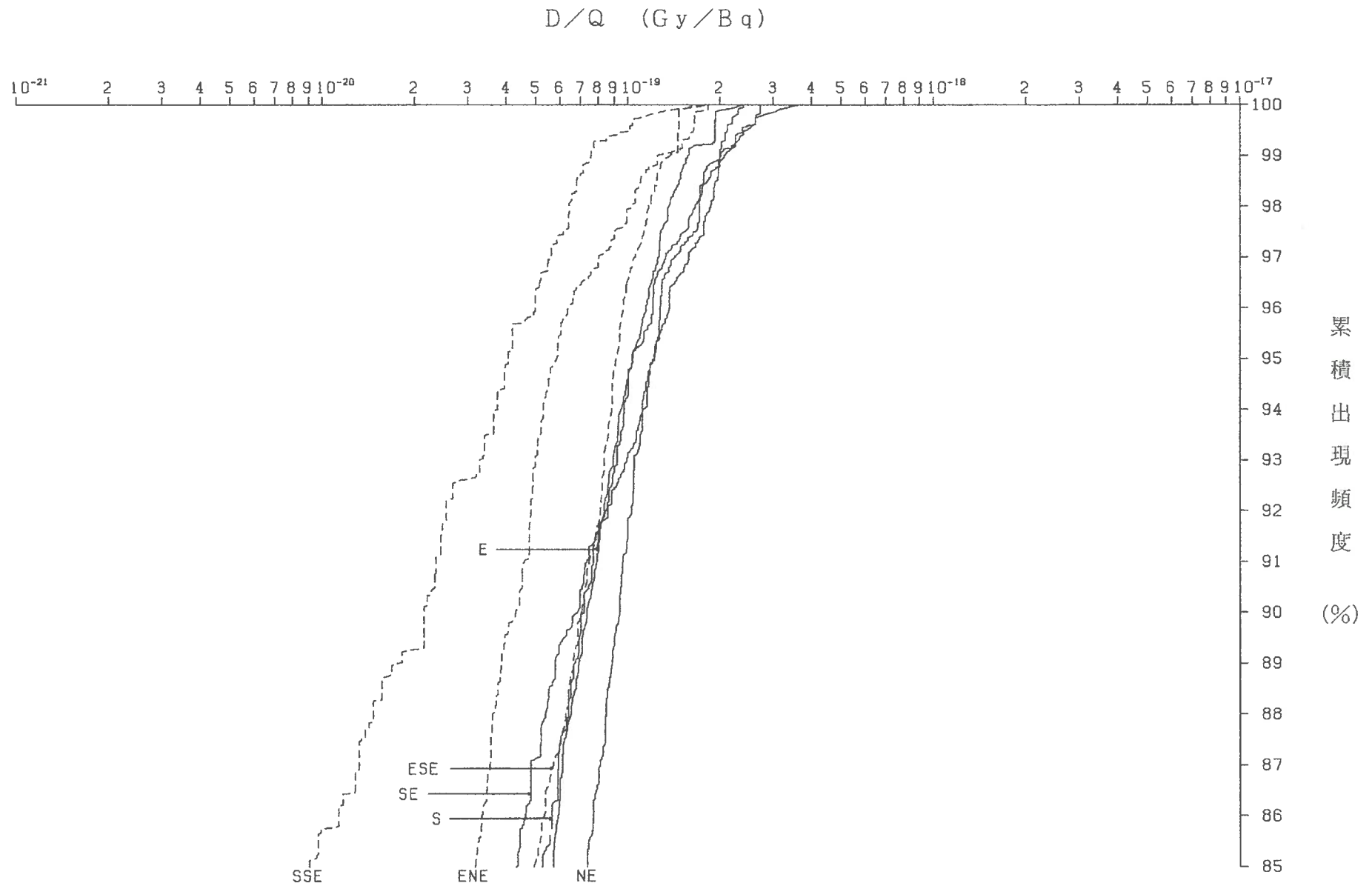
第1.2-52図(13) 方位別相対線量(D/Q)の累積出現頻度
[制御棒飛び出し、排気筒放出分]



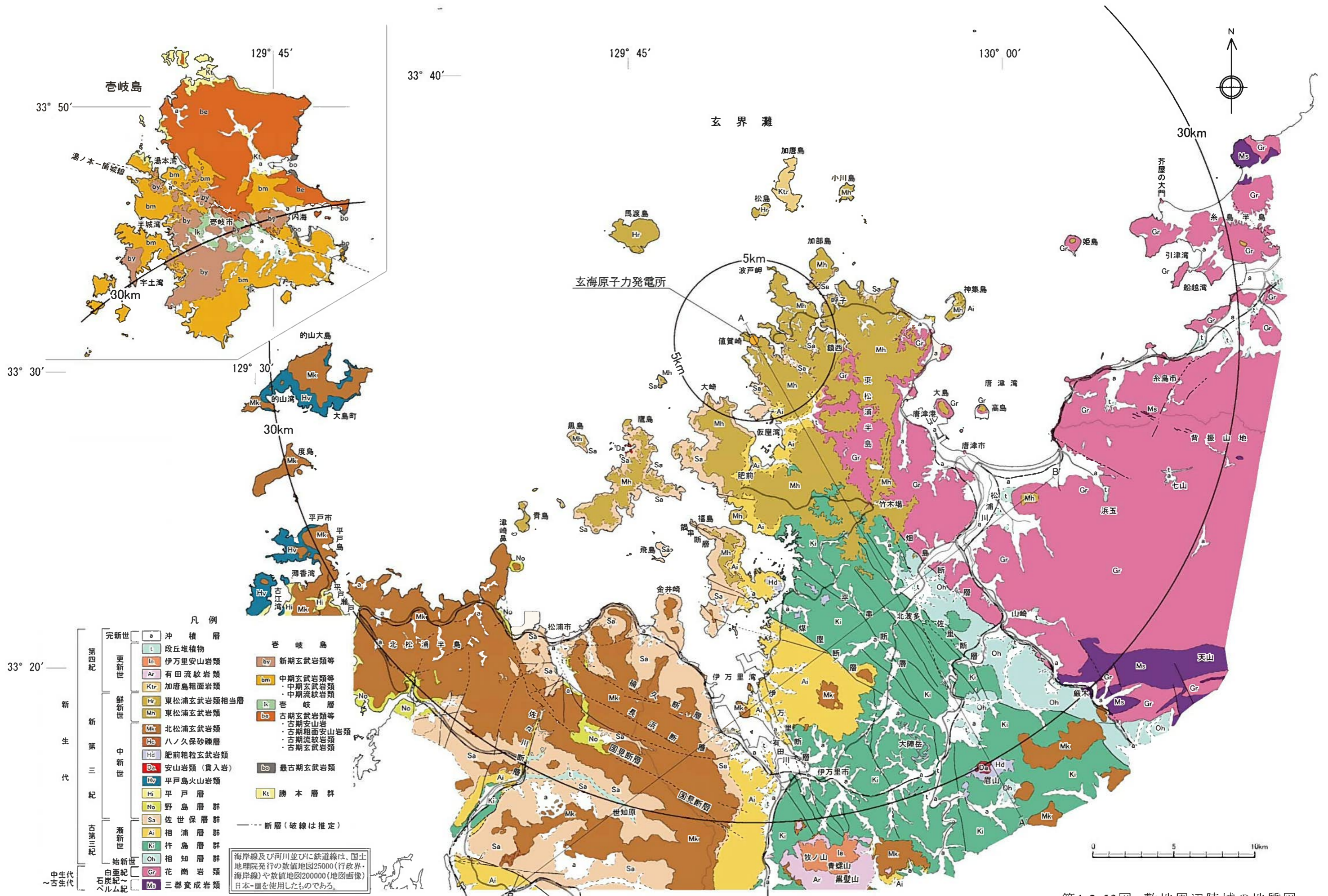
第1.2-52図(14) 方位別相対線量(D/Q)の累積出現頻度
[制御棒飛び出し、地上放出分]



第1.2-52図(15) 方位別相対線量(D/Q)の累積出現頻度
 [原子炉冷却材喪失(重大事故及び仮想事故時)、排気筒放出分]

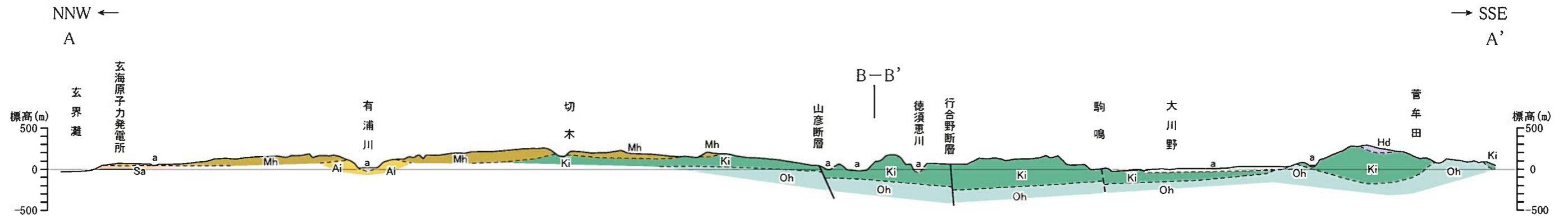


第1.2-52図(16) 方位別相対線量(D/Q)の累積出現頻度
 [原子炉冷却材喪失(重大事故及び仮想事故時)、地上放出分]

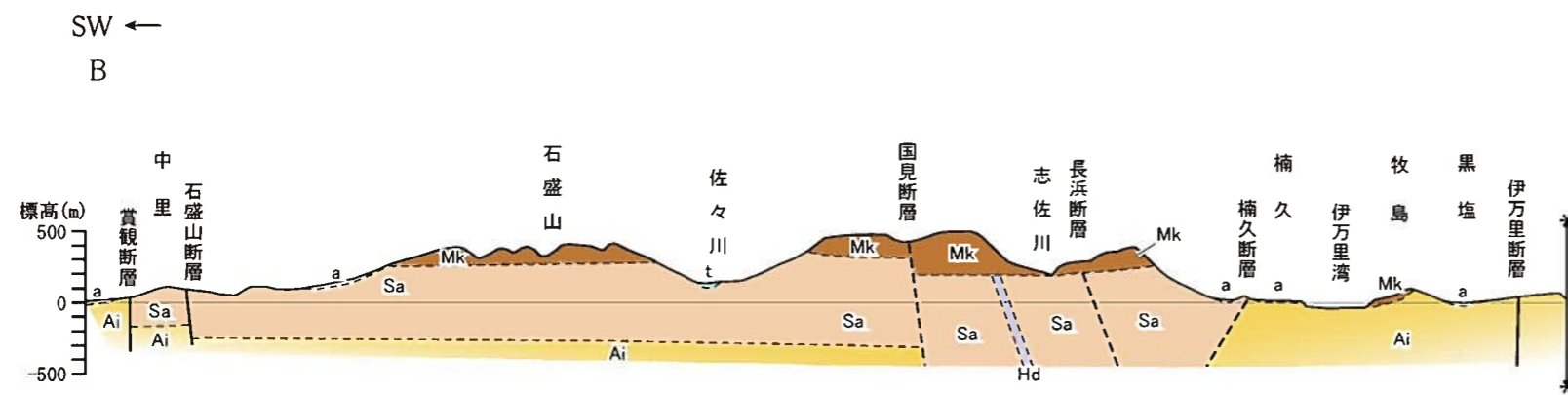


第1.2-53図 敷地周辺陸域の地質図

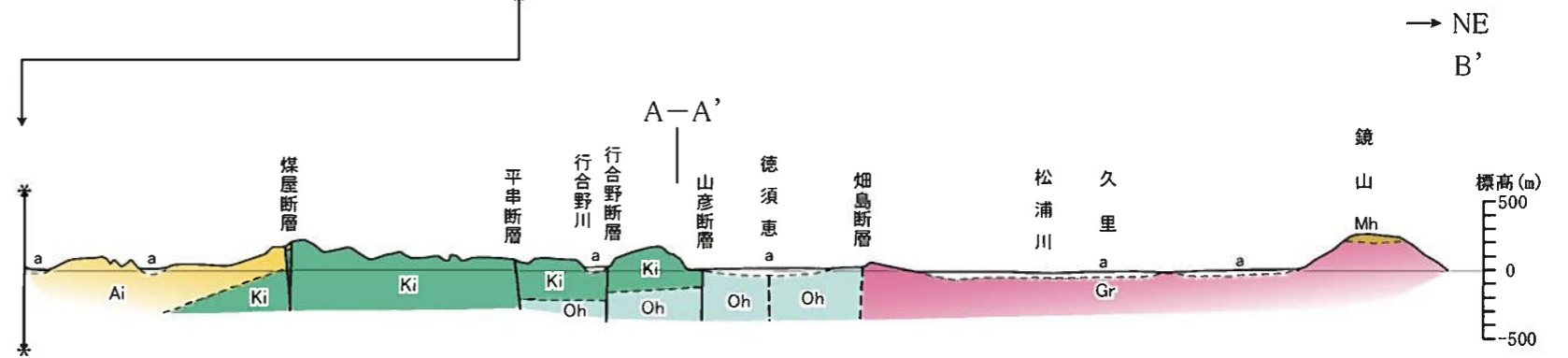
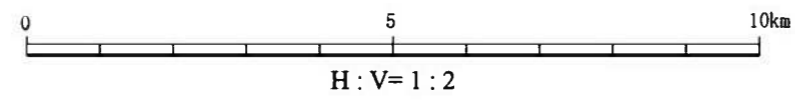
【A-A'断面図】



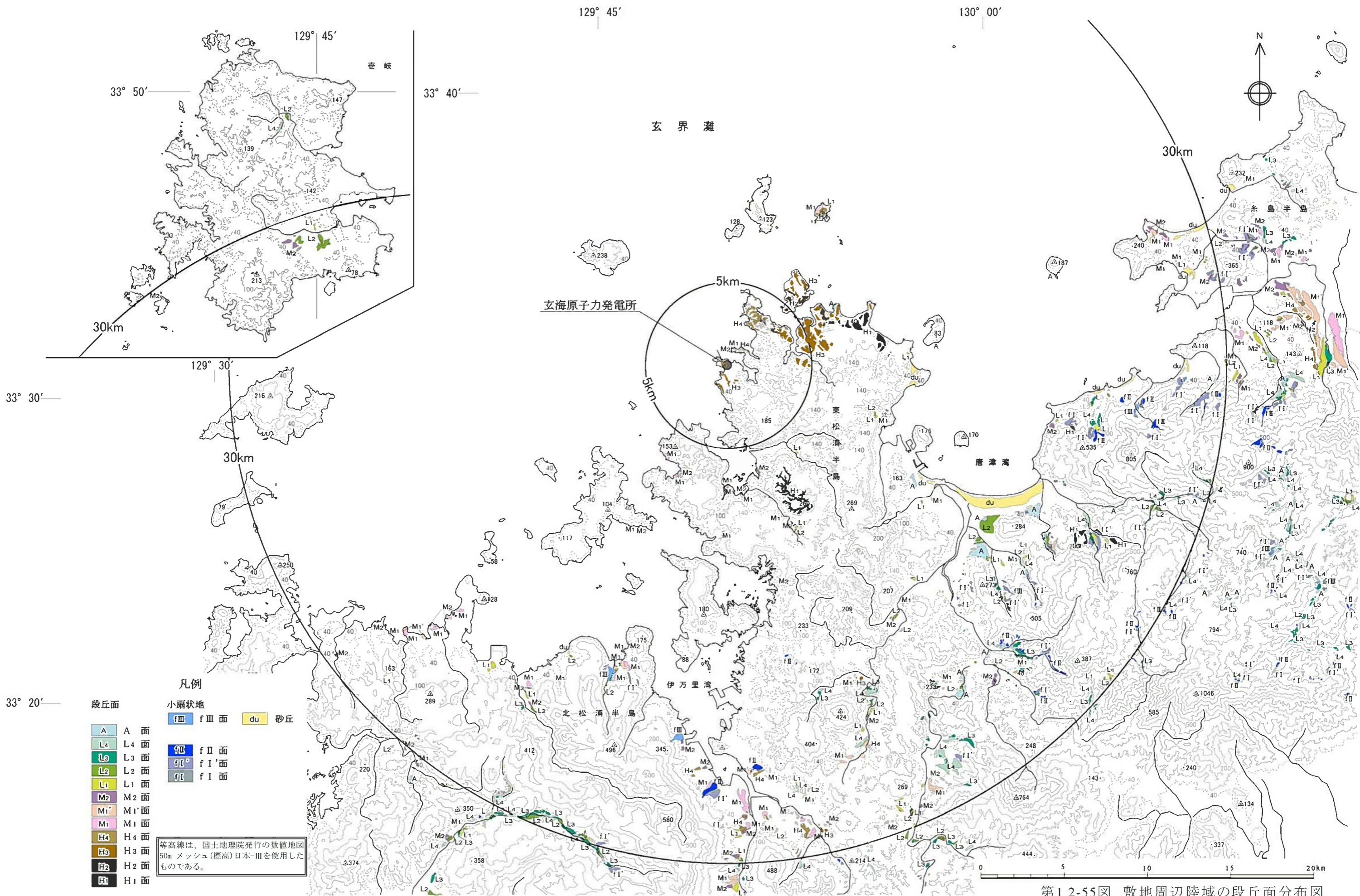
【B-B'断面図】



- 凡例
- | | | |
|------|----|----------|
| 第四紀 | a | 沖積層 |
| | t | 段丘堆積物 |
| 新第三紀 | Mh | 東松浦玄武岩類 |
| | Mk | 北松浦玄武岩類 |
| | Hd | 肥前粗粒玄武岩類 |
| 古第三紀 | Sa | 佐世保層群 |
| | Ai | 相浦層群 |
| | Ki | 杵島層群 |
| | Oh | 相知層群 |
| 白亜紀 | Gr | 花崗岩類 |
- - - 断層(破線は推定)
 - · - · 地質境界(破線は推定)

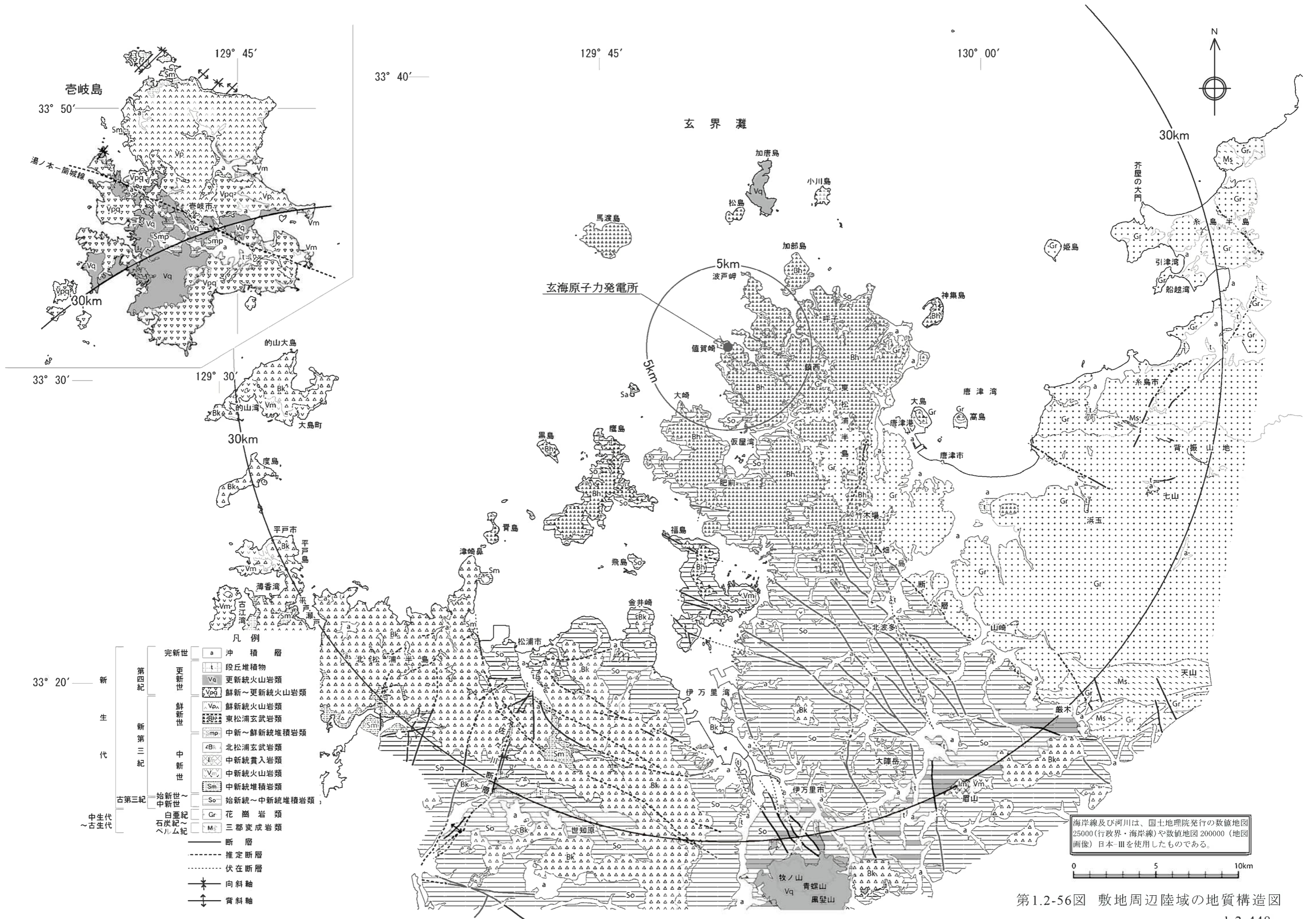


第1.2-54図 敷地周辺陸域の地質断面図

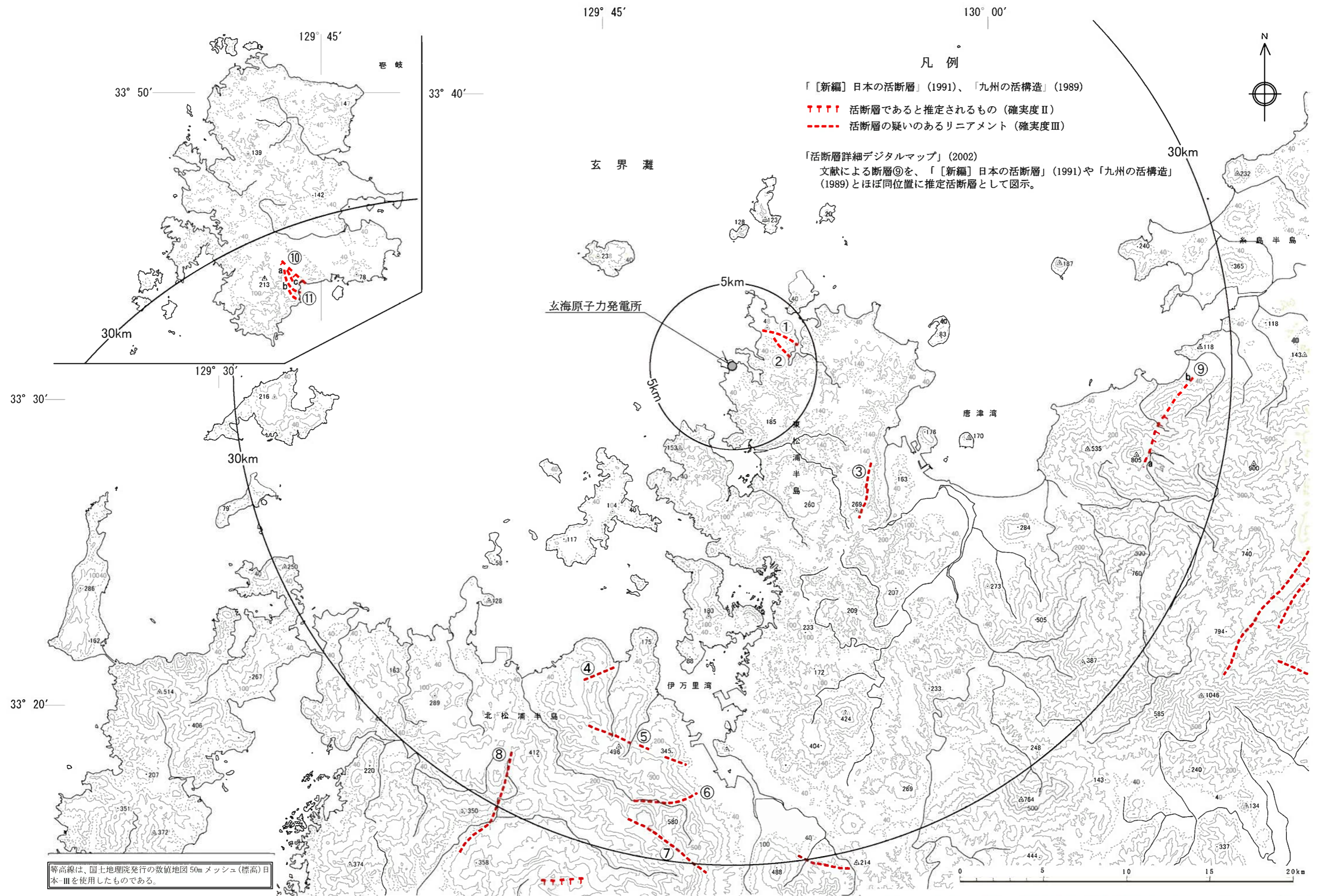


- 凡例
- | | | |
|----------|------------|----|
| 段丘面 | 小爾状地 | 砂丘 |
| A A面 | fIII fIII面 | du |
| L4 L4面 | fII fII面 | |
| L3 L3面 | fI' fI'面 | |
| L2 L2面 | fI fI面 | |
| L1 L1面 | | |
| M2 M2面 | | |
| M1' M1'面 | | |
| M1 M1面 | | |
| H4 H4面 | | |
| H3 H3面 | | |
| H2 H2面 | | |
| H1 H1面 | | |
- 等高線は、国土地理院発行の数値地図50mメッシュ(標高)日本-IIIを使用したものである。

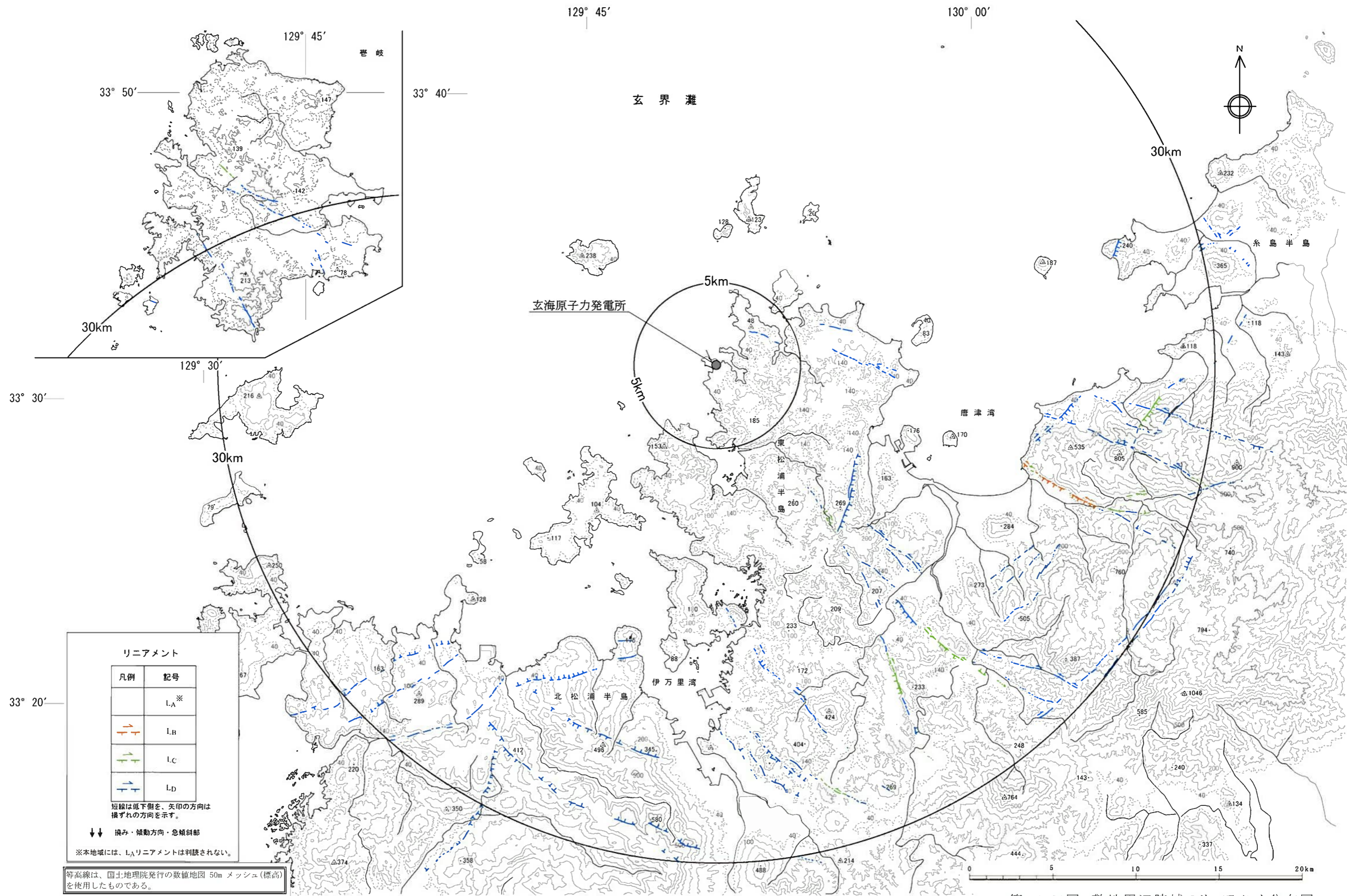
第1.2-55図 敷地周辺陸域の段丘面分布図



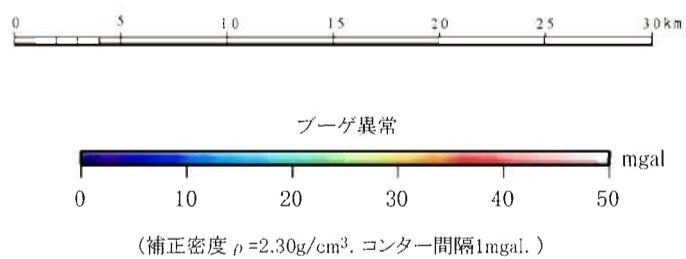
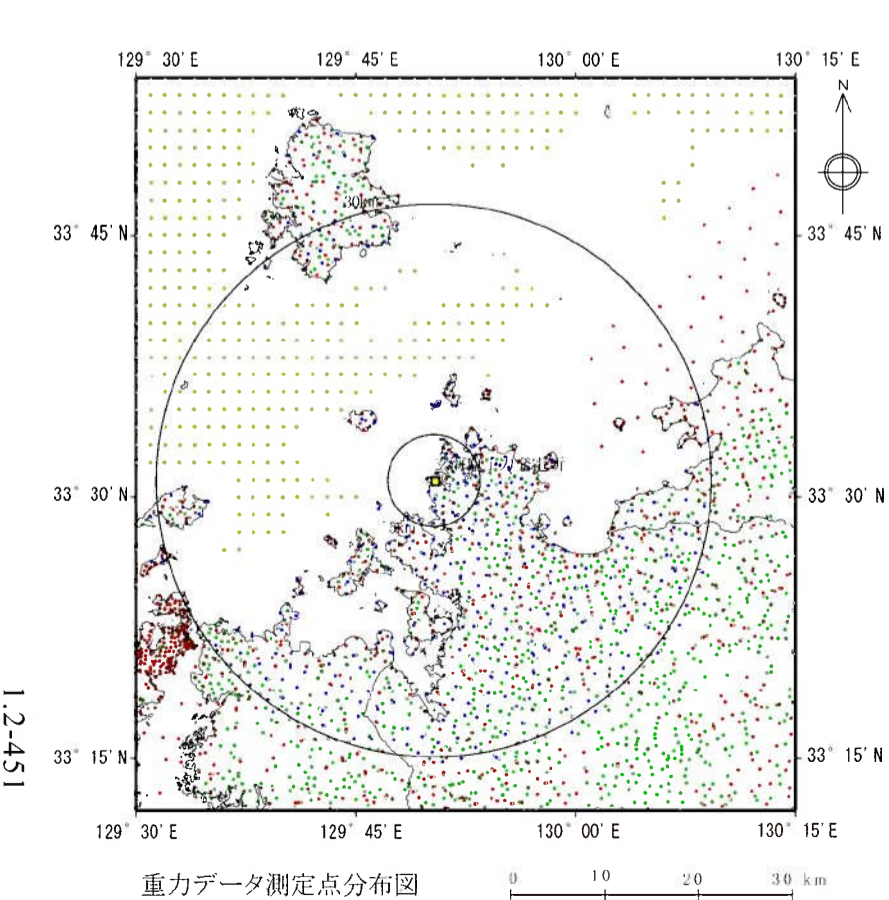
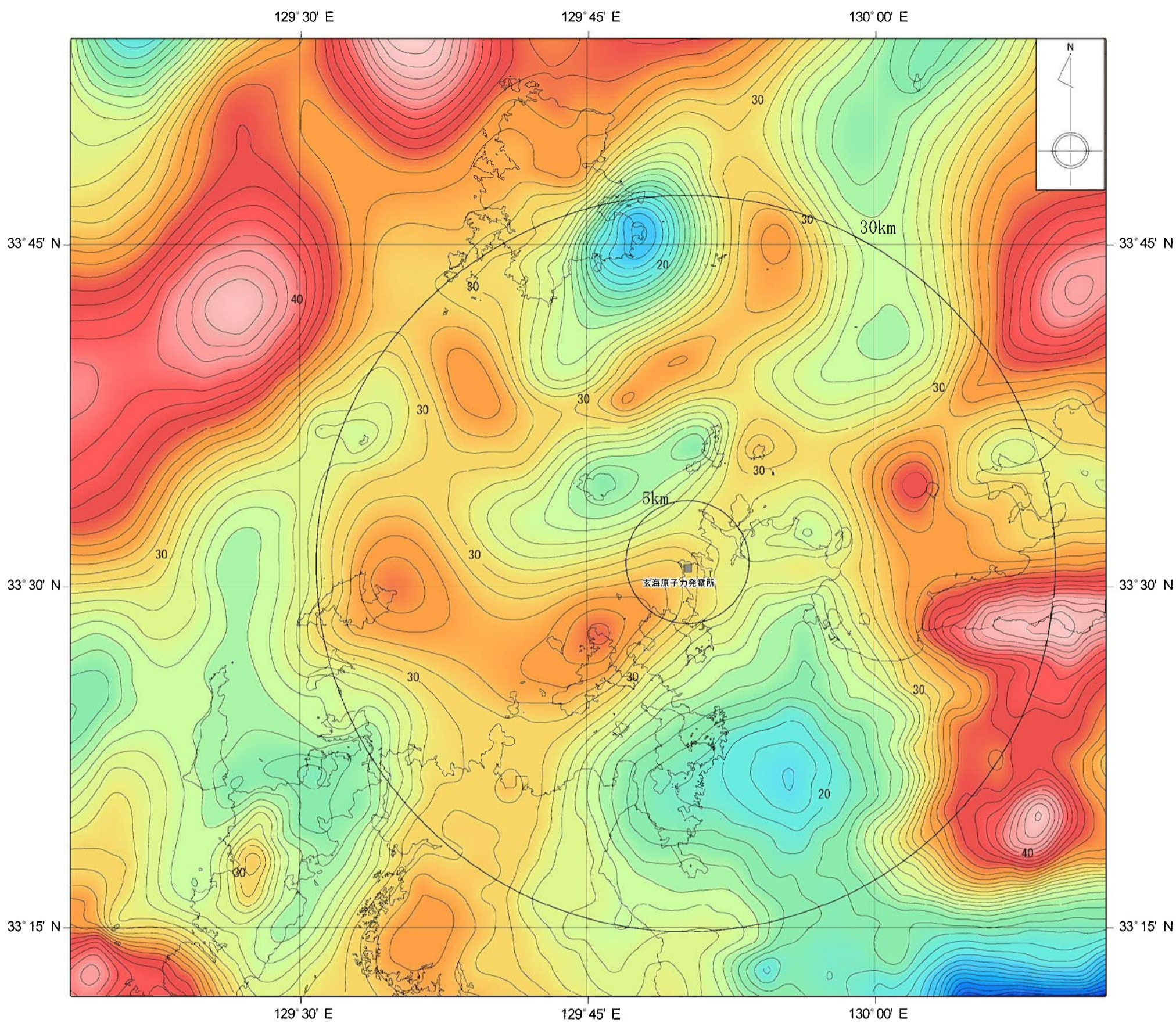
第1.2-56図 敷地周辺陸域の地質構造図



第1.2-57図 文献による敷地周辺陸域の活断層・リニアメント分布図



第1.2-58図 敷地周辺陸域のリニアメント分布図



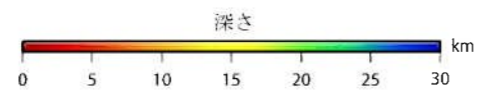
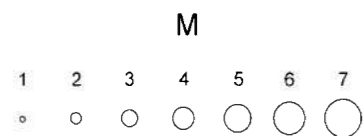
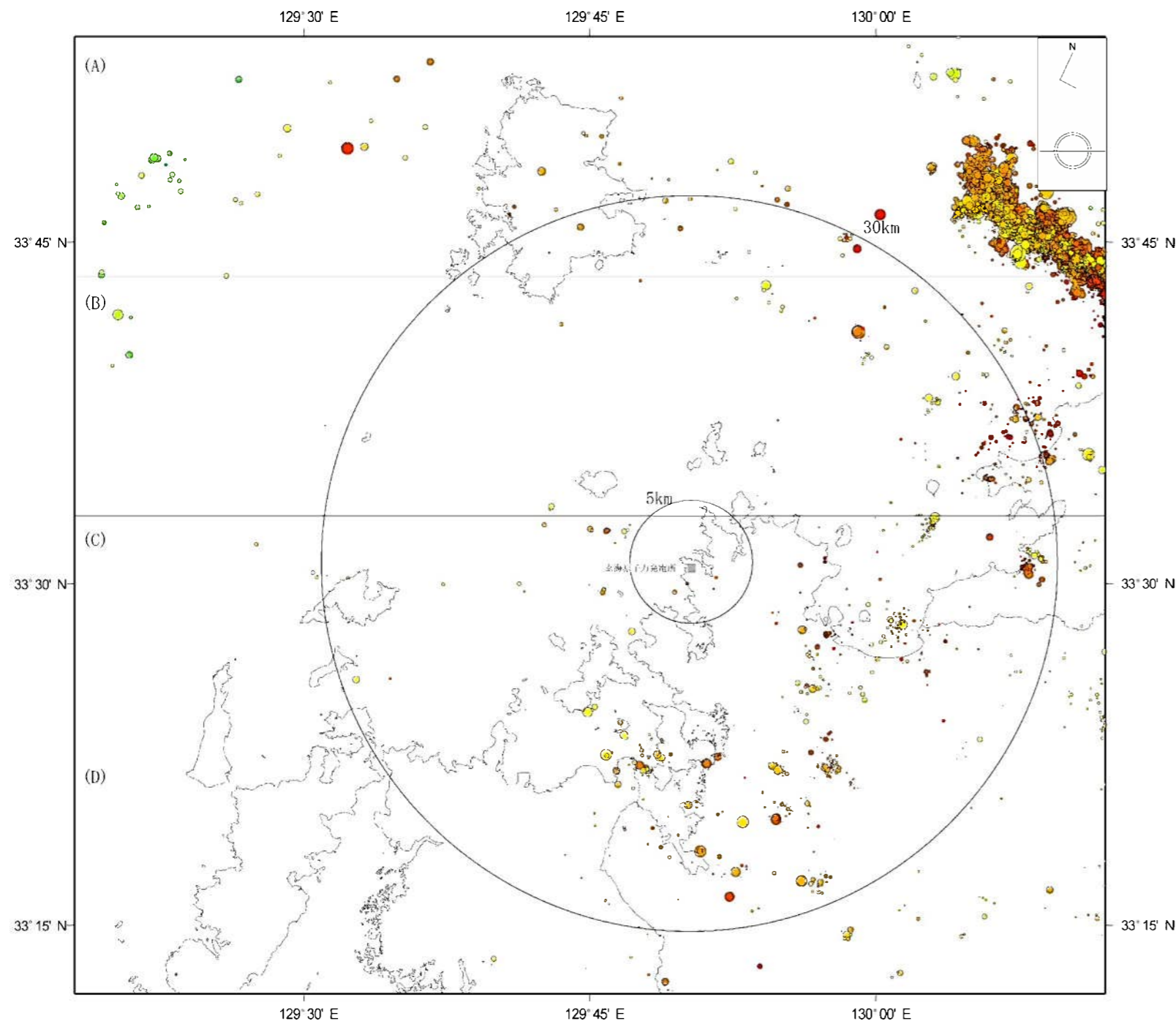
重力異常図は、陸域については、地質調査総合センター編(2013)「日本重力データベース DVD版」、Yamamoto et al.(2011)Gravity Database of Japan (CD-ROM)及び九州電力株式会社、海域については、Sandwell and Smith(1997)及び笹原・矢沼・矢吹(2006)による重力データを使用。

重力データ測定点分布凡例

- 九州電力株式会社
- Sandwell and Smith(1997)及び笹原・矢沼・矢吹(2006)
- 地質調査総合センター
- Yamamoto et al. (2011)

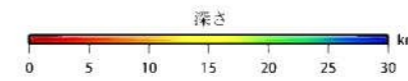
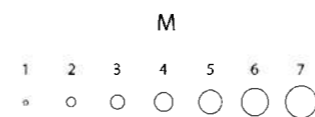
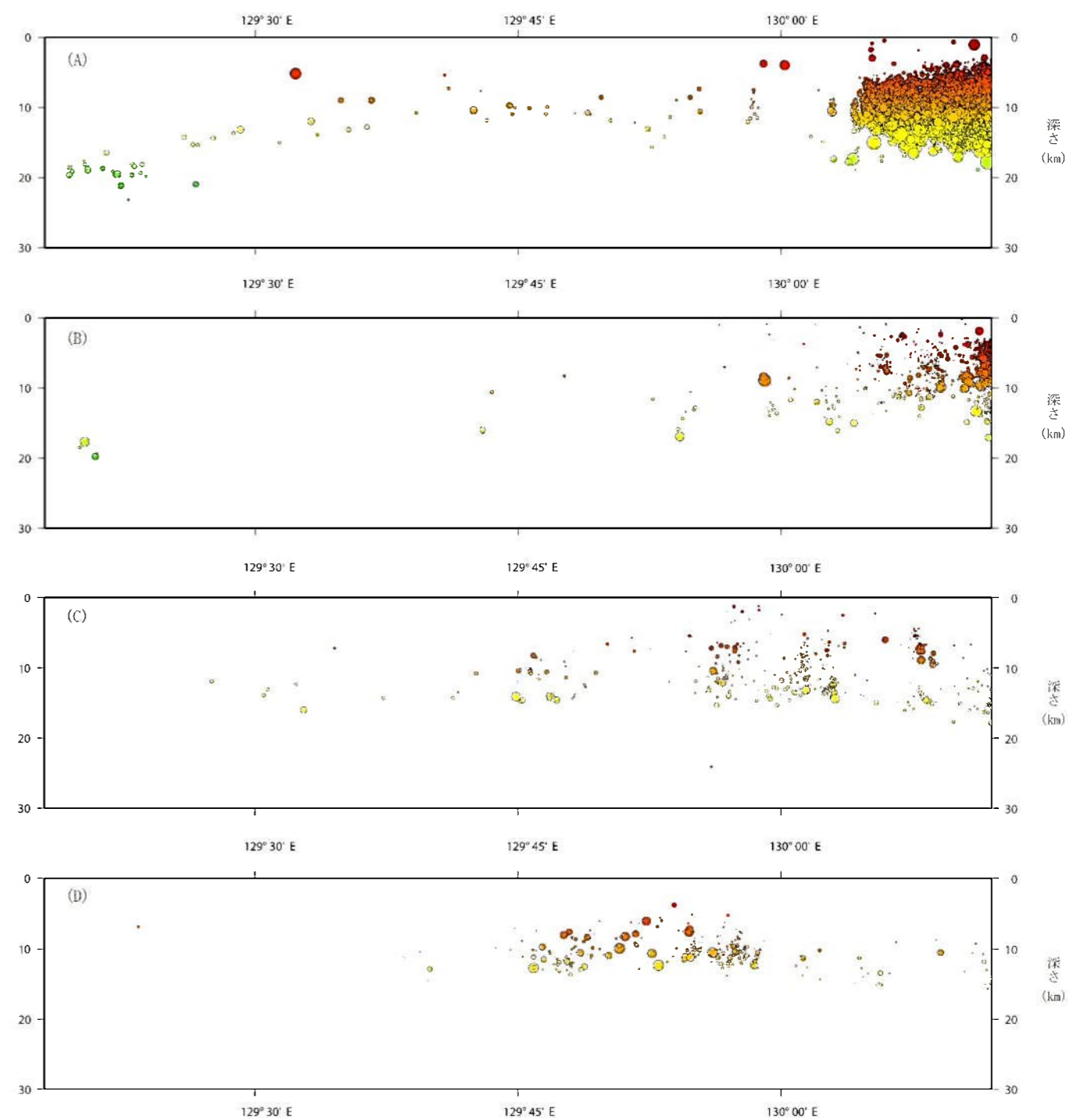
海岸線及び県境線は、国土地理院発行の数値地図25000(行政界・海岸線)を使用したものである。

第1.2-59図 敷地周辺の重力異常図



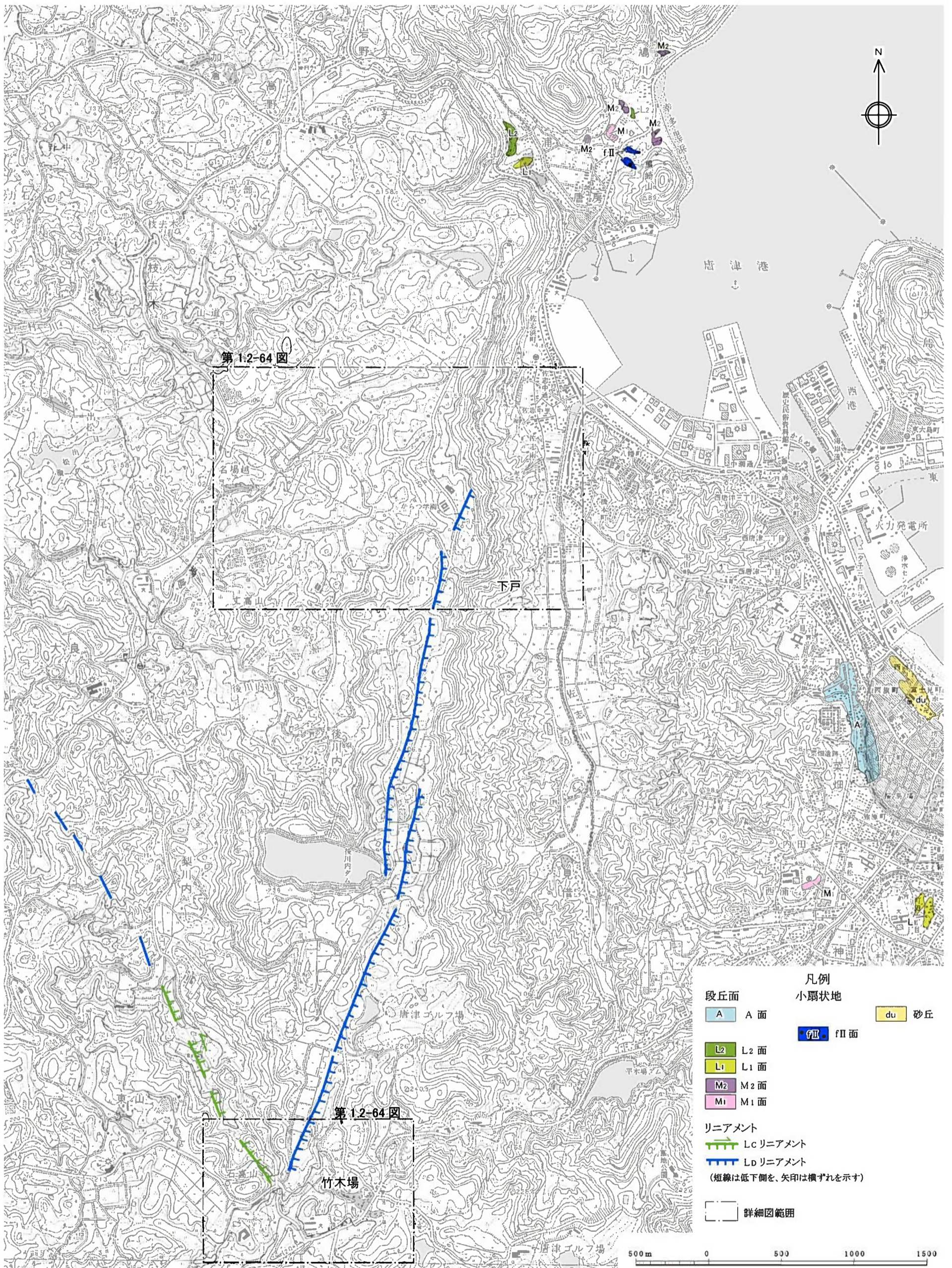
(気象庁震源カタログデータ(期間: 1923-2012年12月)を使用、 $M \geq 0$ 、深さ30km以浅)

海岸線及び県境線は、国土地理院発行の数値地図 25000 (行政界・海岸線)を使用したものである。



震源分布断面図
(気象庁震源カタログデータ(期間: 1923-2012年12月)を使用、 $M \geq 0$ 、深さ30km以浅)

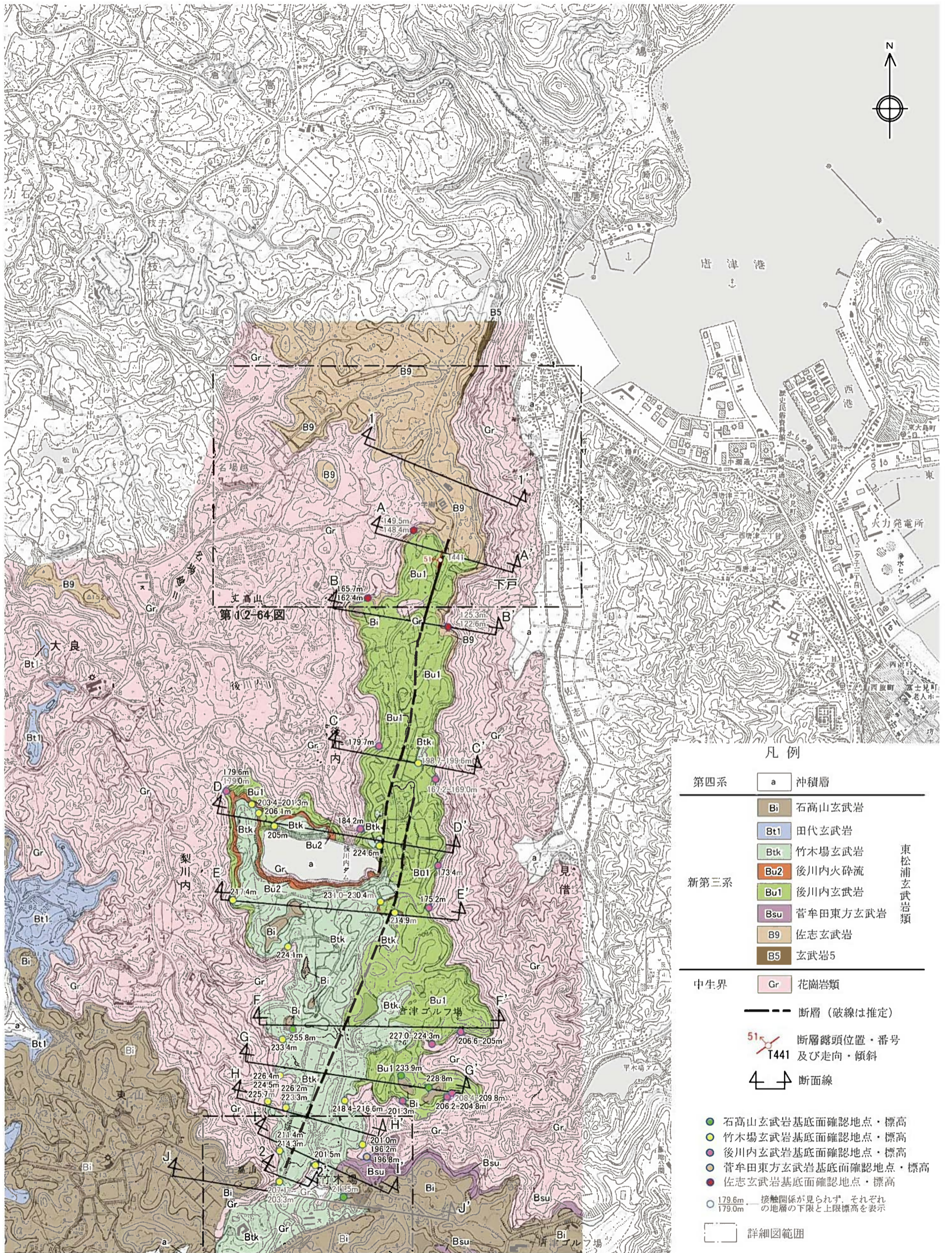
第1.2-60図 敷地周辺の微小地震分布図

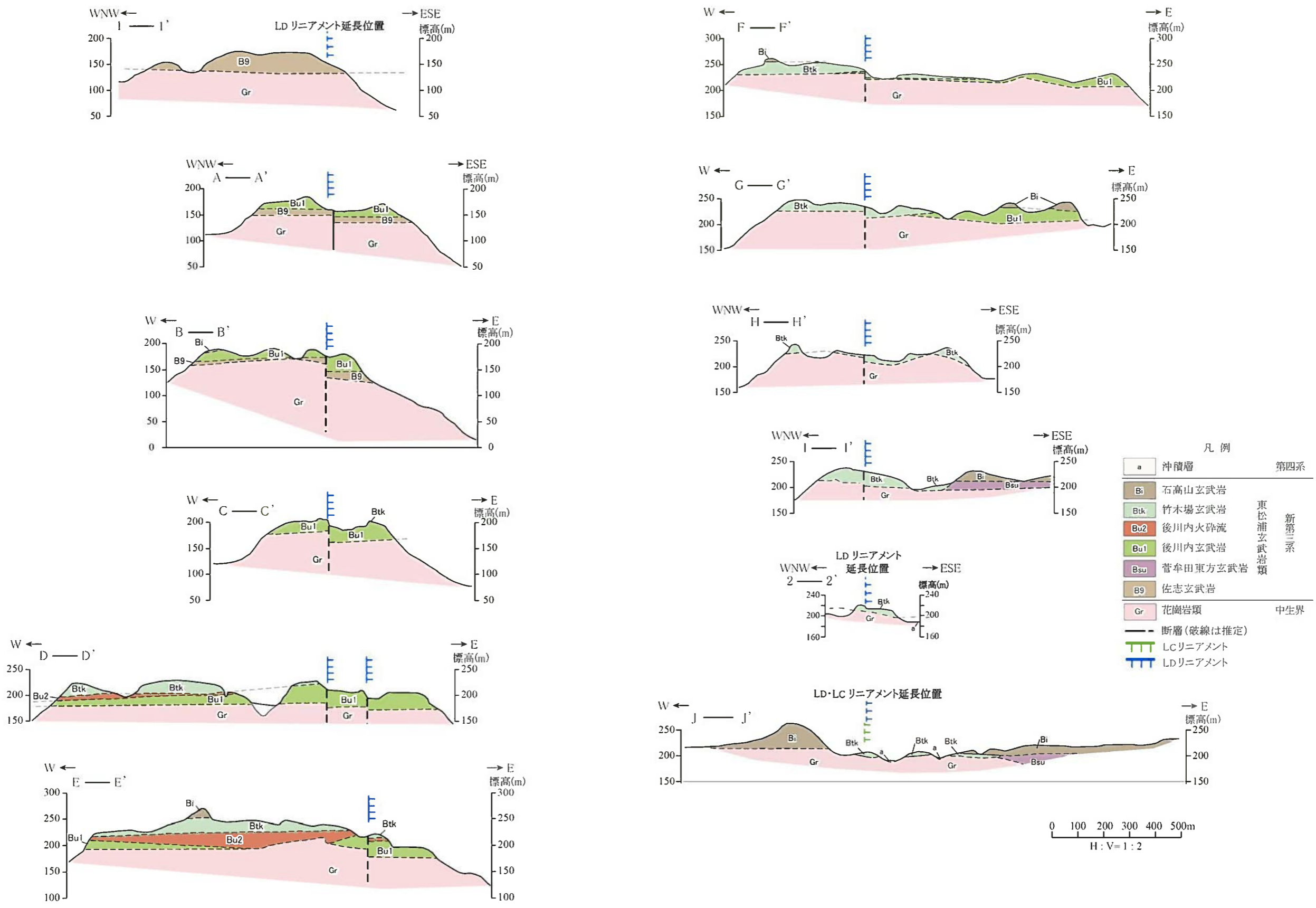


- 凡例
- | | | |
|---------------------|------|----|
| 段丘面 | 小扇状地 | 砂丘 |
| A A面 | fII面 | du |
| L2 L2面 | | |
| L1 L1面 | | |
| M2 M2面 | | |
| M1 M1面 | | |
| リニアメント | | |
| Lcリニアメント | | |
| Ldリニアメント | | |
| (短線は低下側を、矢印は横ずれを示す) | | |
| 詳細図範囲 | | |

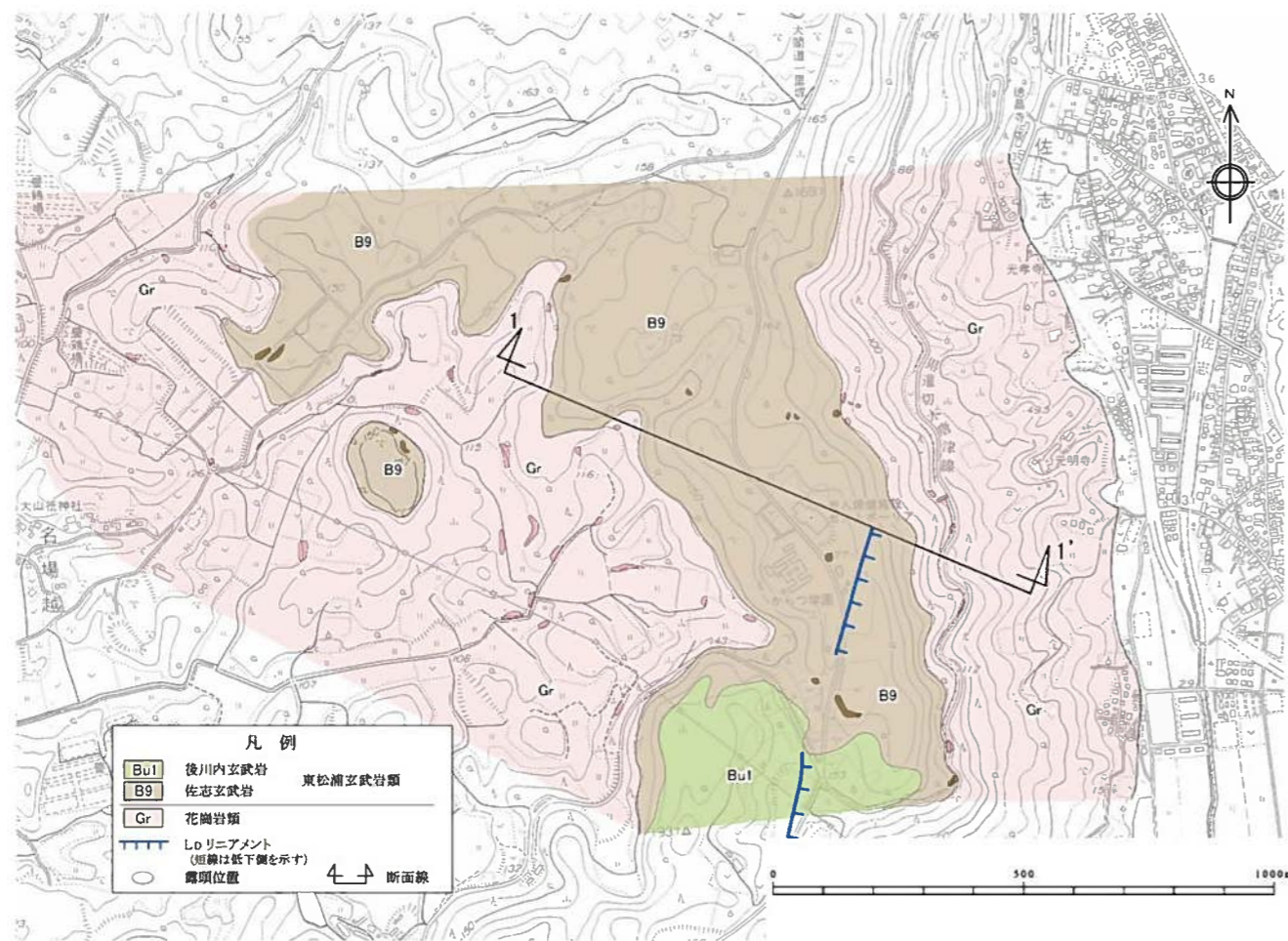
この地図は国土地理院発行の2万5千分の1地形図(唐津)を使用したものである。

第1.2-61図 竹木場断層周辺の空中写真判読図

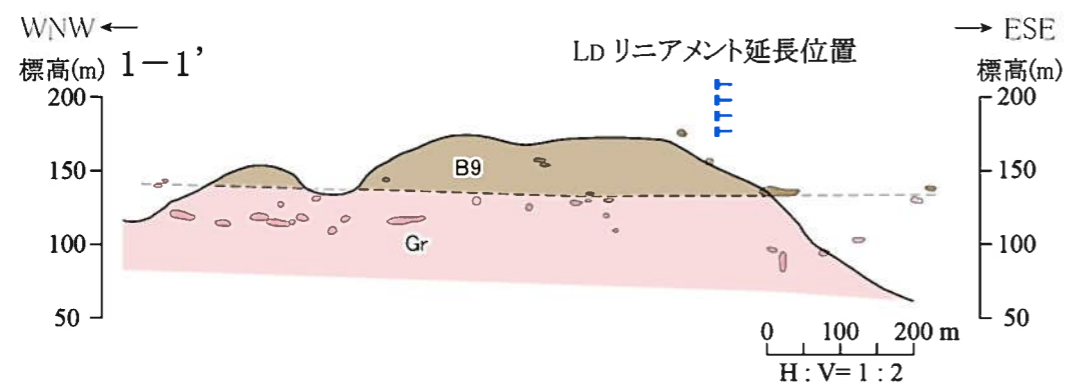
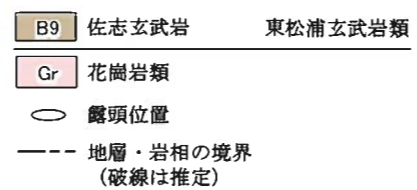




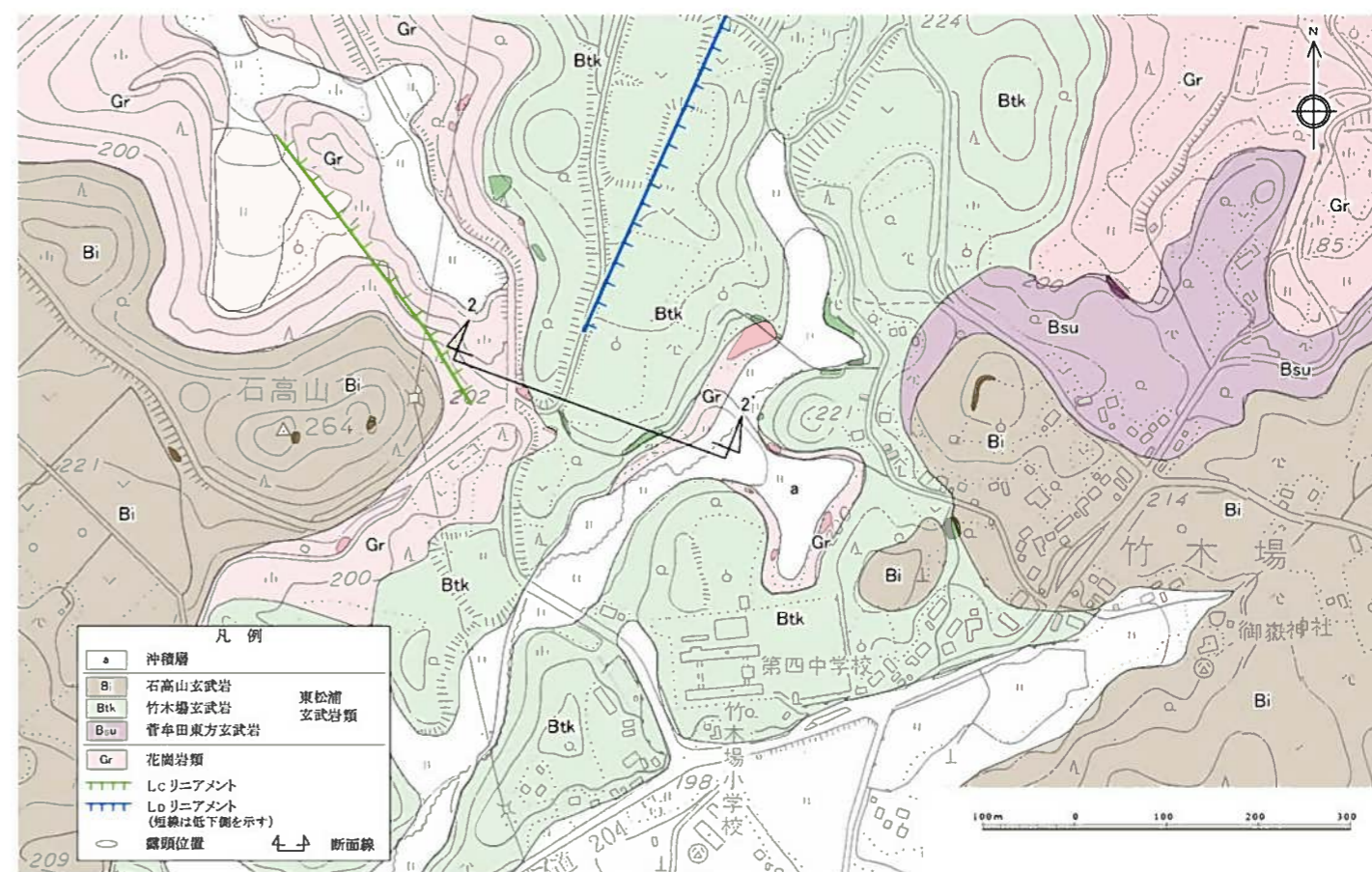
第1.2-63図 竹木場断層周辺の地質断面図



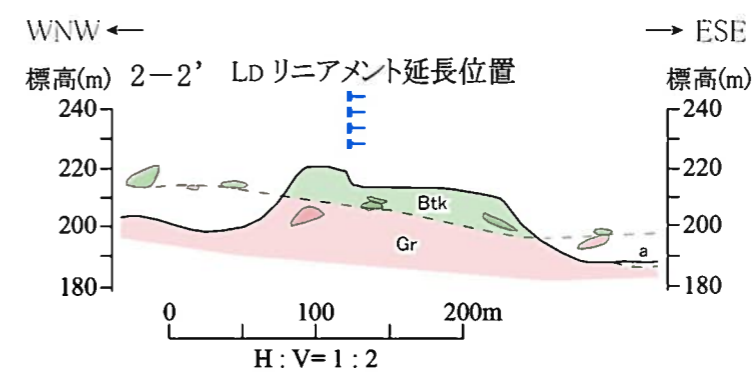
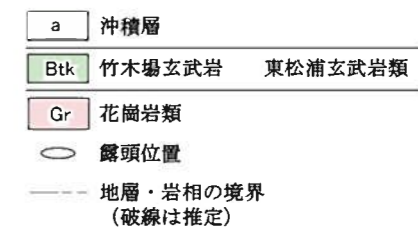
凡例



唐津市下戸付近



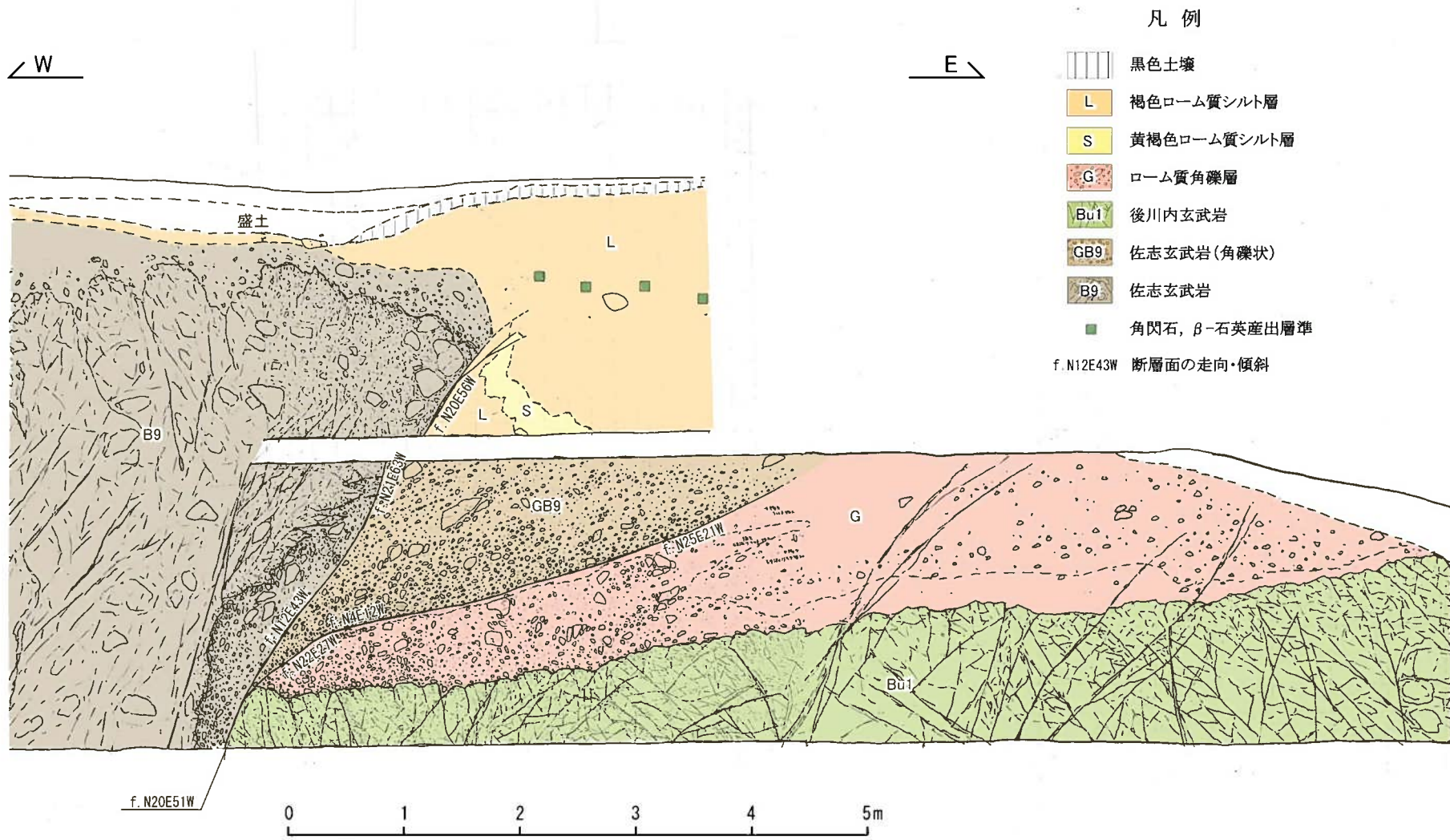
凡例



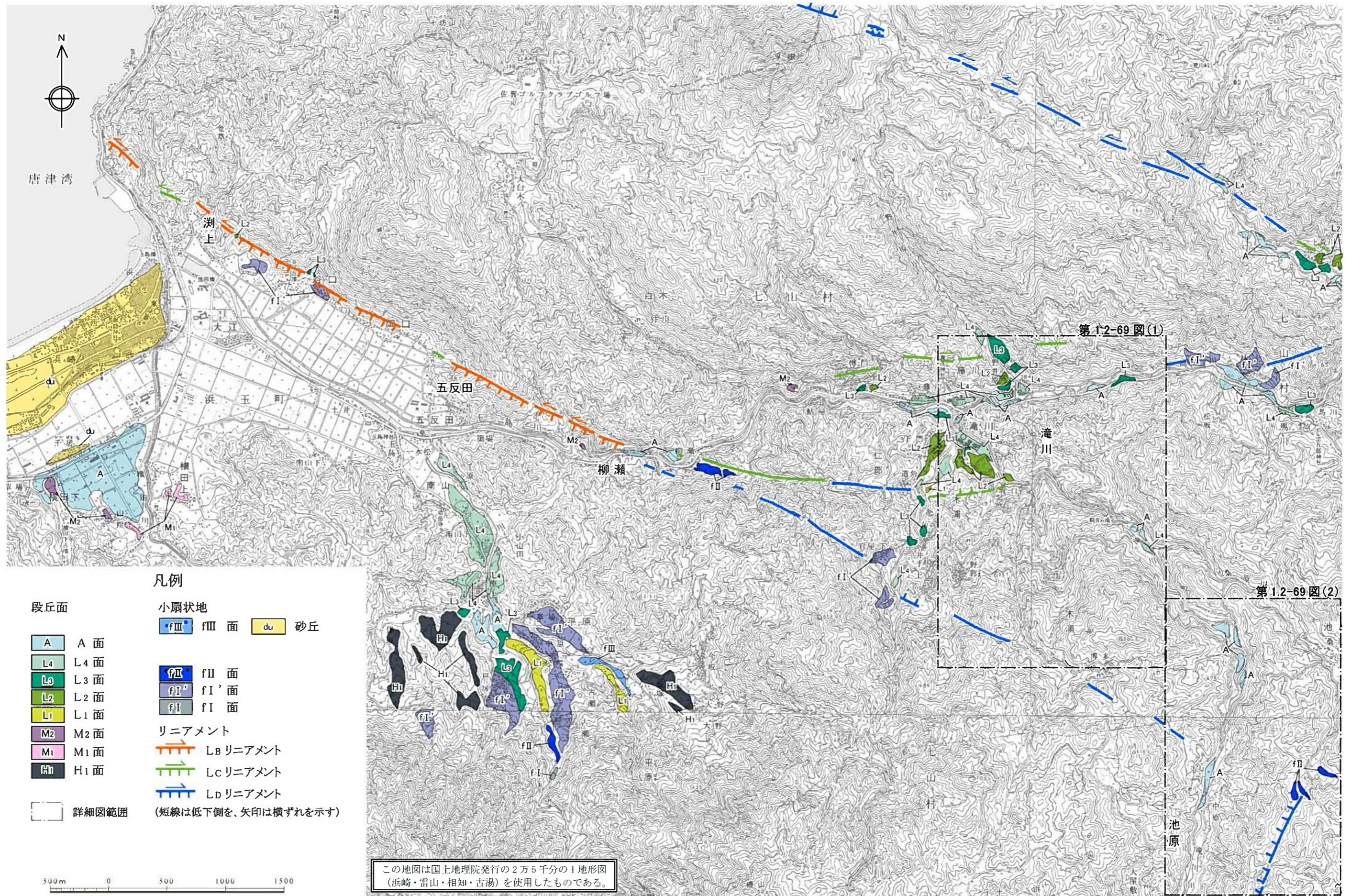
唐津市竹木場付近

第1.2-64図 唐津市下戸付近及び竹木場付近のルートマップ・地質断面図

1.2-457

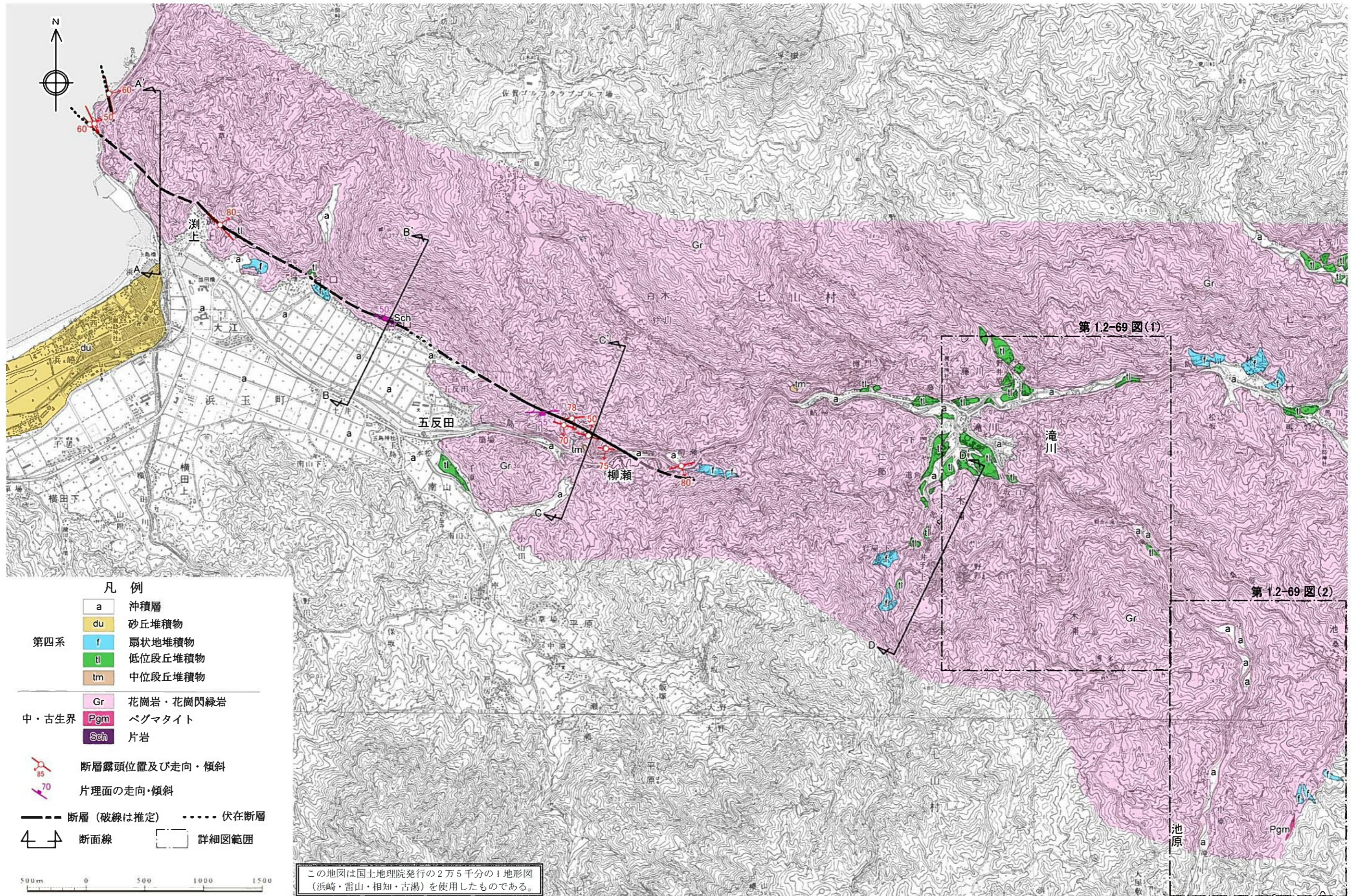


第1.2-65図 露頭スケッチ (Loc.T441、唐津市下戸西)

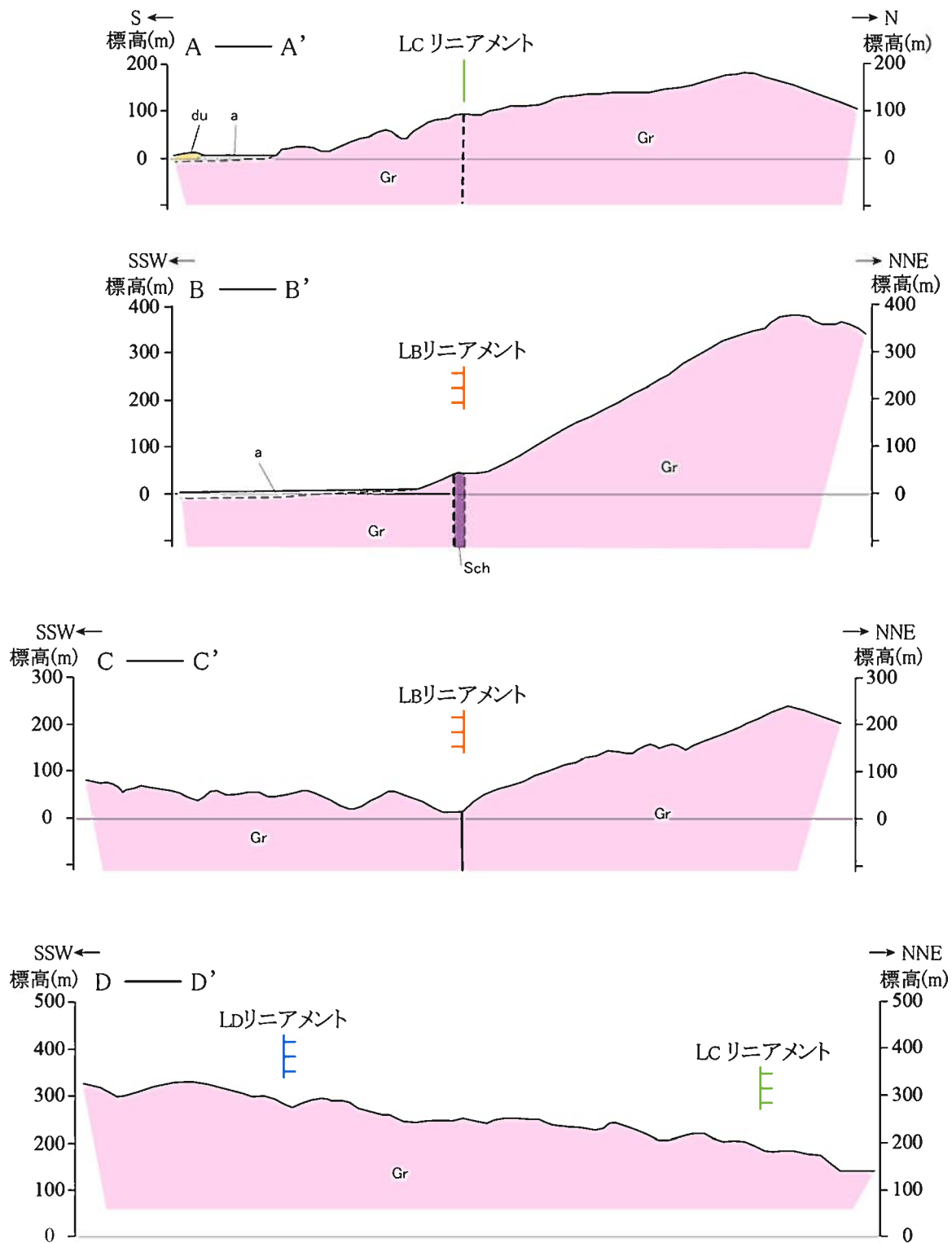


- 凡例
- | | | |
|--------|---------------------|----|
| 段丘面 | 小扇状地 | 砂丘 |
| A A面 | fIII fIII面 | du |
| L4 L4面 | fII fII面 | |
| L3 L3面 | fI' fI'面 | |
| L2 L2面 | fI fI面 | |
| L1 L1面 | リニアメント | |
| M2 M2面 | → Lbリニアメント | |
| M1 M1面 | → Lcリニアメント | |
| H1 H1面 | → Ldリニアメント | |
| 詳細図範囲 | (短線は低下側を、矢印は横ずれを示す) | |

第1.2-66図 城山南断層周辺の空中写真判読図



第1.2-67図 城山南断層周辺の地質図

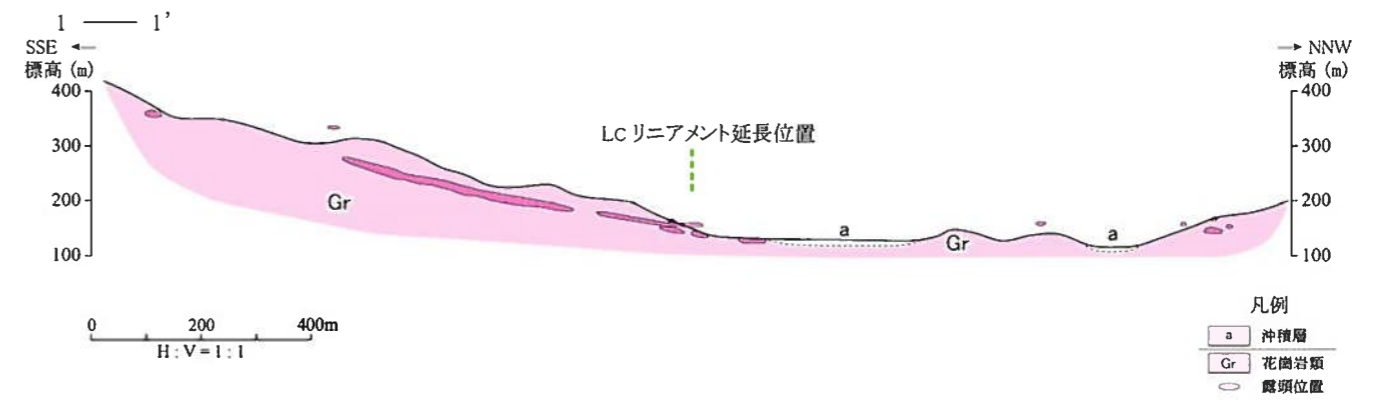
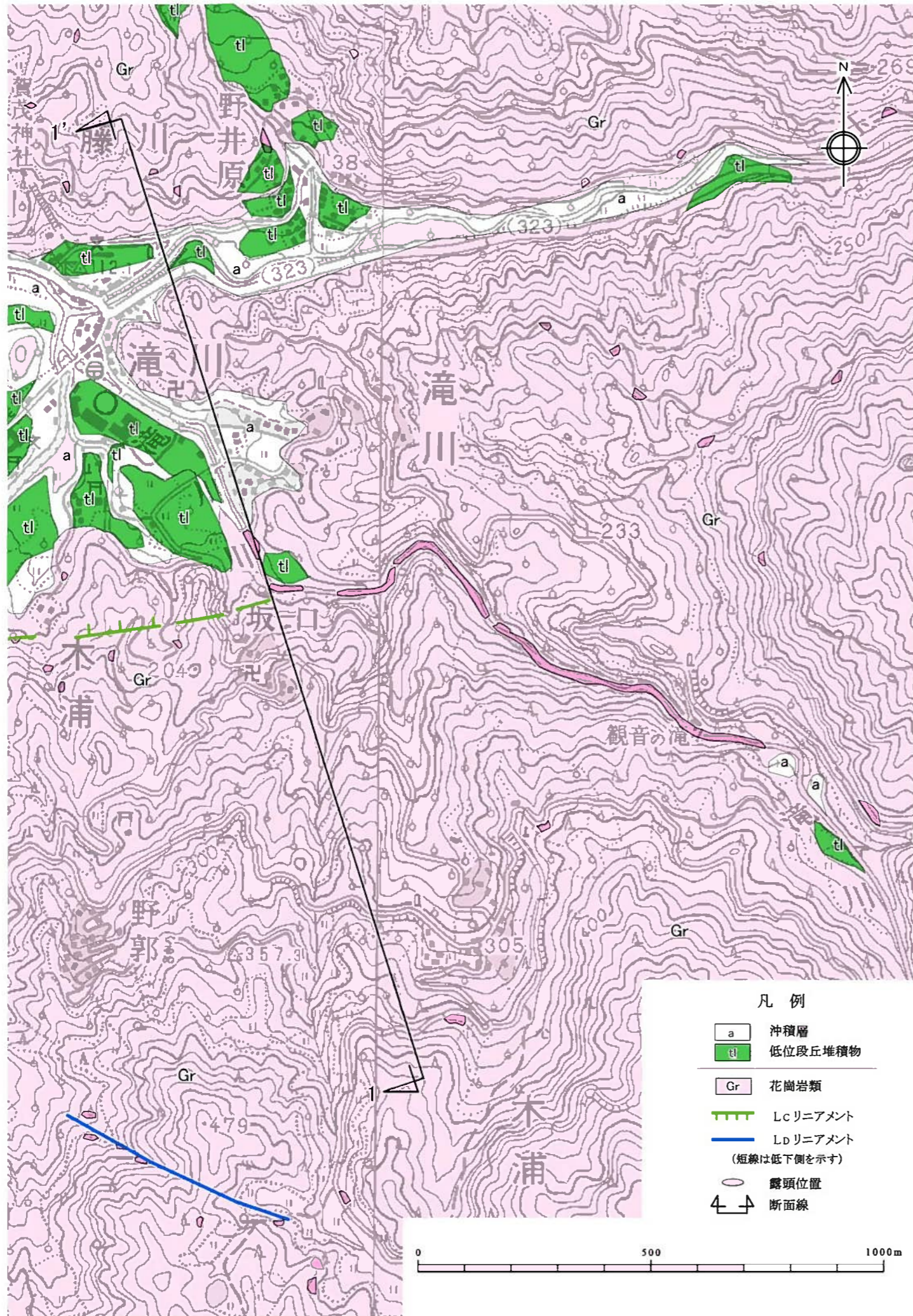


- 凡例
- | | | |
|-----|-------|-------|
| a | 沖積層 | 第四系 |
| du | 砂丘堆積物 | 第四系 |
| Gr | 花崗岩類 | 中・古生界 |
| Sch | 片岩類 | 中・古生界 |
- - - 断層(破線は推定)
 - - - 地層・岩相の境界(破線は推定)

(注) 沖積層及び砂丘堆積物以外の第四系は図示していない。

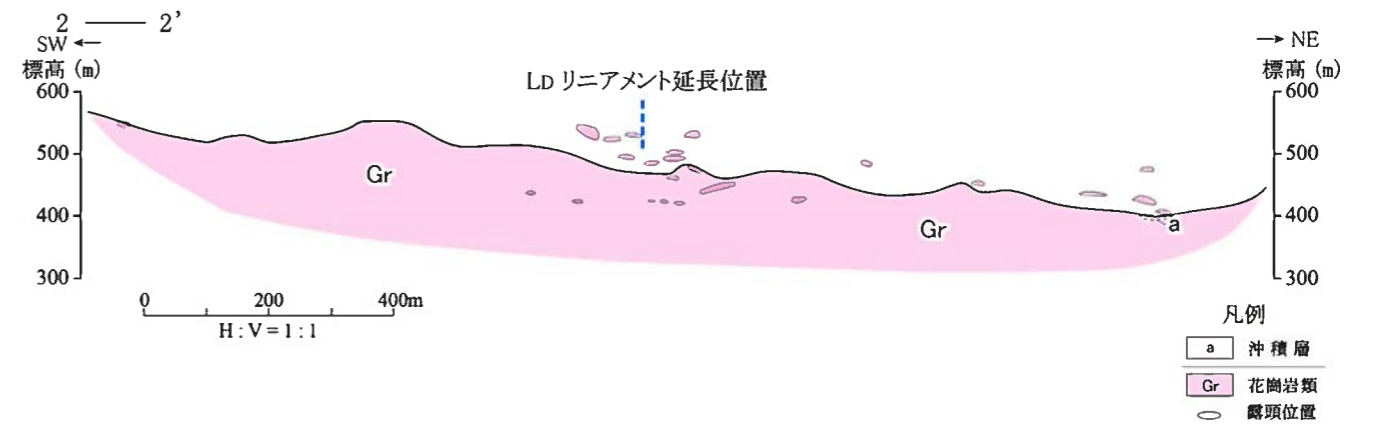
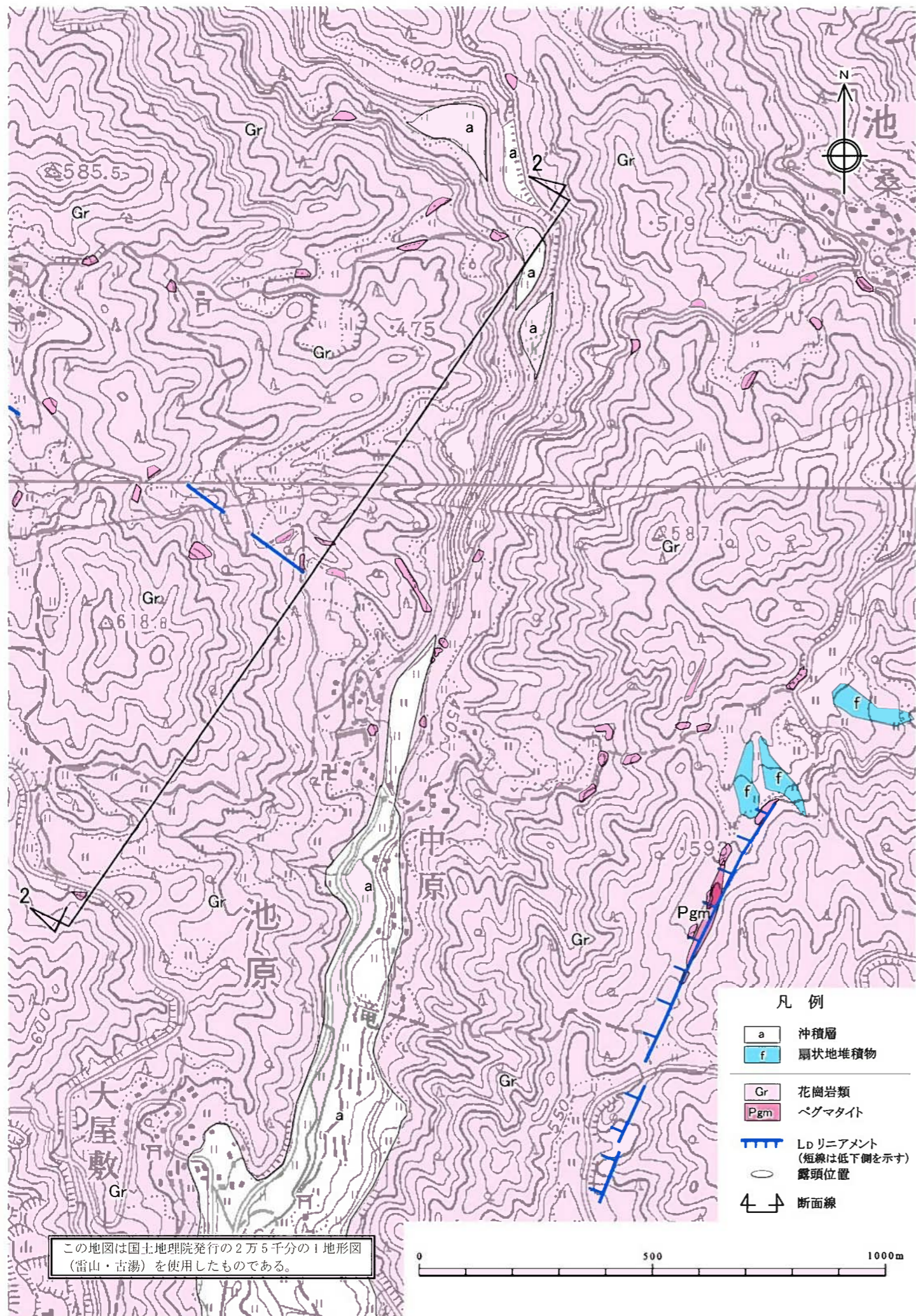
0 100 200 400m
H:V = 1:1

第1.2-68図 城山南断層周辺の地質断面図

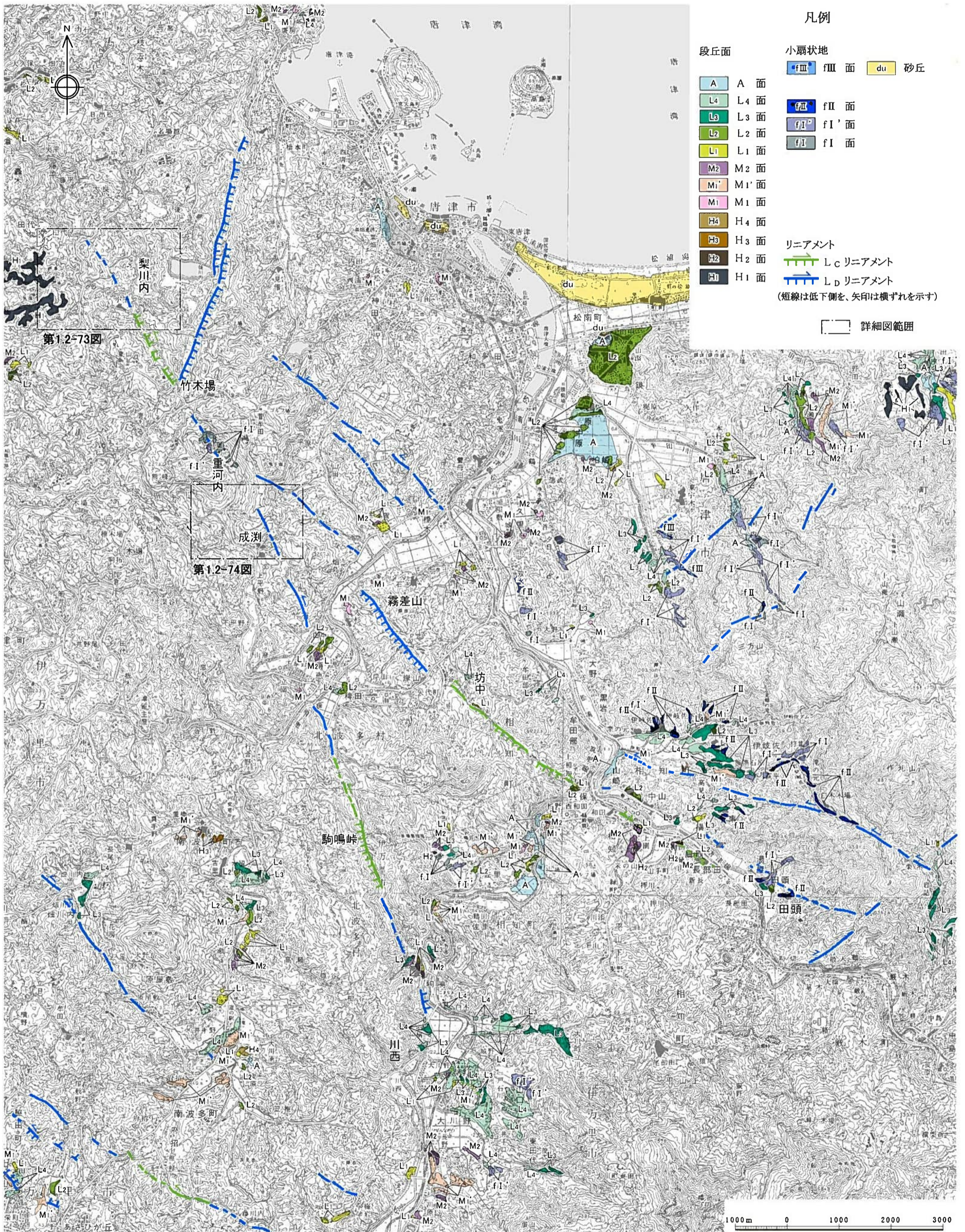


この地図は国土地理院発行の2万5千分の1地形図
(浜崎・雷山)を使用したものである。

第1.2-69図(1) 唐津市七山滝川付近のルートマップ・地質断面図



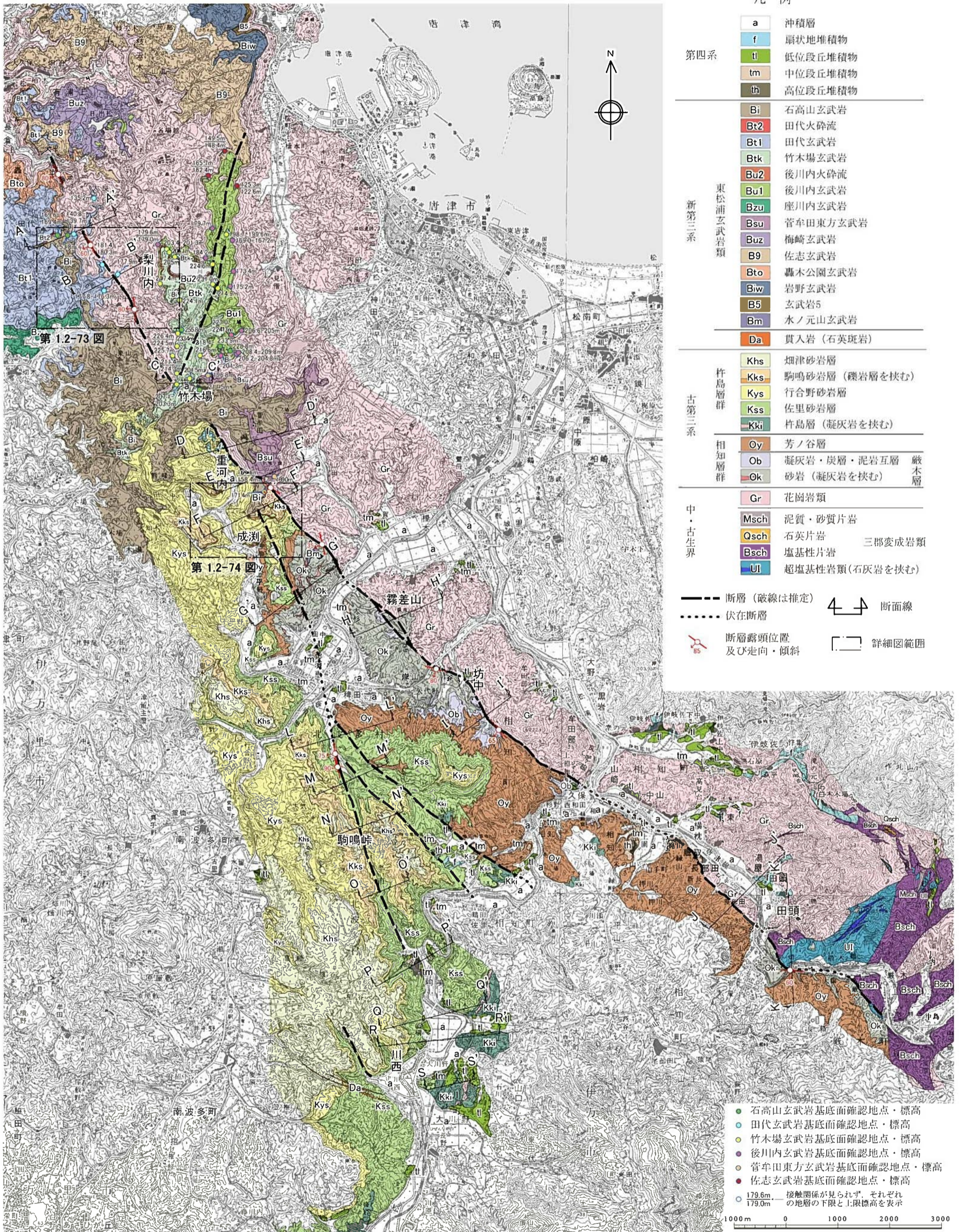
第1.2-69図(2) 唐津市七山池原付近のルートマップ・地質断面図



1.2-463

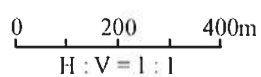
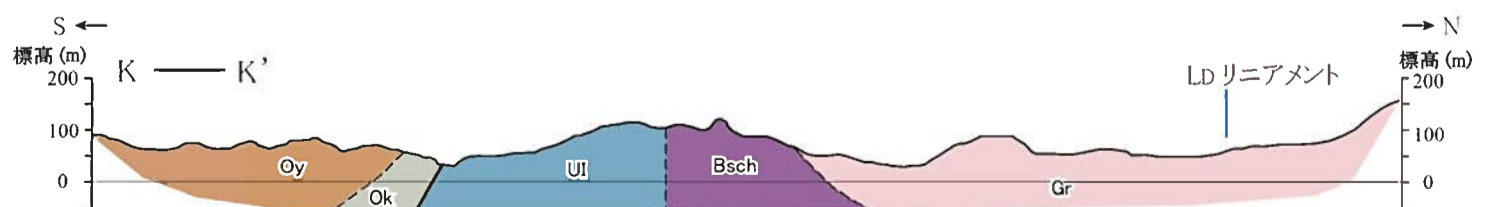
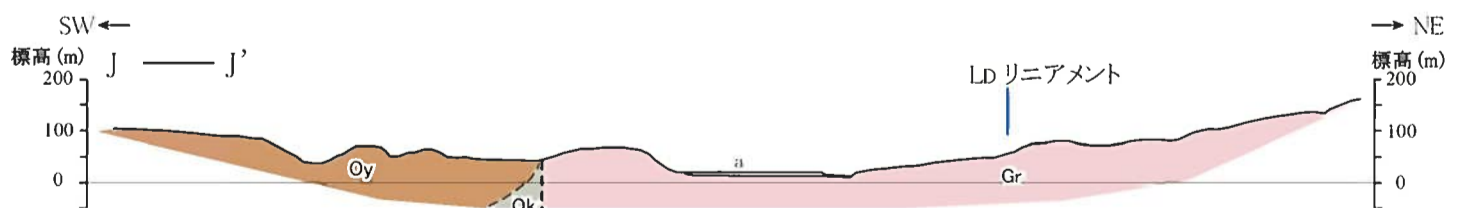
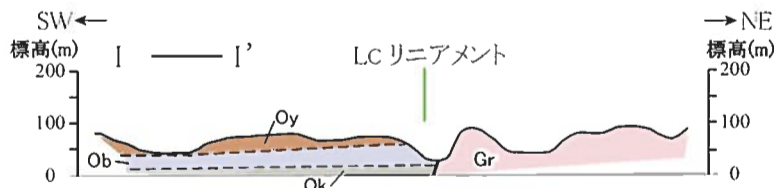
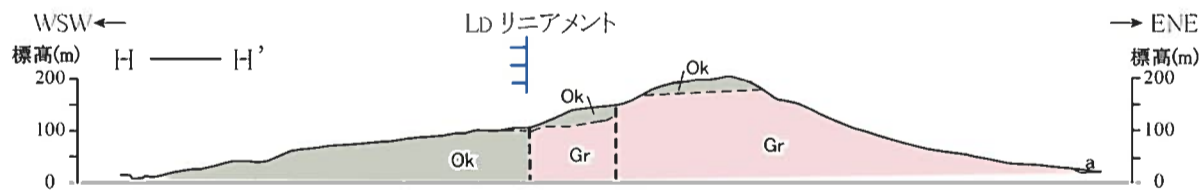
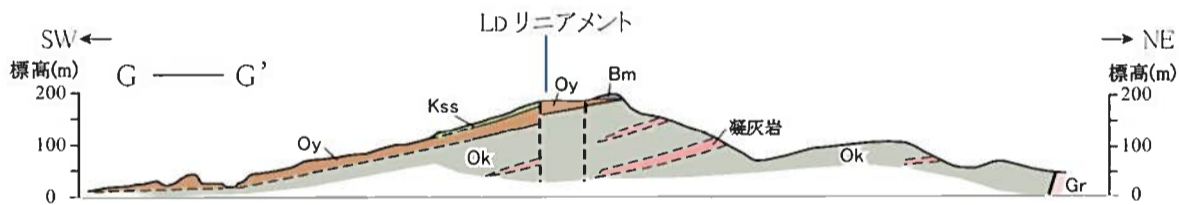
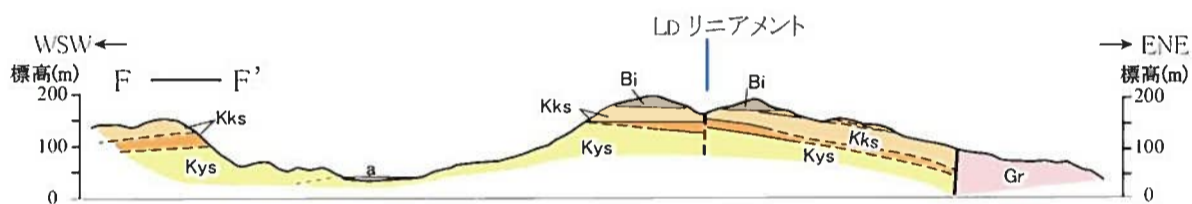
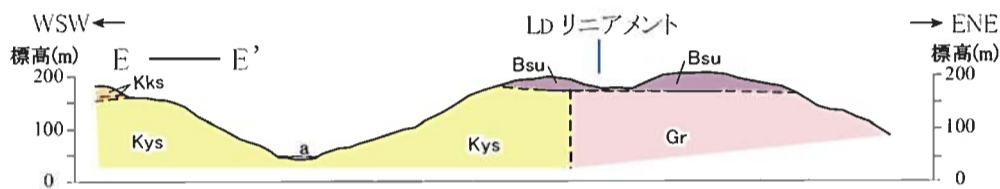
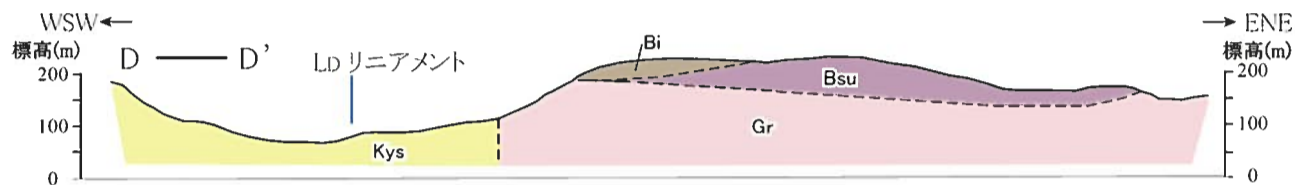
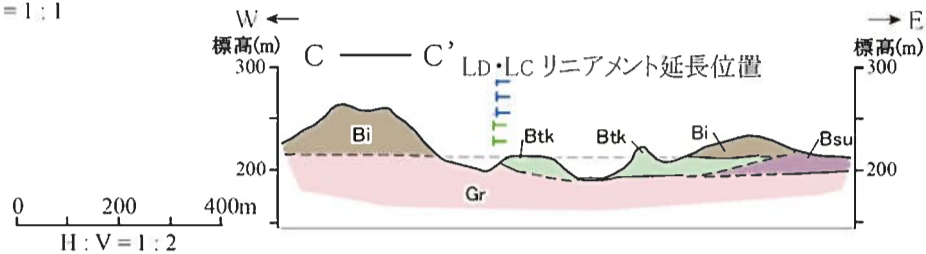
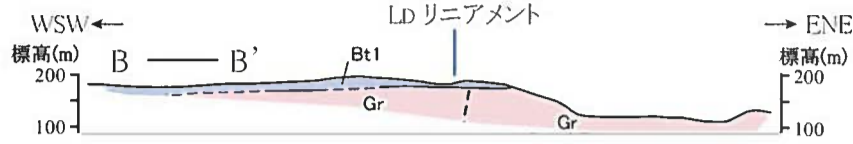
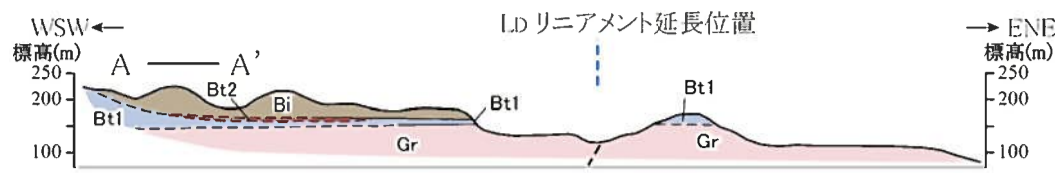
この地図は国土院発行の5万分の1地形図(唐津・浜崎・伊万里・武雄)を使用したものである。

第1.2-70図 畑島リニアメント・駒鳴峠リニアメント周辺の空中写真判読図



第1.2-71図 畑島リニアメント・駒鳴峠リニアメント周辺の地質図

この地図は国土地理院発行の5万分の1地形図(唐津・浜崎・伊万里・武雄)を使用したものである。



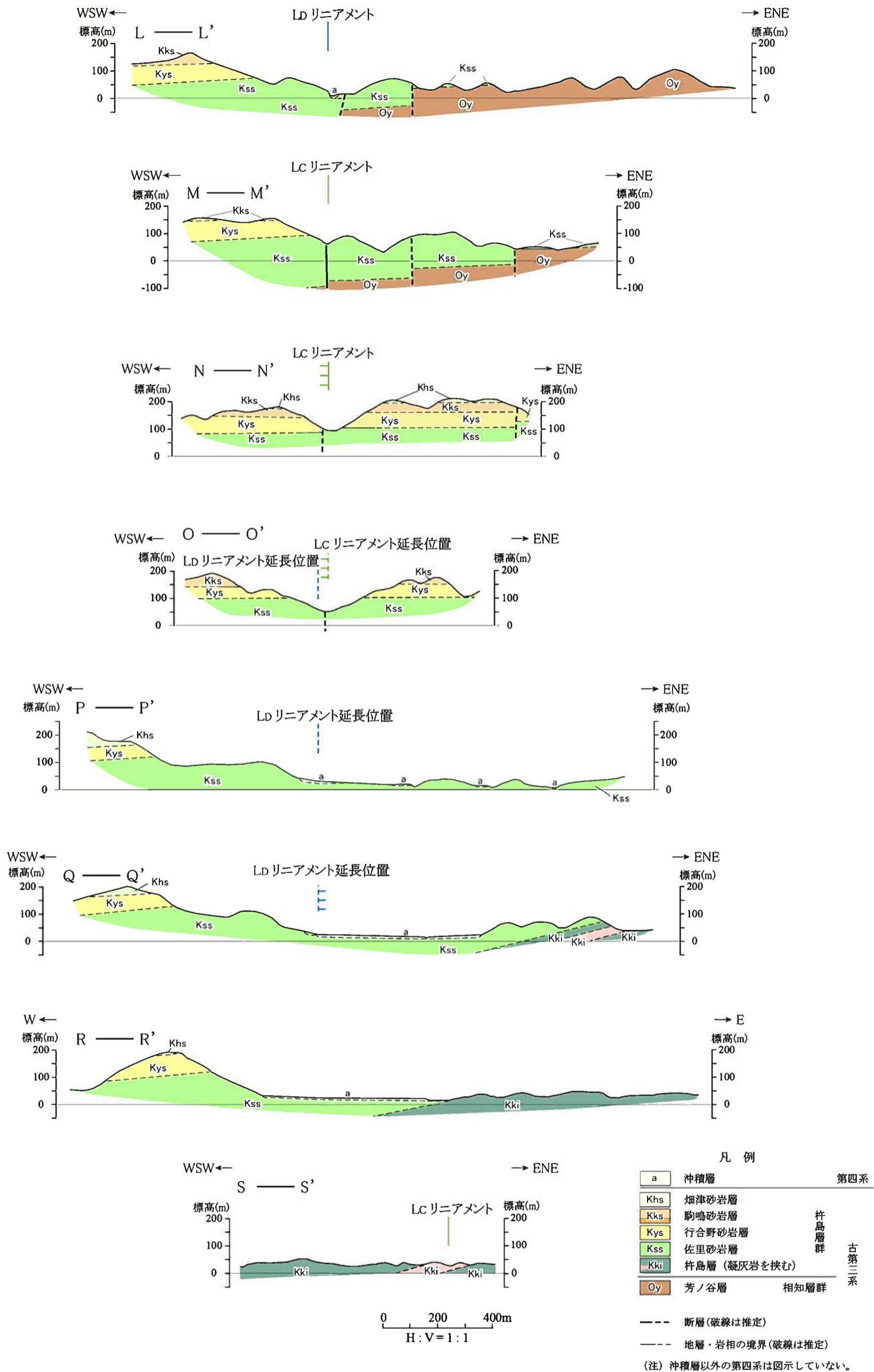
凡例

a	沖積層	第四系	
Bi	石高山玄武岩	新第三系 東松浦玄武岩類	
Bt2	田代火砕流		
Bt1	田代玄武岩		
Btk	竹木場玄武岩		
Bsu	菅牟田東方玄武岩		
Bm	水ノ元山玄武岩		
Kks	駒鳴砂岩層 (礫岩層を挟む)	古第三系 杵島層群	
Kys	行合野砂岩層		
Kss	佐里砂岩層		
Oy	芳ノ谷層	相知層群	
Ob	凝灰岩・炭層・泥岩互層		礫木層
Ok	砂岩 (凝灰岩を挟む)		
Gr	花崗岩類	中・古生界 三郡変成岩類	
Bsch	塩基性片岩		
UI	超塩基性岩類		

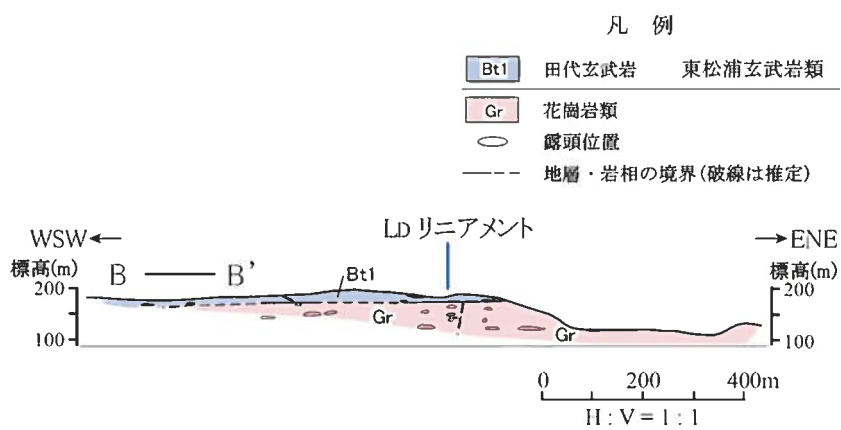
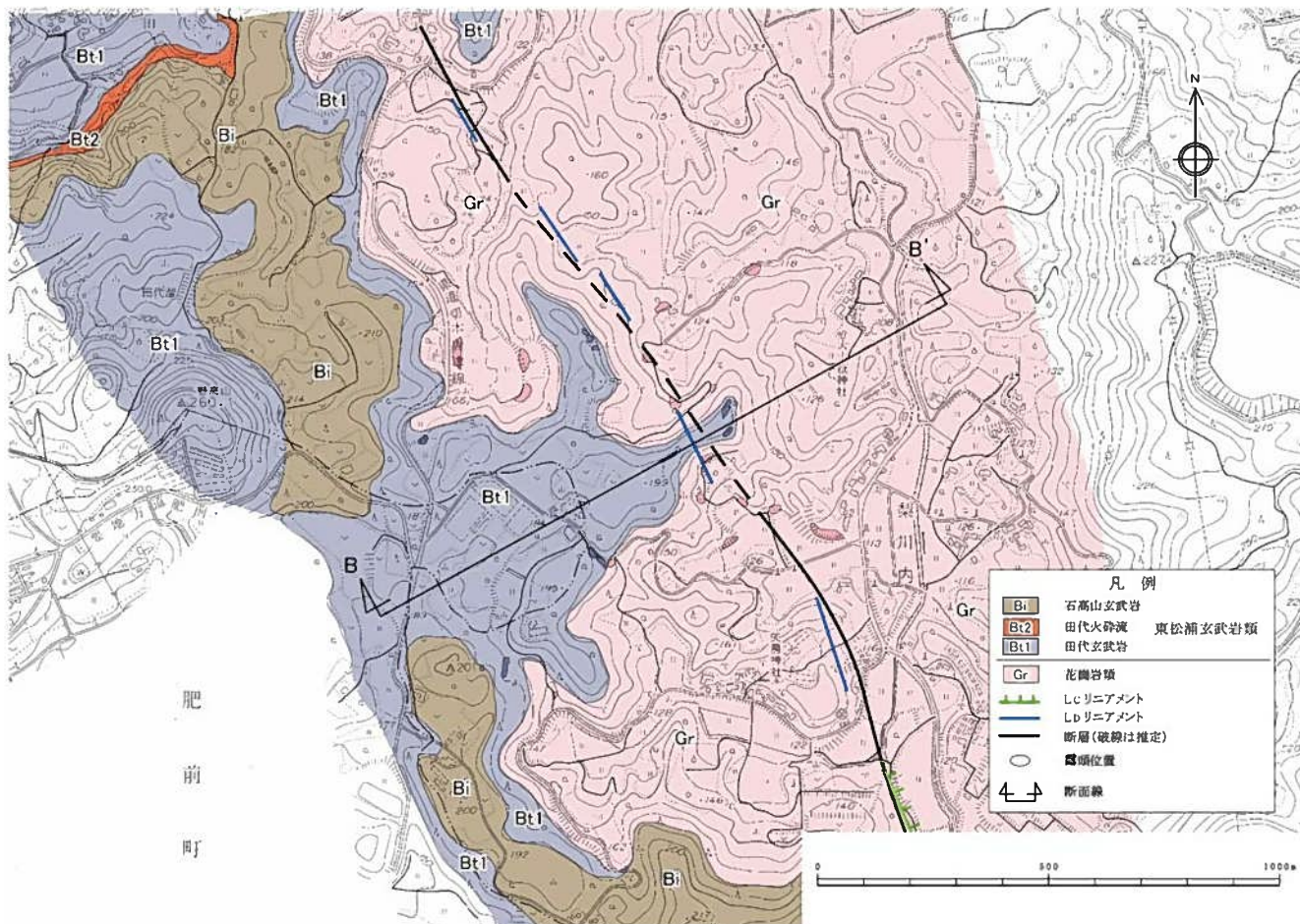
- - - 断層 (破線は推定)
 - - - 地層・岩相の境界 (破線は推定)

(注) 沖積層以外の第四系は図示していない。

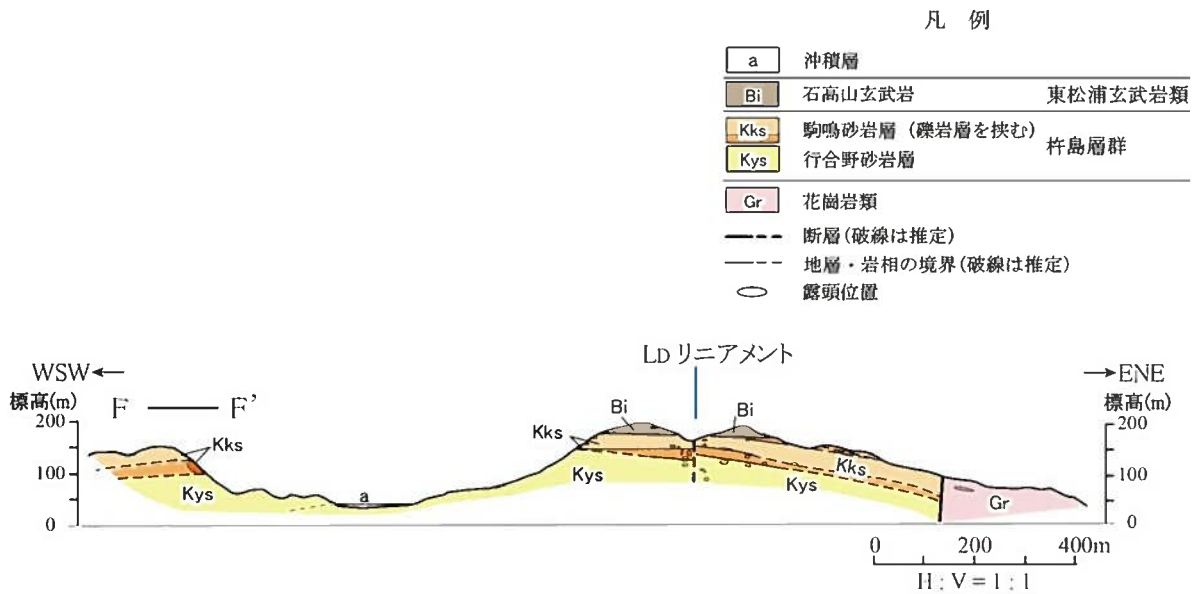
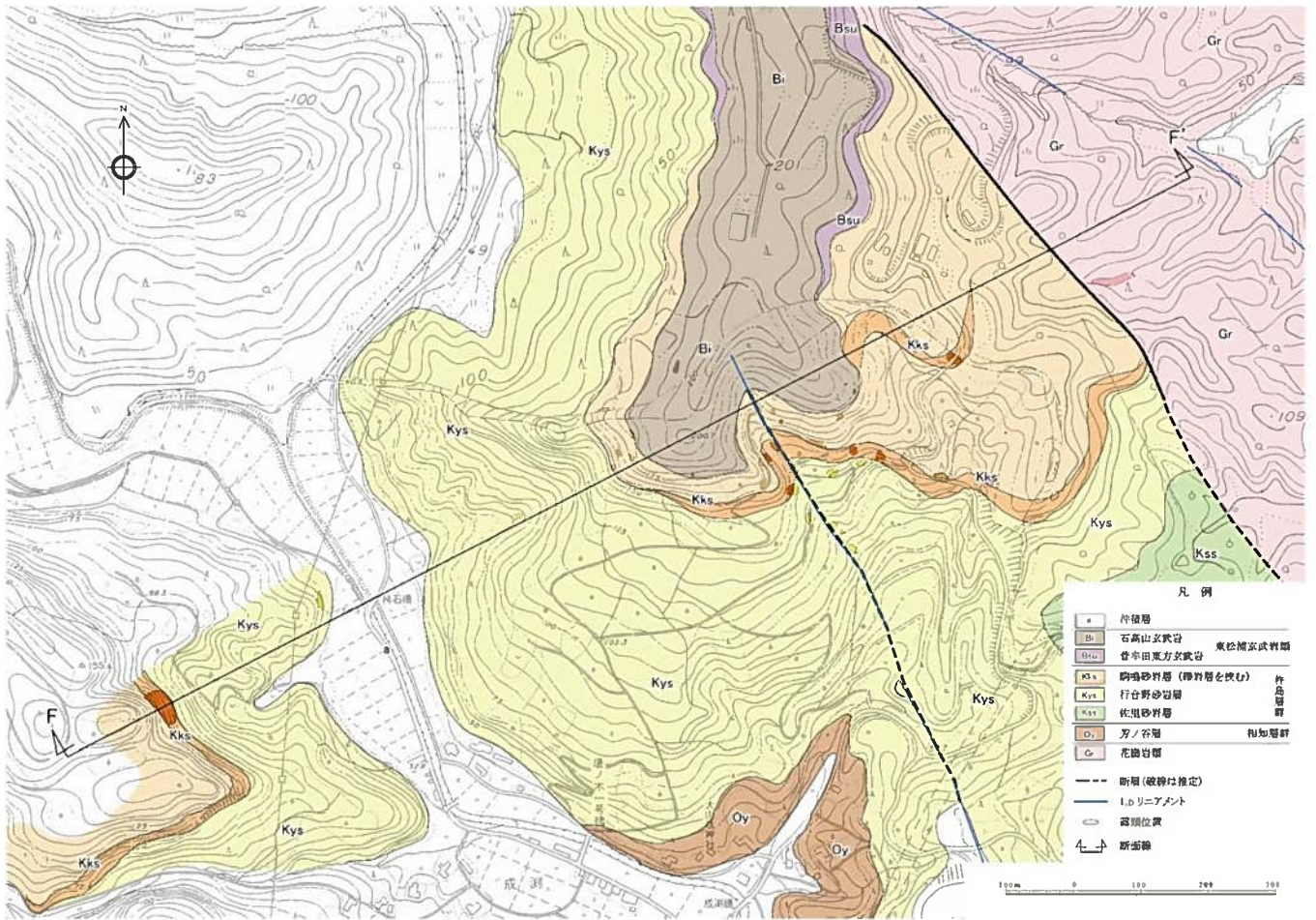
第1.2-72図(1) 畑島リニアメント・駒鳴峠リニアメント周辺の地質断面図 (畑島リニアメント)



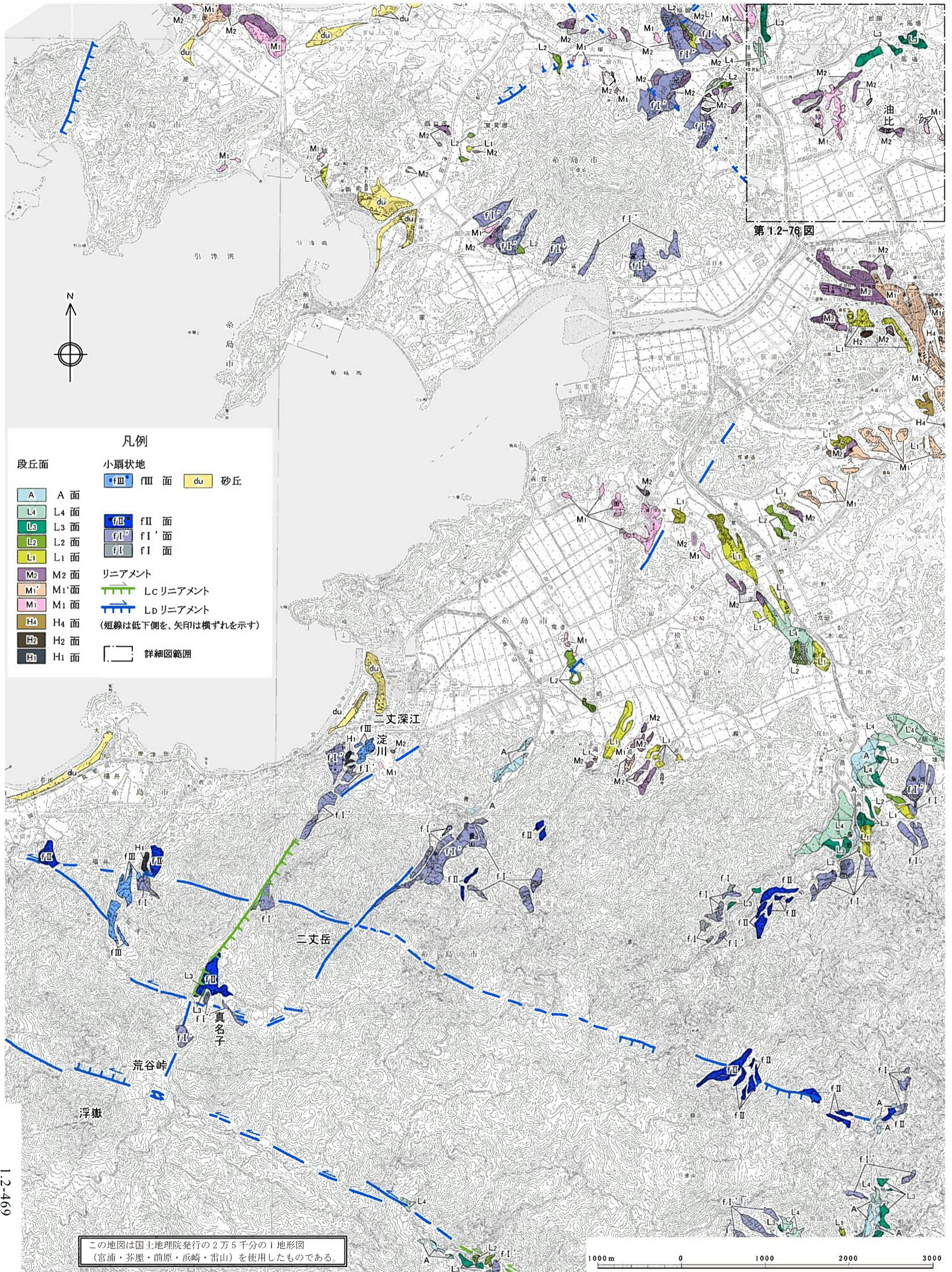
第1.2-72図(2) 畑島リニアメント・駒鳴峠リニアメント周辺の地質断面図(駒鳴峠リニアメント)



第1.2-73図 唐津市梨川内付近のルートマップ・地質断面図



第1.2-74図 唐津市北波多成淵付近のルートマップ・地質断面図



第1.2-76図

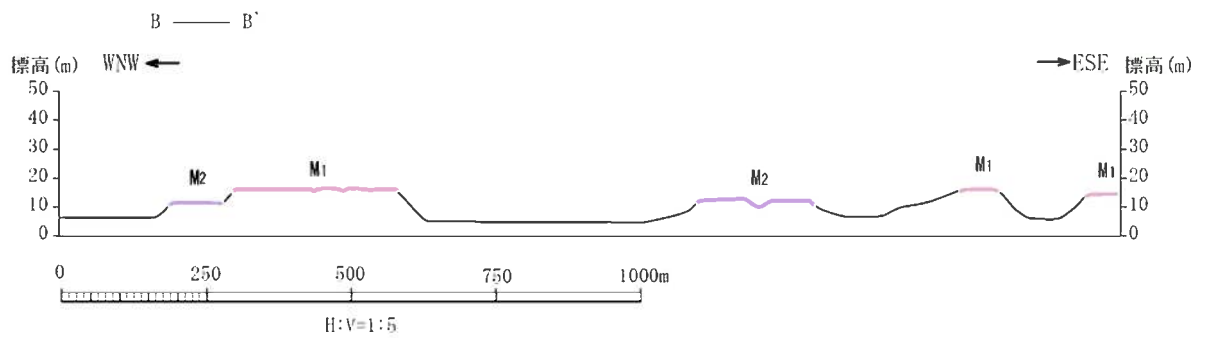
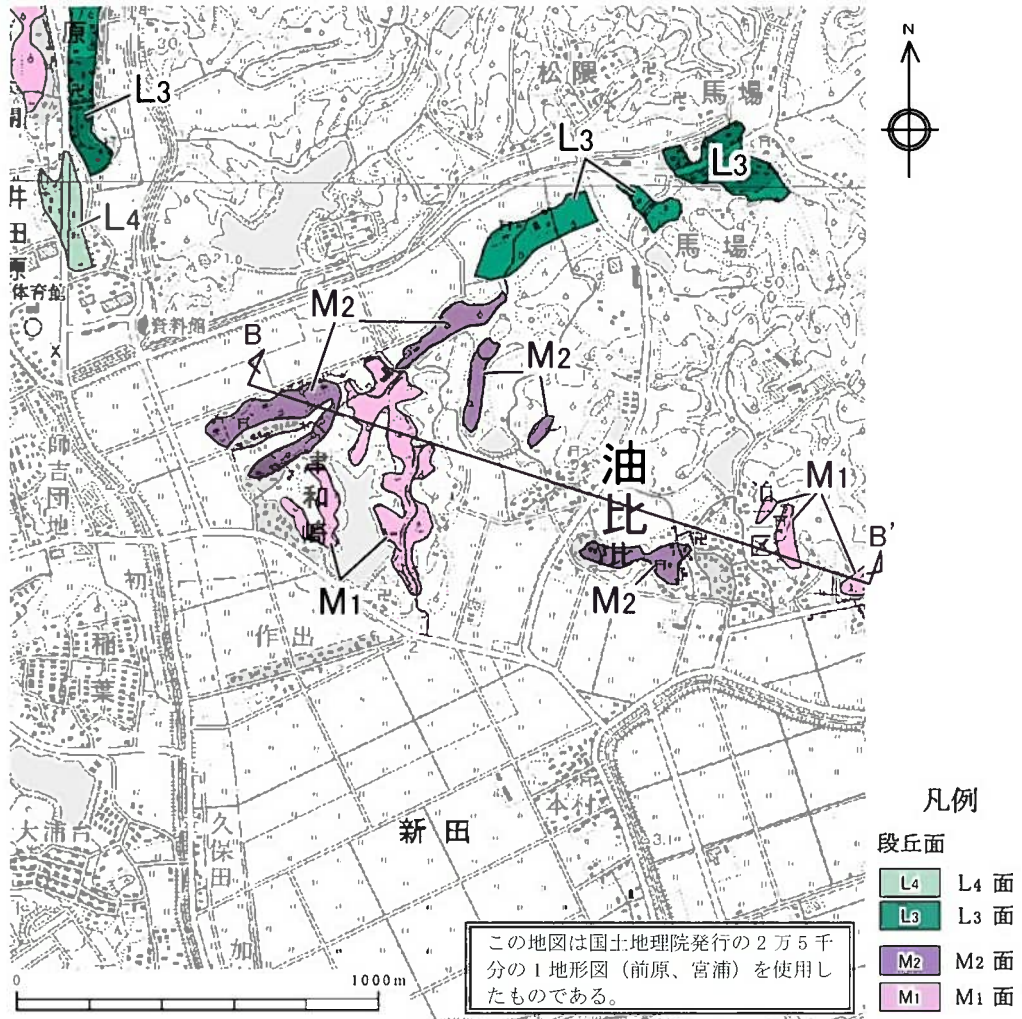
凡例

- | | |
|------------|---------------------|
| 段丘面 | 小扇状地 |
| A 面 | fIII 面 |
| L4 面 | fII 面 |
| L3 面 | fI' 面 |
| L2 面 | fI 面 |
| L1 面 | |
| M2 面 | リニアメント |
| M1' 面 | Lc リニアメント |
| M1 面 | Ld リニアメント |
| H4 面 | (短線は低下側を、矢印は横ずれを示す) |
| H2 面 | |
| H1 面 | 詳細図範囲 |

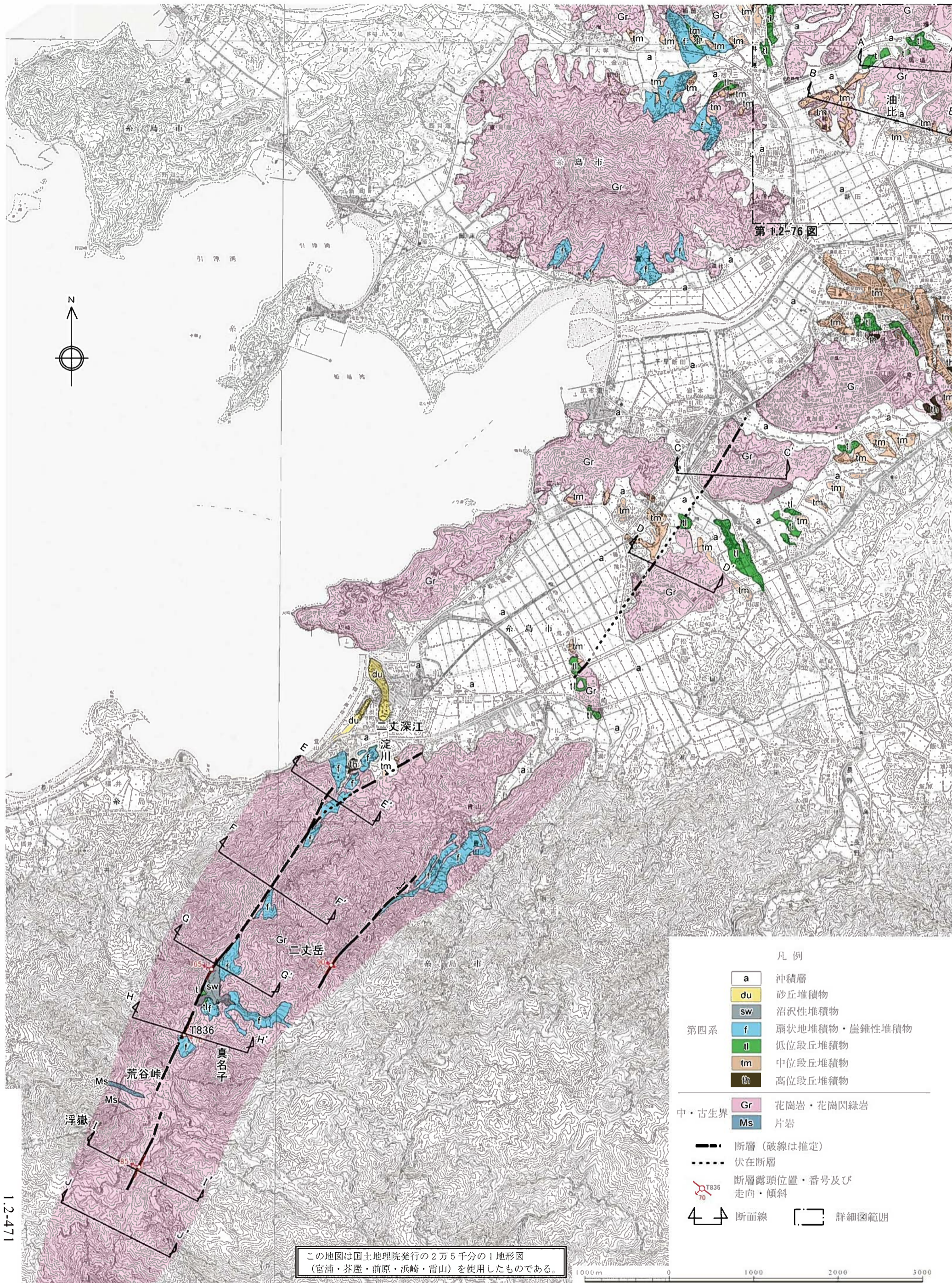
1.2-469

この地図は国土地理院発行の2万5千分の1地形図
(宮浦・茶屋・前原・浜崎・雷山)を使用したものである。

第1.2-75図 真名子-荒谷峠断層周辺の空中写真判読図



第1.2-76図 福岡県糸島市油比付近の地形断面図



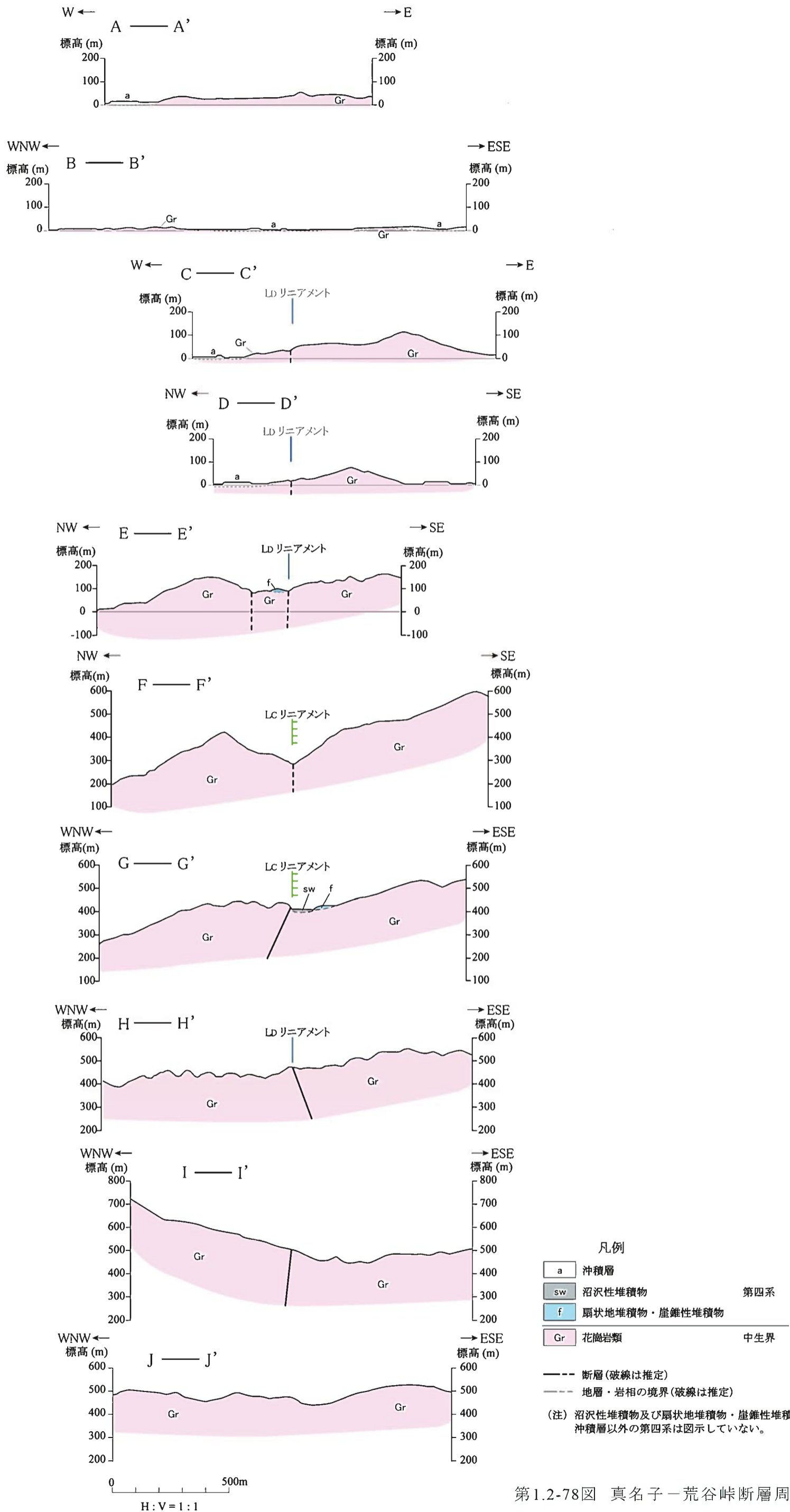
第1.2-76図

- 凡例
- a 沖積層
 - du 砂丘堆積物
 - sw 沼沢性堆積物
 - 第四系 f 扇状地堆積物・崖錐性堆積物
 - ll 低位段丘堆積物
 - tm 中位段丘堆積物
 - th 高位段丘堆積物
 - 中・古生界 Gr 花崗岩・花崗閃緑岩
 - Ms 片岩
 - 断層 (破線は推定)
 - 伏在断層
 - T836 断層露頭位置・番号及び
70 走向・傾斜
 - ↔ 断面線
 - 詳細図範囲

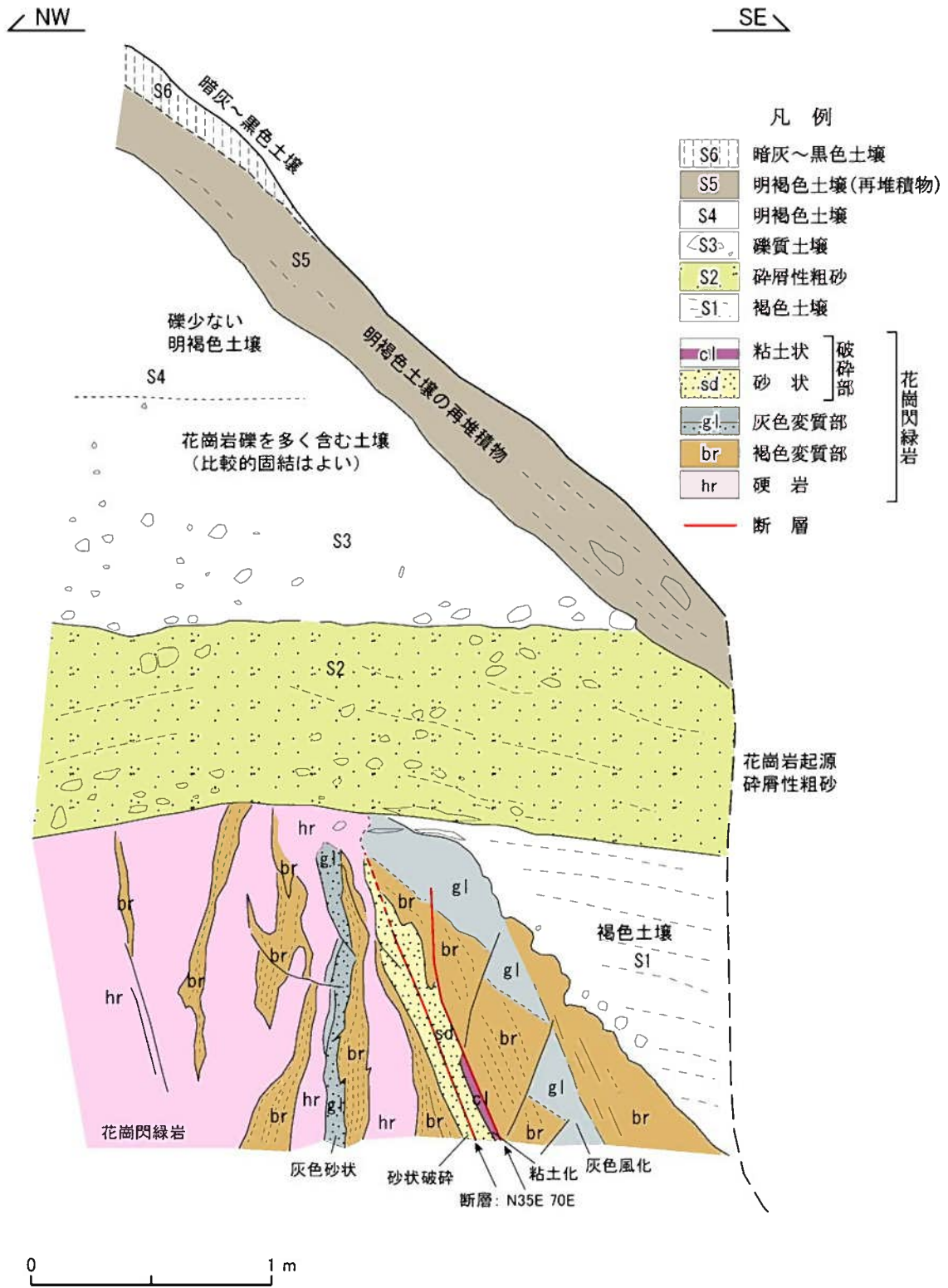
この地図は国土地理院発行の2万5千分の1地形図
(宮浦・芥屋・前原・浜崎・雷山)を使用したものである。

第1.2-77図 真名子-荒谷峠断層周辺の地質図

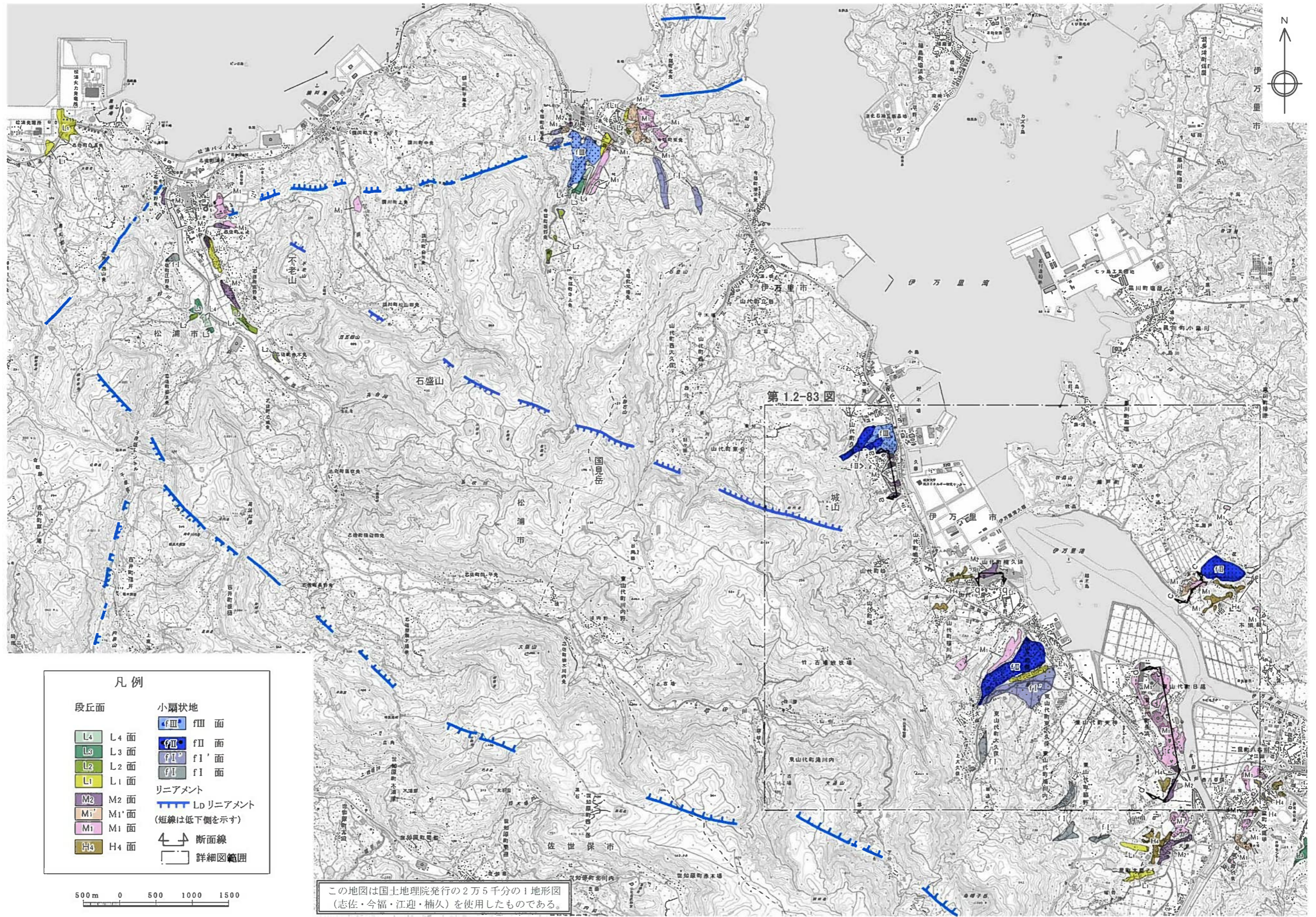
1.2-471



第1.2-78図 真名子-荒谷峠断層周辺の地質断面図



第1.2-79図 露頭スケッチ (Loc.T836、福岡県糸島市真名子南)



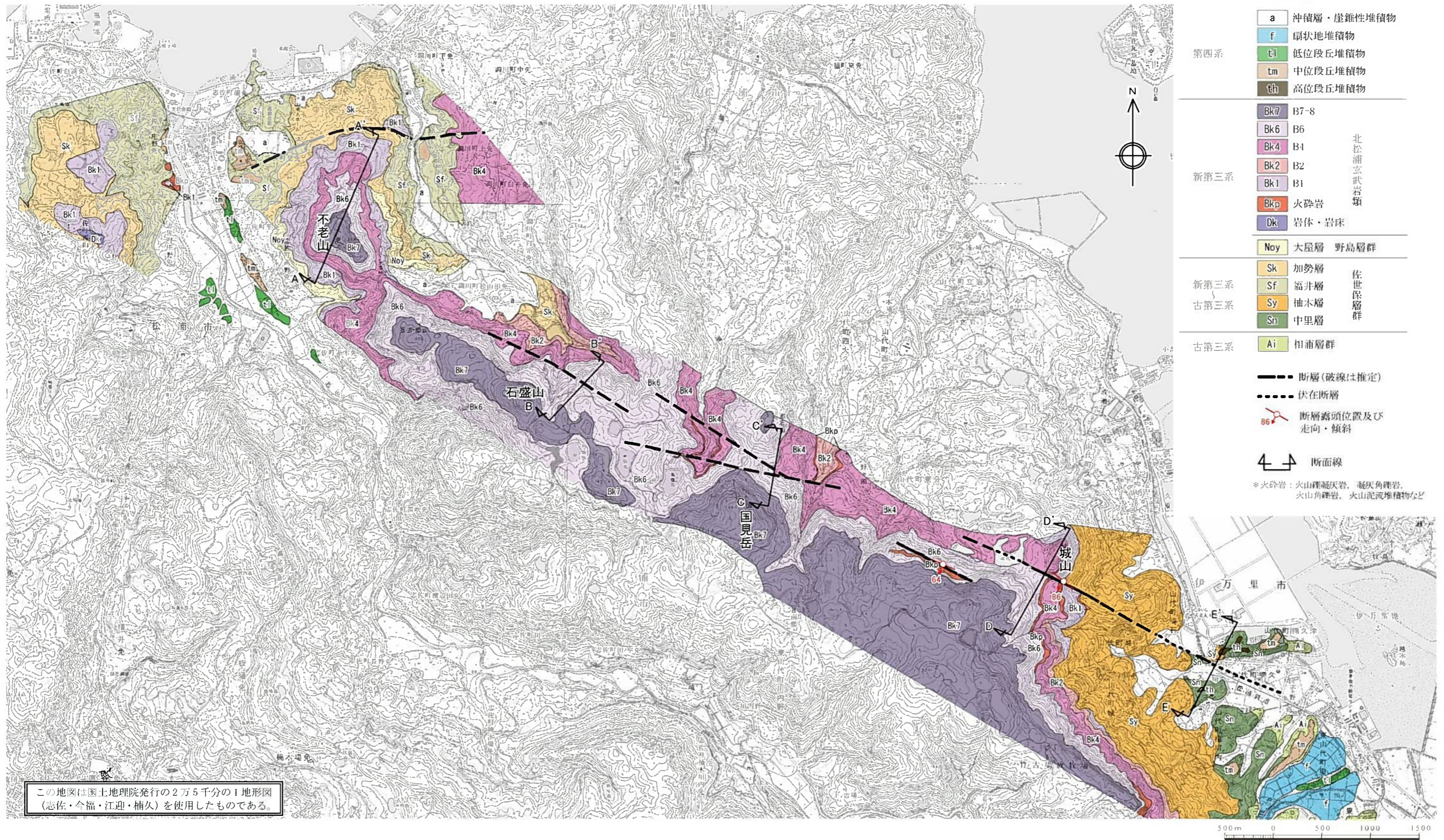
凡例

段丘面	小礫状地
L4 面	fIII 面
L3 面	fII 面
L2 面	fI' 面
L1 面	fI 面
M2 面	リニアメント
M1' 面	Ld リニアメント
M1 面	(短線は低下側を示す)
H4 面	断面線
	詳細図範囲

500m 0 500 1000 1500

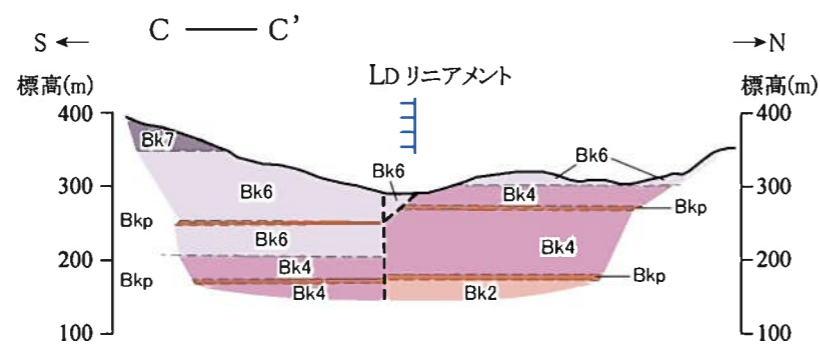
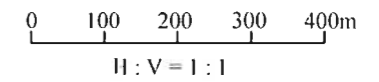
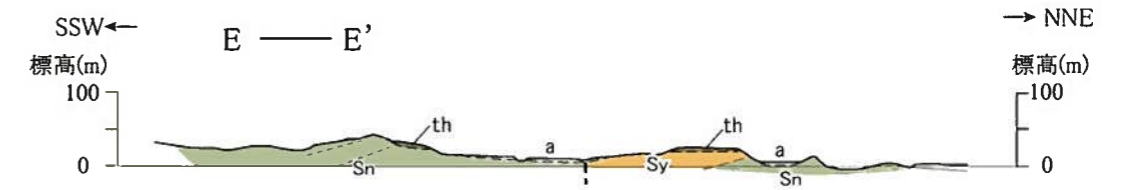
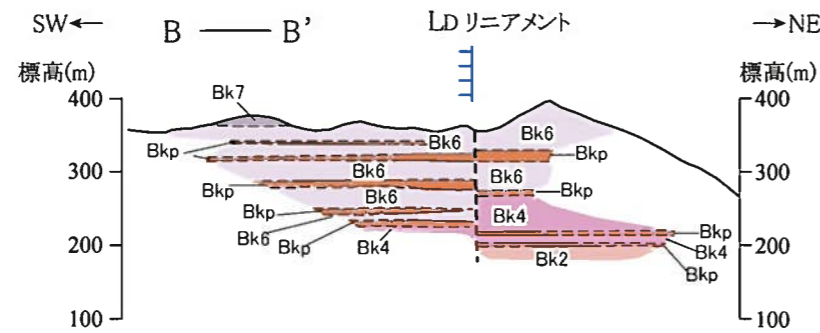
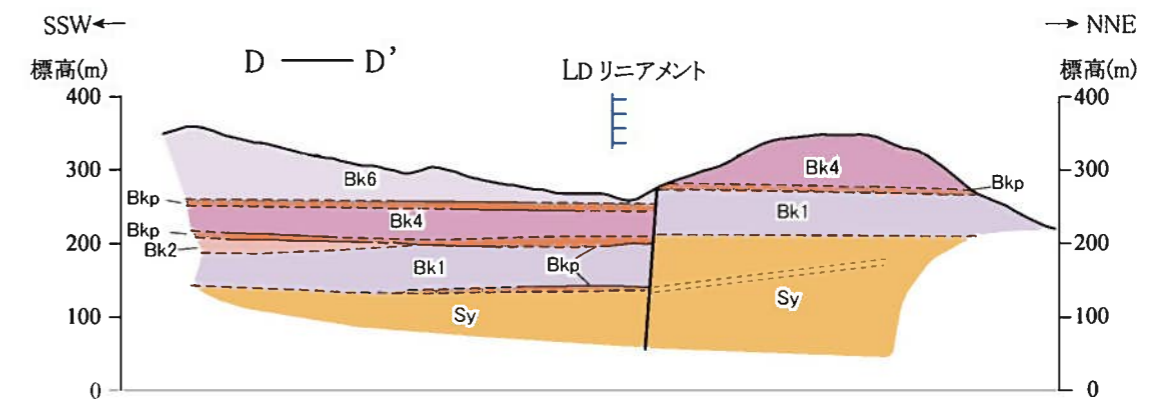
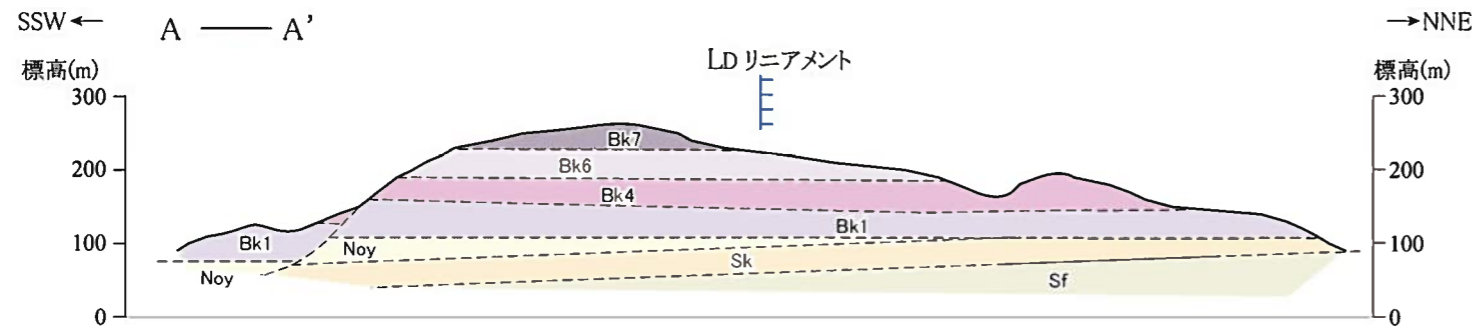
この地図は国土地理院発行の2万5千分の1地形図(志佐・今福・江迎・楠久)を使用したものである。

第1.2-80図 楠久断層周辺の空中写真判読図



この地図は国土地理院発行の2万5千分の1地形図
(志佐・今福・江迎・楠久)を使用したものである。

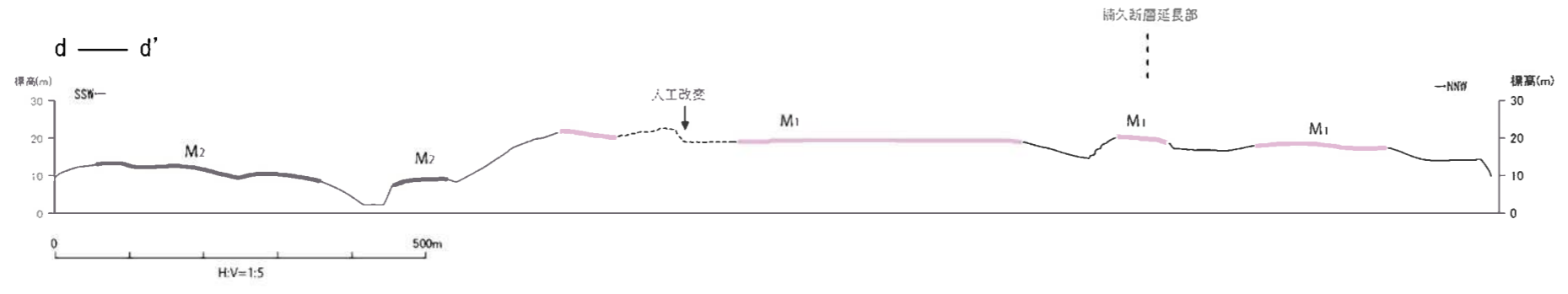
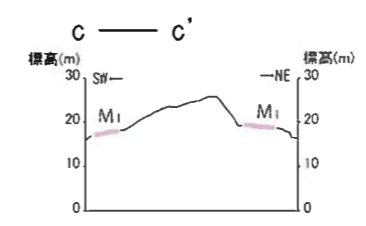
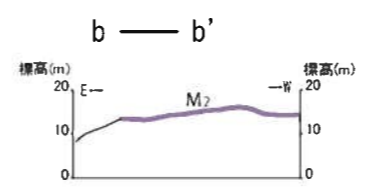
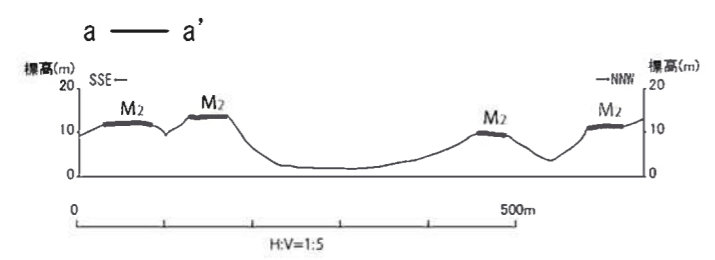
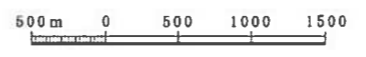
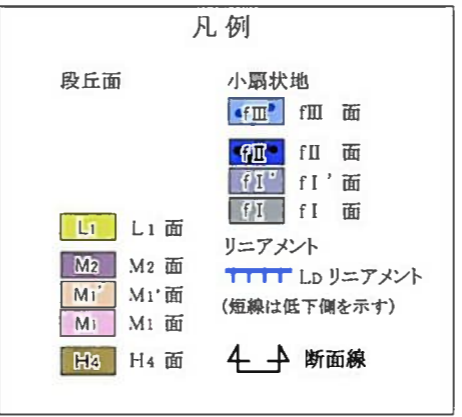
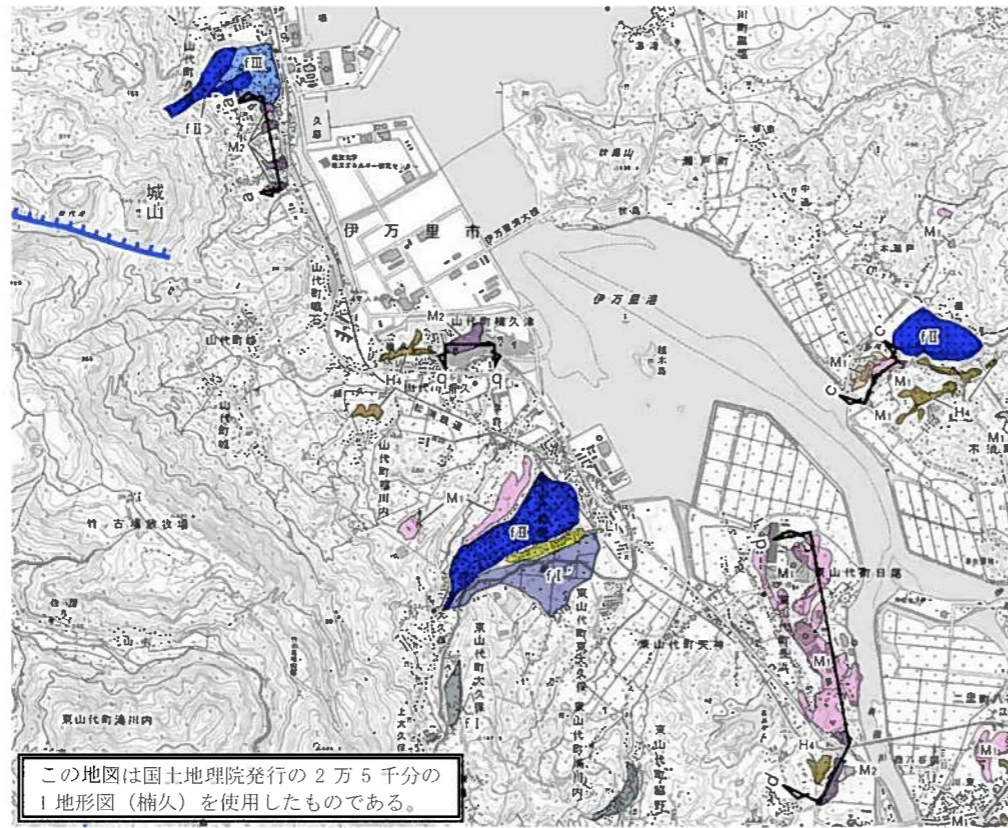
第1.2-81図 楠久断層周辺の地質図
1.2-475



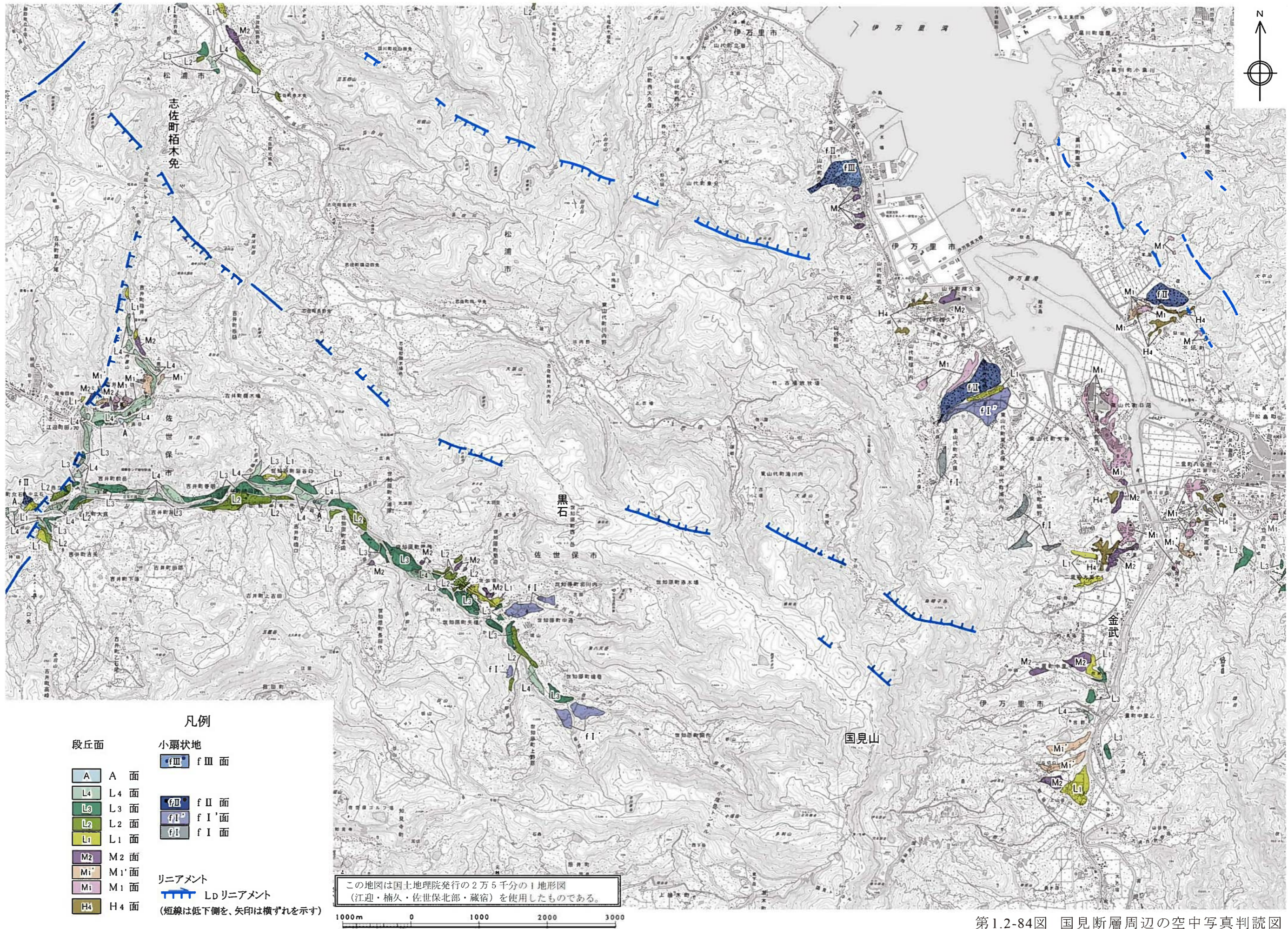
凡例

a	沖積層・崖錐性堆積物	第四系	---	断層(破線は推定)
th	高位段丘堆積物	第四系	- - -	地層・岩相の境界(破線は推定)
Bk7	B7-8	北松浦玄武岩類 新第三系	層理面
Bk6	B6			
Bk4	B4			
Bk2	B2			
Bk1	B1			
Bkp	火砕岩			(注) 沖積層及び高位段丘堆積物以外の第四系は図示していない。 火砕岩: 火山礫凝灰岩, 凝灰角礫岩, 火山角礫岩, 火山泥流堆積物など
Noy	大屋層	野島層群		
Sk	加勢層	佐世保層群 新第三系 古第三系		
Sf	福井層			
Sy	柚木層			
Sn	中里層			

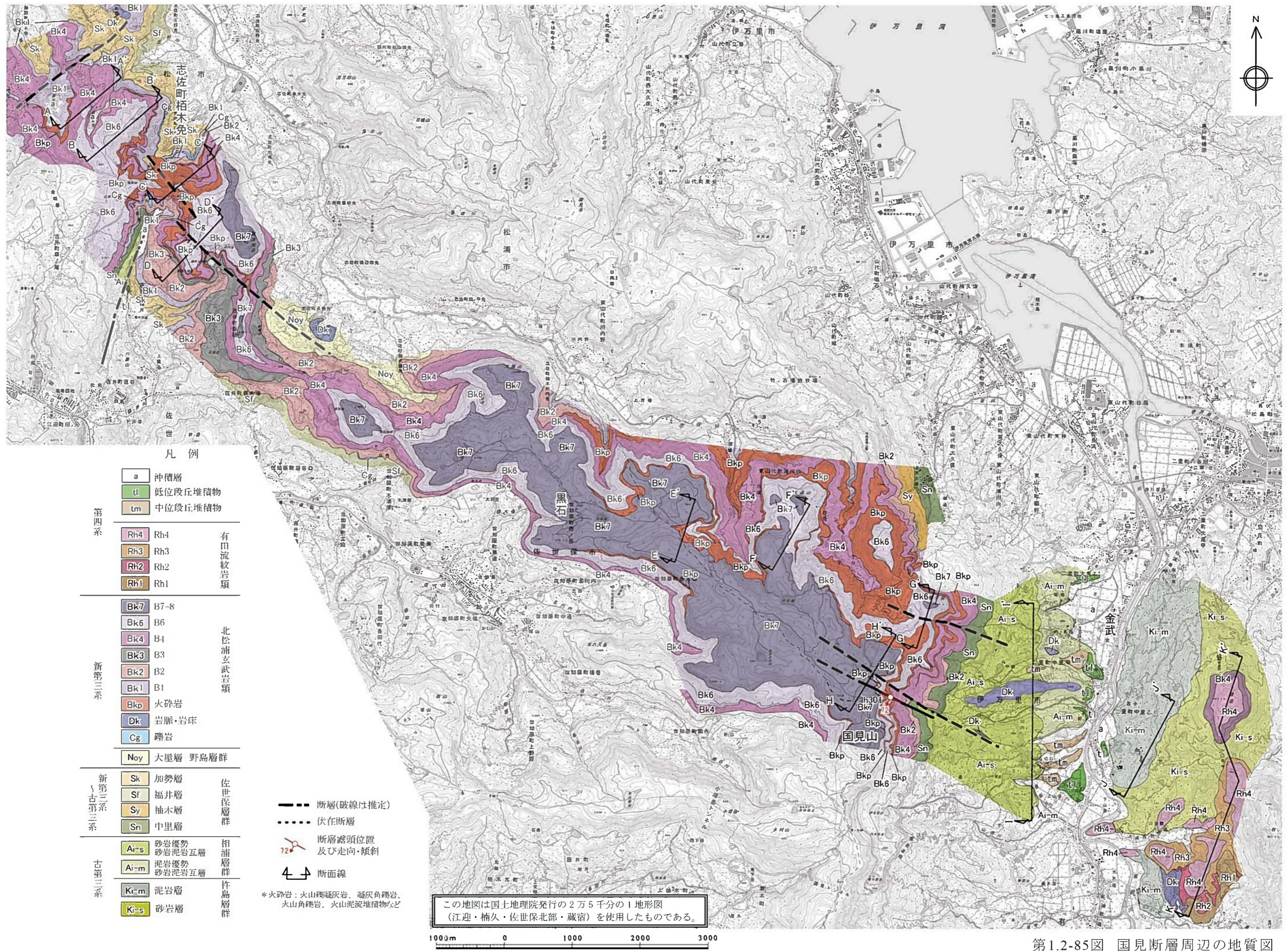
第1.2-82図 楠久断層周辺の地質断面図



第1.2-83図 伊万里市山代町城山付近の地形断面図
1.2-477



第1.2-84図 国見断層周辺の空中写真判読図



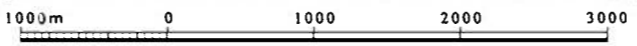
凡例

a	沖積層	
tl	低位段丘堆積物	
tm	中位段丘堆積物	
第四系		
Rh4	Rh4	有田流紋岩類
Rh3	Rh3	
Rh2	Rh2	
Rh1	Rh1	
新第三系		
Bk7	B7-8	北松浦玄武岩類
Bk6	B6	
Bk4	B4	
Bk3	B3	
Bk2	B2	
Bk1	B1	
Bkp	火砕岩	
Dk	岩脈・岩床	
Cg	礫岩	
Noy	大屋層 野島層群	
新第三系 古第三系		
Sk	加勢層	佐世保層群
Sf	福井層	
Sy	楠木層	
Sn	中里層	
古第三系		
Ai-s	砂岩優勢 砂岩泥岩互層	相浦層群
Ai-m	泥岩優勢 砂岩泥岩互層	
Ki-m	泥岩層	
Ki-s	砂岩層	杵島層群

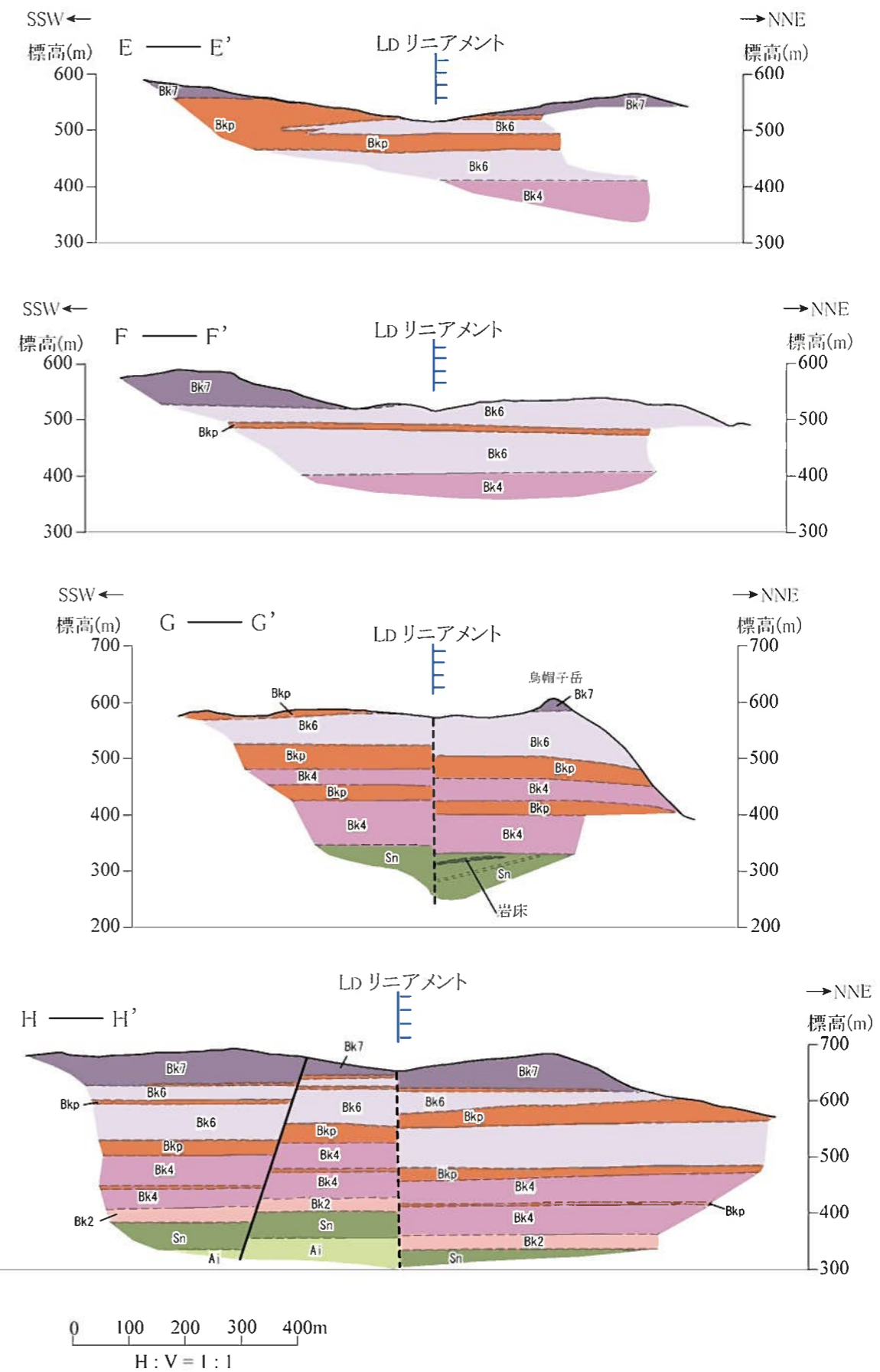
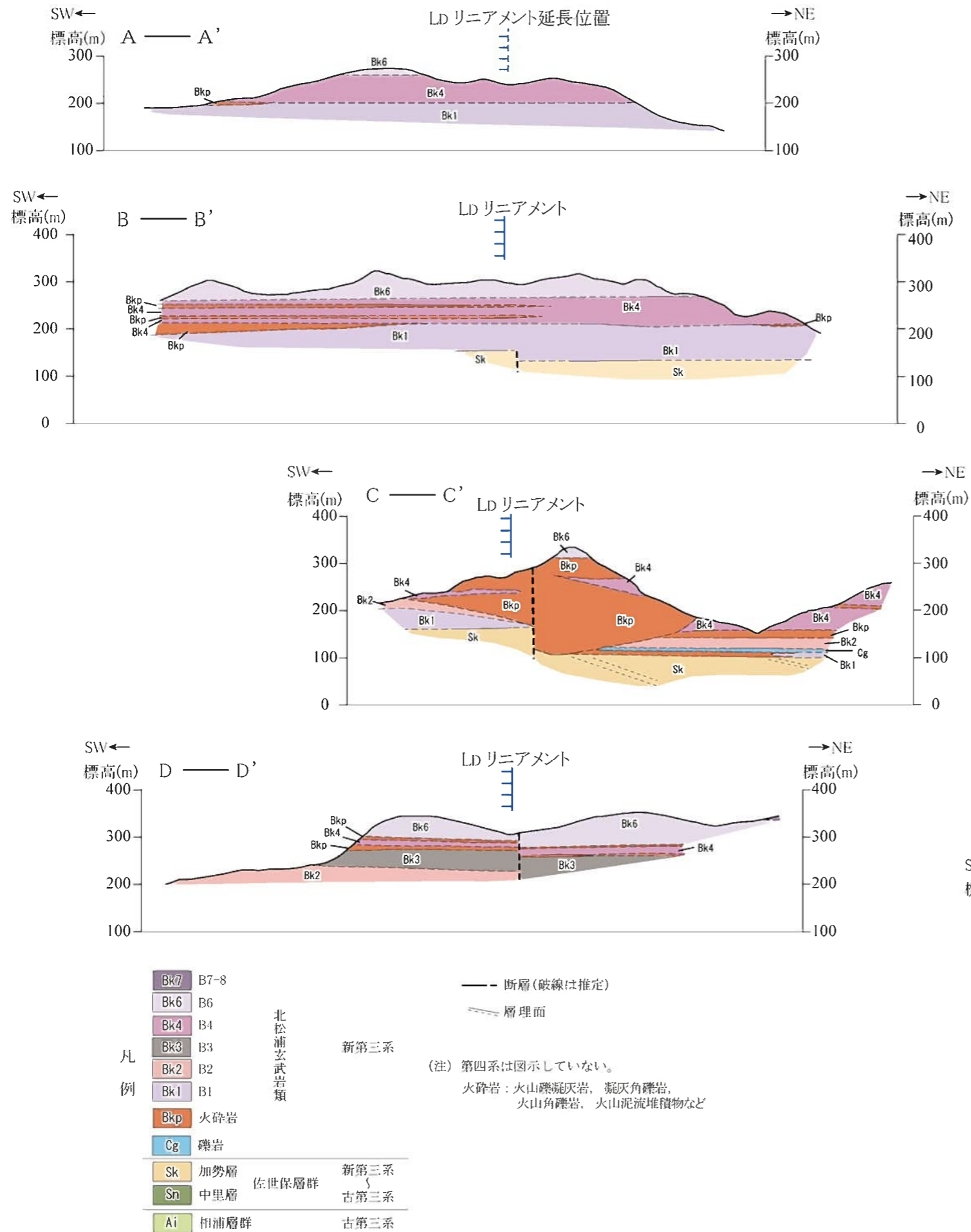
- 断層(破線は推定)
- 伏在断層
- 72 断層露頭位置
及び走向・傾斜
- 4 断面線

* 火砕岩: 火山礫凝灰岩、凝灰角礫岩、火山角礫岩、火山泥流堆積物など

この地図は国土地理院発行の2万5千分の1地形図(江迎・楠久・佐世保北部・蔵宿)を使用したものである。



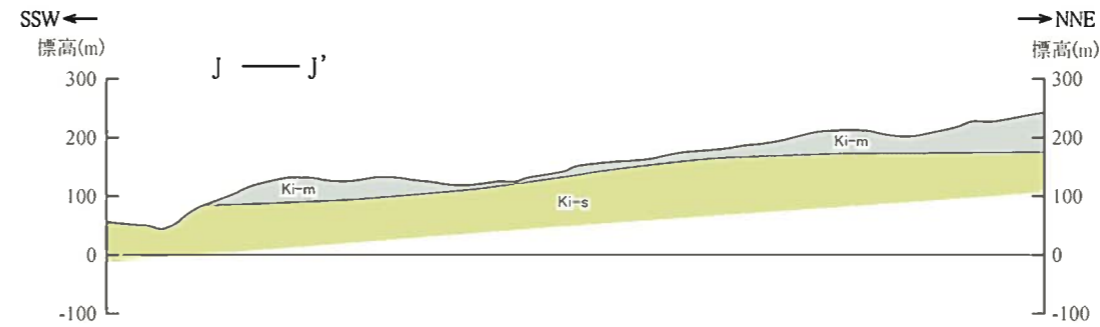
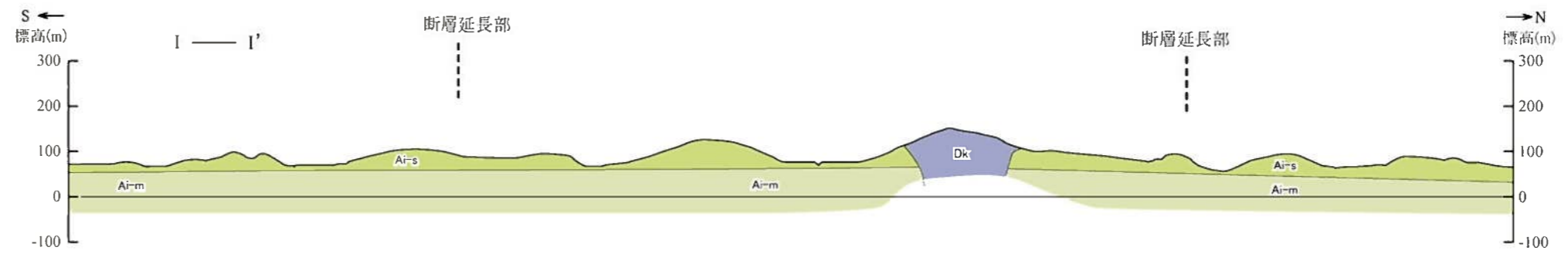
第1.2-85図 国見断層周辺の地質図
1.2-479



第1.2-86図(1) 国見断層周辺の地質断面図(その1)

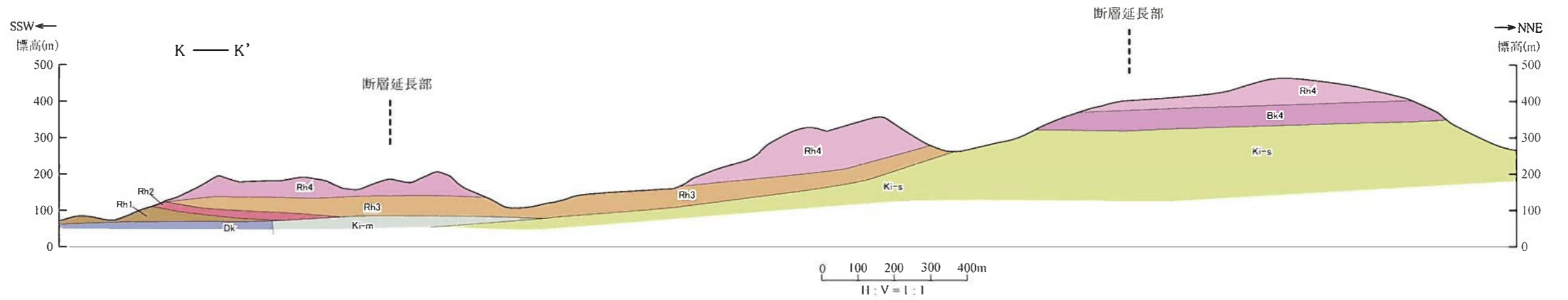
凡例

Rh4	Rh4	有田流紋岩類	第四系
Rh3	Rh3		
Rh2	Rh2		
Rh1	Rh1		
Bk4	B4	北松浦玄武岩類	新第三系
Dk	岩脈・岩床		
Ai-s	砂岩優勢 砂岩泥岩互層	相浦層群	古第三系
Ai-m	泥岩優勢 砂岩泥岩互層		
Ki-m	泥岩層	許島層群	
Ki-s	砂岩層		

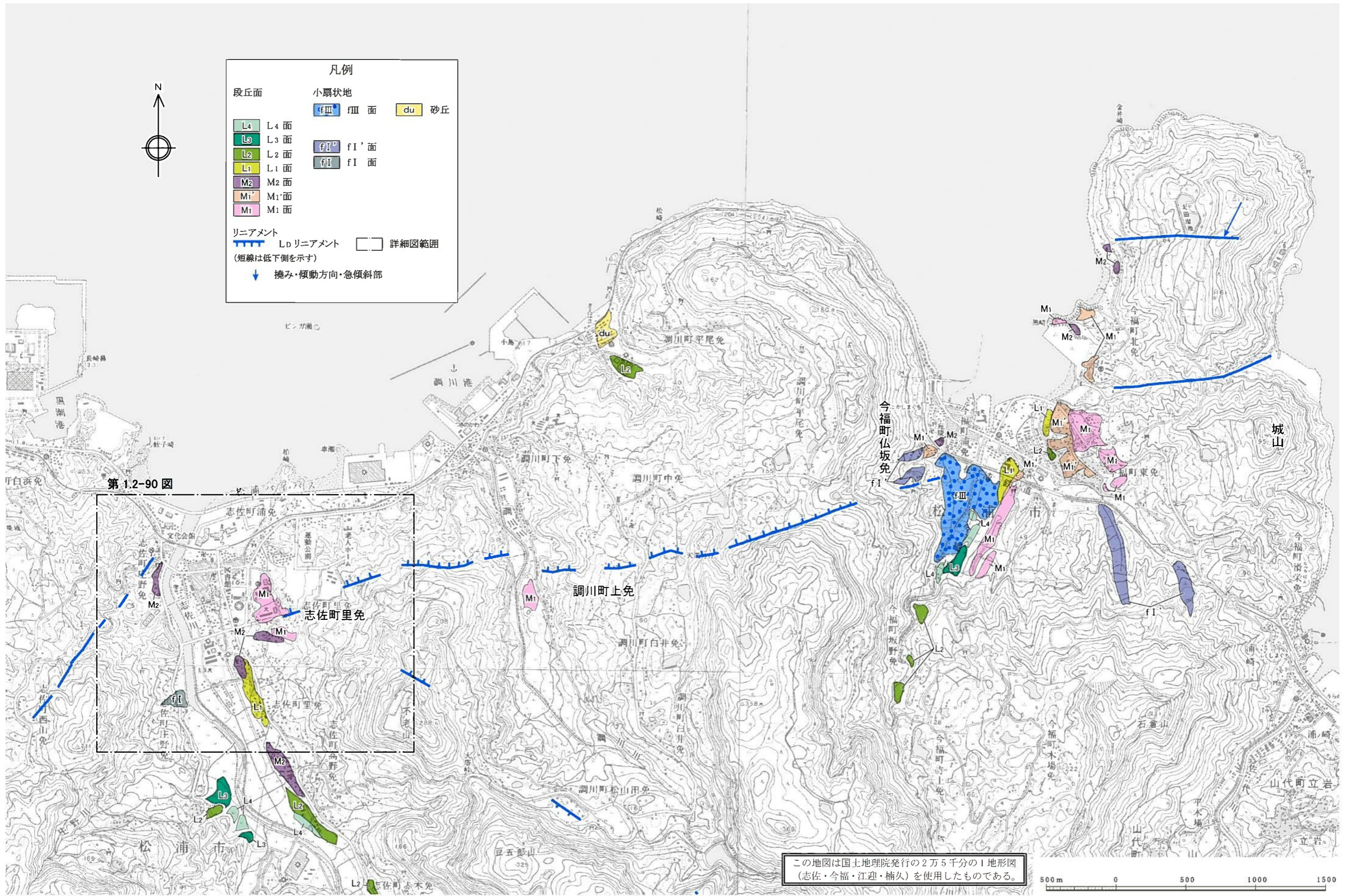


- - - 断層(破線は推定)
 - - - 地層・岩相の境界(破線は推定)
 - - - 層理面

(注) 有田流紋岩類以外の第四系は図示していない。
 * 火砕岩: 火山礫凝灰岩、凝灰角礫岩、
 火山角礫岩、火山泥流堆積物など



第1.2-86図(2) 国見断層周辺の地質断面図(その2)



第1.2-90図

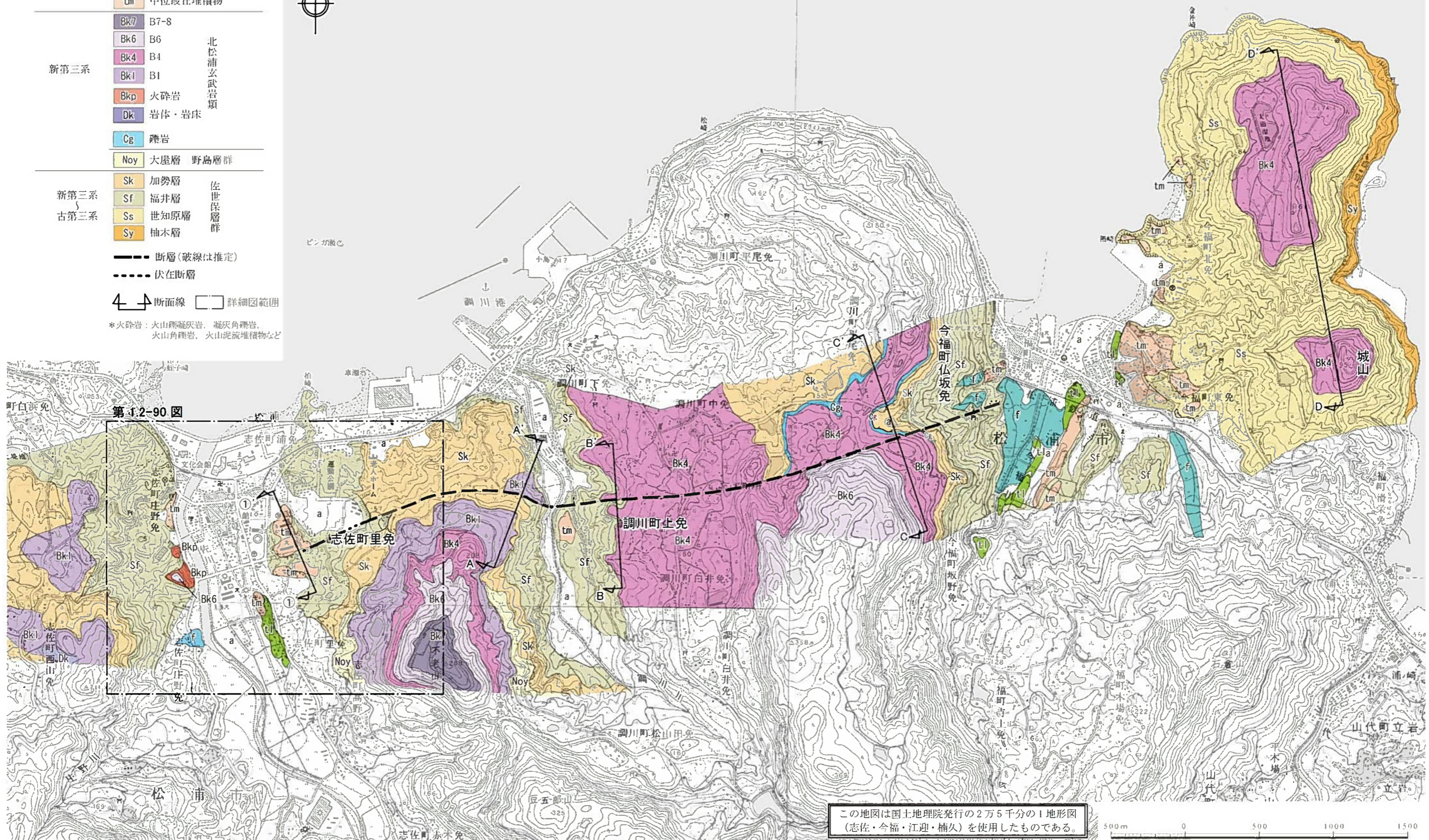
第1.2-87図 今福断層周辺の空中写真判読図

凡例

- | | | | |
|------|-----|------------|---------|
| 第四系 | a | 沖積層・扇状性堆積物 | |
| | f | 扇状地堆積物 | |
| | tl | 低位段丘堆積物 | |
| | tm | 中位段丘堆積物 | |
| 新第三系 | Bk7 | B7-8 | 北松浦玄武岩類 |
| | Bk6 | B6 | |
| | Bk4 | B4 | |
| | Bk1 | B1 | |
| | Bkp | 火砕岩 | |
| | Dk | 岩体・岩床 | |
| | Cg | 礫岩 | |
| | Noy | 大屋層 野島層群 | |
| 新第三系 | Sk | 加勢層 | 佐世保層群 |
| | Sf | 福井層 | |
| 古第三系 | Ss | 世知原層 | |
| | Sy | 柚木層 | |

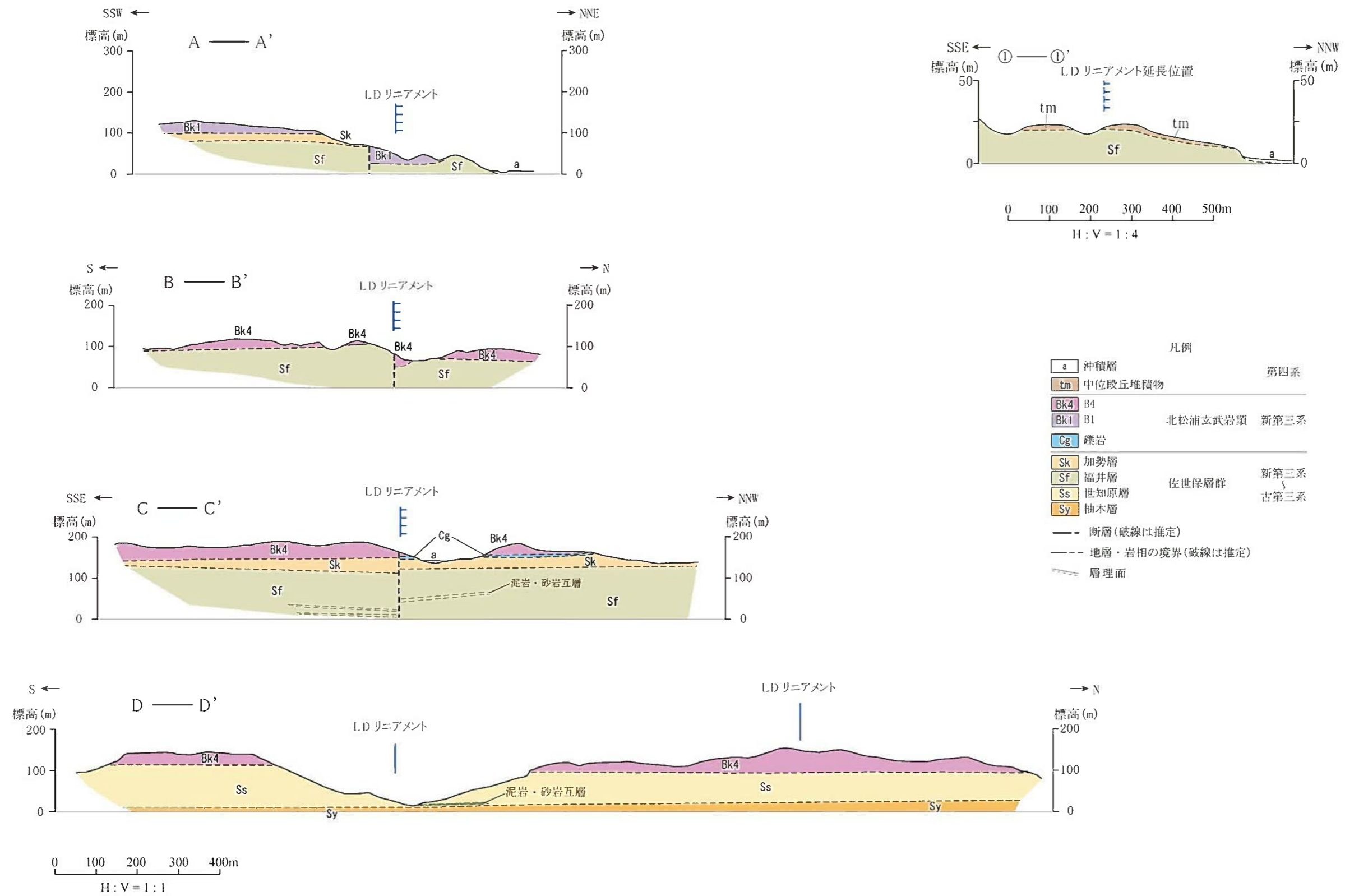
- 断層(破線は推定)
 - - - 伏在断層
 4- 断面線 □ 詳細図範囲

*火砕岩：火山礫凝灰岩、凝灰角礫岩、火山角礫岩、火山泥流堆積物など

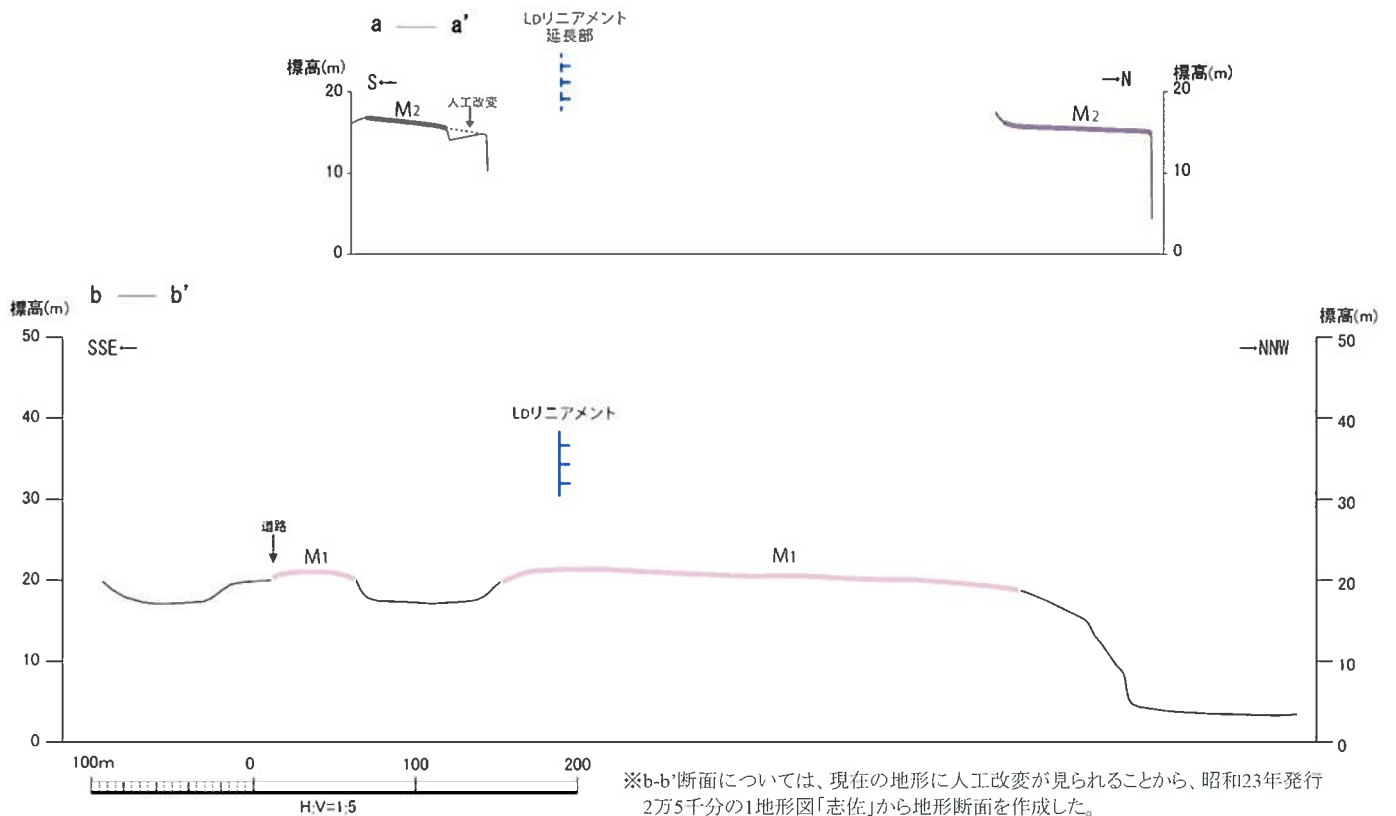
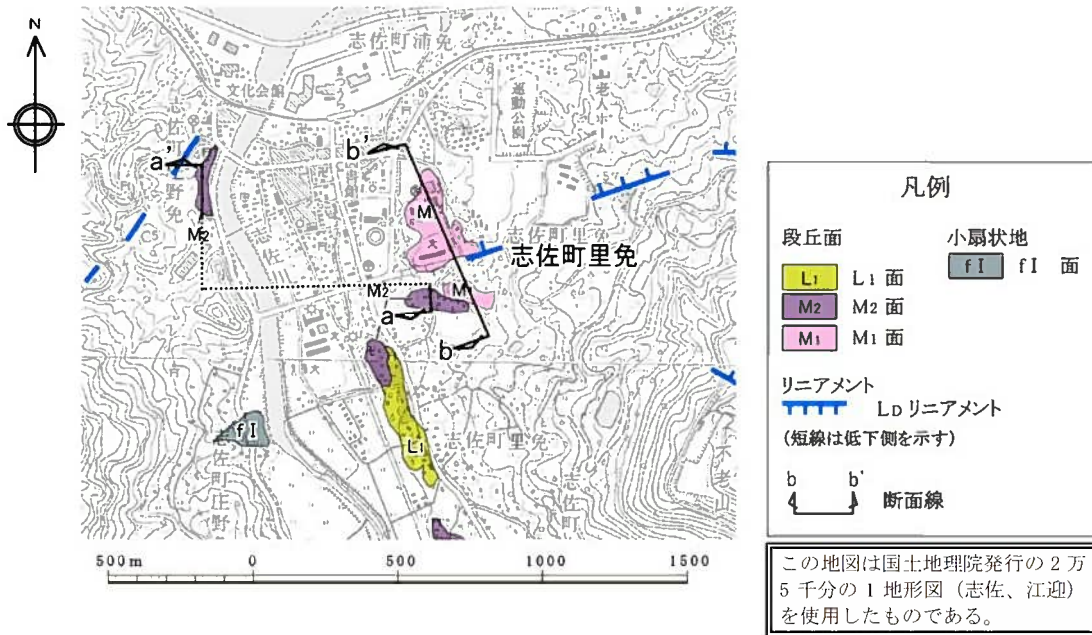


この地図は国土地理院発行の2万5千分の1地形図(志佐・今福・江迎・楠久)を使用したものである。

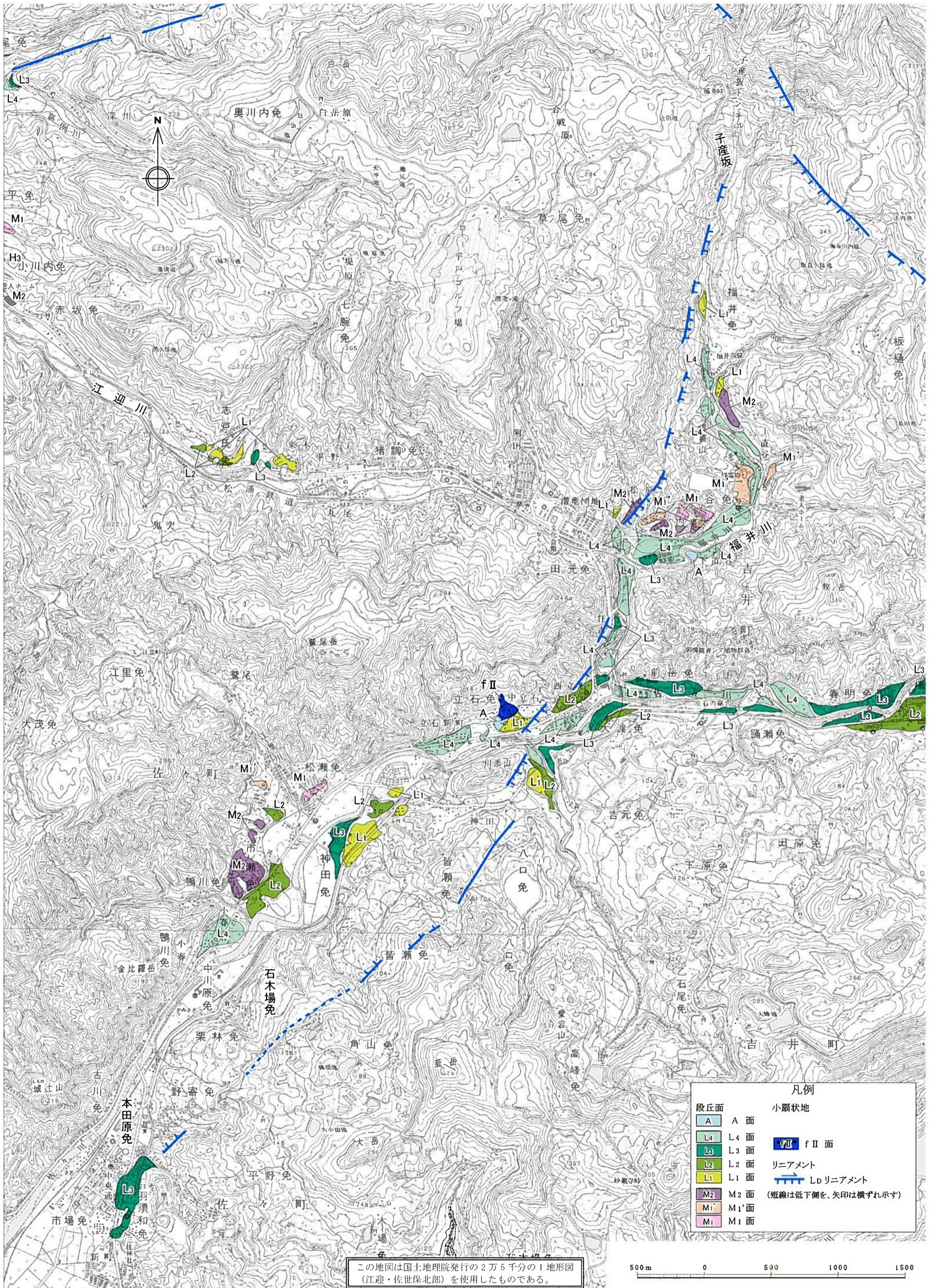
第1.2-88図 今福断層周辺の地質図



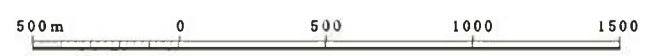
第1.2-89図 今福断層周辺の地質断面図



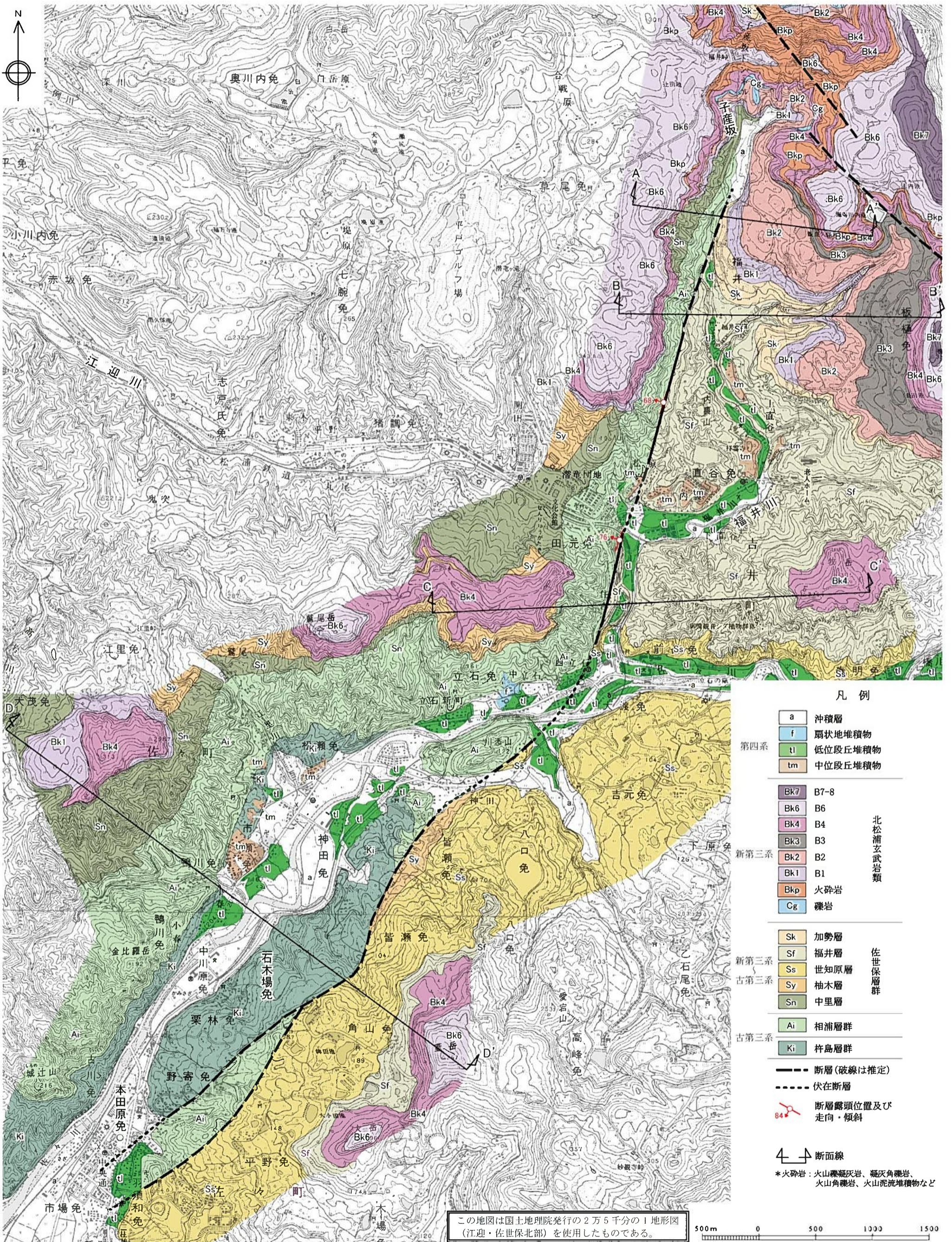
第1.2-90図 長崎県松浦市志佐町里免付近の地形断面図



この地図は国土地理院発行の2万5千分の1地形図(江迎・佐世保北部)を使用したものである。



第1.2-91図 佐々川断層周辺の空中写真判読図

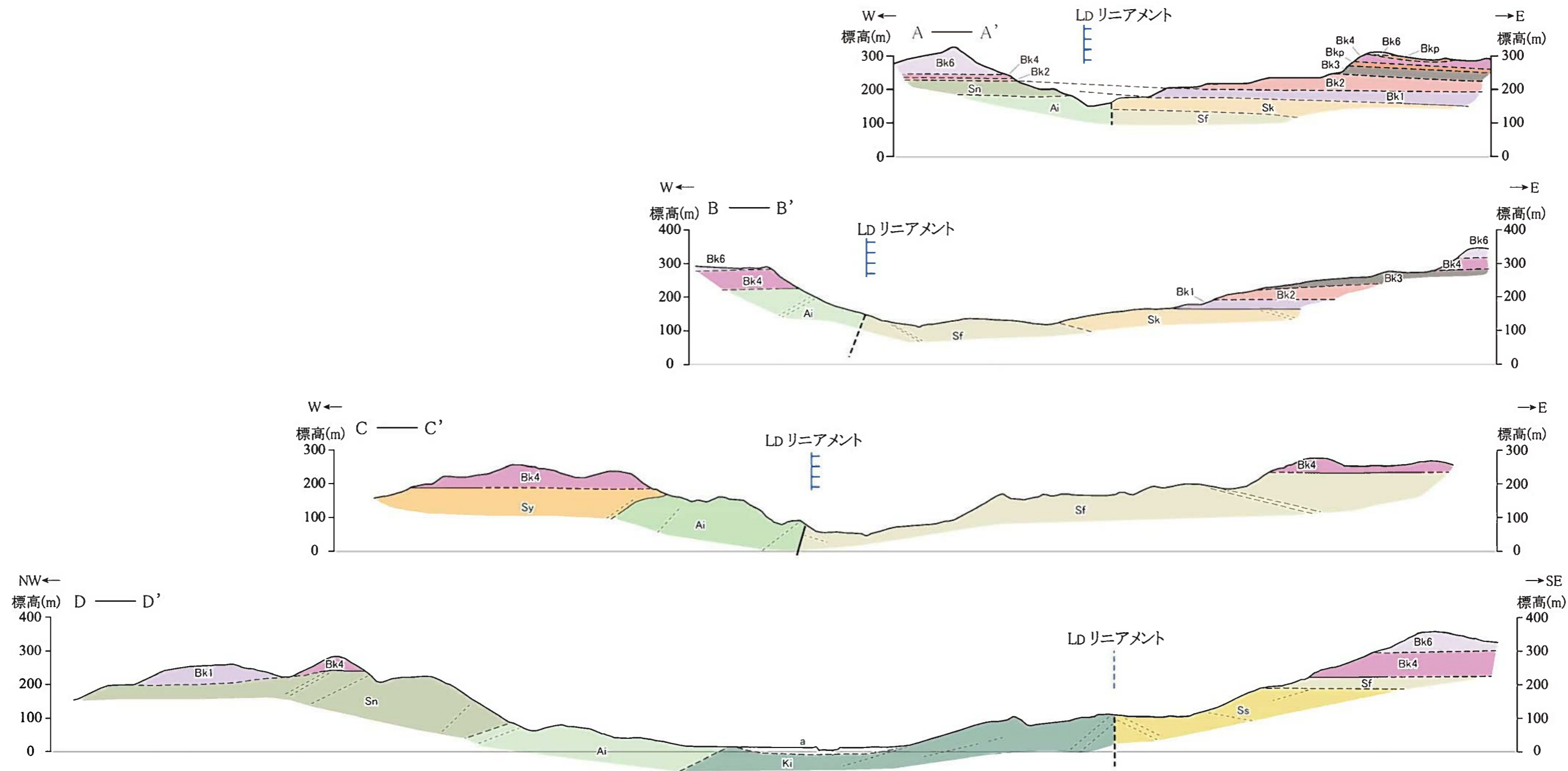


凡例

a	沖積層	
f	扇状地堆積物	
tl	低位段丘堆積物	
tm	中位段丘堆積物	
Bk7	B7-8	北松浦玄武岩類
Bk6	B6	
Bk4	B4	
Bk3	B3	
Bk2	B2	
Bk1	B1	
Bkp	火砕岩	
Cg	礫岩	
Sk	加勢層	佐世保層群
Sf	福井層	
Ss	世知原層	
Sy	柚木層	
Sn	中里層	
Ai	相浦層群	古第三系
Ki	杵島層群	
---	断層(破線は推定)	
- - -	伏在断層	
84	断層露頭位置及び走向・傾斜	
4	断面線	

*火砕岩: 火山礫凝灰岩、凝灰角礫岩、火山角礫岩、火山泥流堆積物など

第1.2-92図 佐々川断層周辺の地質図



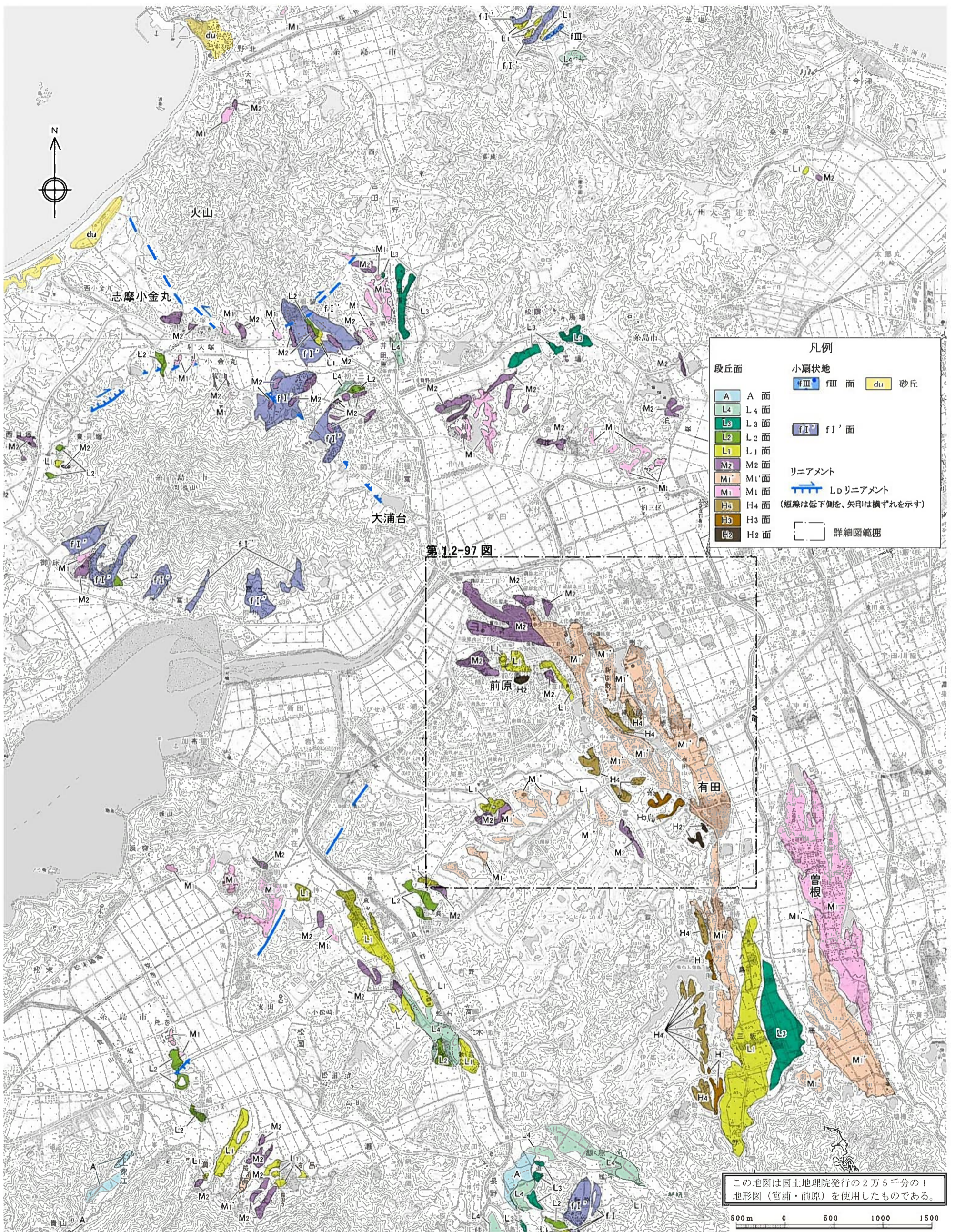
凡例

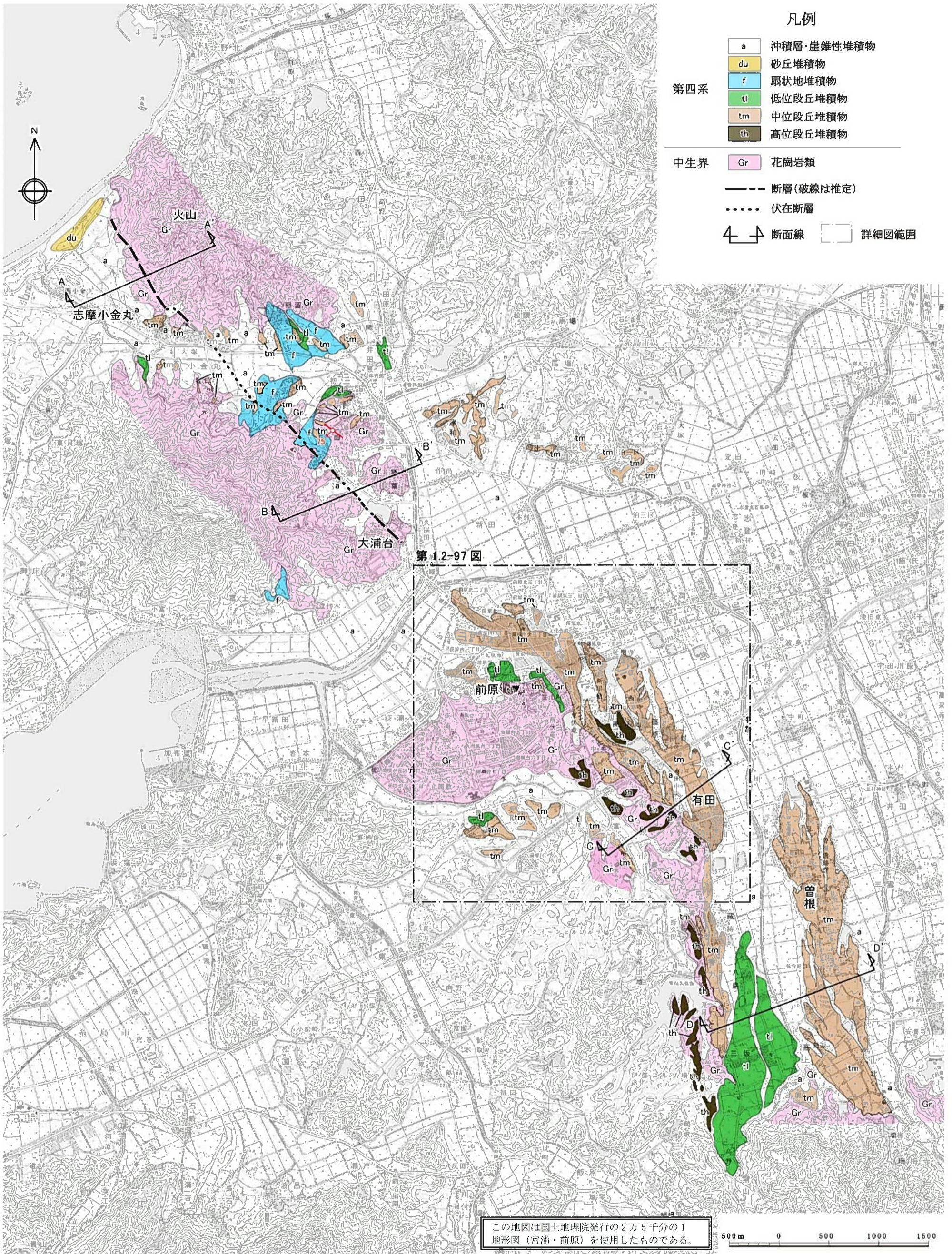
a	沖積層	第四系
Bk6	B6	北松浦玄武岩類 新第三系
Bk4	B4	
Bk3	B3	
Bk2	B2	
Bk1	B1	
Bkp	火砕岩	
Sk	加勢層	佐世保層群 新第三系
Sf	福井層	
Ss	世知原層	
Sy	柚木層	古第三系
Sn	中里層	
Ai	相浦層群	古第三系
Ki	杵島層群	

- 断層 (破線は推定)
- - - 地層・岩相の境界 (破線は推定)
- 層理面

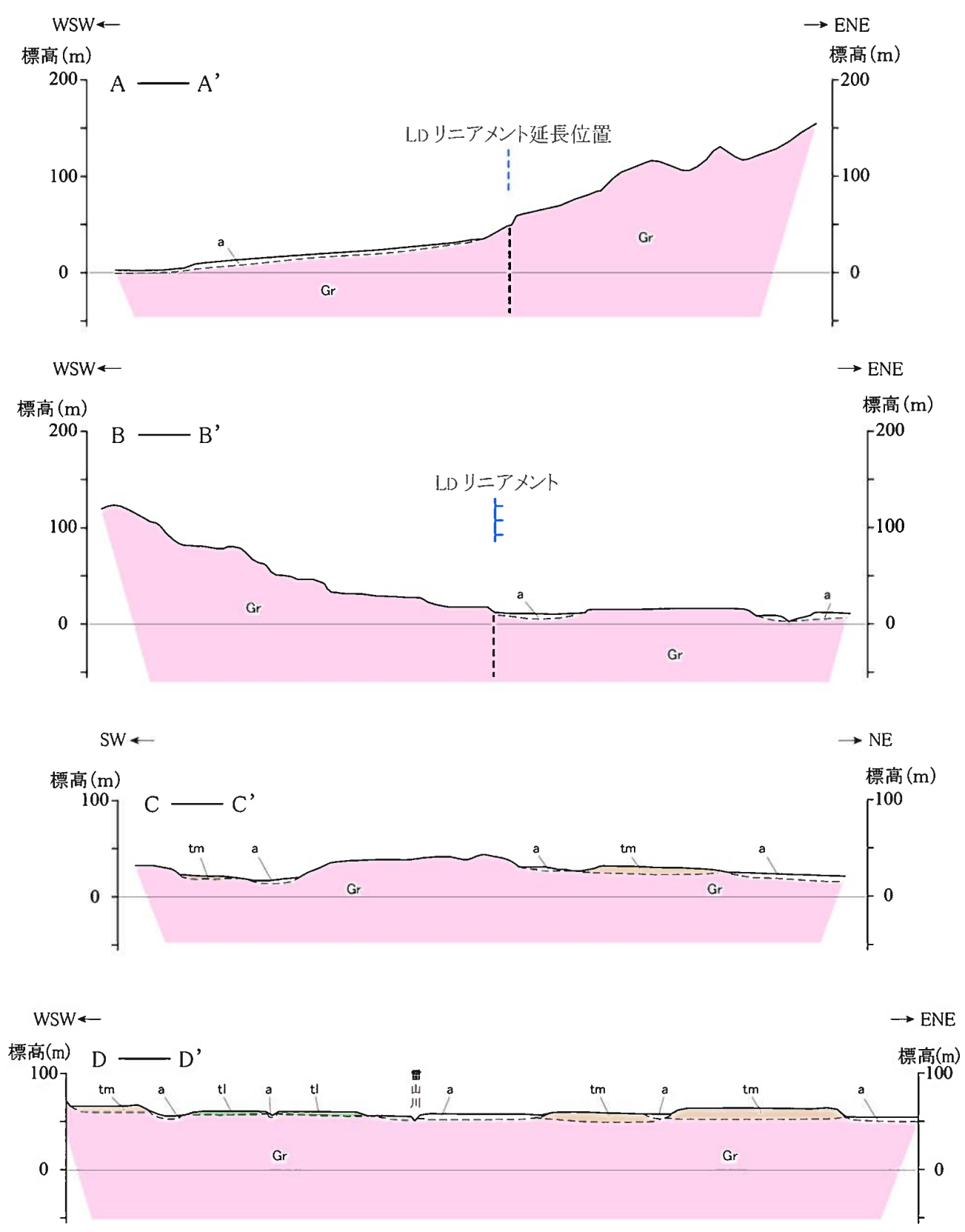
(注) 沖積層以外の第四系は図示していない。
* 火砕岩：火山礫凝灰岩、凝灰角礫岩、火山角礫岩、火山泥流堆積物など

第1.2-93図 佐々川断層周辺の地質断面図





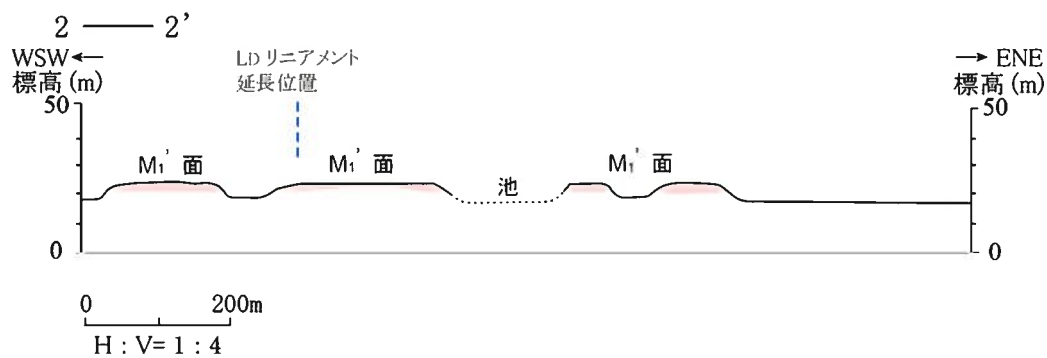
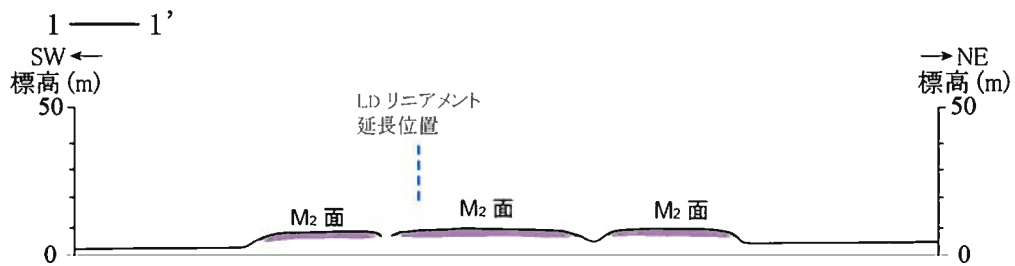
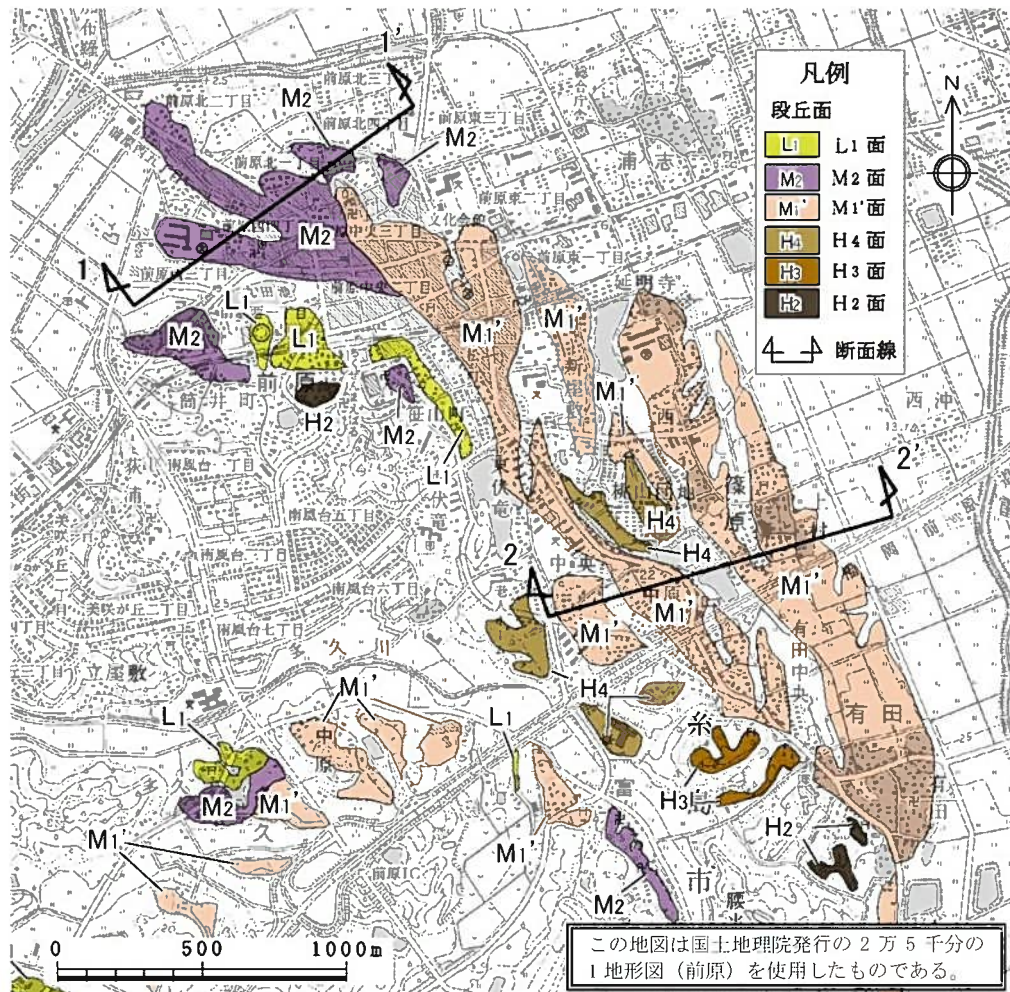
第1.2-95図 前原断層周辺の地質図



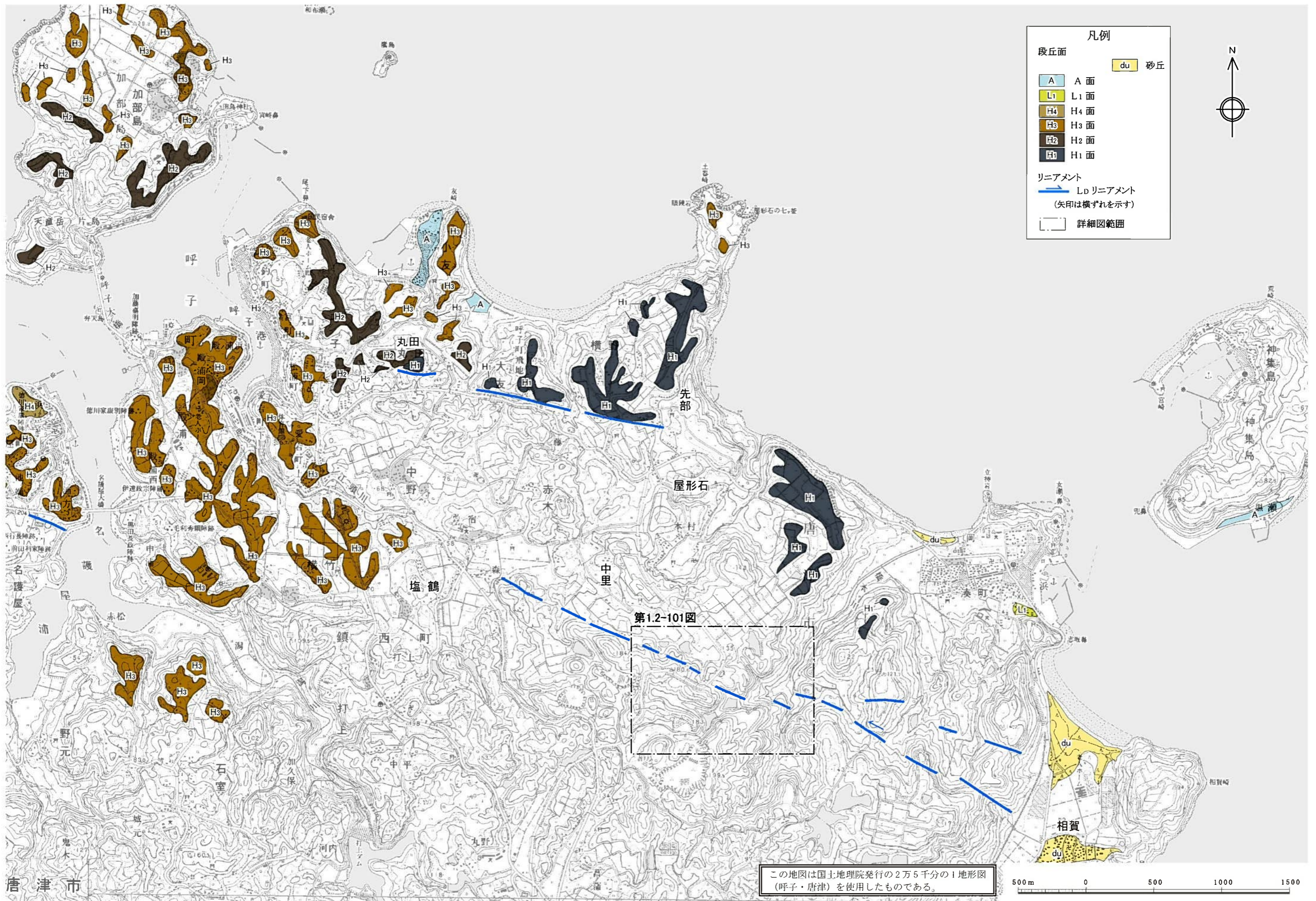
- 凡例
- | | | | | |
|----|------------|-----|-----|-----------------|
| a | 沖積層・崖錐性堆積物 | | --- | 断層(破線は推定) |
| tl | 低位段丘堆積物 | 第四系 | --- | 地層・岩相の境界(破線は推定) |
| tm | 中位段丘堆積物 | | | |
| Gr | 花崗岩類 | 中生界 | | |

0 100 200 m
H:V=1:2

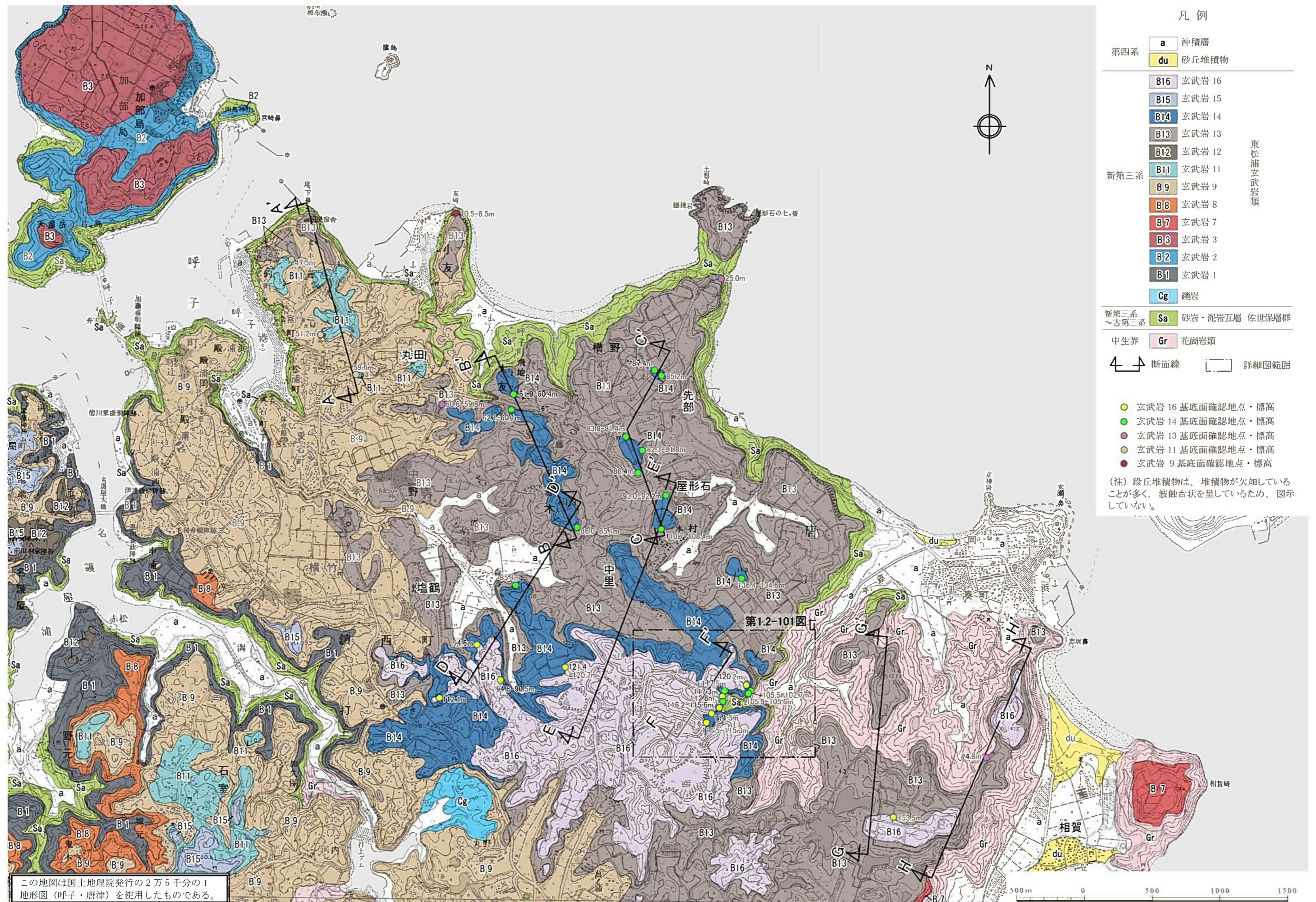
第1.2-96図 前原断層周辺の地質断面図



第1.2-97図 福岡県糸島市前原付近の地形断面図



第1.2-98図 呼子北リニアメント・呼子南リニアメント周辺の空中写真判読図



凡例

第四系	a	沖積層
	du	砂丘堆積物
新第三系	B16	玄武岩 16
	B15	玄武岩 15
	B14	玄武岩 14
	B13	玄武岩 13
	B12	玄武岩 12
	B11	玄武岩 11
	B9	玄武岩 9
	B8	玄武岩 8
	B7	玄武岩 7
	B3	玄武岩 3
新第三系 ~古第三系	B2	玄武岩 2
	B1	玄武岩 1
中生界	Cg	礫岩
	Sa	砂岩・泥岩互層 佐世保層群
	Gr	花崗岩類

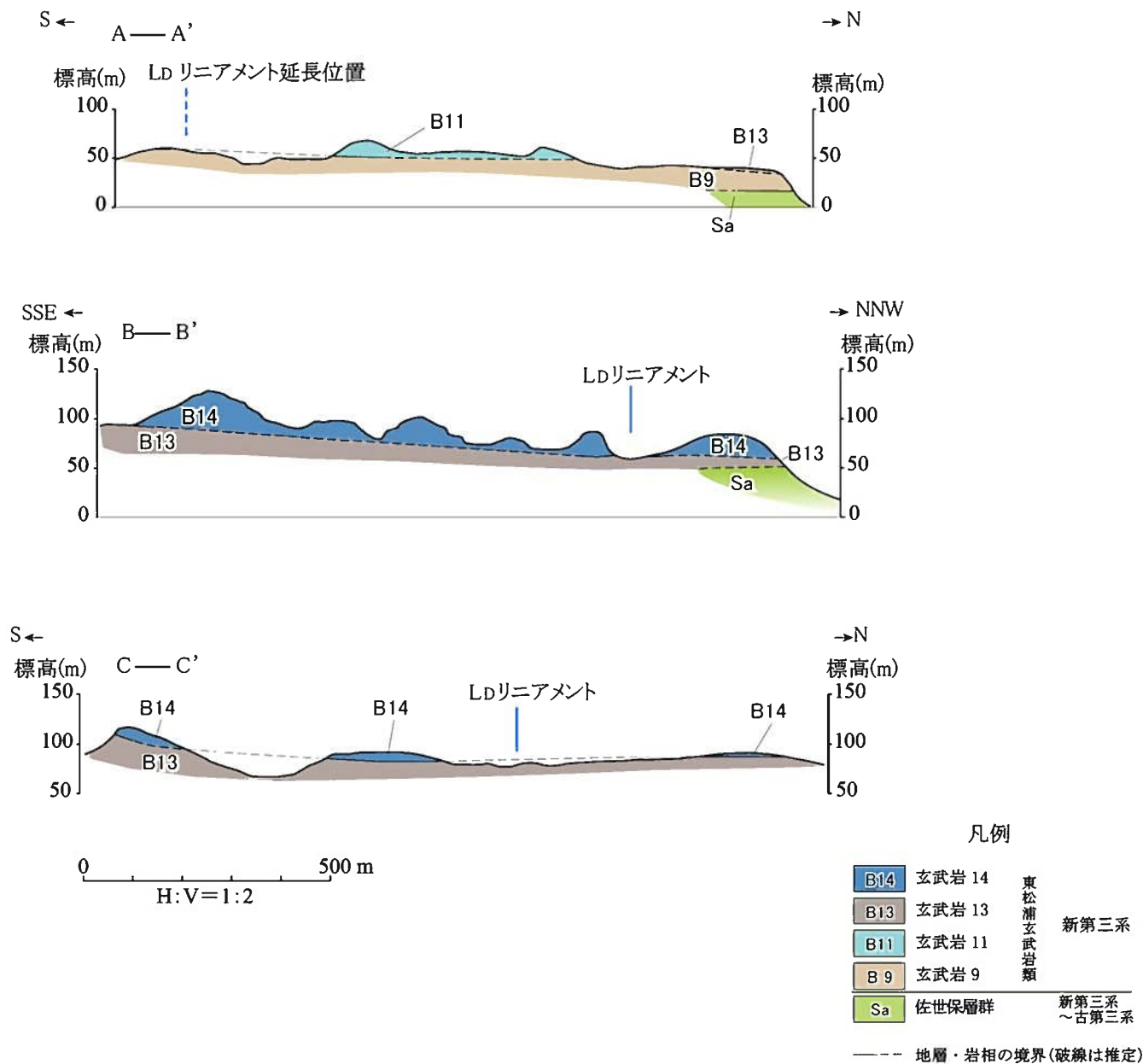
東松浦玄武岩類

断面線 詳細図範囲

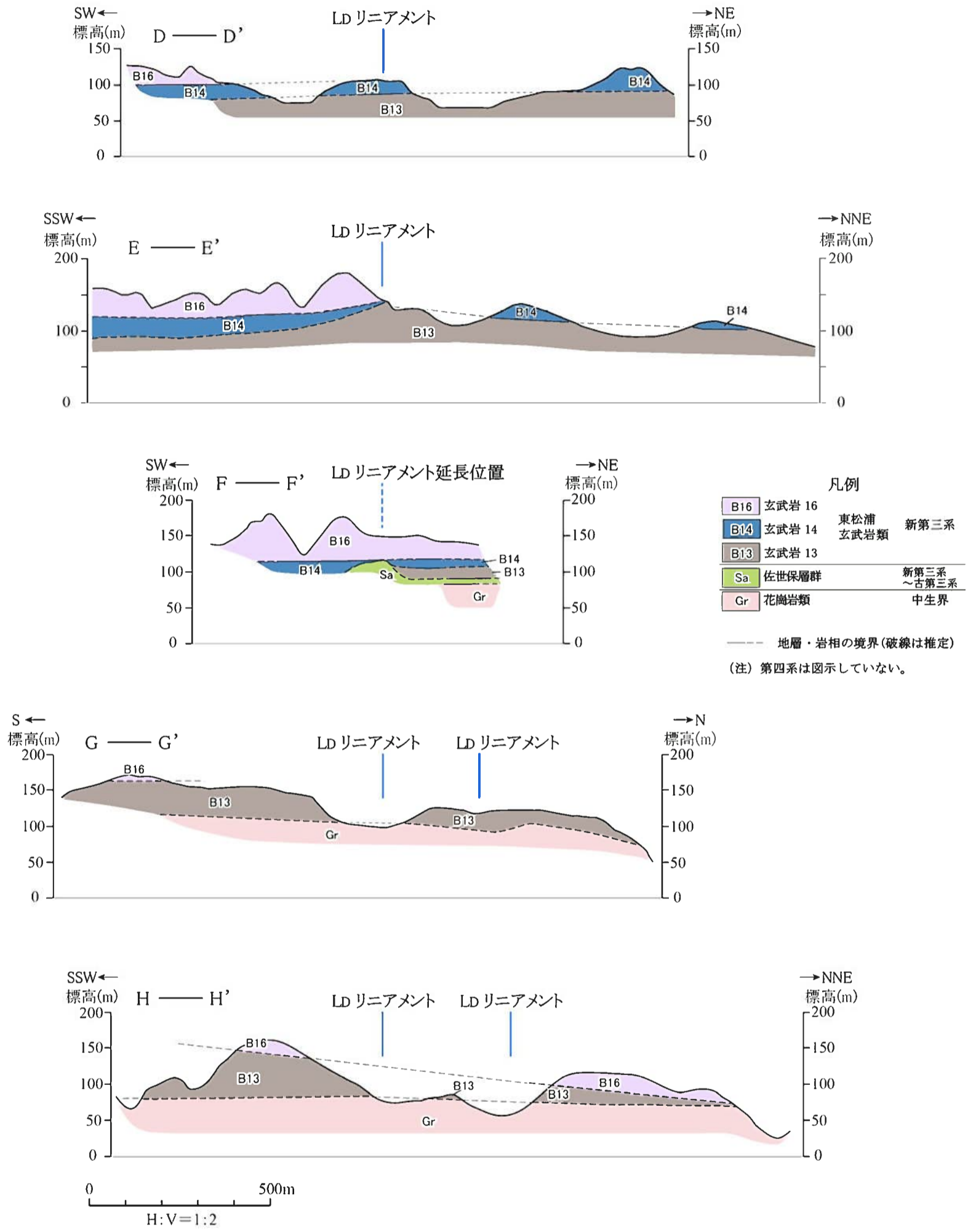
- 玄武岩 16 基底面確認地点・標高
 - 玄武岩 14 基底面確認地点・標高
 - 玄武岩 13 基底面確認地点・標高
 - 玄武岩 11 基底面確認地点・標高
 - 玄武岩 9 基底面確認地点・標高
- (注) 段丘堆積物は、堆積物が欠如していることが多く、波蝕台状を呈しているため、図示していない。

この地図は国土地理院発行の2万5千分の1地形図（呼子・唐津）を使用したものである。

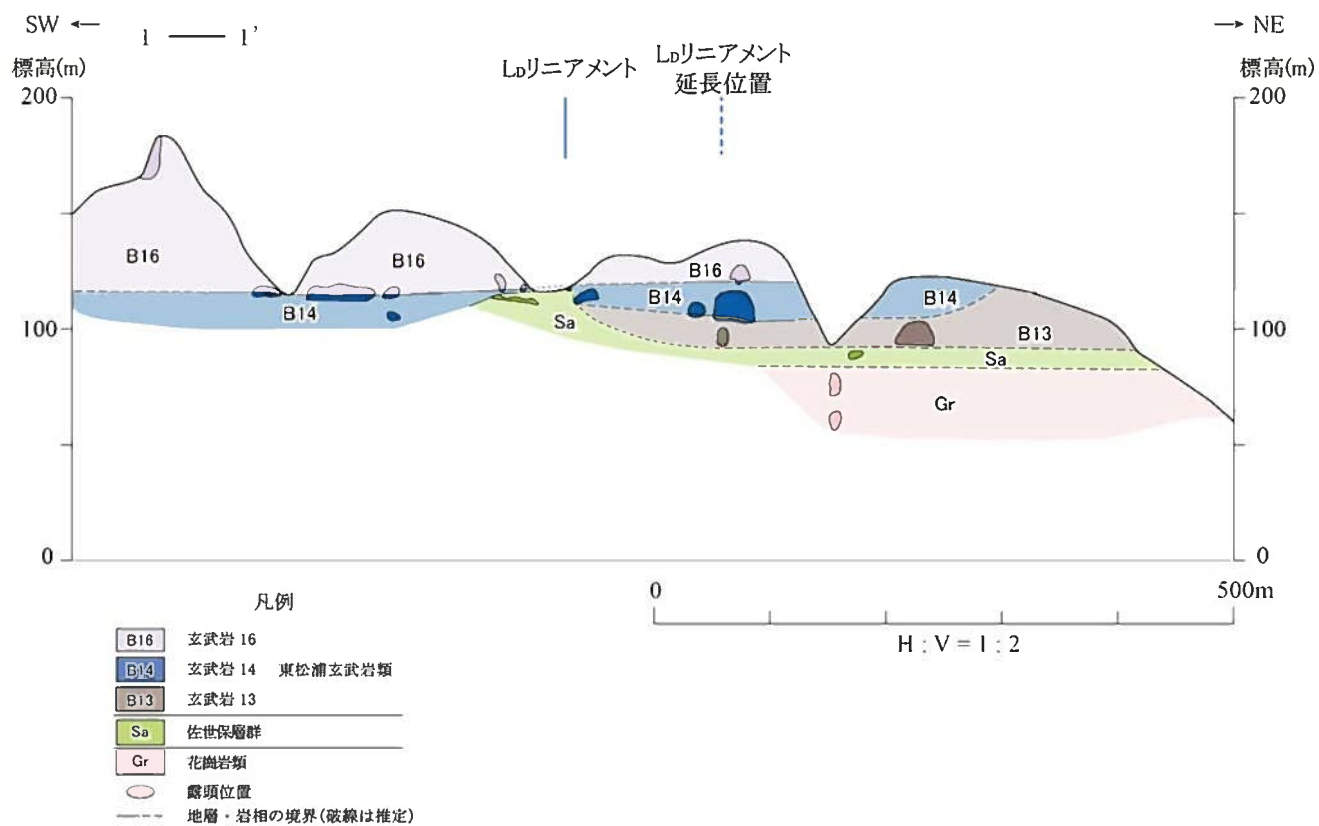
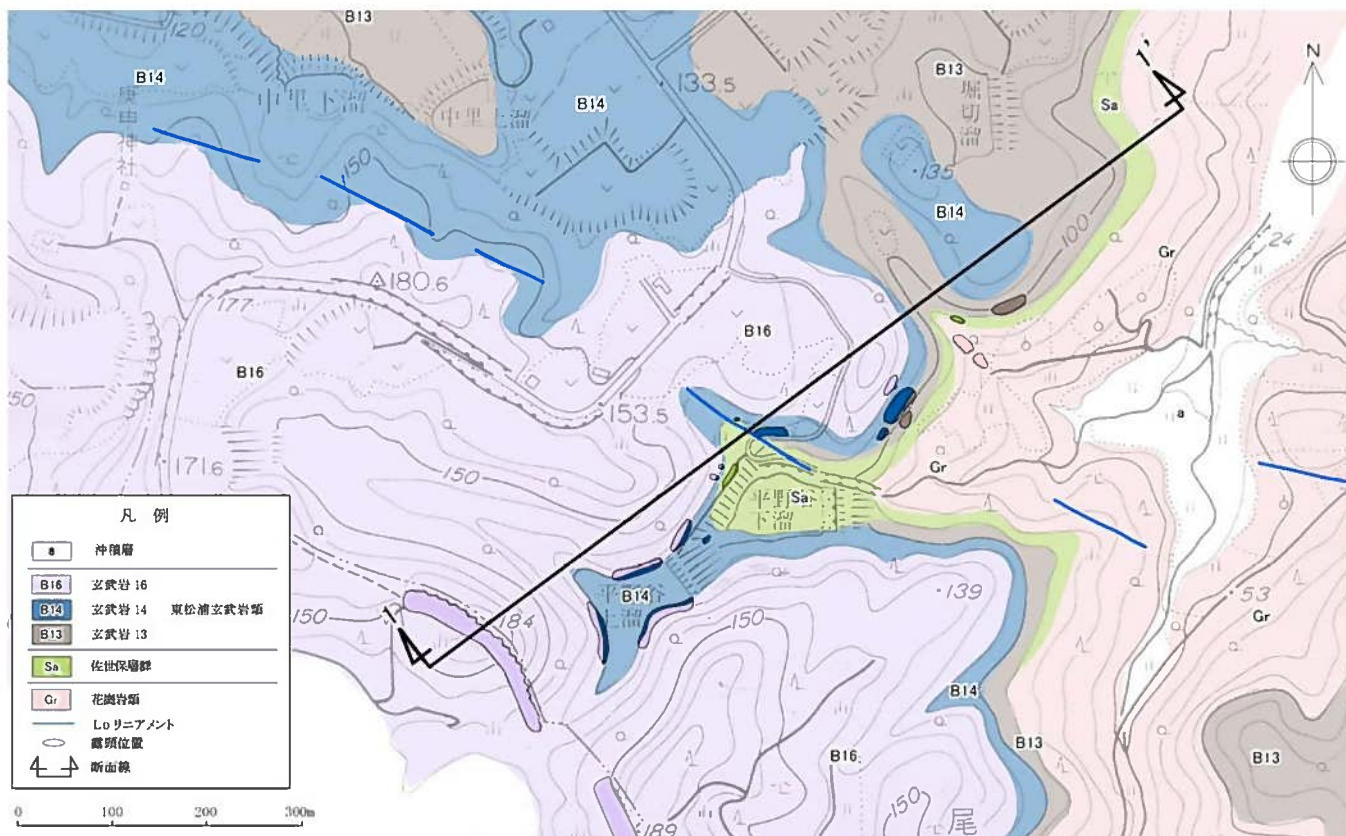
第1.2-99図 呼子北リニアメント・呼子南リニアメント周辺の地質図



第1.2-100図(1) 呼子北リニアメント・呼子南リニアメント周辺の地質断面図(呼子北リニアメント)



第1.2-100図(2) 呼子北リニアメント・呼子南リニアメント周辺の地質断面図(呼子南リニアメント)

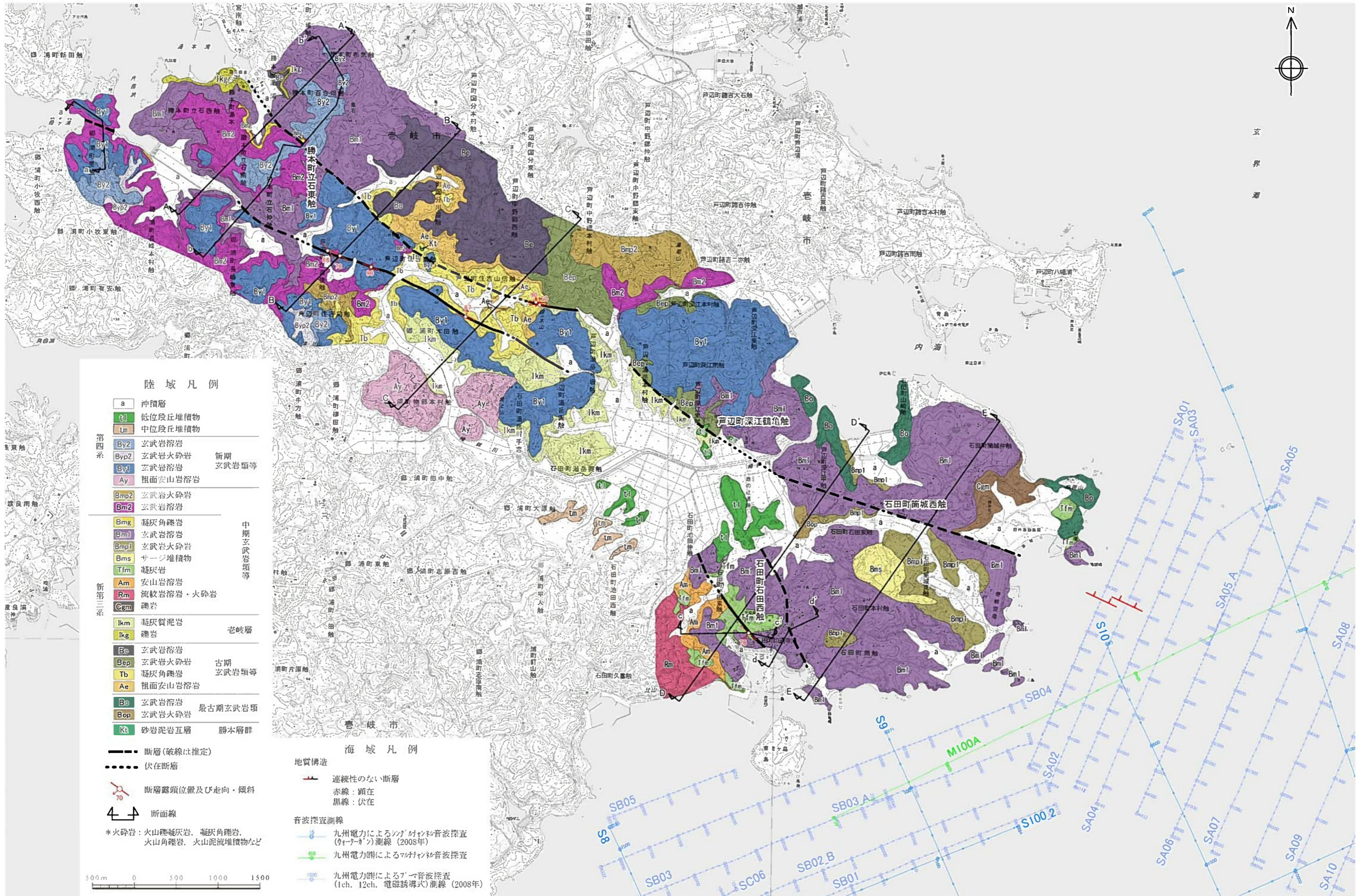


第1.2-101図 唐津市呼子町中里東付近のルートマップ・地質断面図



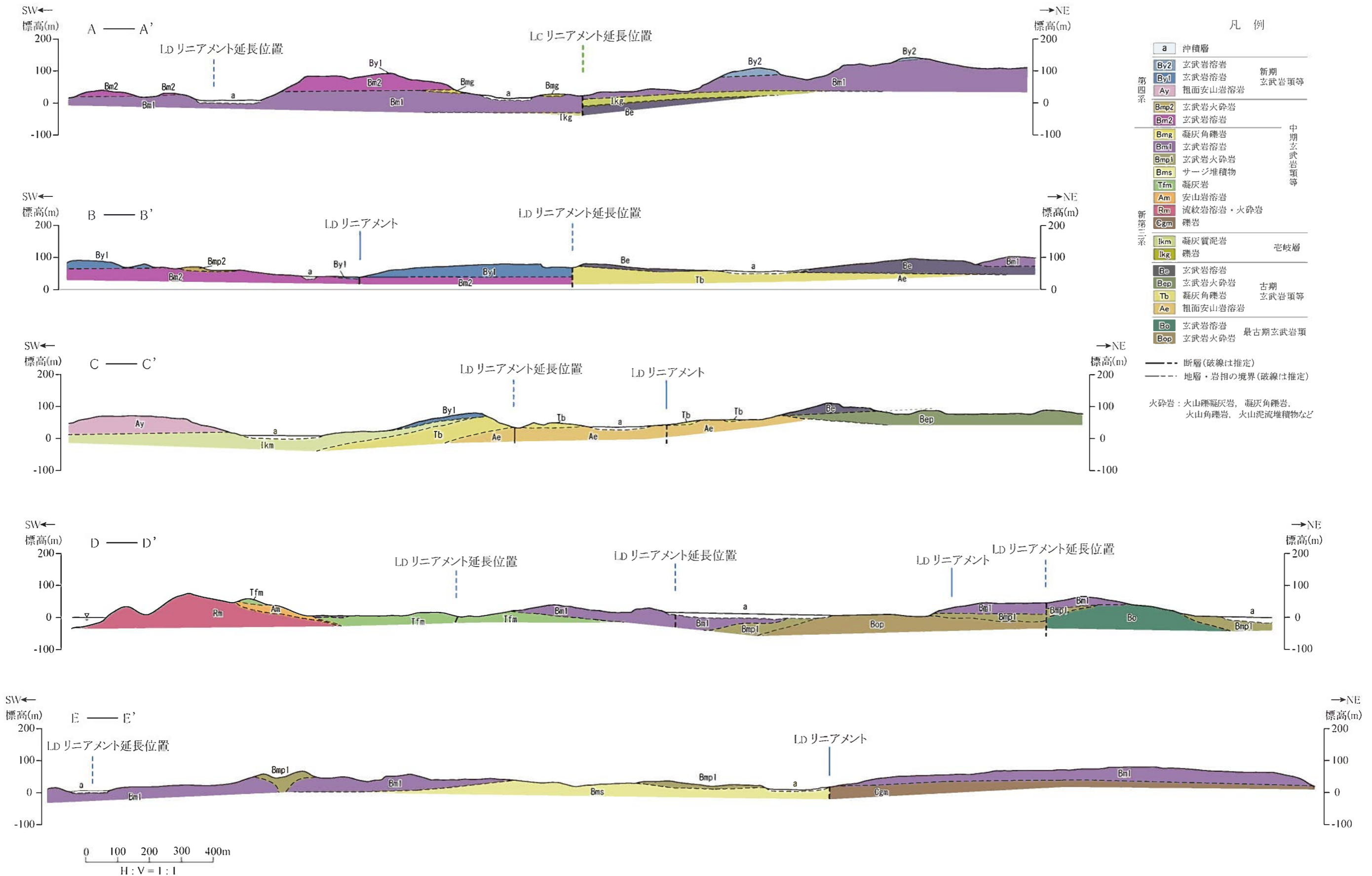
この地図は国土地理院発行の2万5千分の1地形図(湯本・芦辺・郷ノ浦・印通寺)を使用したものである。

第1.2-102図 鉾ノ木山リニアメント周辺の空中写真判読図

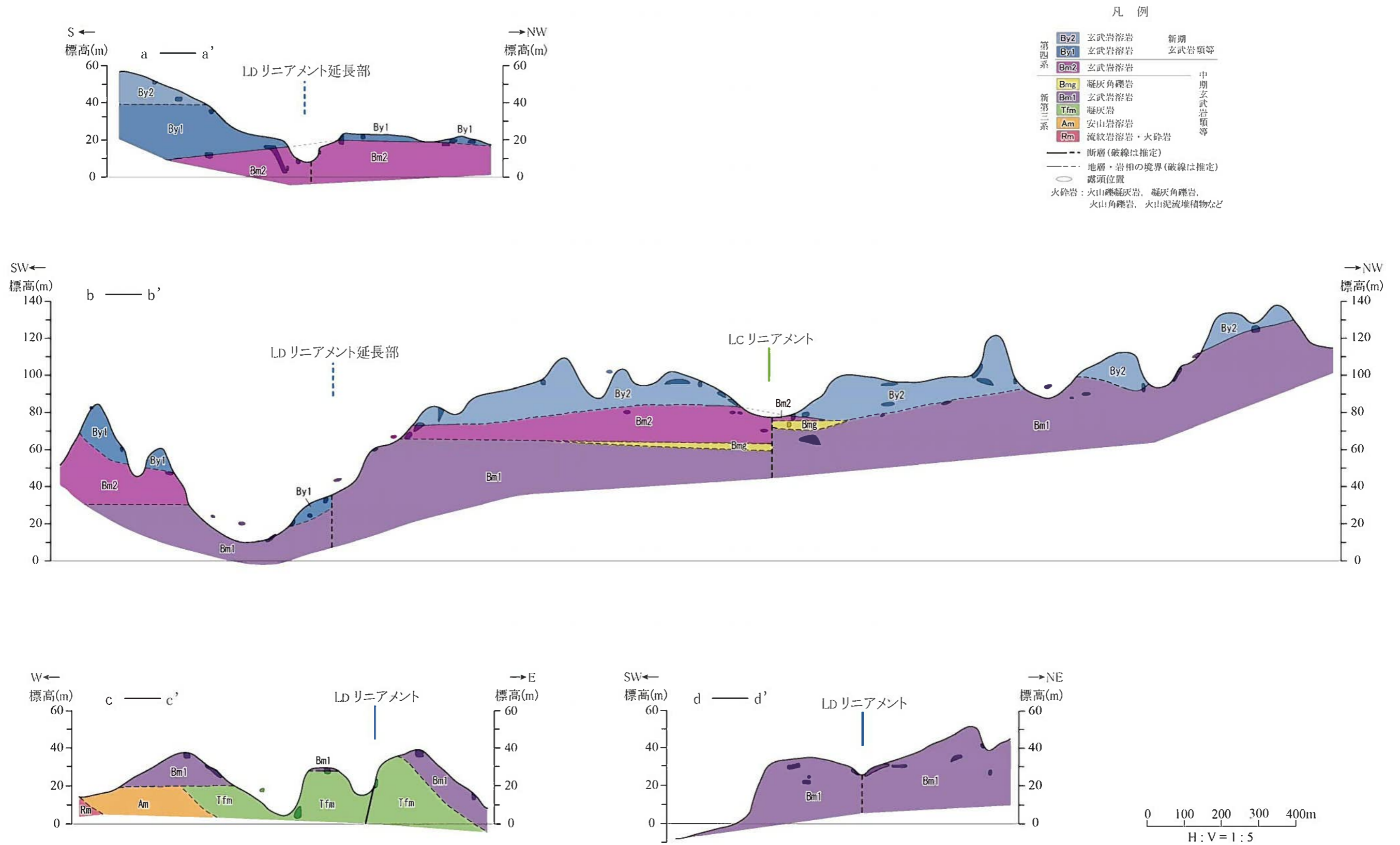


この地図は国土院発行の2万5千分の1地形図(湯本・芦辺・郷ノ浦・印通寺)を使用したものである。

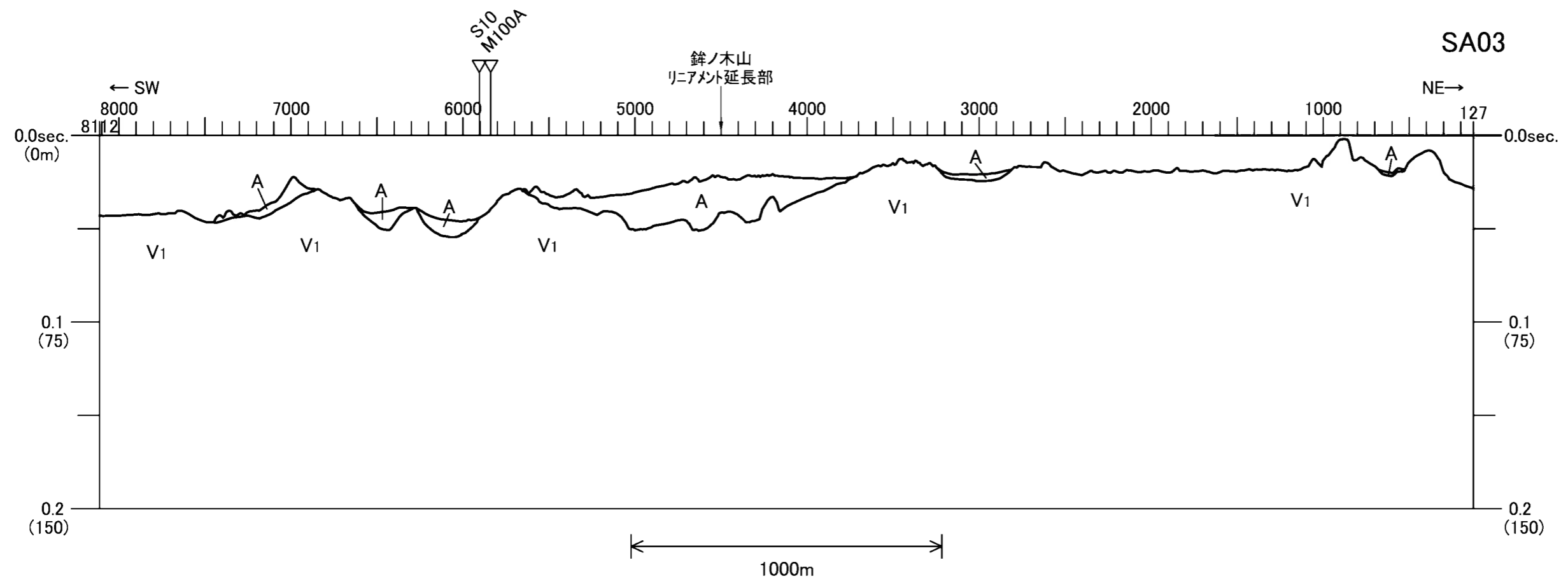
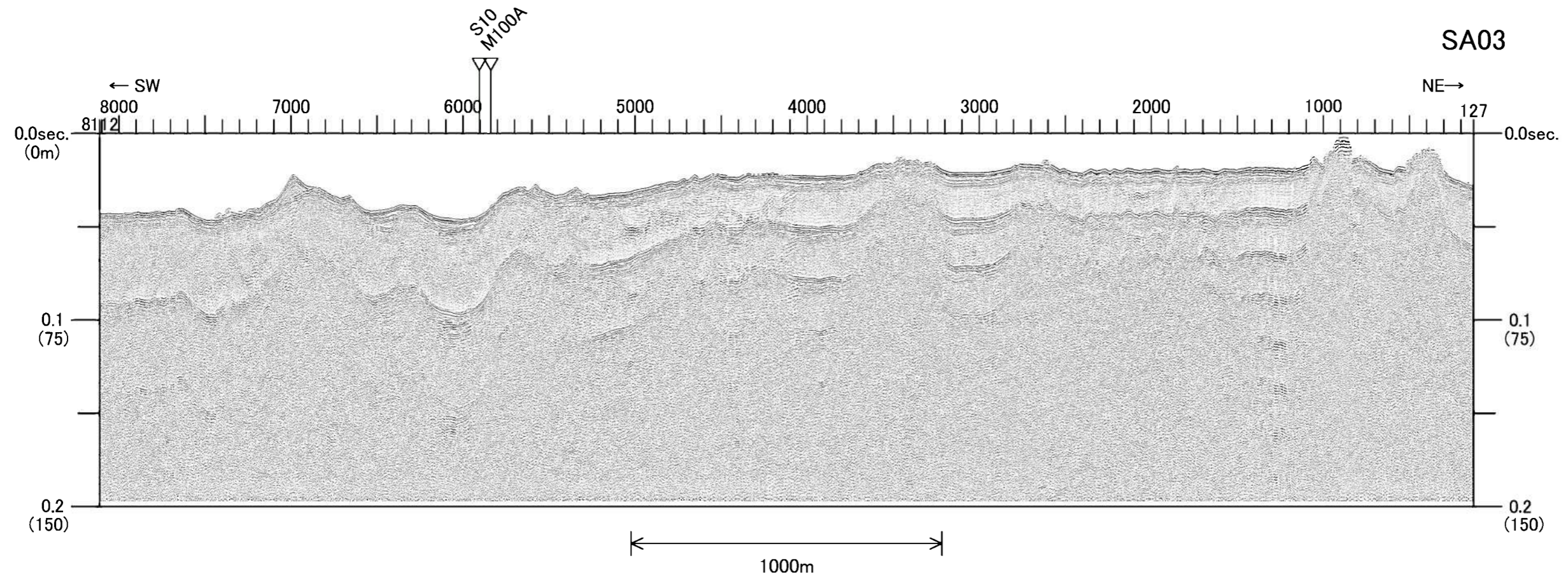
第1.2-103図 銚ノ木山リニアメント周辺の地質図



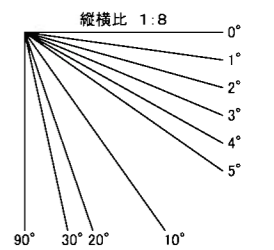
第1.2-104図(1) 鉾ノ木山リニアメント周辺の地質断面図(その1)
1.2-500



第1.2-104図(2) 鉾ノ木山リニアメント周辺の地質断面図(その2)

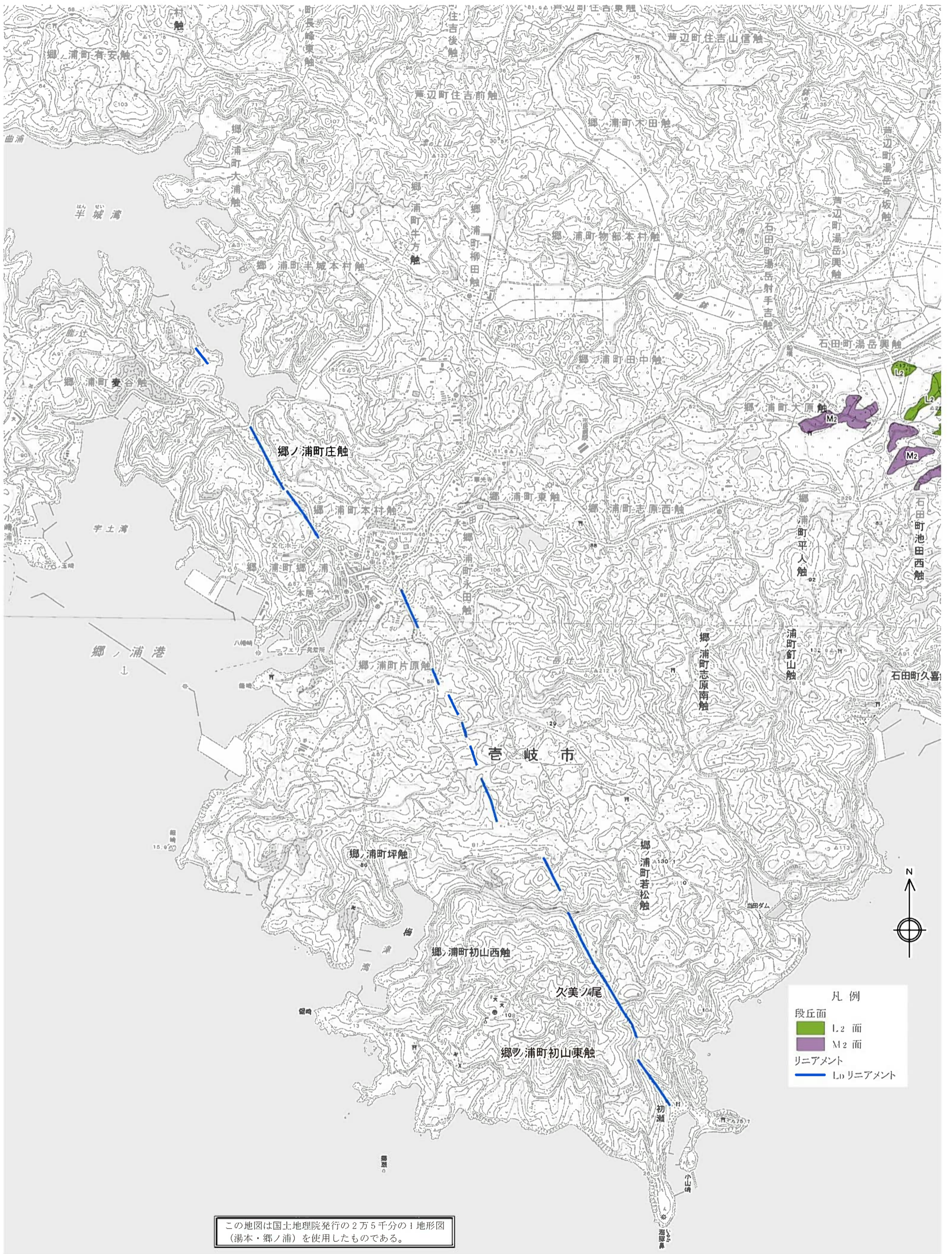


地層名	地質時代
A層	完新世
B ₂ 層	更新世後期～中期
B ₁ 層	更新世中期～前期
C ₁₋₁ 層	更新世前期～鮮新世
C ₁₋₂ 層	鮮新世～中新世
C ₃ 層	中新世～始新世
V ₁ 層	更新世～鮮新世
V ₂ 層	鮮新世～中新世
G層	中・古生代

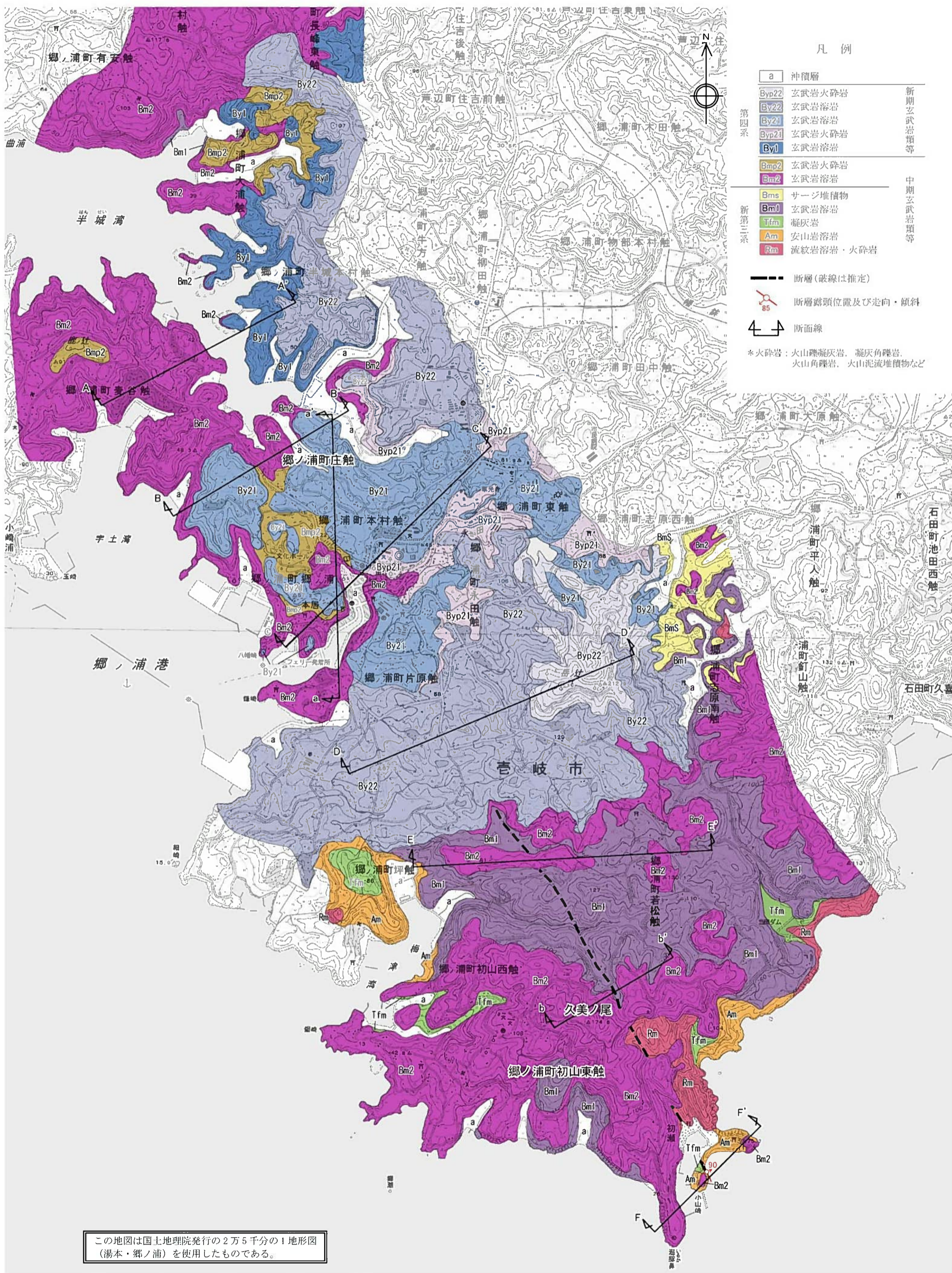


断層
f
地層境界

第1.2-105図 銚ノ木山リニアメント延長部の音波探査記録・海底地質断面図 (SA03測線)



第1.2-106図 岳ノ辻西リニアメント周辺の空中写真判読図



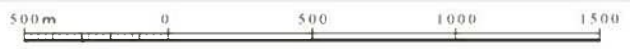
凡例

a	沖積層	
Byp22	玄武岩火砕岩	新期玄武岩類等
By22	玄武岩溶岩	
By21	玄武岩溶岩	
Byp21	玄武岩火砕岩	
By1	玄武岩溶岩	
Bmp2	玄武岩火砕岩	中期玄武岩類等
Bm2	玄武岩溶岩	
Bms	サージ堆積物	
Bm1	玄武岩溶岩	
Tfm	凝灰岩	
Am	安山岩溶岩	
Rm	流紋岩溶岩・火砕岩	

--- 断層(破線は推定)
 断層露頭位置及び走向・傾斜
 断面線

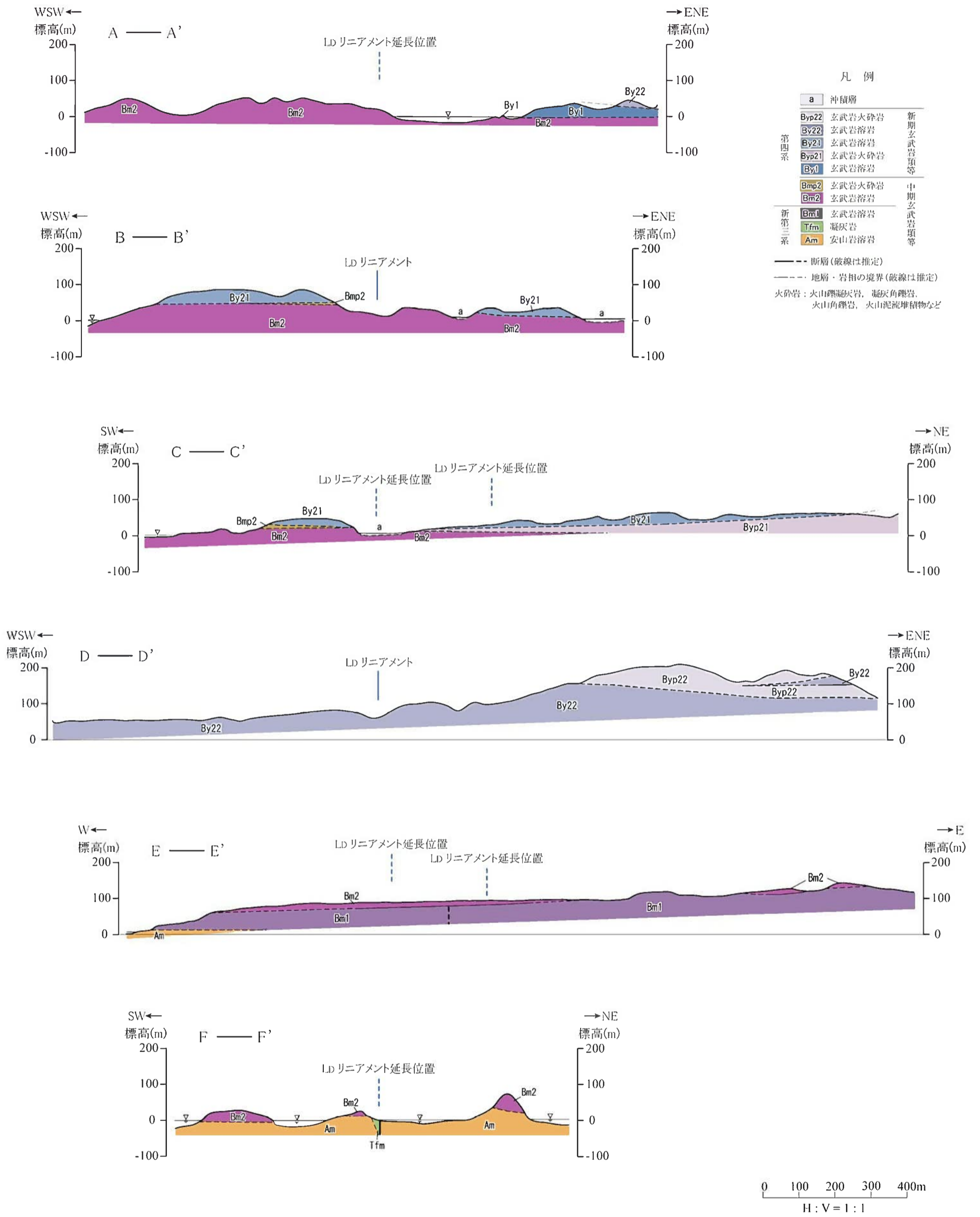
* 火砕岩: 火山礫凝灰岩, 凝灰角礫岩, 火山角礫岩, 火山泥流堆積物など

この地図は国土地理院発行の2万5千分の1地形図(湯本・郷ノ浦)を使用したものである。

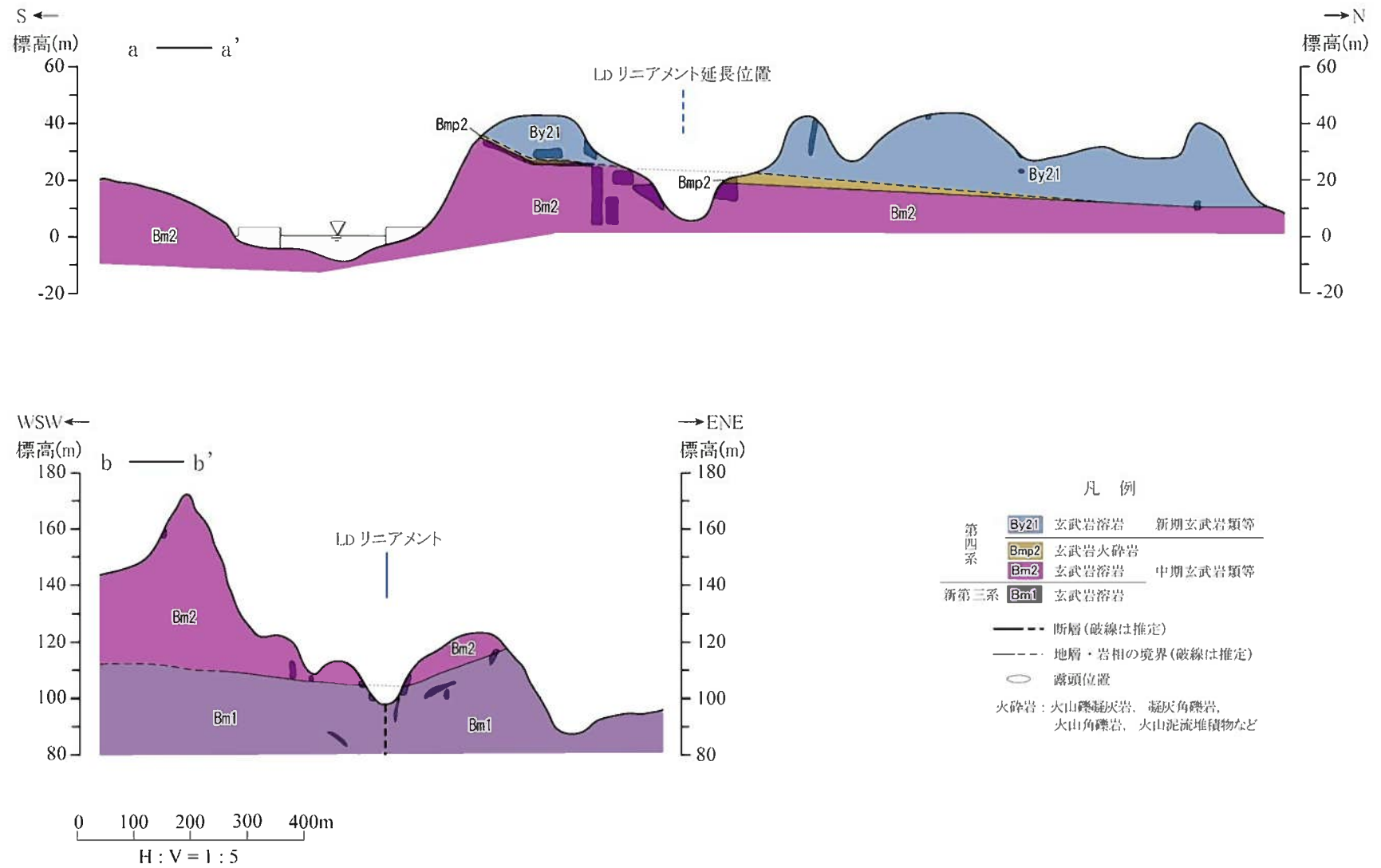


1.2-504

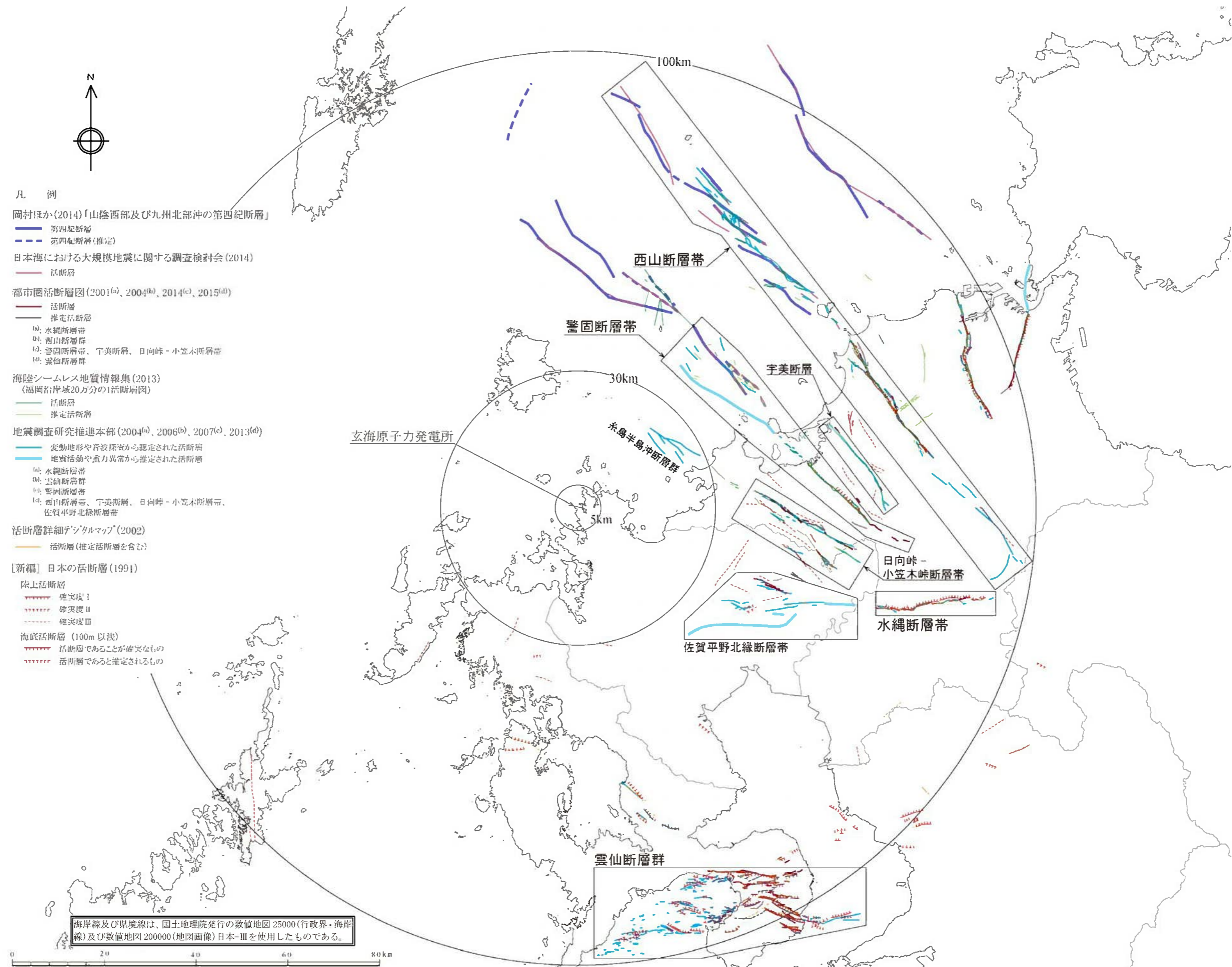
第1.2-107図 岳ノ辻西リニアメント周辺の地質図



第1.2-108図(1) 岳ノ辻西リニアメント周辺の地質断面図(その1)



第1.2-108図(2) 岳ノ辻西リニアメント周辺の地質断面図(その2)



第1.2-109図 半径約30km以遠の活断層分布図